

垂井町  
「第6次総合計画」策定に係るアンケート

調査結果報告書

平成 29 年 3 月

垂井町



# 目次

• • 調査の概要 • •	1
I. 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査期間	1
4. 調査票の回収状況	2
5. 報告書の見方	2
• • 町民アンケート • •	3
I. 回答者の属性	3
1. 性別	3
2. 年代	3
3. 職業	4
4. 勤務先・通学先	4
5. 町内での居住年数	5
6. 居住地区	5
II. 調査結果	6
1. 町の印象と定住意向などについて	6
1) 町の印象	6
2) 定住意向	12
3) 移りたいと思う理由	17
4) 垂井町の満足度	20
5) 垂井町の重要度	32
6) 満足度と重要度の評価	35
2. まちの将来像について	37
1) 必要な取り組み	37
2) 将来の垂井町の姿	44
3. 今後の町政運営について	55
1) まちづくりへの関心度	55
2) 関心のある町政情報	57
3) 町政情報の入手媒体	58
4. 地域活動への参画について	59
1) 1年間に参加した地域活動	59
2) 日常生活の意識	68
• • 高校生アンケート • •	71
I. 回答者の属性	71
1. ご自身について	71
1) 性別	71

2) 住まい.....	71
<b>II. 調査結果.....</b>	<b>72</b>
1. 町の印象やイメージなど.....	72
1) 町の印象.....	72
2) 町の魅力.....	73
3) 定住意向.....	74
4) 将来の垂井町に感じる不満.....	75
5) 町のイメージ.....	76
2. 垂井町の将来のまちづくりについて.....	78
1) 将来のまちづくりについて.....	78
••中学生アンケート••.....	79
<b>I. 回答者の属性.....</b>	<b>79</b>
1. ご自身について.....	79
1) 性別.....	79
<b>II. 調査結果.....</b>	<b>80</b>
1. 将来の定住意向と不満.....	80
1) 定住意向.....	80
2) 住み続けたい理由.....	81
3) 町に戻りたくない理由.....	82
4) 将来の垂井町に感じる不満.....	83
2. 垂井町の将来のまちづくりについて.....	84
1) 将来のまちづくりについて.....	84
••保護者アンケート••.....	85
<b>I. 回答者の属性.....</b>	<b>85</b>
1. ご家庭の状況について.....	85
1) 性別.....	85
2) 年代.....	85
3) 職業.....	86
4) 世帯構成.....	86
5) お子さんの人数.....	87
6) 町内での居住年数.....	87
7) 居住地区.....	88
<b>II. 調査結果.....</b>	<b>89</b>
1. 町の印象と定住意向などについて.....	89
1) 町の印象.....	89
2) 定住意向.....	90
3) 移りたいと思う理由.....	90
2. 垂井町での子育て環境について.....	91
1) 家庭をとりまく環境.....	91
2) 子育ての満足・不満.....	92

3) 力を入れるべきこと .....	93
3. 子どもの進路について .....	94
1) 子どもの進路 .....	94
2) 子どもの将来について .....	94
3) 子どもの将来の居住場所 .....	95
• • 正職員アンケート • • .....	97
I. 回答者の属性 .....	97
1. ご自身について .....	97
1) 性別 .....	97
2) 年代 .....	97
3) 職級 .....	98
II. 調査結果 .....	99
1. 総合計画の認識と評価 .....	99
1) 日頃の意識 .....	99
2. 第5次総合計画の評価 .....	100
1) 目標の満足度と重要度 .....	100
2) 満足度と重要度の評価 .....	103
3) 改善すべき点 .....	106
• • 臨時職員アンケート • • .....	107
I. 回答者の属性 .....	107
1. ご自身について .....	107
1) 性別 .....	107
2) 年代 .....	107
3) 勤続年数 .....	108
II. 調査結果 .....	109
1. 総合計画の認識と評価 .....	109
1) 総合計画の認知 .....	109
2. 町の印象について .....	110
1) 取組みの満足度・重要度 .....	110
2) 満足度と重要度の評価 .....	112
3) 将来の姿 .....	114
• • 資 料 • • .....	115
I. 調査票 .....	115
1. 町民アンケート .....	115
2. 高校生アンケート .....	127
3. 中学生アンケート .....	131
4. 保護者アンケート .....	135
5. 正職員アンケート .....	141
6. 臨時職員アンケート .....	147



・ ・ 調査の概要 ・ ・

---

---



# I. 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、垂井町にお住まいの方または垂井町に通勤・通学されている方々のまちづくりに対する意識や地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きし、計画を策定するための基礎資料として活用することを目的として実施しました。

## 2. 調査対象

調査対象	対象者	対象者数	標本抽出方法	調査方法
①町民	町に在住の18歳以上の方	3,000人	単純無作為抽出	郵送配布 郵送回収
②高校生	不破高校 3年生	82人	全数調査	学校配布、 回収
③中学生	不破中学校 3年生 北中学校 3年生	302人	全数調査	学校配布、 回収
④保護者	不破中学3年生、北中学3年生 の保護者	302人	全数調査	学校配布、 回収
⑤正職員	町の正職員	190人	全数調査	職場配布、 回収
⑥臨時職員	町の一般職の臨時職員	207人	全数調査	職場配布、 回収

## 3. 調査期間

### ①町民アンケート調査

平成28年11月12日から11月28日

### ②高校生アンケート

平成28年11月17日から12月1日

### ③中学生アンケート

平成28年11月17日から12月5日

### ④保護者アンケート

平成28年11月17日から12月5日

### ⑤正職員アンケート

平成28年11月14日から11月28日

### ⑥臨時職員アンケート

平成28年11月14日から11月28日

## 4. 調査票の回収状況

---

調査対象	対象者数	回収数 回収率	有効回収数 有効回収率
①町民	3,000	1,324 件 44.1%	1,324 件 44.1%
②高校生	82	73 件 89.0%	73 件 89.0%
③中学生	302	278 件 92.1%	278 件 92.1%
④保護者	302	206 件 68.2%	206 件 68.2%
⑤正職員	190	190 件 100%	190 件 100%
⑥臨時職員	207	207 件 100%	207 件 100%

## 5. 報告書の見方

---

- ・グラフ・表中の「n」はアンケートの有効回収数を示しています。
- ・比率はすべて百分率（%）で表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。従って、合計が100.0%にならない場合もあります。
- ・複数回答の場合、回答の合計比率が100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ・表として示したもののうち、無回答の回答数が0の場合は「無回答」の表示を省略している場合があります。また、選択肢の文章を簡略化してある場合もあります。

・ ・ 町民アンケート ・ ・

---

---



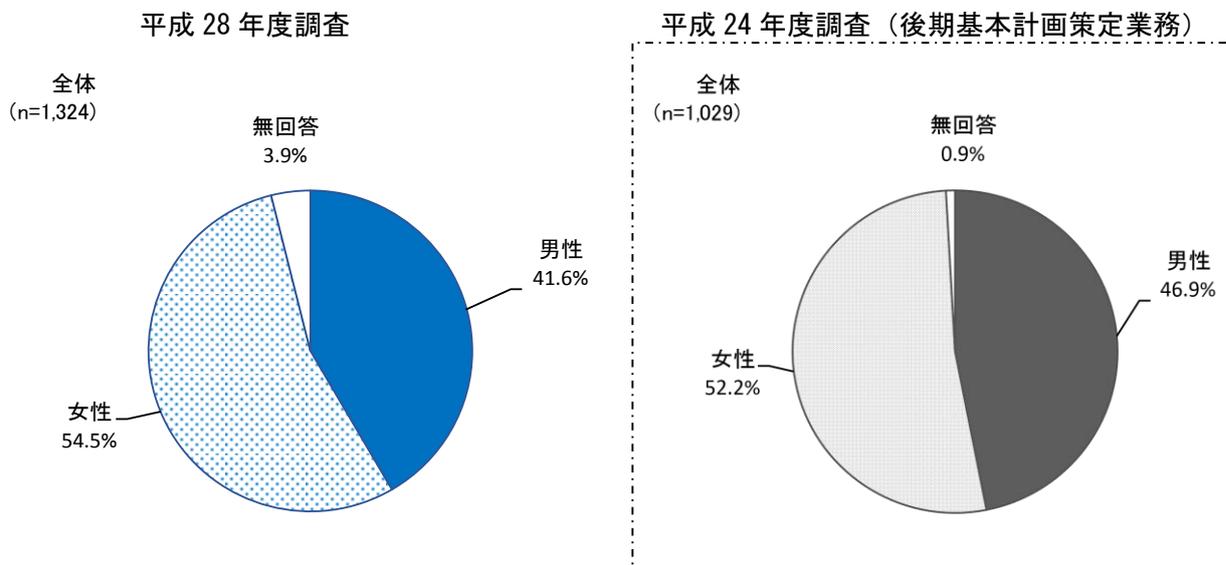
# I. 回答者の属性

## 1. ご自身について

### 1) 性別

- 「男性」が41.6%、「女性」が54.5%

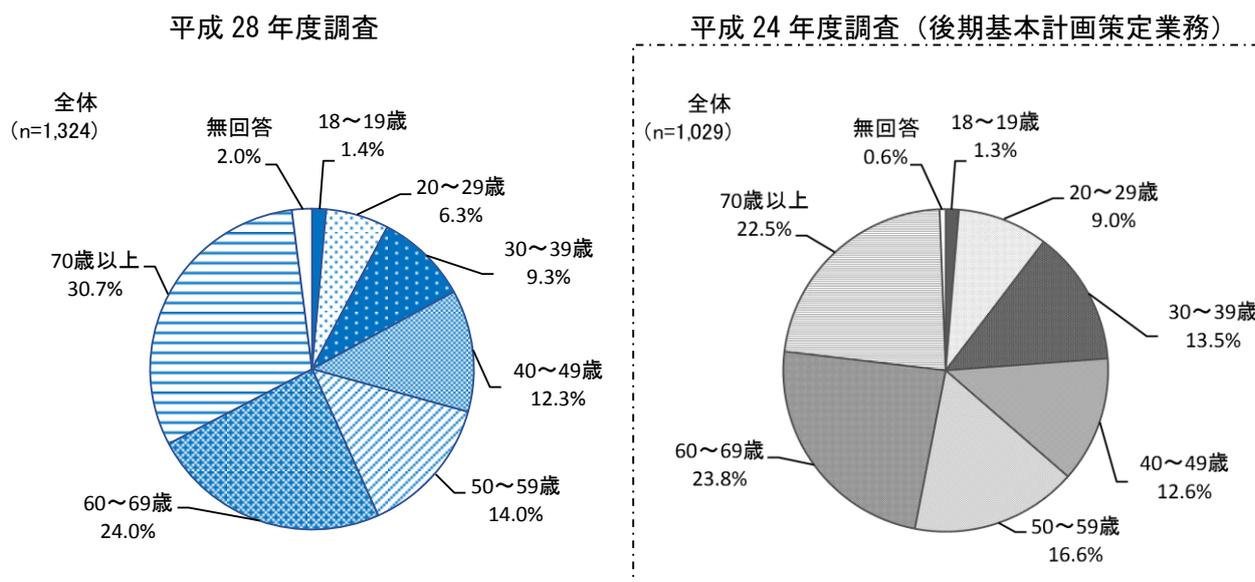
図表 1 性別



### 2) 年代

- 「70歳以上」が30.7%、「60～69歳」が24.0%、「50～59歳」が14.0%など

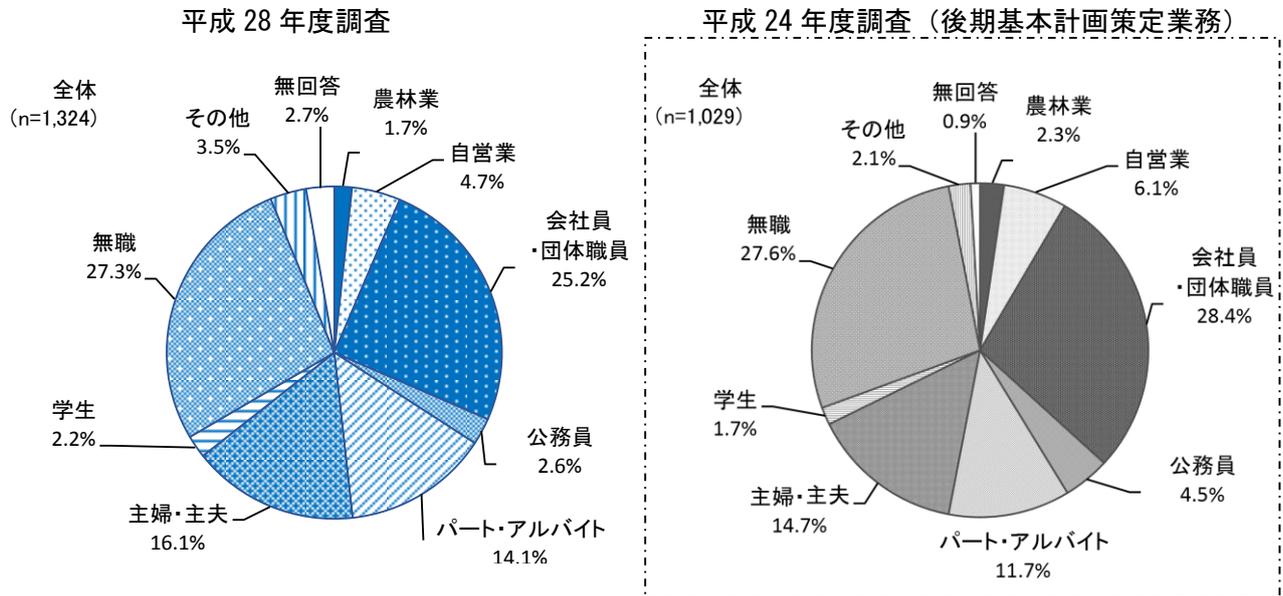
図表 2 年齢



### 3) 職業

- 「無職」が27.3%、「会社員・団体職員」が25.2%、「主婦・主夫」が16.1%など

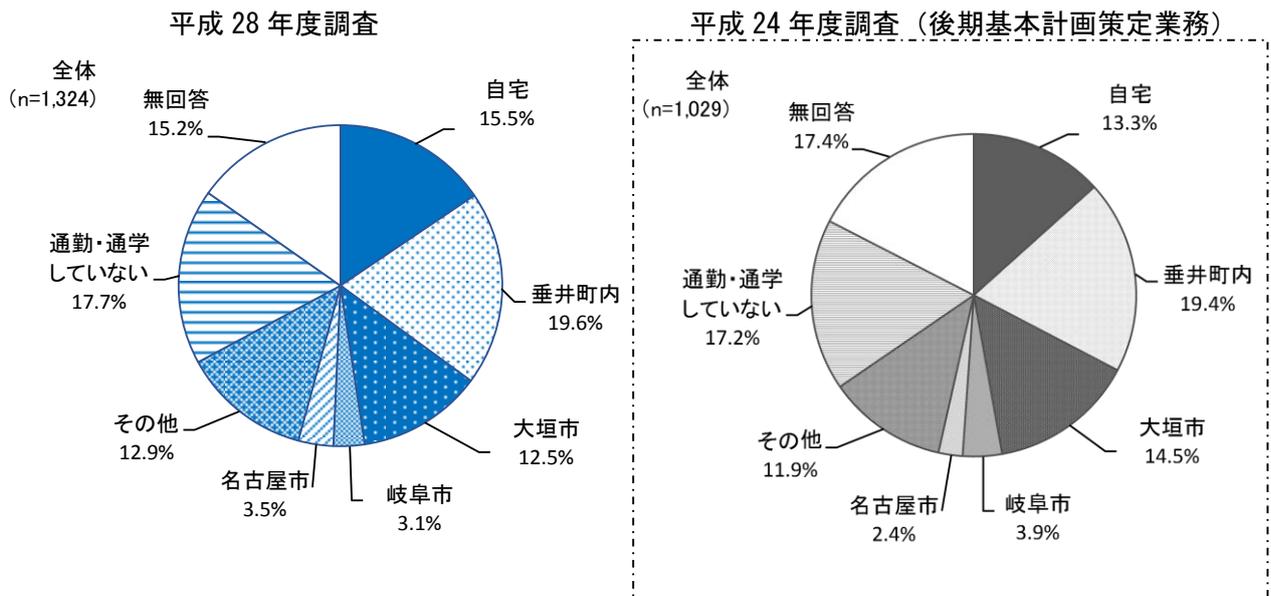
図表 3 職業



### 4) 勤務先・通学先

- 「垂井町内」が19.6%、町外では「大垣市」が12.5%、「通勤・通学していない」が17.7%など

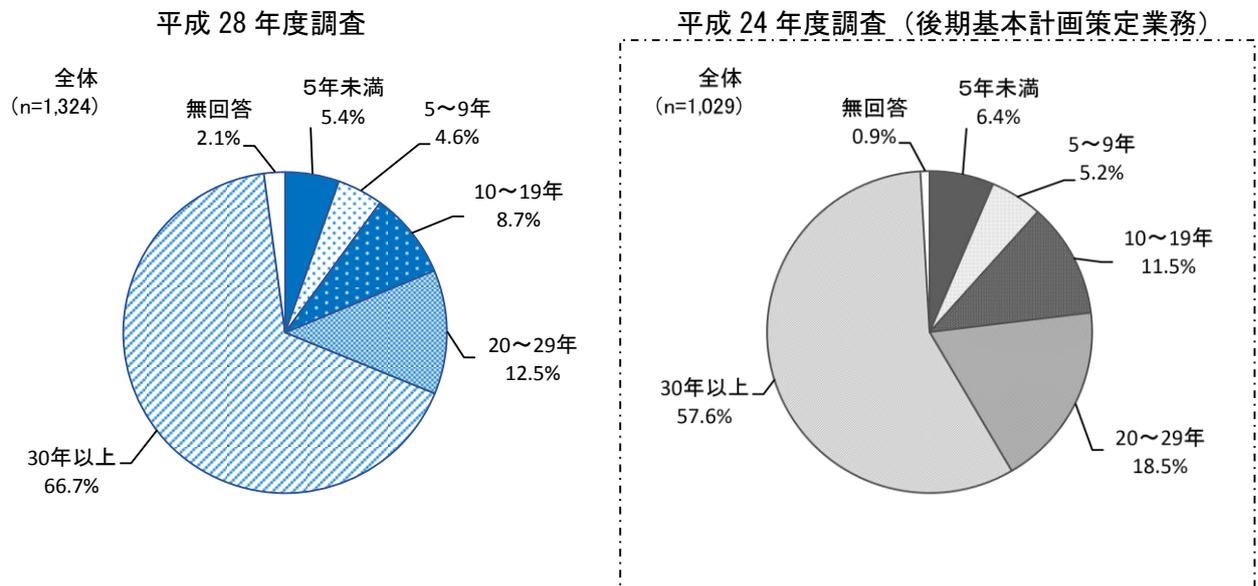
図表 4 勤務先・通学先



## 5) 町内での居住年数

- 「30年以上」が66.7%、「20～29年」が12.5%、「10～19年」が8.7%など

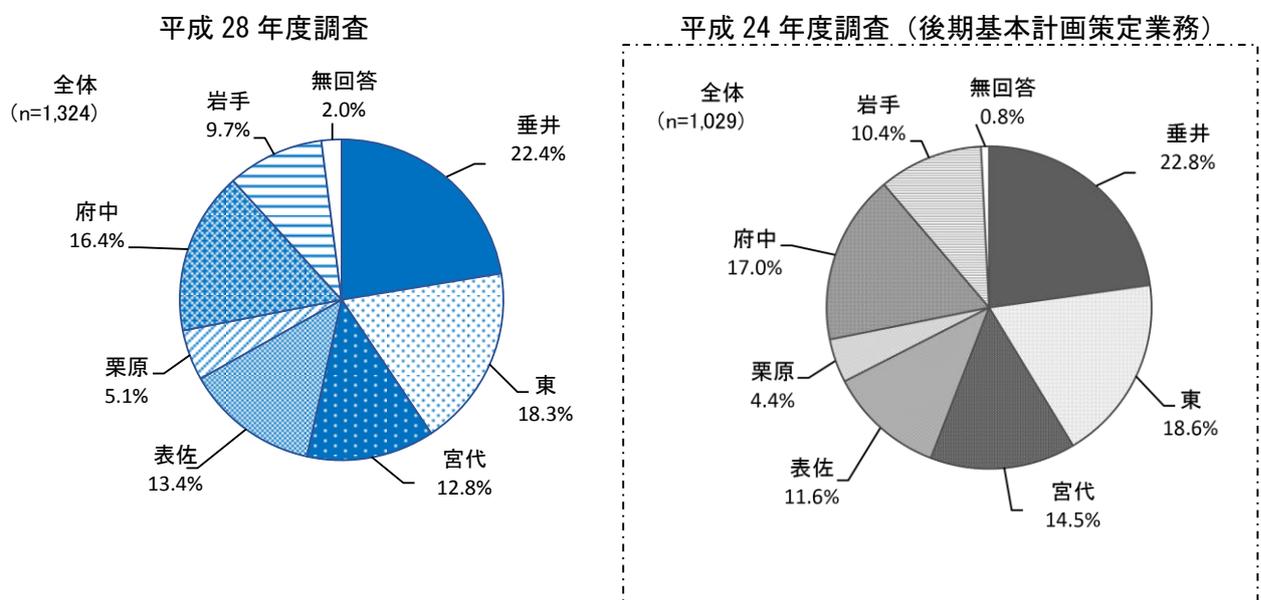
図表 5 町内での居住年数



## 6) 居住地区

- 「垂井」が22.4%、「東」が18.3%、「府中」が16.4%など

図表 6 居住地区



## II. 調査結果

### 1. 町の印象と定住意向などについて

#### 1) 町の印象

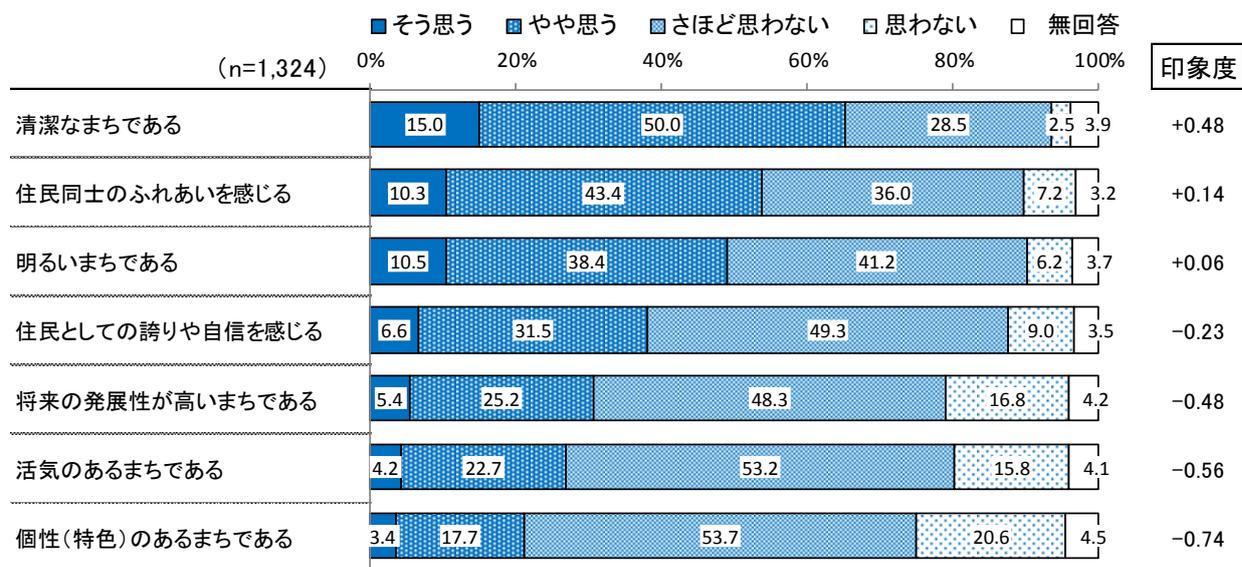
問1 あなたは次のような垂井町の印象についてどのように感じておられますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

垂井町の印象について、[そう思う] を+2点、[やや思う] を+1点、[さほど思わない] を-1点、[思わない] を-2点として項目ごとに印象度（評価点）を算出した。

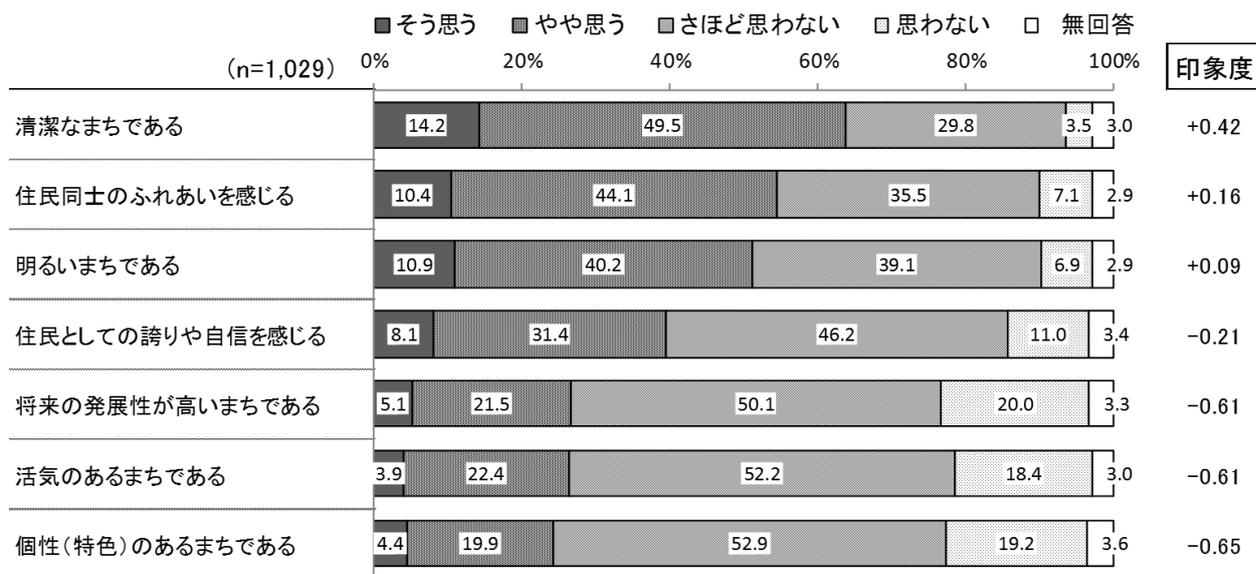
#### □ 垂井町の印象は、“清潔なまち”/“個性（特色）のないまち”など

垂井町の印象度について、「清潔なまちである」が+0.48点で最も高く、「住民同士のふれあいを感じる」(+0.14点)、「明るいまちである」(+0.06点)の順で“清潔で明るいまち”である印象の反面、「個性（特色）のあるまちである」が-0.74点で最も低く、「活気のあるまちである」(-0.56点)、「将来の発展性が高いまちである」(-0.48点)が続いており、“個性と活気のないまち”の印象も持ち合わせている。

図表 7 町の印象（全体）



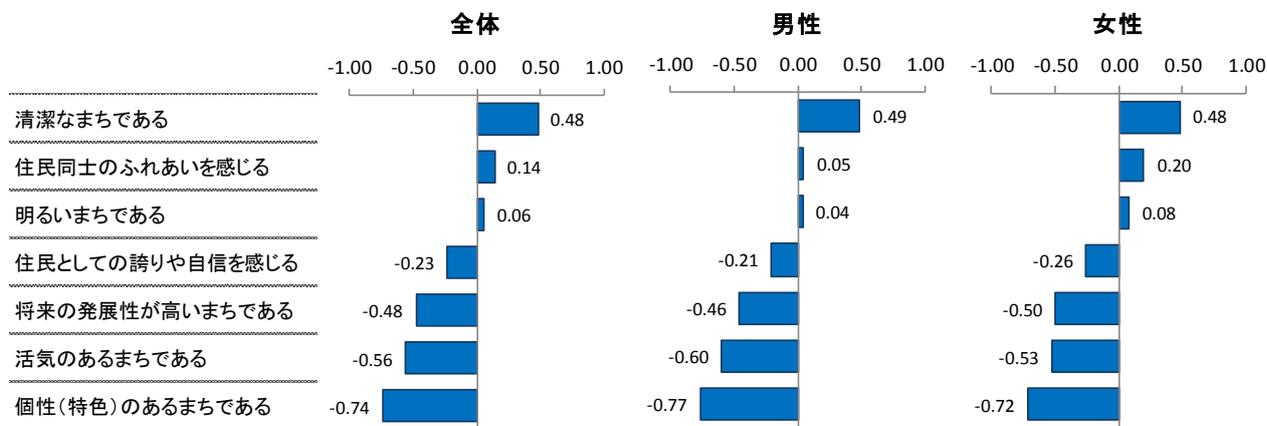
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



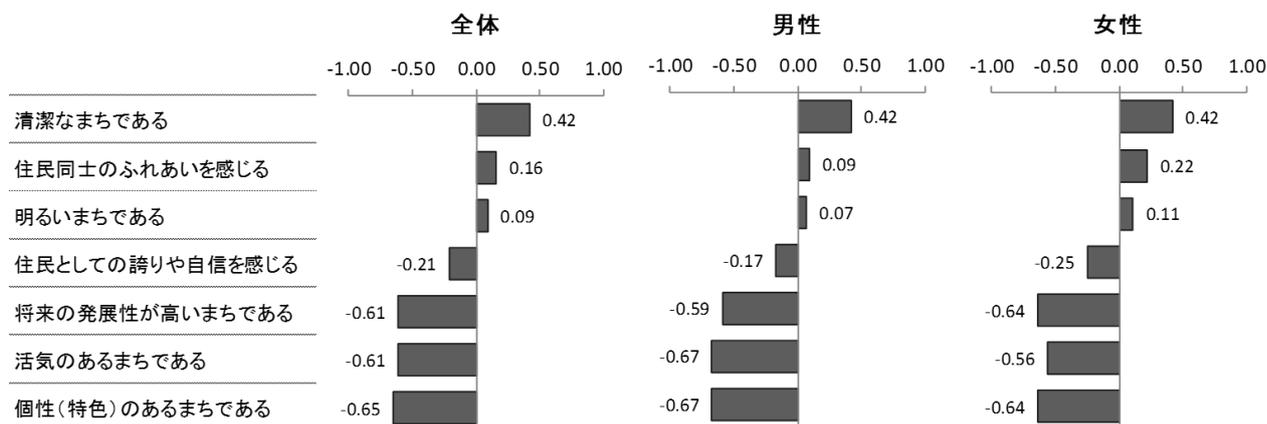
【性別】

性別にみると、性別にかかわらずほぼ同じ傾向を示しているが、「住民同士ふれあいを感じる」で男性（0.05）よりも女性（0.20）の方が0.15ポイント高くなっている。

図表 8 町の印象（性別）



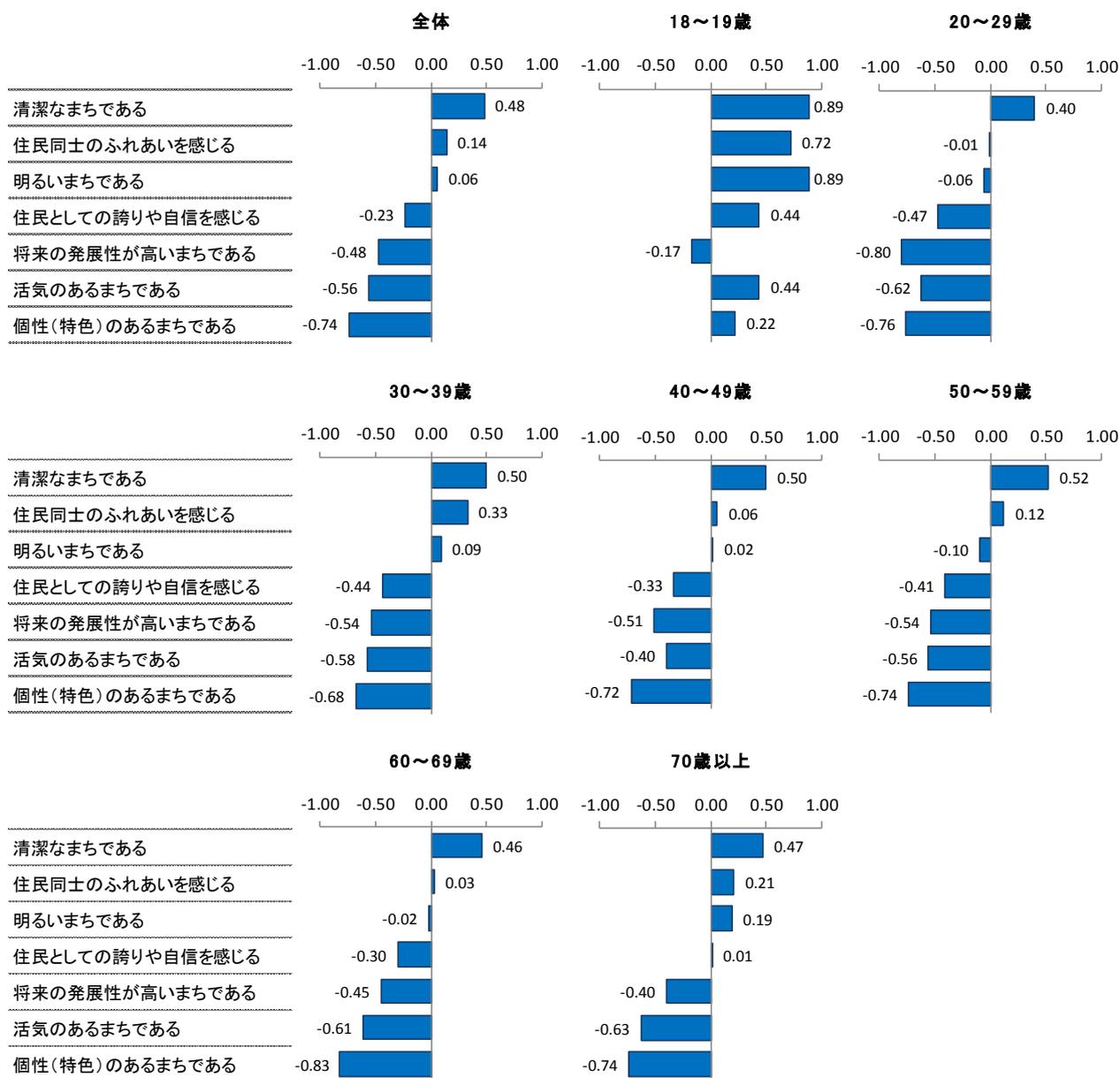
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



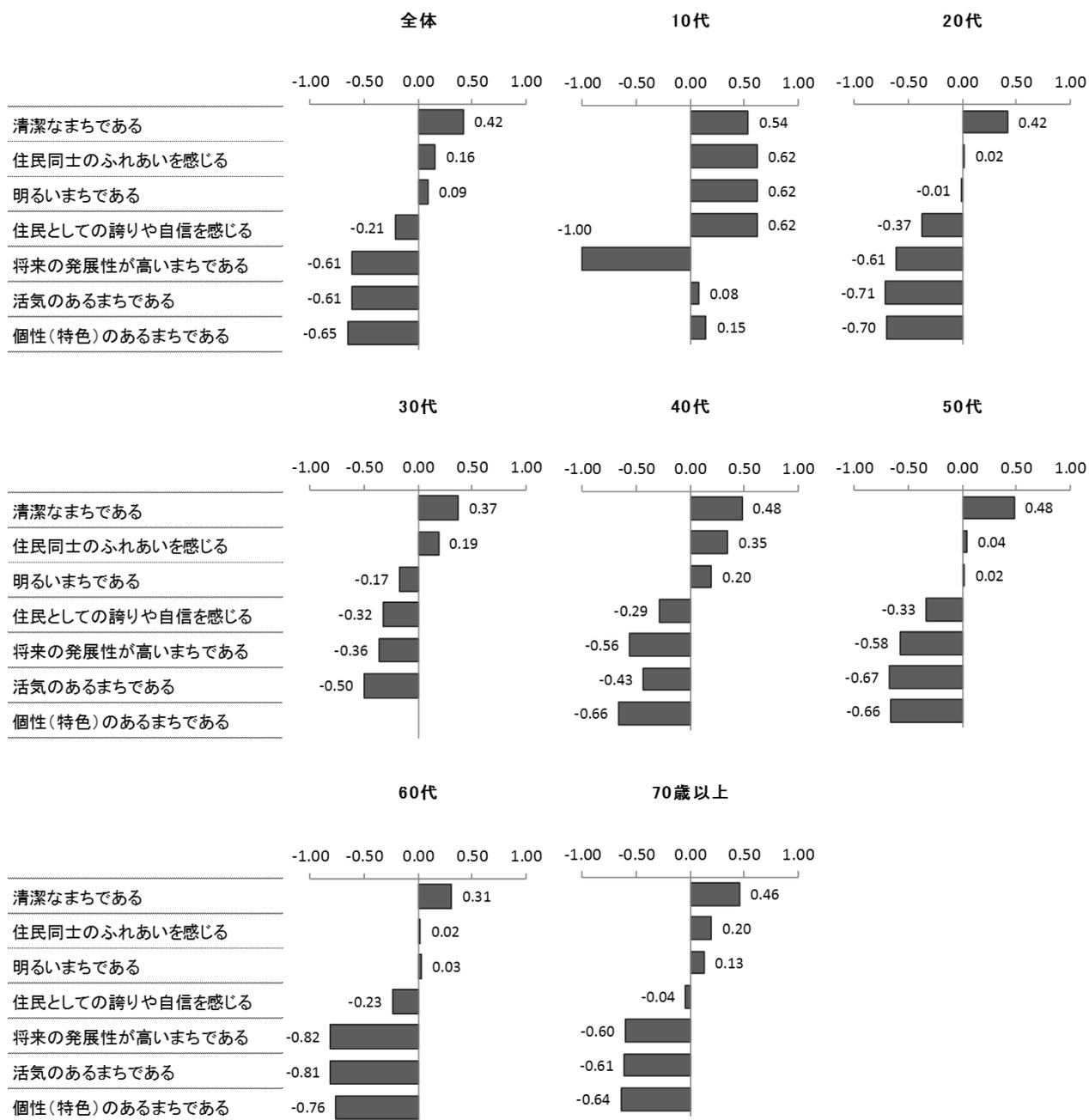
【年齢別】

年齢別にみると、30歳以上ではほぼ同じ傾向を示しているが、20～29歳では「清潔なまちである」以外の項目でマイナスポイントとなっている。

図表 9 町の印象（年齢別）



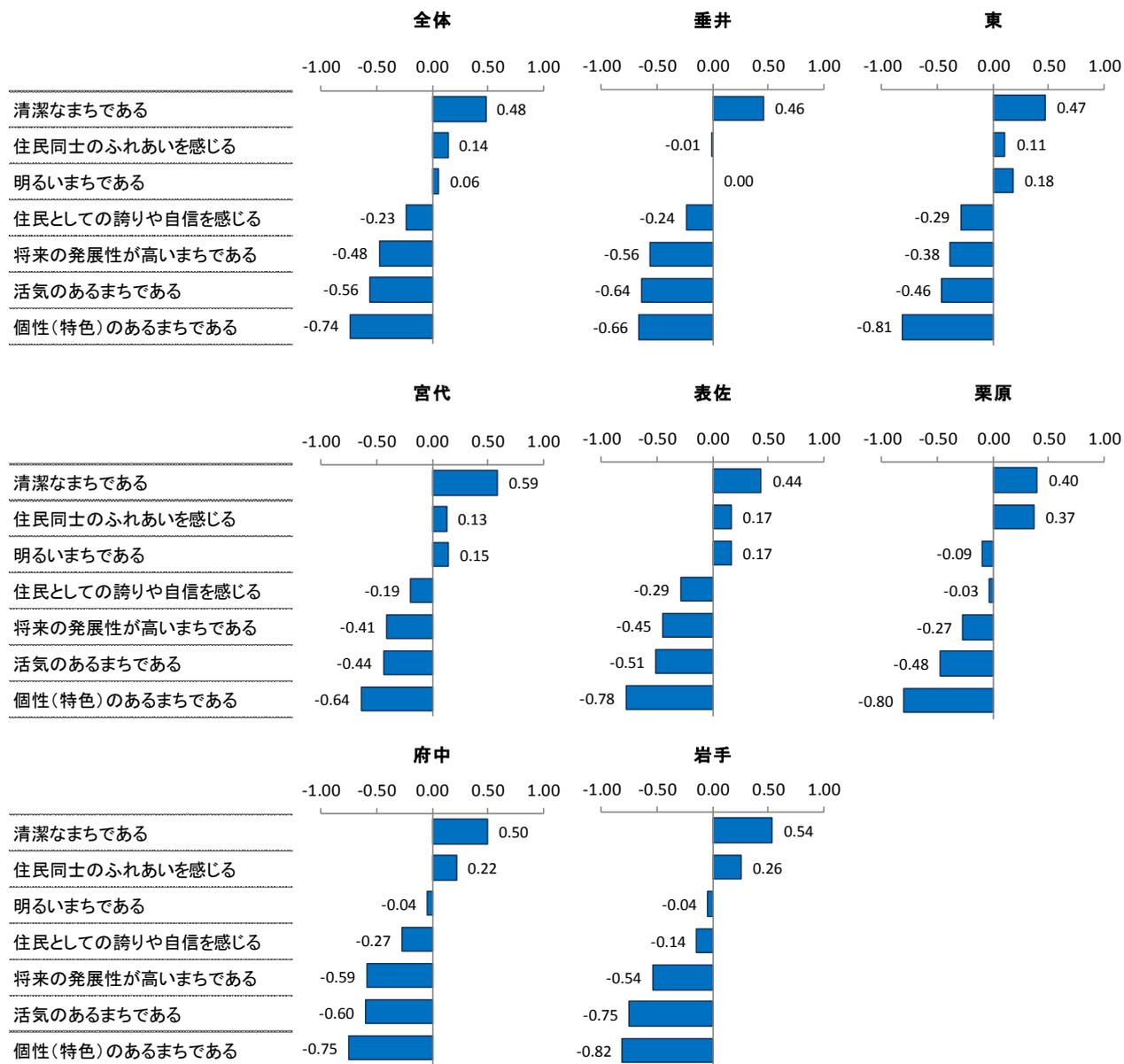
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



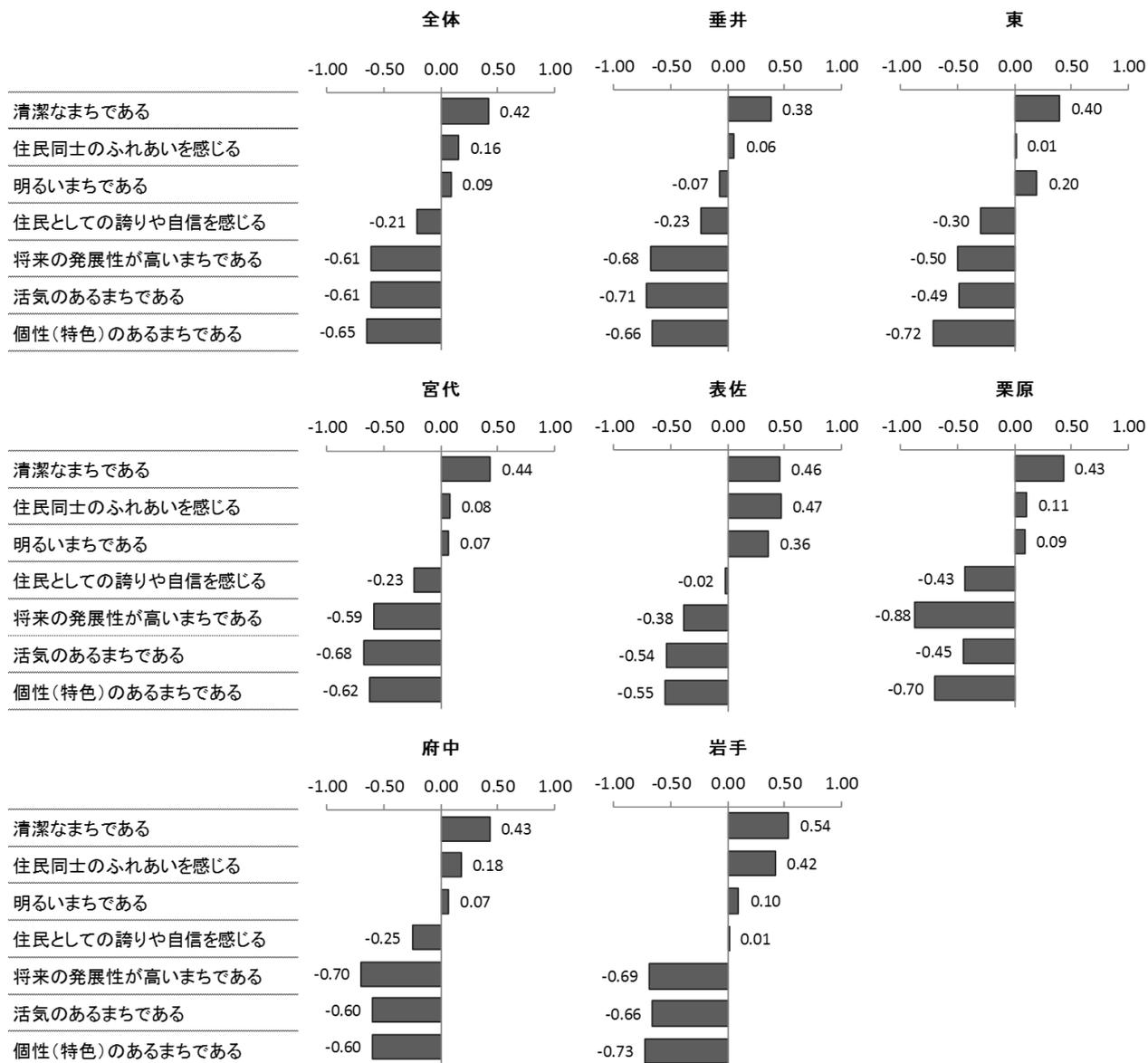
【地区別】

地区別にみると、府中、岩手では「清潔なまちである」、栗原では「住民同士がふれあいを感じる」の印象度が高く、岩手、東、栗原では「活気のあるまちである」の印象度がより低くなっている。

図表 10 町の印象（地区別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



## 2) 定住意向

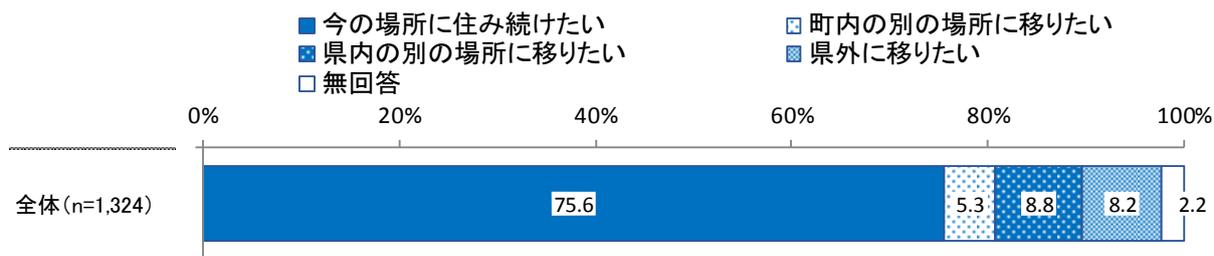
問2 あなたは将来も垂井町に住み続けたいと思われませんか。(〇は1つ)

### □ 垂井町での定住意向は、「今の場所に住み続けたい」が75.6%

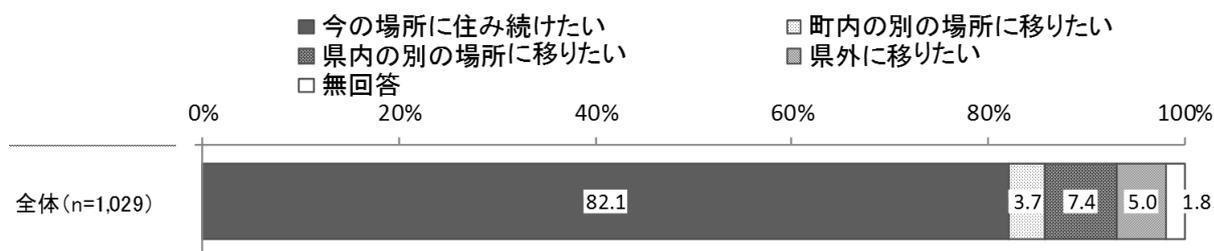
将来的な垂井町での定住意向は「今の場所に住み続けたい」が75.6%で最も高く、「県内の場所に別の移りたい」(8.8%)、「県外に移りたい」(8.2%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「今の場所に住み続けたい」が6.5ポイント低くなっている。

図表 11 定住意向 (全体)



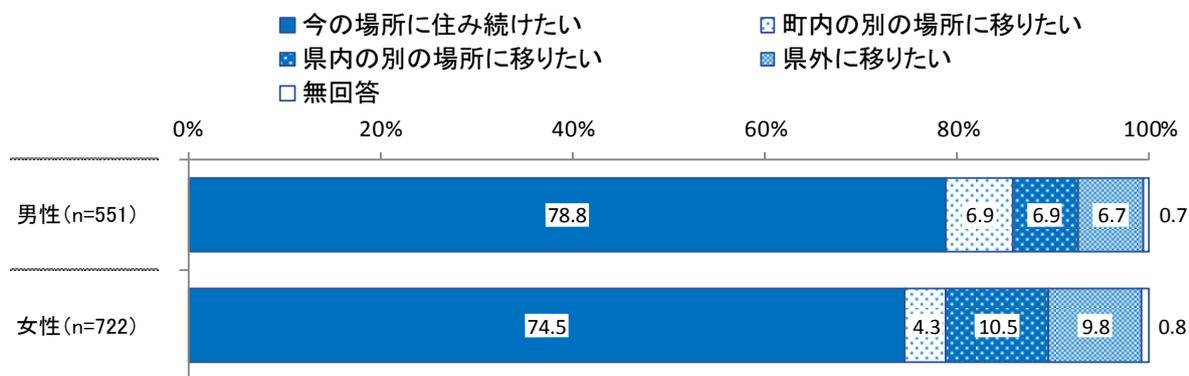
### 平成 24 年度調査 (後期基本計画策定業務)



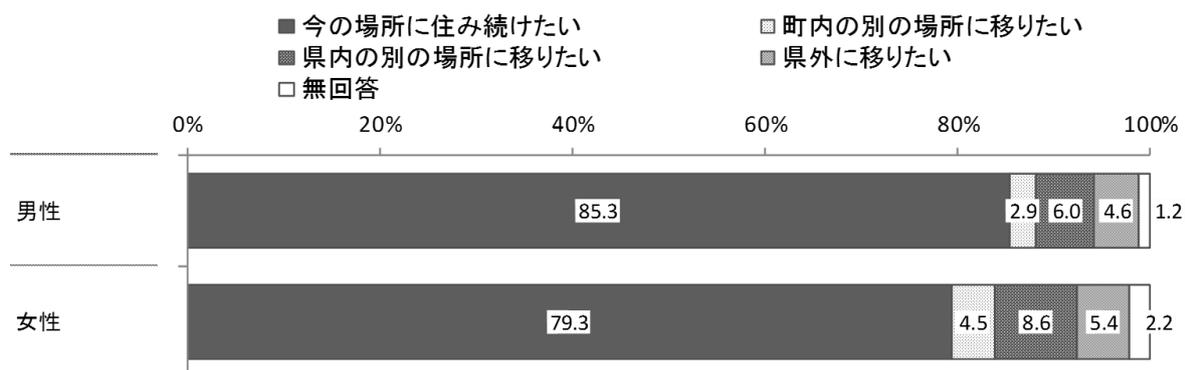
【性別】

性別にみると、「今の場所に住み続けたい」で男性（78.8%）が女性（74.5%）よりも4.3ポイント多くなっている。また、垂井町以外（「県内の別の場所に移りたい」＋「県外に移りたい」）に移りたいでは、女性が（20.3%）男性（13.6%）よりも6.7ポイント多くなっている。

図表 12 定住意向（性別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）

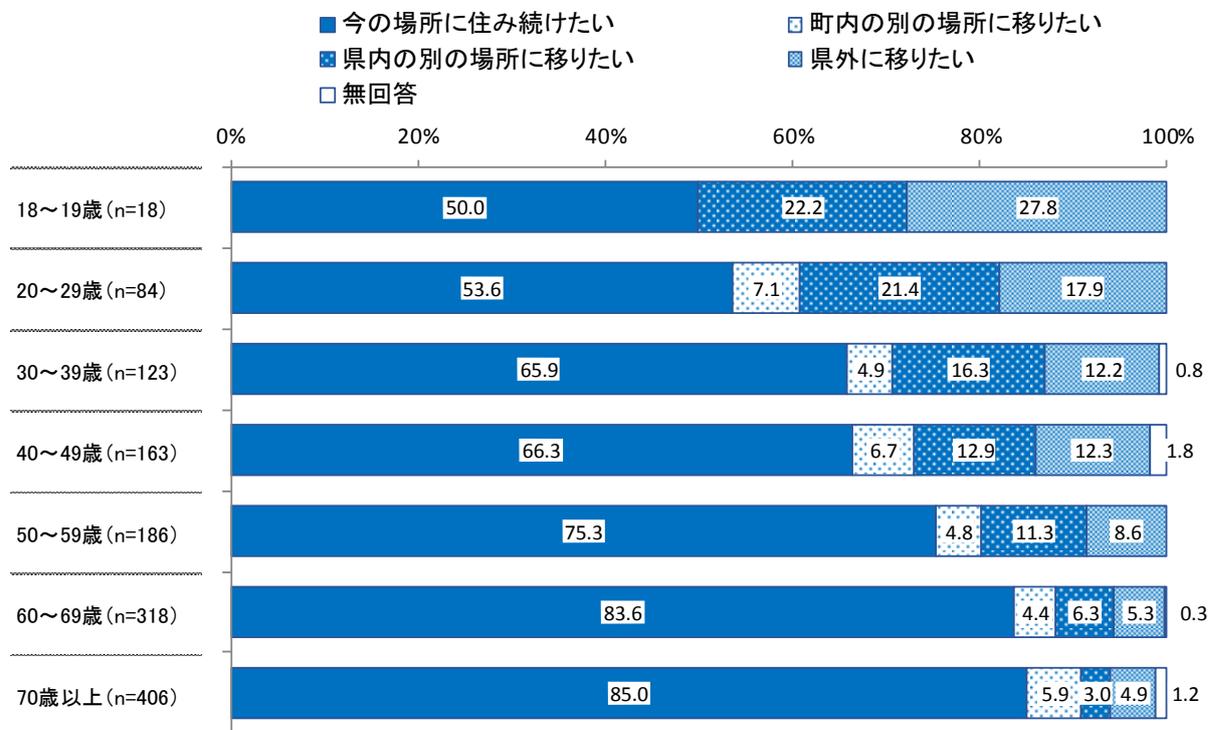


【年齢別】

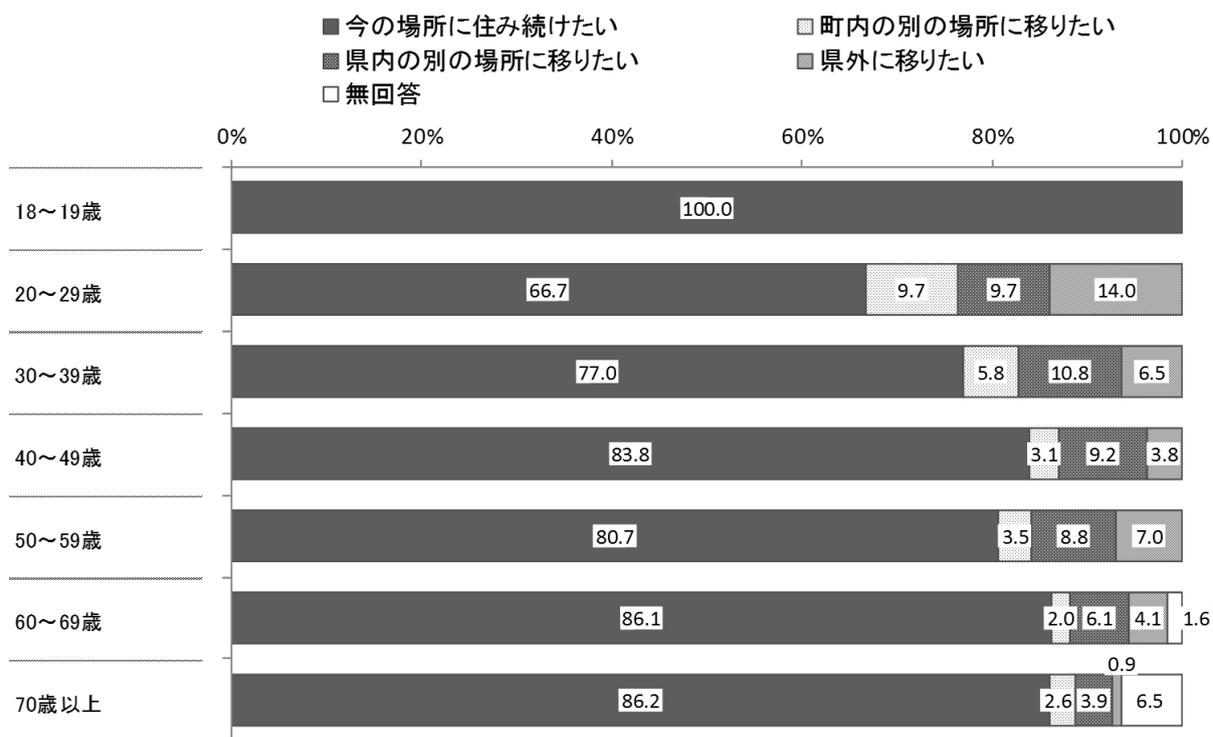
年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「今の場所に住み続けたい」割合が高くなる傾向にあり、70歳以上では85.0%となっている。

前回調査と比較すると、各年代ともに「今の場所に住み続けたい」が低くなっている。

図表 13 定住意向（年齢別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）

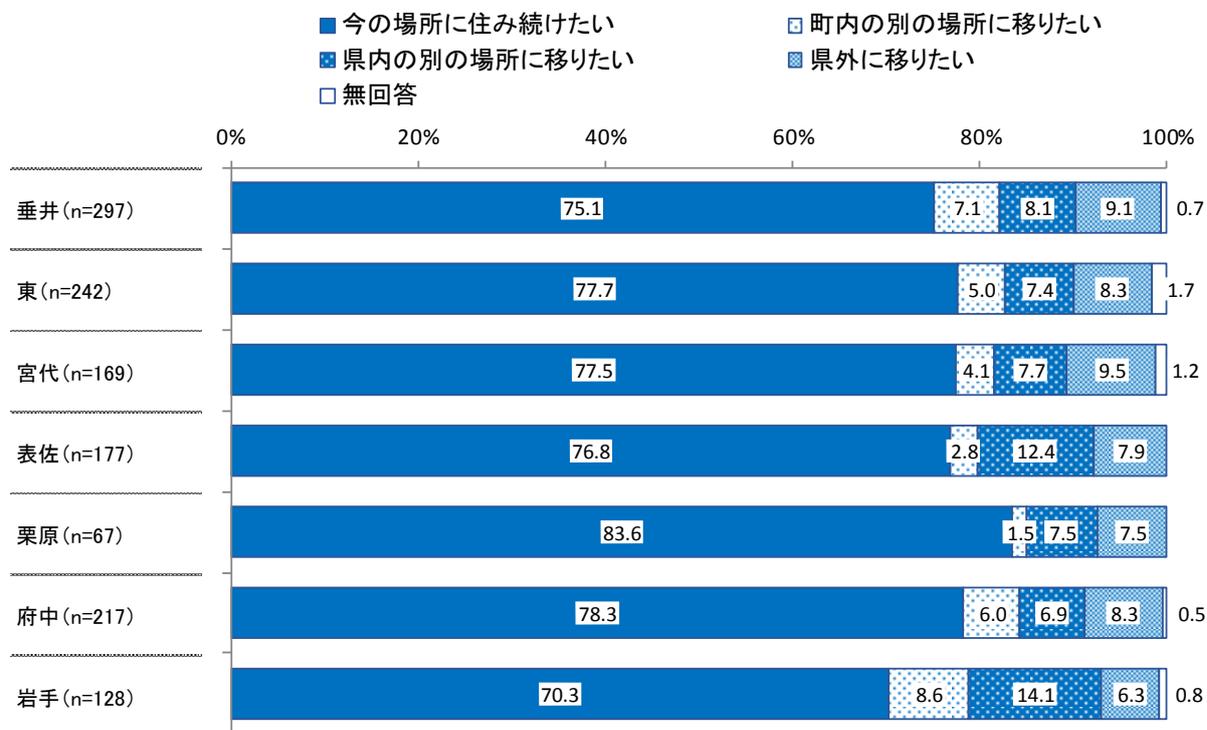


【地区別】

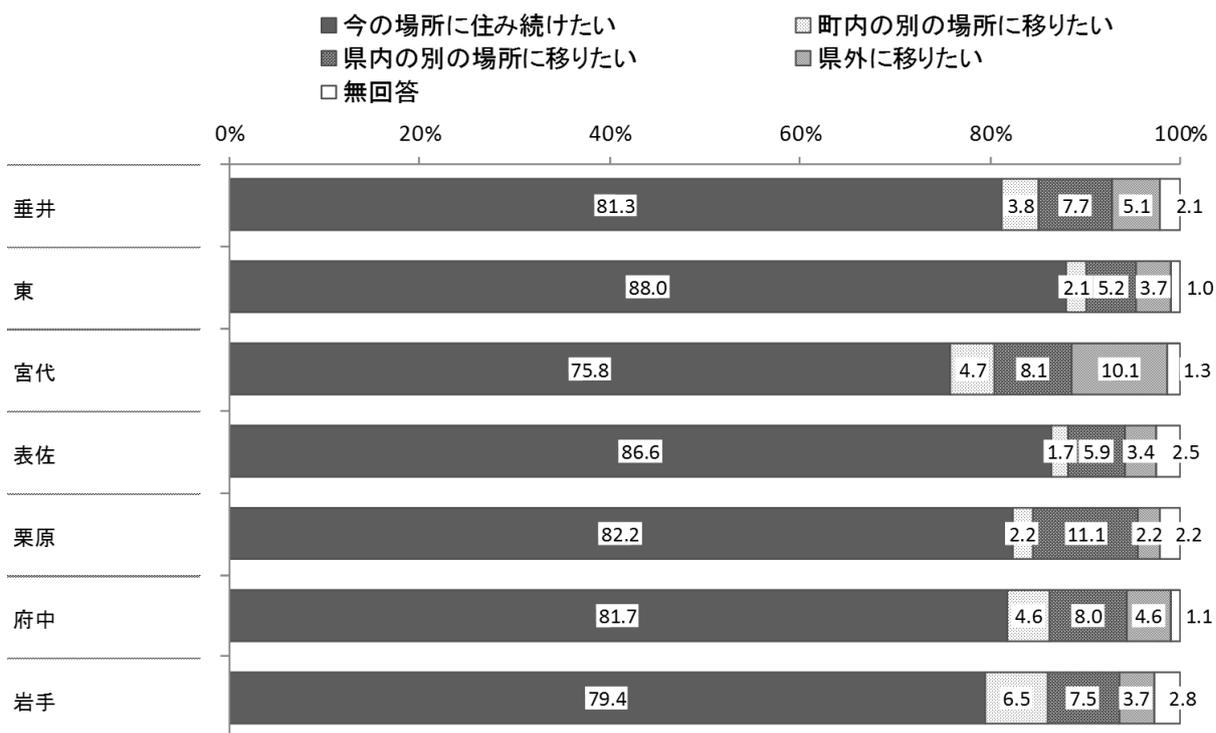
地区別にみると、「今の場所に住み続けたい」で栗原が83.6%で最も高く、府中(78.3%)、東(77.7%)、宮代(77.5%)の順となっている。

前回調査と比較すると、垂井、東、表佐、栗原、府中で「今の場所に住み続けたい」の割合が80%を超えていたが、今回調査では80%を超えた地区は栗原のみとなっている。

図表 14 定住意向（地区別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）

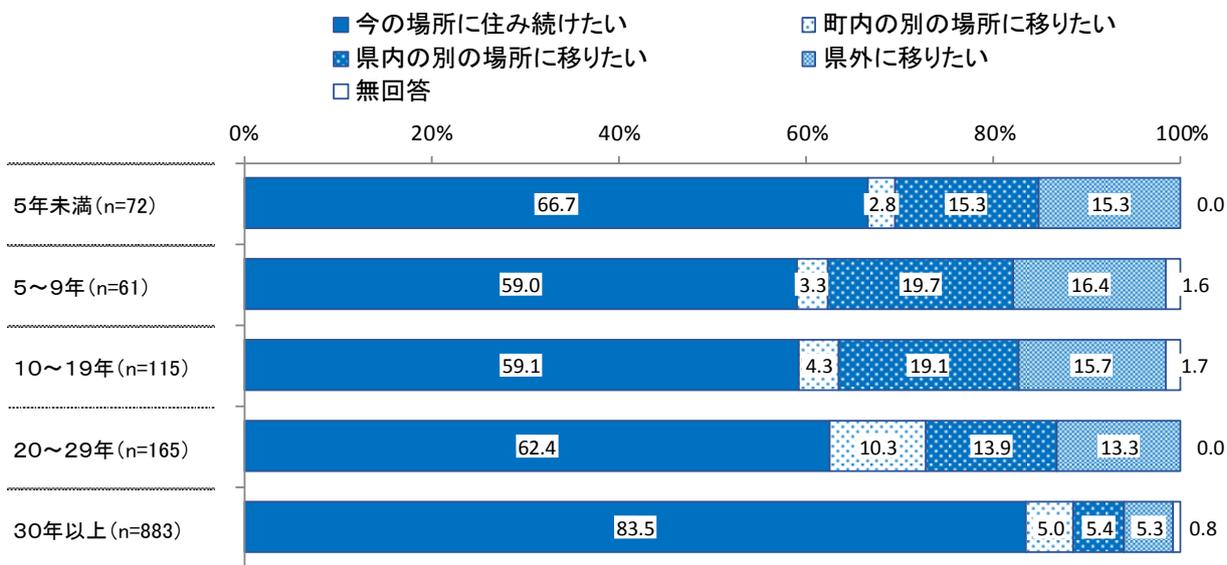


【居住年数別】

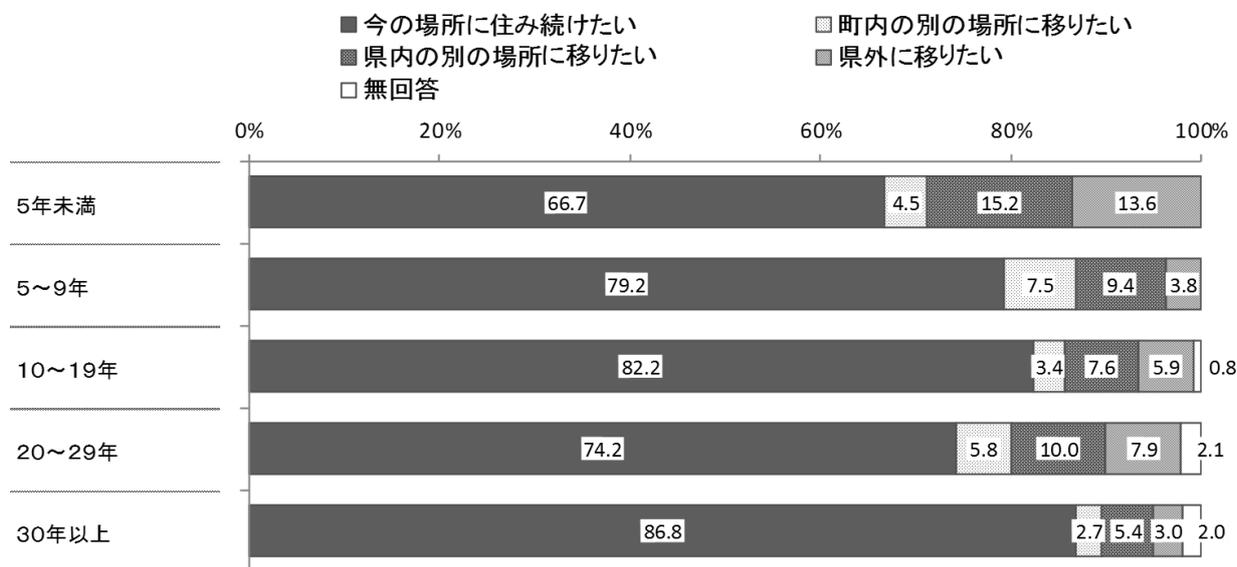
居住年数別にみると、30年以上で「今の場所に住み続けたい」が83.5%で最も高く、次に5年未満が66.7%となっている。

前回調査と比較すると、5年～29年で「今の場所に住み続けたい」の割合が低くなっている。

図表 15 定住意向（居住年数別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



### 3) 移りたいと思う理由

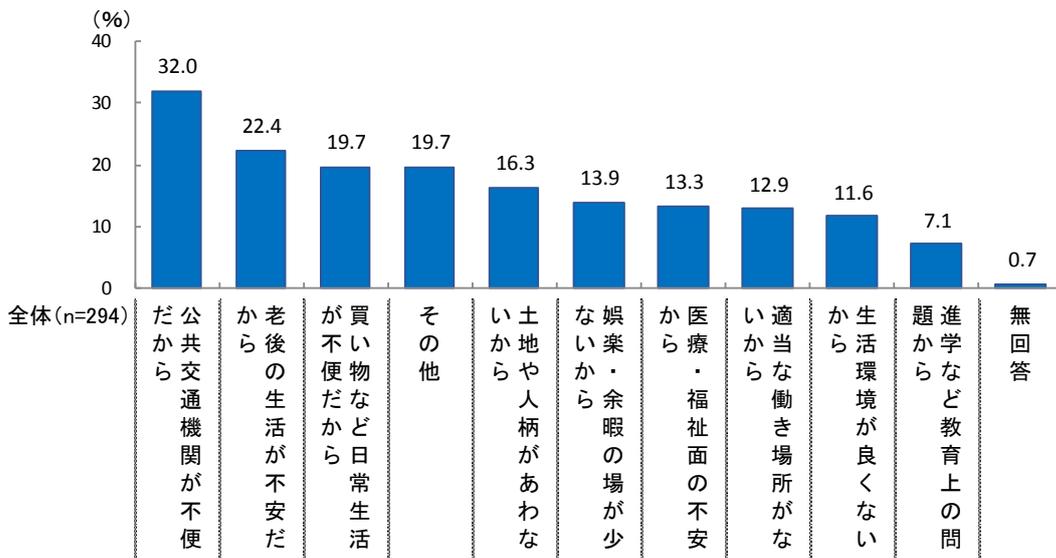
問3 今の場所から移りたいと思われる主な理由はどのようなことでしょうか。(〇は2つまで)

- 移りたい主な理由は、「公共交通機関が不便だから」、「老後の生活が不安だから」など

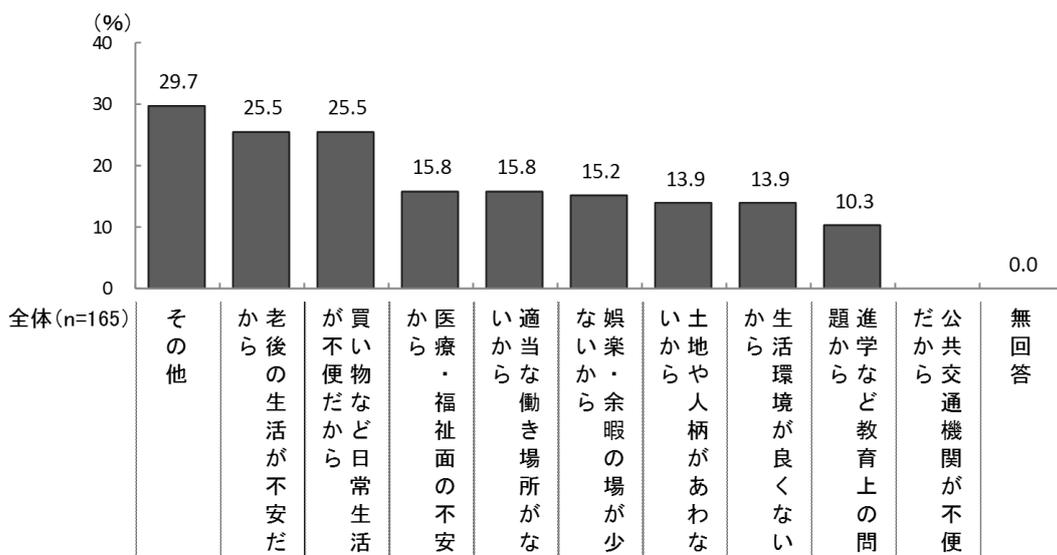
今の場所から移りたいと思う主な理由は「公共交通機関が不便だから」が 32.0%で最も高く、「老後の生活が不安だから」(22.4%)、「買い物など日常生活が不便だから」(19.7%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「土地や人柄があわないから」のみ割合が高くなっている。

図表 16 移りたいと思う理由 (全体)



H24 年度調査 (後期基本計画策定業務)

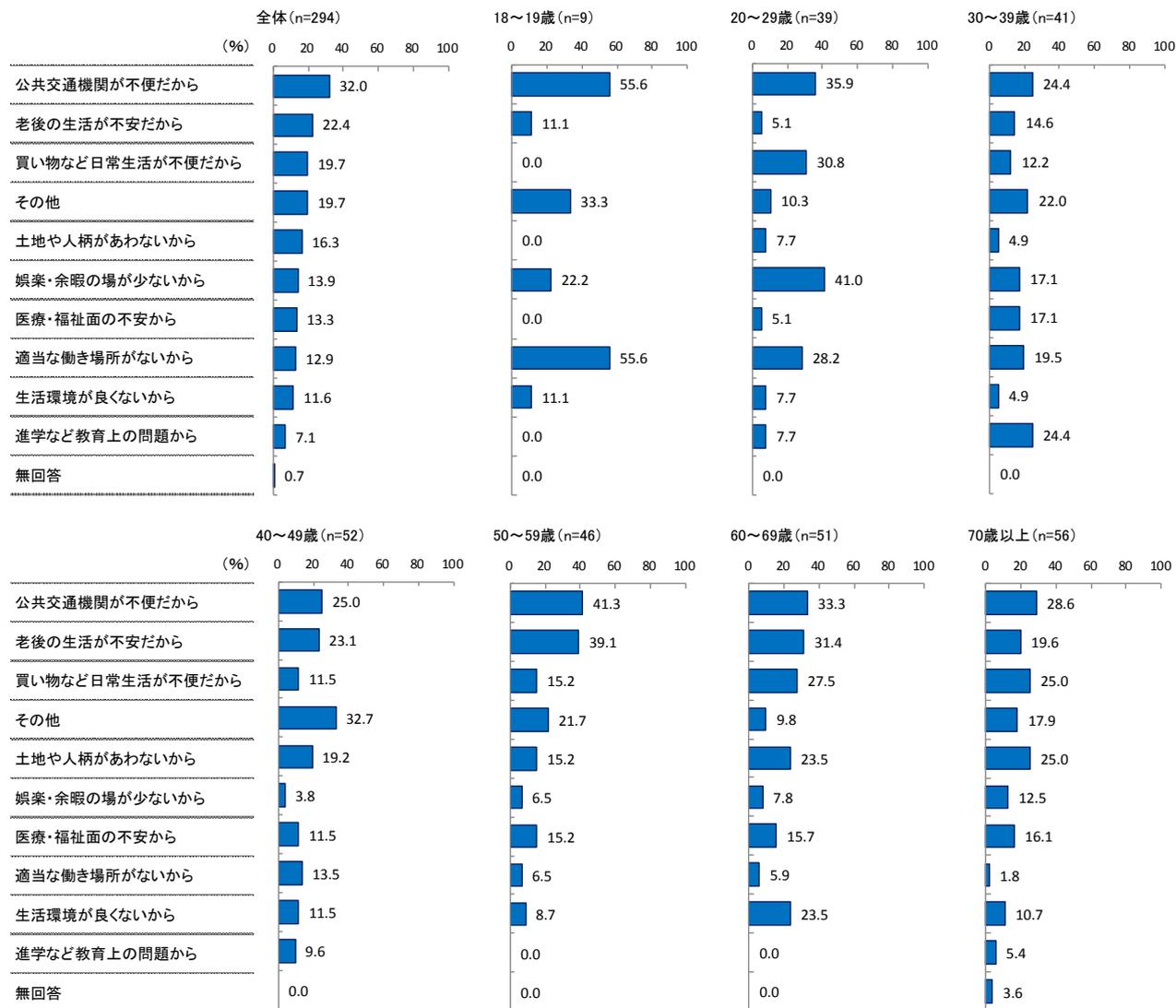


※「公共交通機関が不便だから」はH24年度項目に含まれず

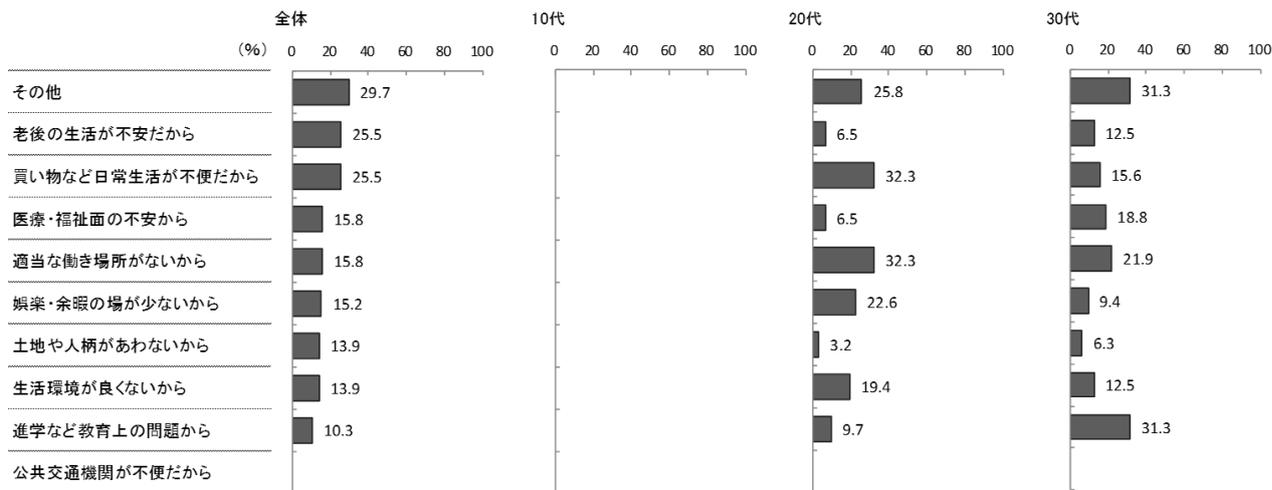
【年齢別】

年齢別にみると、20～29歳の「娯楽・余暇の場が少ないから」、30～39歳の「進学など教育上の問題から」、60～69歳の「生活環境が良くないから」などの割合が高くなっている。

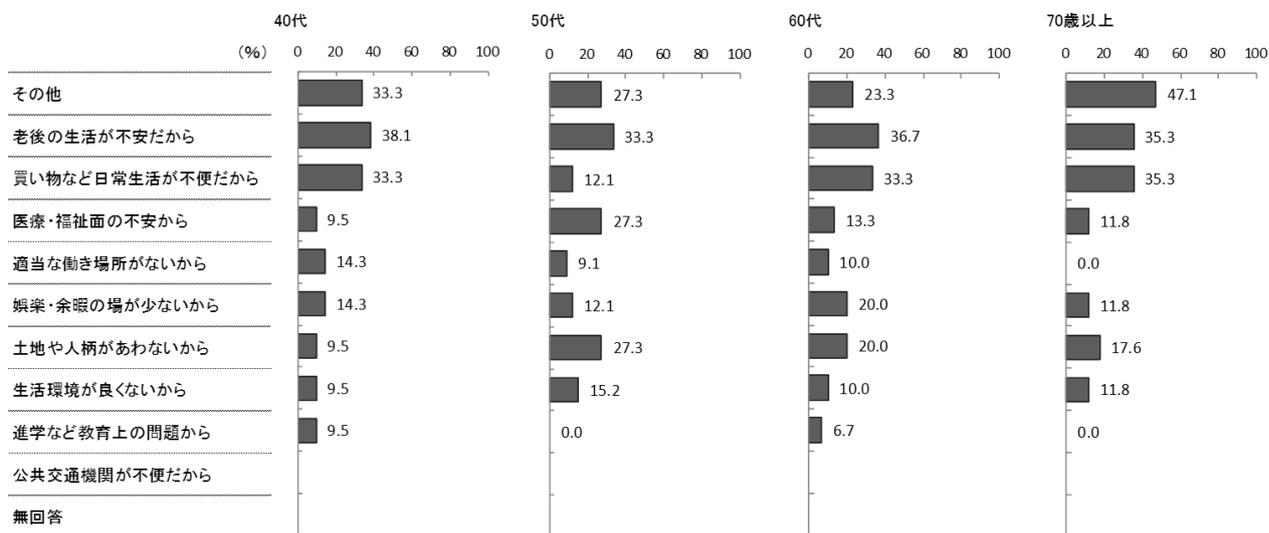
図表 17 移りたいと思う理由（年齢別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



※10代回答なし



※「公共交通機関が不便だから」はH24年度項目に含まれず

#### 4) 垂井町の満足度

問4 あなたのお宅のまわりのさまざまな面について、どれくらい満足されていますか。また、それぞれの取組みがどれくらい重要だと思われますか。次にあげる項目について、あなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

垂井町のさまざまな取組みに対する満足度について、〔満足〕を+2点、〔まあ満足〕を+1点、〔やや不満〕を-1点、〔不満〕を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

#### □ 満足度プラス評価が15項目、マイナス評価が4項目、平均0.42点

項目別にみると、満足度がプラスになっている項目は15項目あり、満足度の高い項目から順に「川の水や空気がきれいなこと」(1.11)、「ごみ・し尿の収集状況」(0.90)、「住民検診などの保健事業」(0.85)、「小・中学校の整備状況」(0.82)などとなっている。

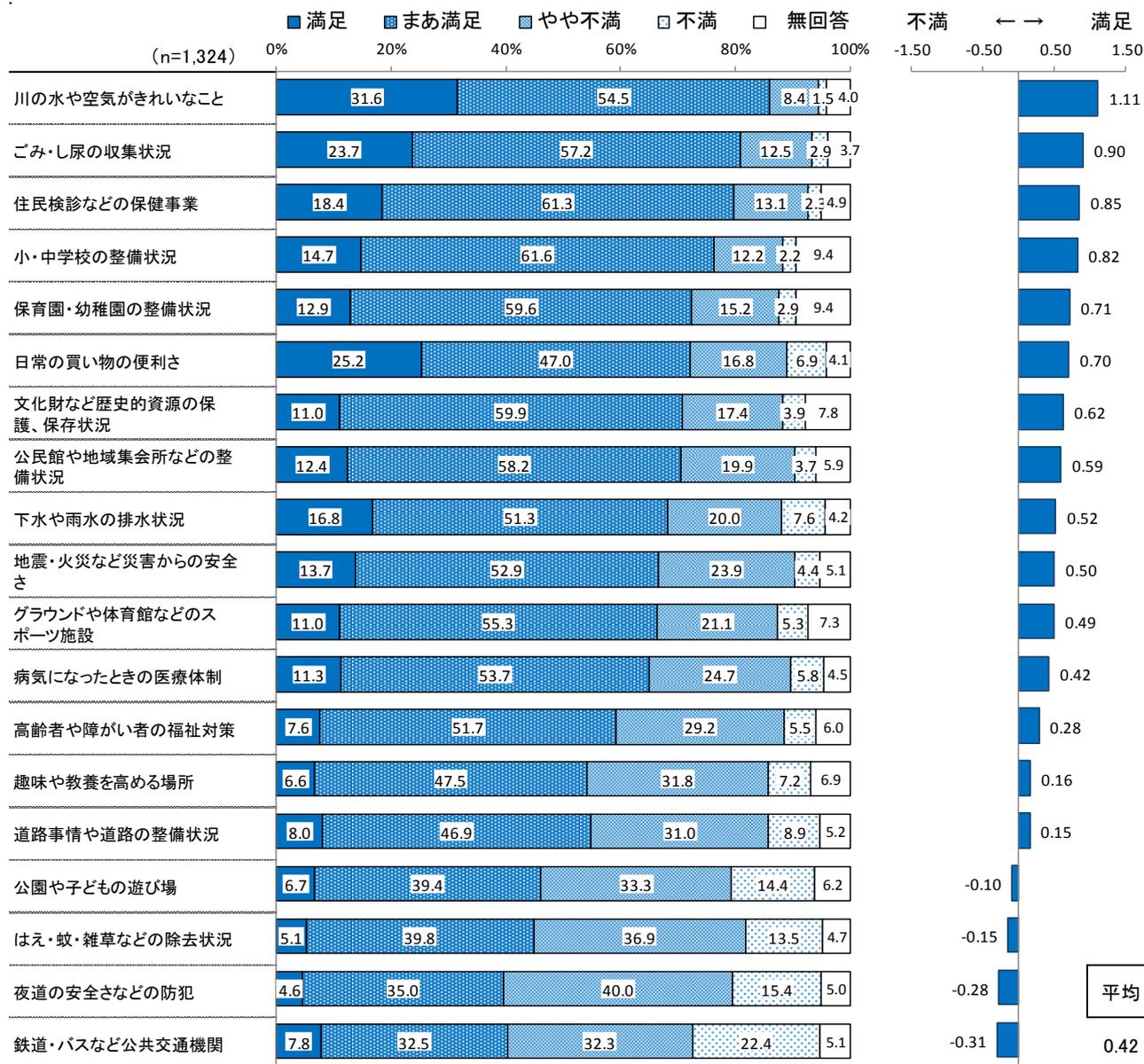
一方、満足度がマイナスになっている項目は、4項目あり、満足度の低い項目から順に「鉄道・バスなどの公共交通機関」(-0.31)、「夜道の安全さなどの防犯」(-0.28)、「はえ・蚊・雑草などの除去状況」(-0.15)、「公園や子どもの遊び場」(-0.10)となっている。

図表 18 垂井町の満足度（全体 上位5項目/下位5項目）

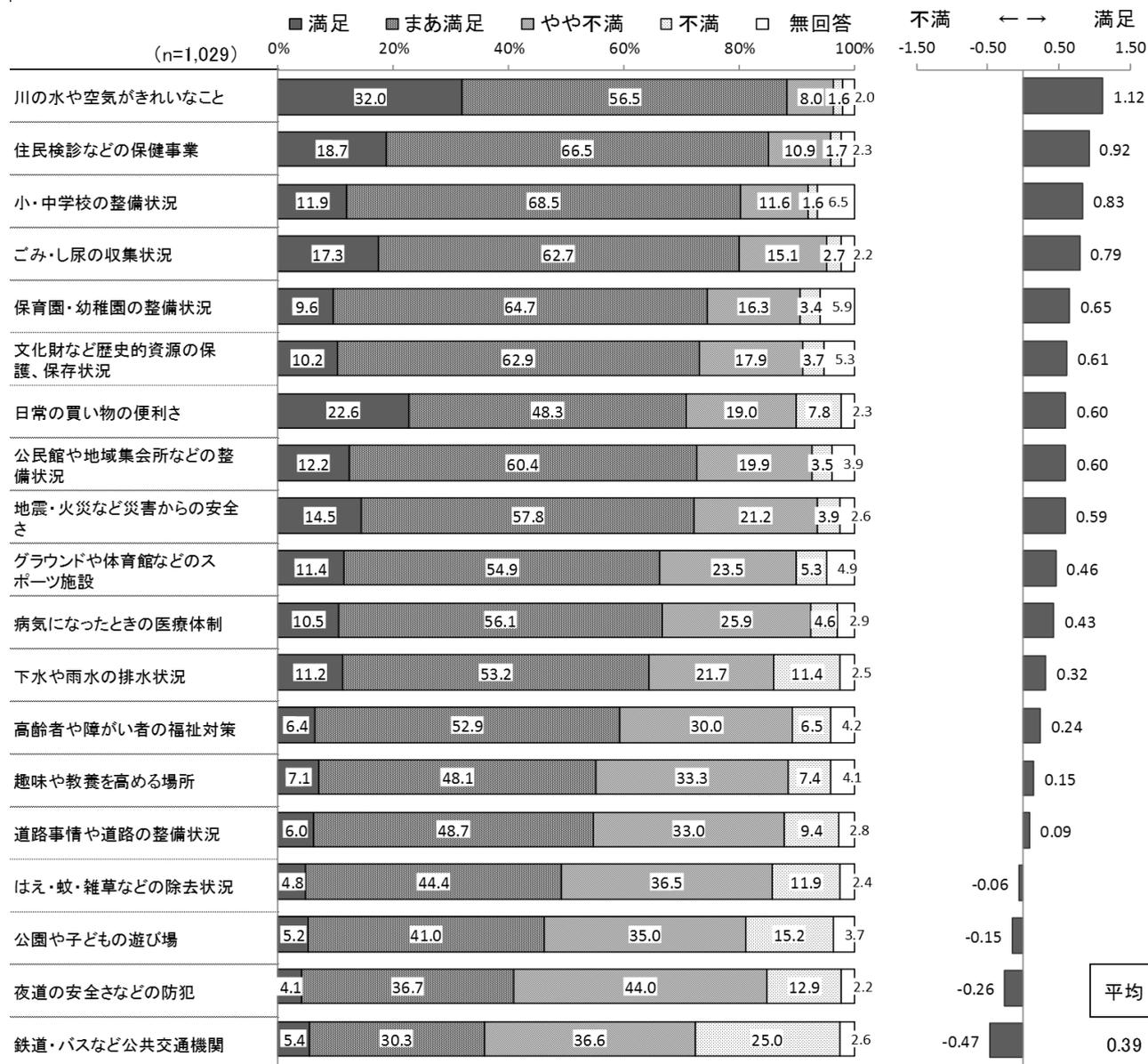
順位	満足度の高い5項目		不満の多い5項目	
1	川の水や空気がきれいなこと	1.11	鉄道・バスなど公共交通機関	-0.31
2	ごみ・し尿の収集状況	0.90	夜道の安全さなどの防犯	-0.28
3	住民検診などの保健事業	0.85	はえ・蚊・雑草などの除去状況	-0.15
4	小・中学校の整備状況	0.82	公園や子どもの遊び場	-0.10
5	保育園・幼稚園の整備状況	0.71	道路事情や道路の整備状況	0.15

\*満足度=満足[+2点]、まあ満足[+1点]、やや不満[-1点]、不満[-2点]とした

図表 19 垂井町の満足度と平均点（全体）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



## 【性別】

性別にみると、満足度上位4位は変わらず、5位に男性は「日常の買い物の便利さ」、女性は「文化財など歴史的資源の保護、保存状況」となっている。

一方、不満項目については、男性の1位が「鉄道・バスなど公共交通機関」であるのに対し、女性の1位は「夜道の安全さなどの防犯」があがっている。

図表 20 垂井町の満足度（性別 上位5項目/下位5項目）

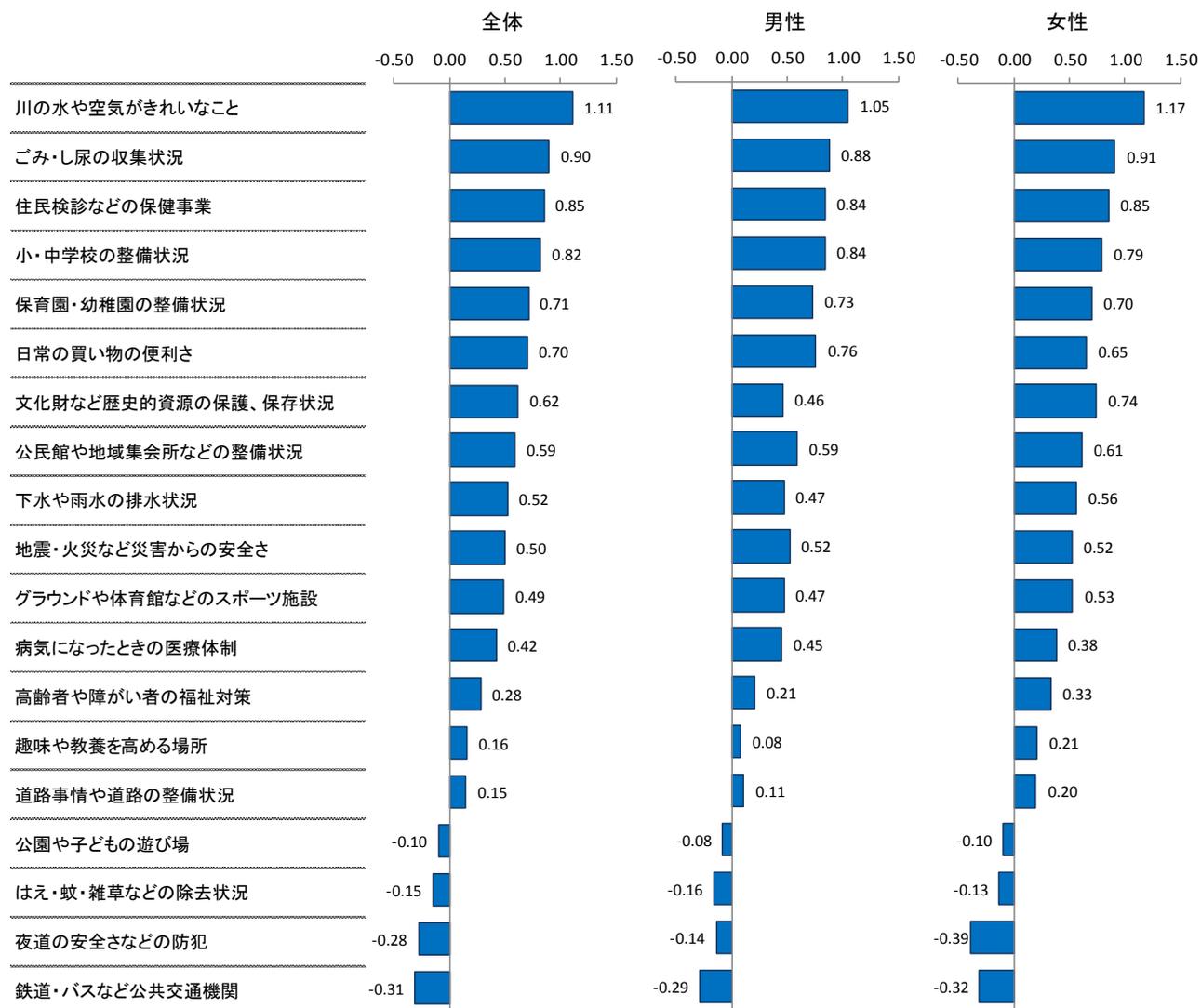
## 自宅まわりの満足度－男女別上位5項目

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	小・中学校の整備状況	日常の買い物の便利さ
女性	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	小・中学校の整備状況	文化財など歴史的資源の保護、保存状況

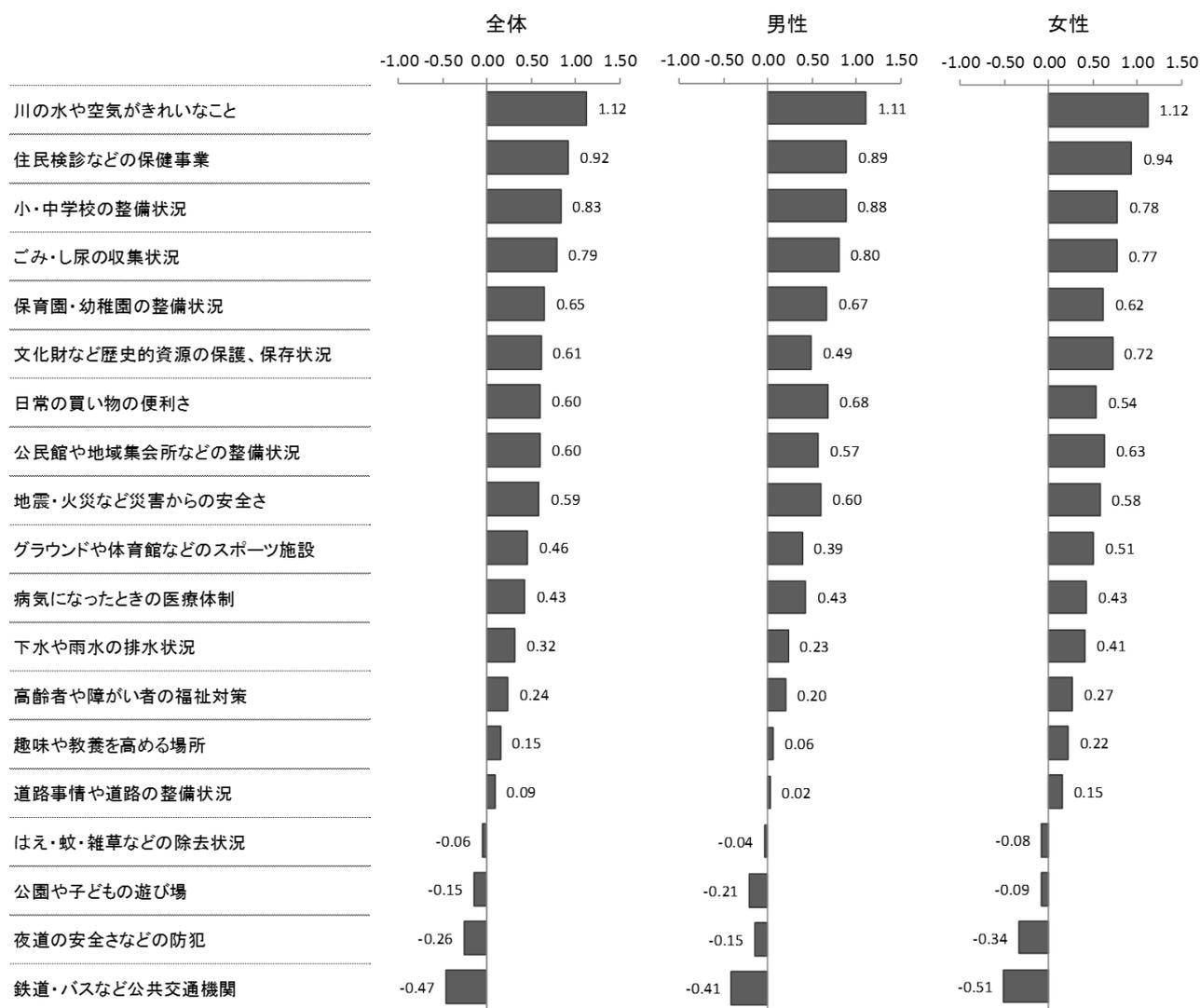
## 自宅まわりの不満度－男女別下位5項目

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	夜道の安全さなどの防犯	公園や子どもの遊び場	趣味や教養を高める場所
女性	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場	道路事情や道路の整備状況

図表 21 垂井町の満足度平均点（性別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



【年齢別】

年齢別にみると、各年代とも上位項目1位は「川の水や空気がきれいなこと」となっており、2位には18～19歳、40～49歳、50～59歳、70歳以上で「ごみ・し尿の収集状況」、20～29歳、60～69歳で「小・中学校の整備状況」、30～39歳で「下水や雨水の排水状況」があがっている。また、60～69歳では同率2位に「住民検診などの保健事業」があがっている。

一方、不満度をみると、不満項目1位は18～49歳までで「夜道の安全さなどの防犯」となっており、30～39歳、50～69歳までは「鉄道・バスなど公共交通機関」、70歳以上は「はえ・蚊・雑草などの除去状況」があがっている。

図表 22 垂井町の満足度（年齢別 上位5項目/下位5項目）

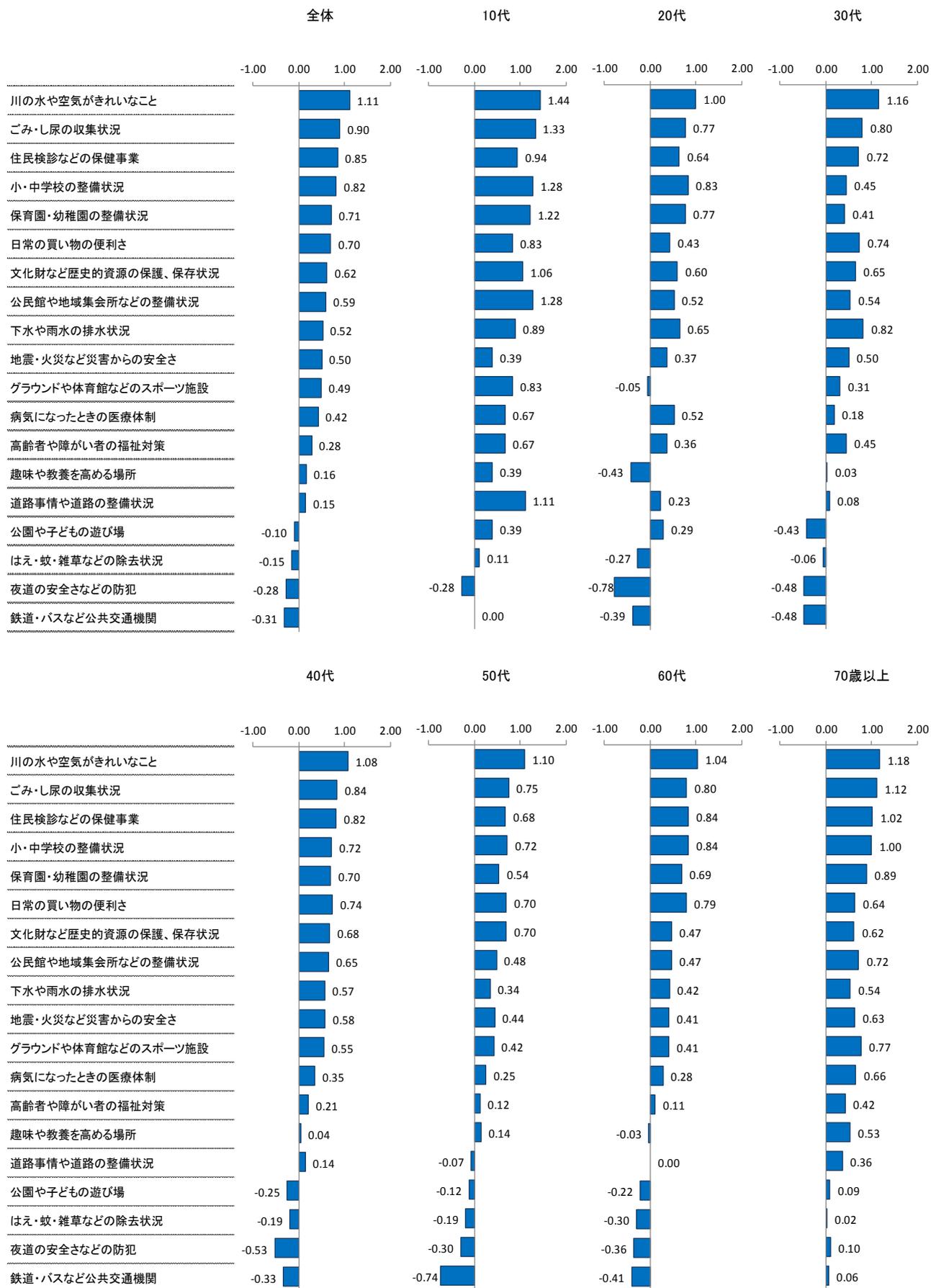
自宅まわりの満足度一年齢別上位5項目

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	小・中学校の整備状況 公民館や地域集会所などの整備状況		保育園・幼稚園の整備状況
20～29歳	川の水や空気がきれいなこと	小・中学校の整備状況	ごみ・し尿の収集状況 保育園・幼稚園の整備状況		下水や雨水の排水状況
30～39歳	川の水や空気がきれいなこと	下水や雨水の排水状況	ごみ・し尿の収集状況	日常の買い物の便利さ	住民検診などの保健事業
40～49歳	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	日常の買い物の便利さ	小・中学校の整備状況
50～59歳	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	小・中学校の整備状況	日常の買い物の便利さ 文化財など歴史的資源の保護、保存状況	
60～69歳	川の水や空気がきれいなこと	住民検診などの保健事業 小・中学校の整備状況		ごみ・し尿の収集状況	日常の買い物の便利さ
70歳以上	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	小・中学校の整備状況	保育園・幼稚園の整備状況

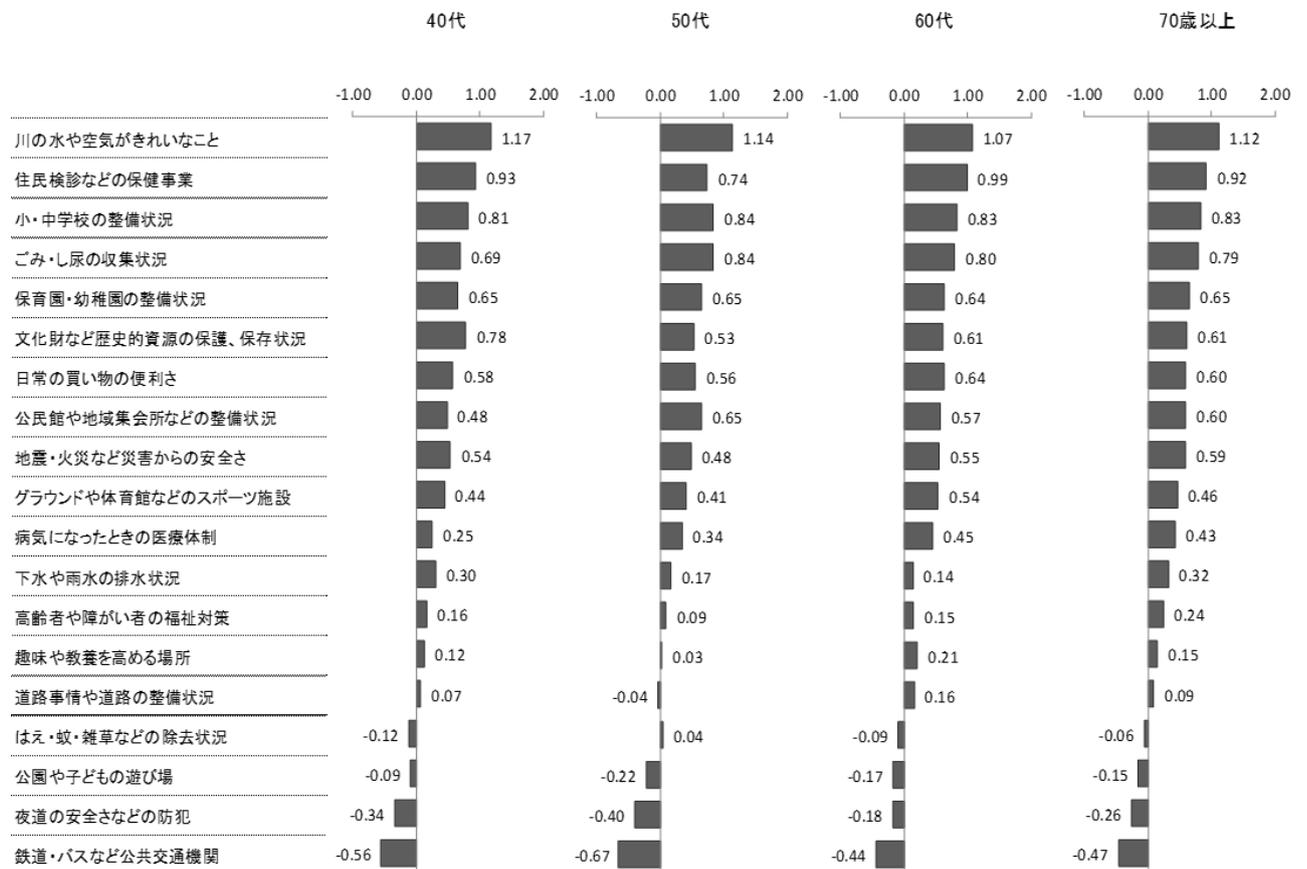
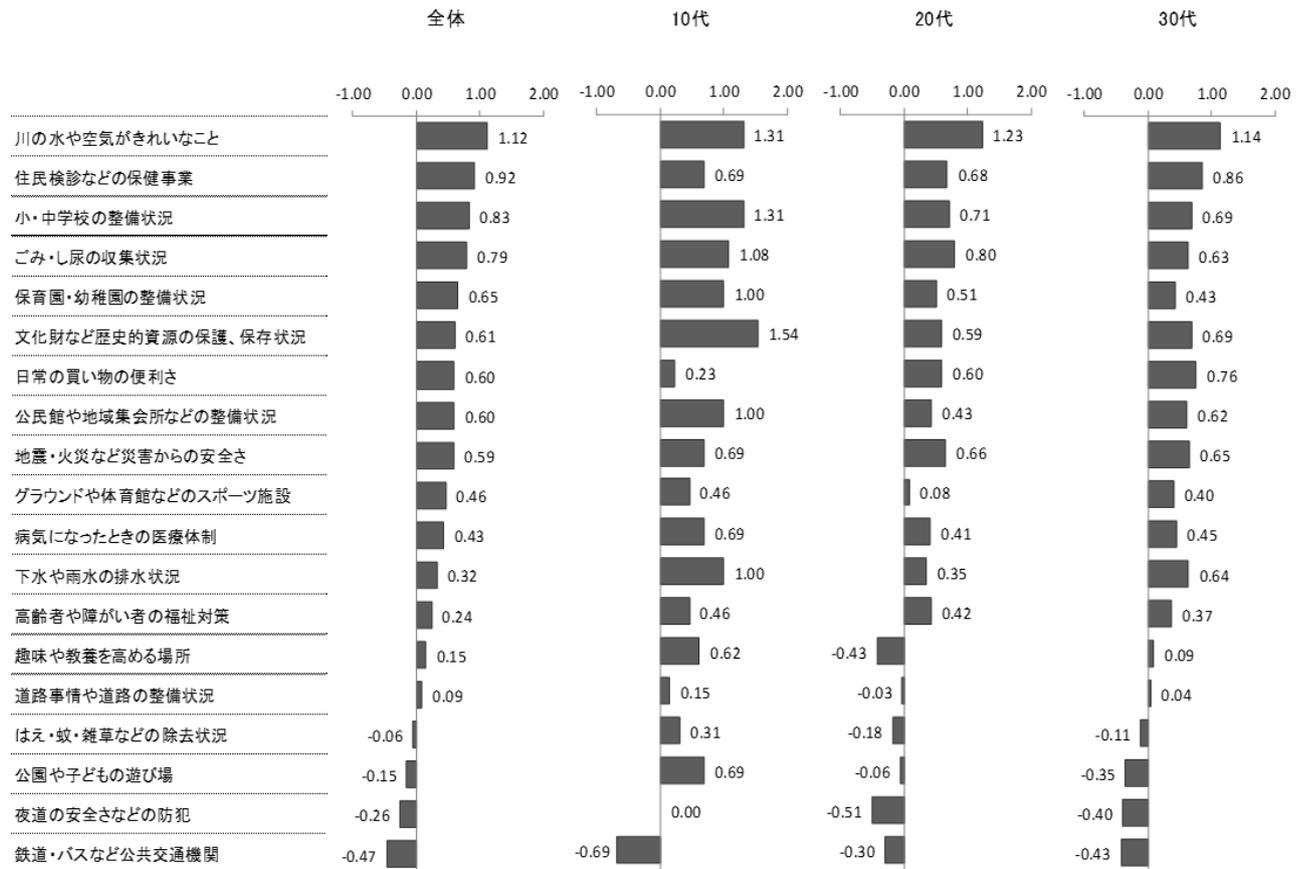
自宅まわりの満足度一年齢別下位5項目

	1位	2位	3位	4位	5位	6位
18～19歳	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	地震・火災など災害からの安全さ 公園や子どもの遊び場 趣味や教養を高める場所		
20～29歳	夜道の安全さなどの防犯	趣味や教養を高める場所	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	グラウンドや体育館などのスポーツ施設	
30～39歳	夜道の安全さなどの防犯 鉄道・バスなど公共交通機関		公園や子どもの遊び場	はえ・蚊・雑草などの除去状況	趣味や教養を高める場所	
40～49歳	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	公園や子どもの遊び場	はえ・蚊・雑草などの除去状況	趣味や教養を高める場所	
50～59歳	鉄道・バスなど公共交通機関	夜道の安全さなどの防犯	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場	道路事情や道路の整備状況	
60～69歳	鉄道・バスなど公共交通機関	夜道の安全さなどの防犯	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場	趣味や教養を高める場所	
70歳以上	はえ・蚊・雑草などの除去状況	鉄道・バスなど公共交通機関	公園や子どもの遊び場	夜道の安全さなどの防犯	道路事情や道路の整備状況	

図表 23 垂井町の満足度平均点（年齢別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



## 【地区別】

地区別にみると、上位項目1位は垂井、宮代、栗原、府中、岩手で「川の水や空気がきれいなこと」、東、表佐で「日常の買い物の便利さ」となっている。

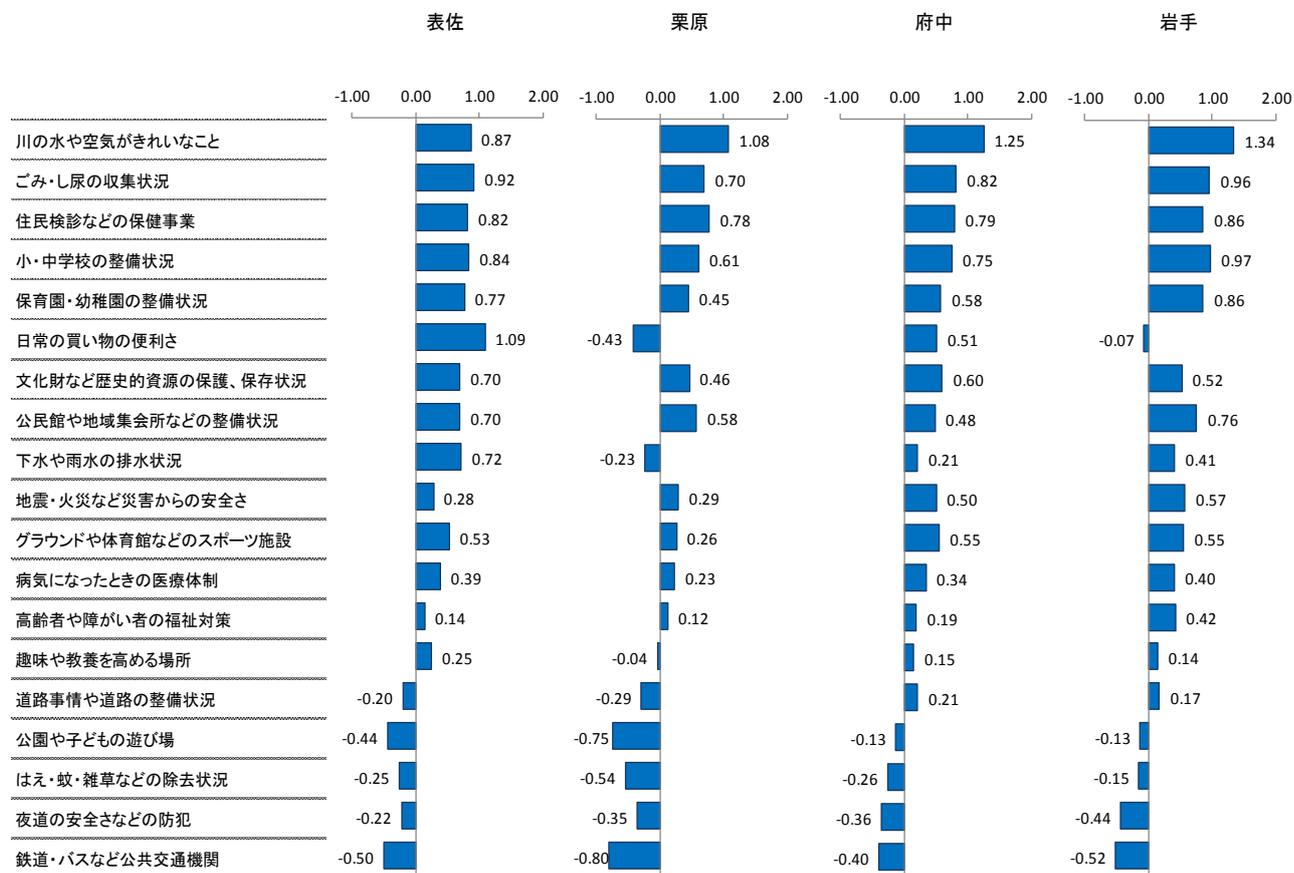
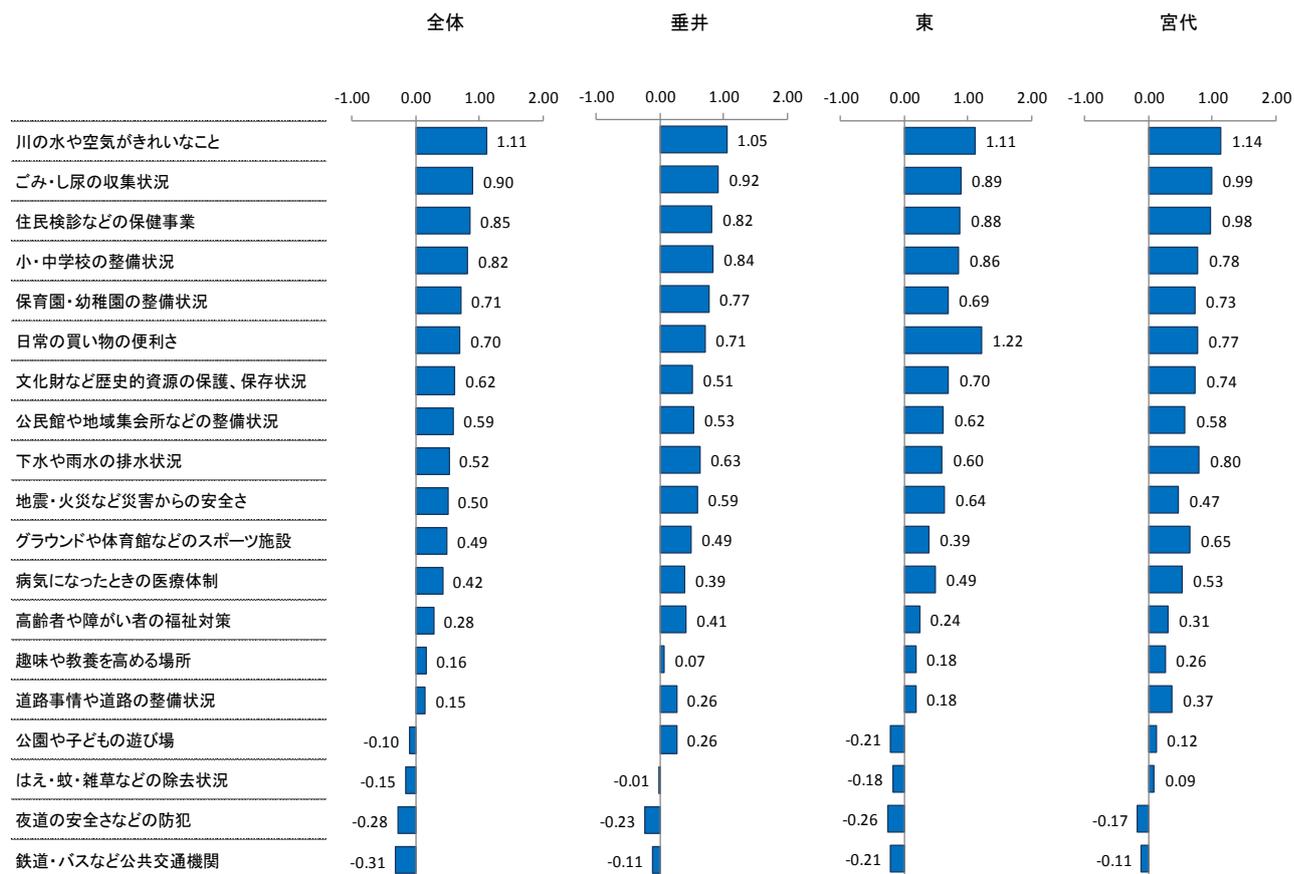
一方、不満項目1位は垂井、東、宮代で「夜道の安全さなどの防犯」、表佐、栗原、府中、岩手で「鉄道・バスなど公共交通機関」があがっている。

図表 24 垂井町の満足度（地区別 上位5項目/下位5項目）

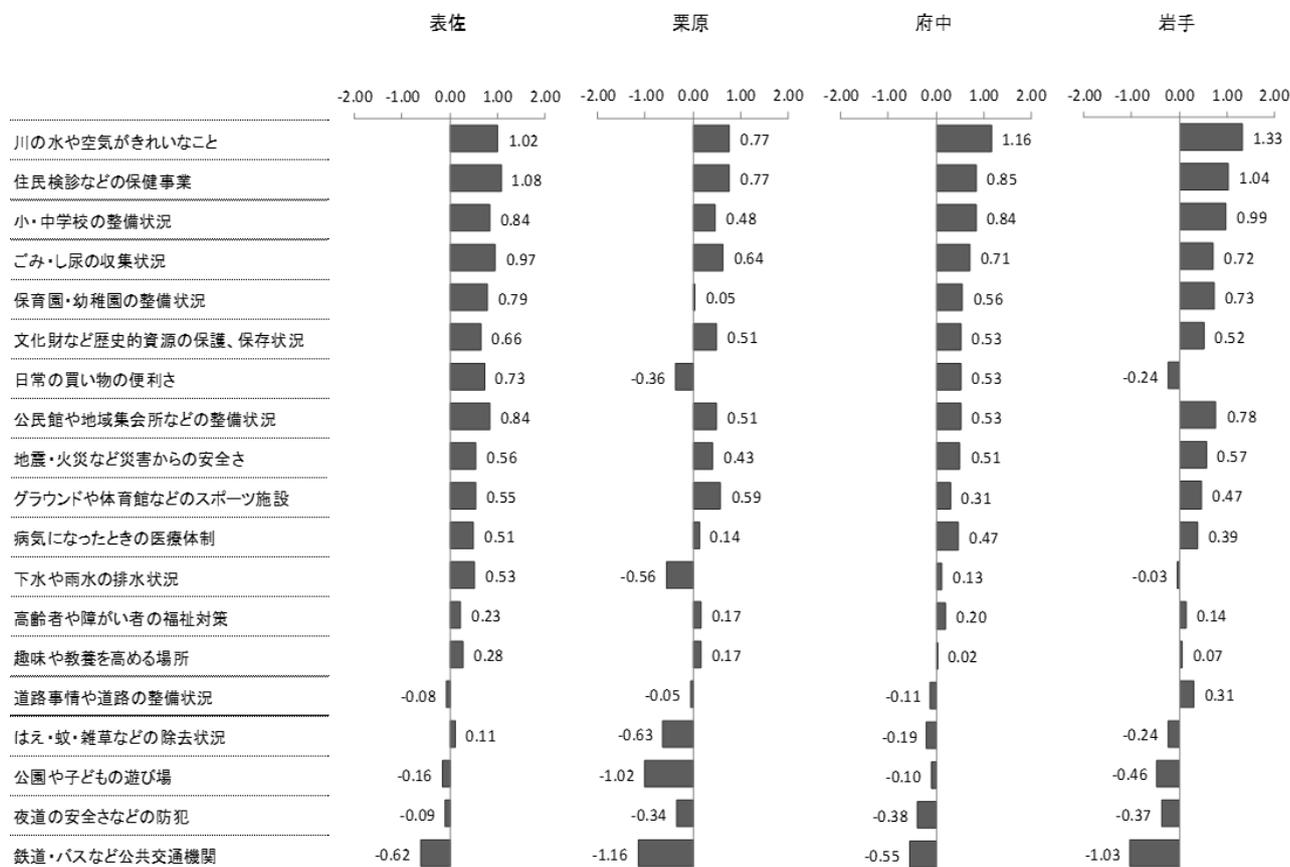
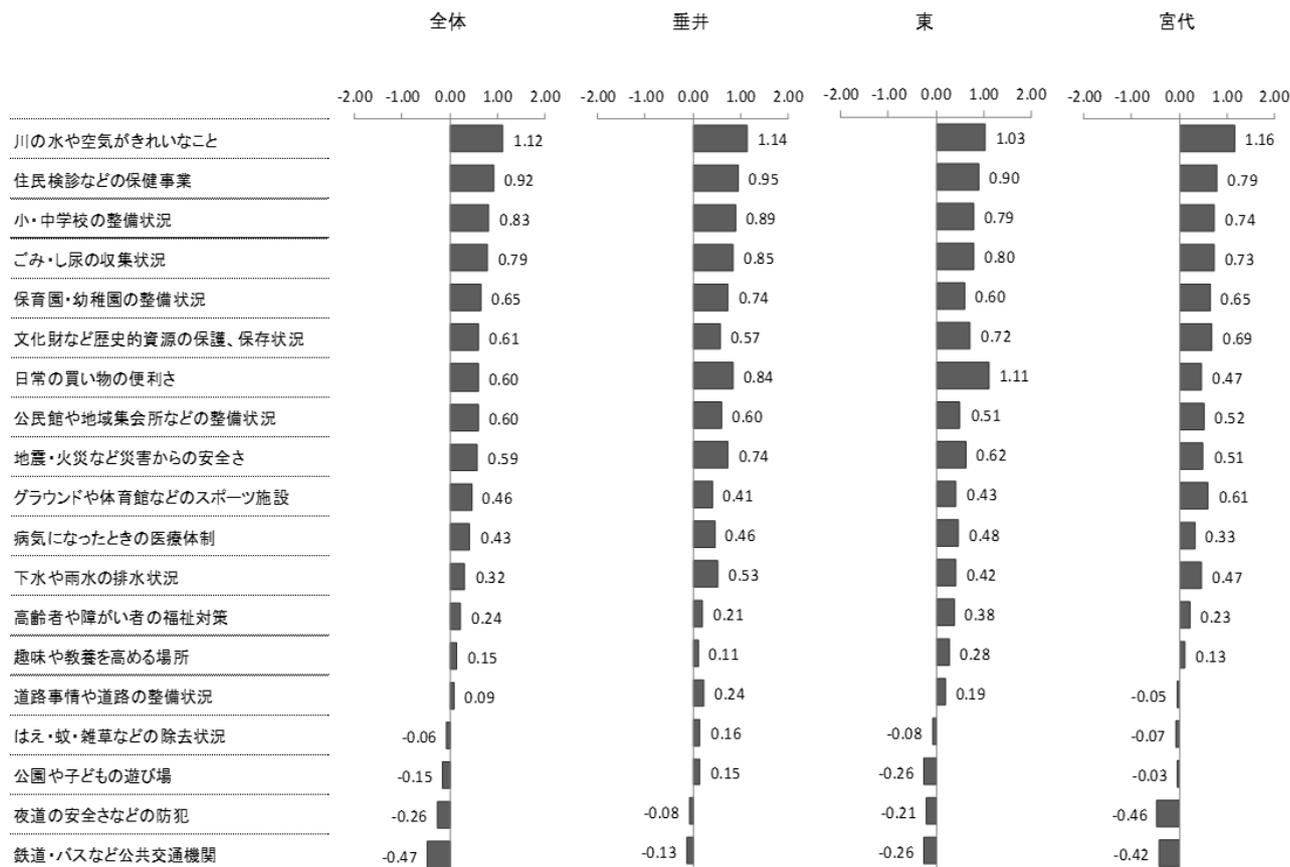
自宅まわりの満足度—地区別上位5項目					
	1位	2位	3位	4位	5位
垂井	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	小・中学校の整備状況	住民検診などの保健事業	保育園・幼稚園の整備状況
東	日常の買い物の便利さ	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	小・中学校の整備状況
宮代	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	下水や雨水の排水状況	小・中学校の整備状況
表佐	日常の買い物の便利さ	ごみ・し尿の収集状況	川の水や空気がきれいなこと	小・中学校の整備状況	住民検診などの保健事業
栗原	川の水や空気がきれいなこと	住民検診などの保健事業	ごみ・し尿の収集状況	小・中学校の整備状況	公民館や地域集会所などの整備状況
府中	川の水や空気がきれいなこと	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業	小・中学校の整備状況	文化財など歴史的資源の保護、保存状況
岩手	川の水や空気がきれいなこと	小・中学校の整備状況	ごみ・し尿の収集状況	住民検診などの保健事業 保育園・幼稚園の整備状況	

自宅まわりの満足度—地区別下位5項目						
	1位	2位	3位	4位	5位	6位
垂井	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	趣味や教養を高める場所	道路事情や道路の整備状況 公園や子どもの遊び場	
東	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	公園や子どもの遊び場	はえ・蚊・雑草などの除去状況	道路事情や道路の整備状況 趣味や教養を高める場所	
宮代	夜道の安全さなどの防犯	鉄道・バスなど公共交通機関	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場	趣味や教養を高める場所	
表佐	鉄道・バスなど公共交通機関	公園や子どもの遊び場	はえ・蚊・雑草などの除去状況	夜道の安全さなどの防犯	道路事情や道路の整備状況	
栗原	鉄道・バスなど公共交通機関	公園や子どもの遊び場	はえ・蚊・雑草などの除去状況	日常の買い物の便利さ	夜道の安全さなどの防犯	
府中	鉄道・バスなど公共交通機関	夜道の安全さなどの防犯	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場	趣味や教養を高める場所	
岩手	鉄道・バスなど公共交通機関	夜道の安全さなどの防犯	はえ・蚊・雑草などの除去状況	公園や子どもの遊び場 日常の買い物の便利さ		

図表 25 垂井町の満足度平均点（地区別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



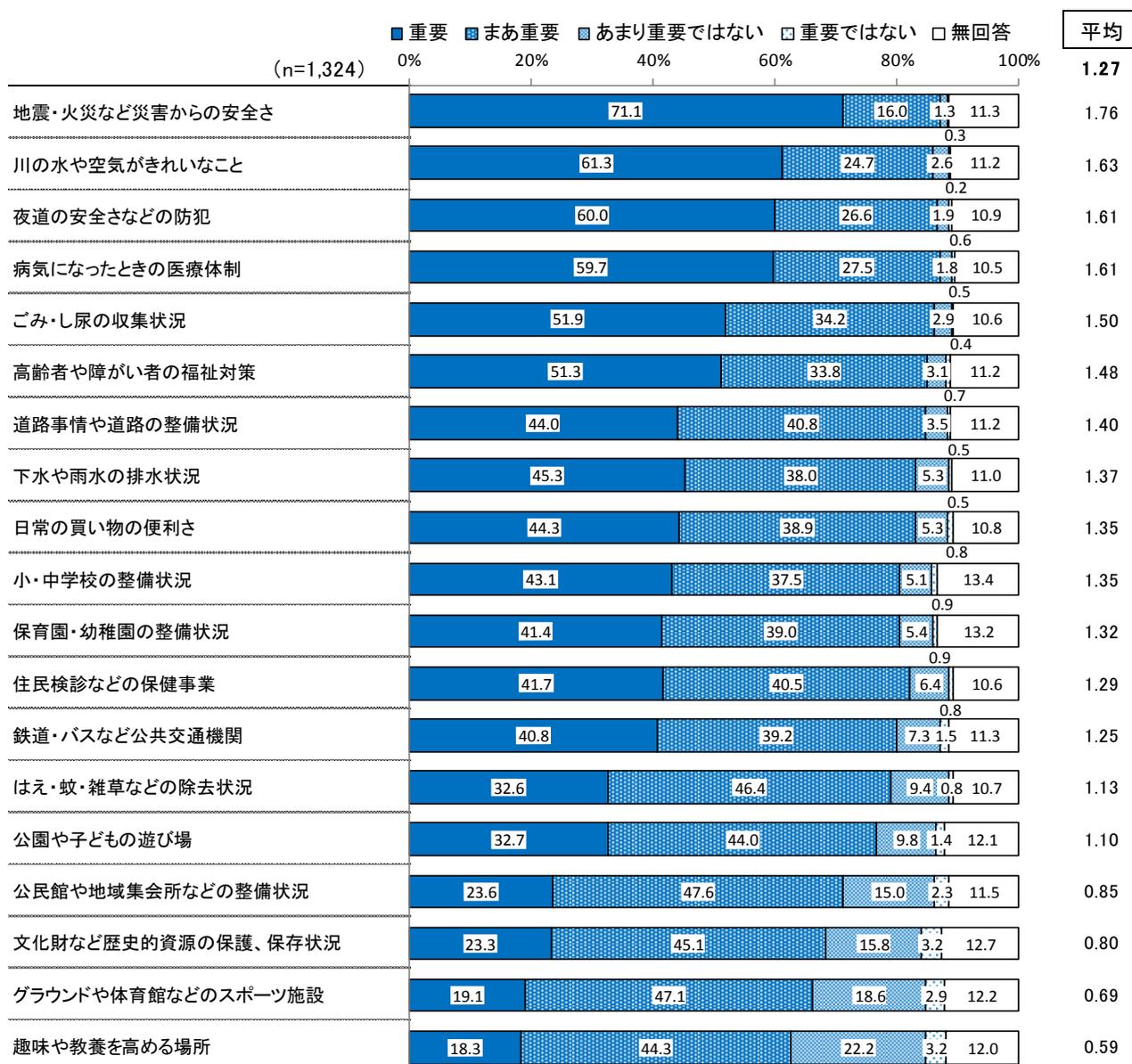
## 5) 垂井町の重要度

垂井町のさまざまな取組みに対する重要度について、「重要」を+2点、「まあ重要」を+1点、「あまり重要でない」を-1点、「重要でない」を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

### □ 重要度 1.00 以上が 15 項目、1.00 未満が 4 項目、平均 1.27 点

項目別にみると、重要度が 1.00 以上になっている項目は 15 項目あり、重要度の高い項目から順に「地震・火災など災害からの安全さ」(1.76)、「川の水や空気がきれいなこと」(1.63)、「夜道の安全さなどの防犯」、「病気になったときの医療体制」(ともに 1.61) などとなっている。

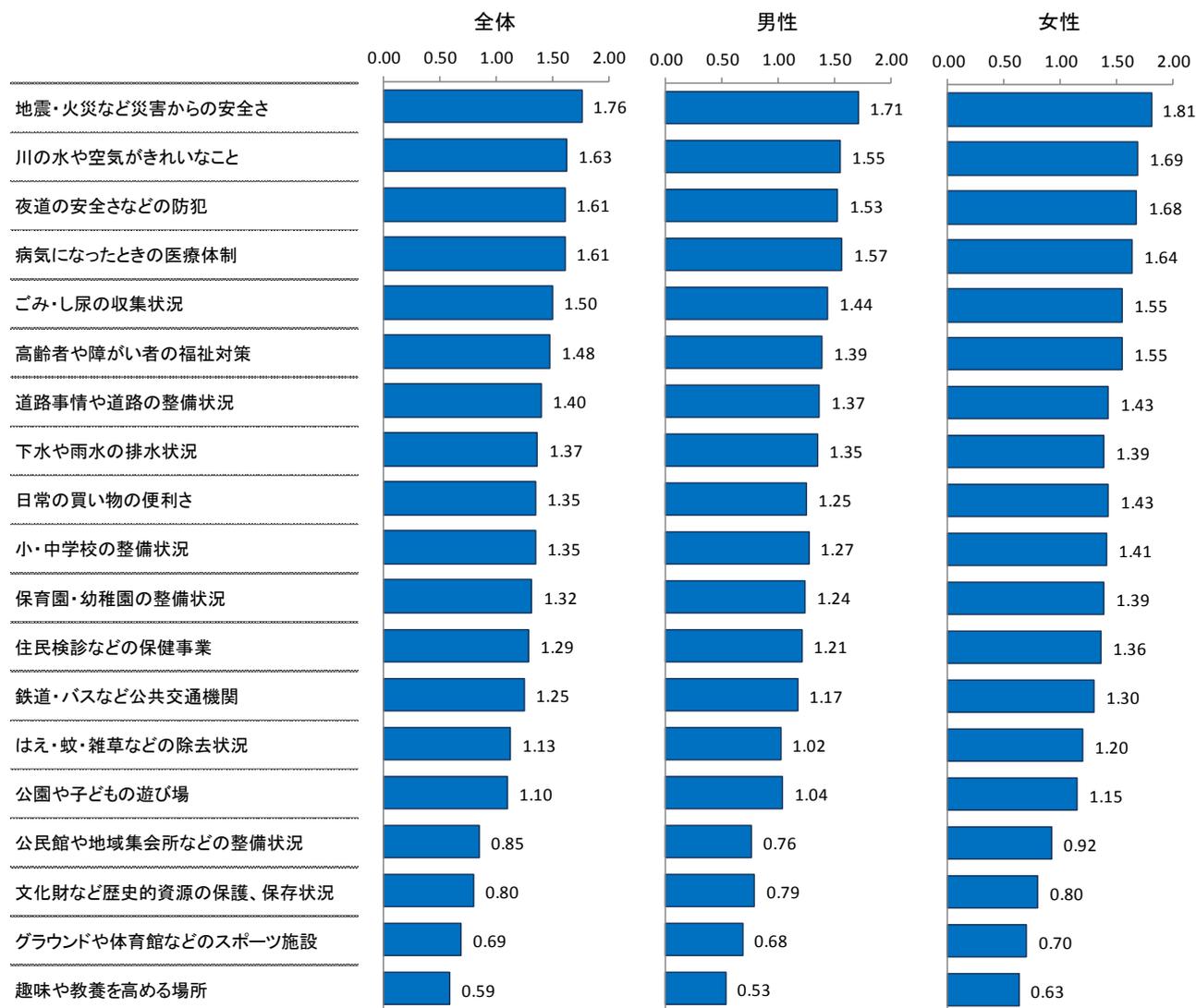
図表 26 垂井町の重要度と平均点 (全体)



## 【性別】

性別にみると、重要度の高い項目は、男性、女性ともに1位は「地震・火災など災害からの安全さ」となっている。次に重要度の高い項目は、男性では「病気になったときの医療体制」、「川の水や空気がきれいなこと」が続いており、女性では「川の水や空気がきれいなこと」、「夜道の安全さなどの防犯」が続いている。

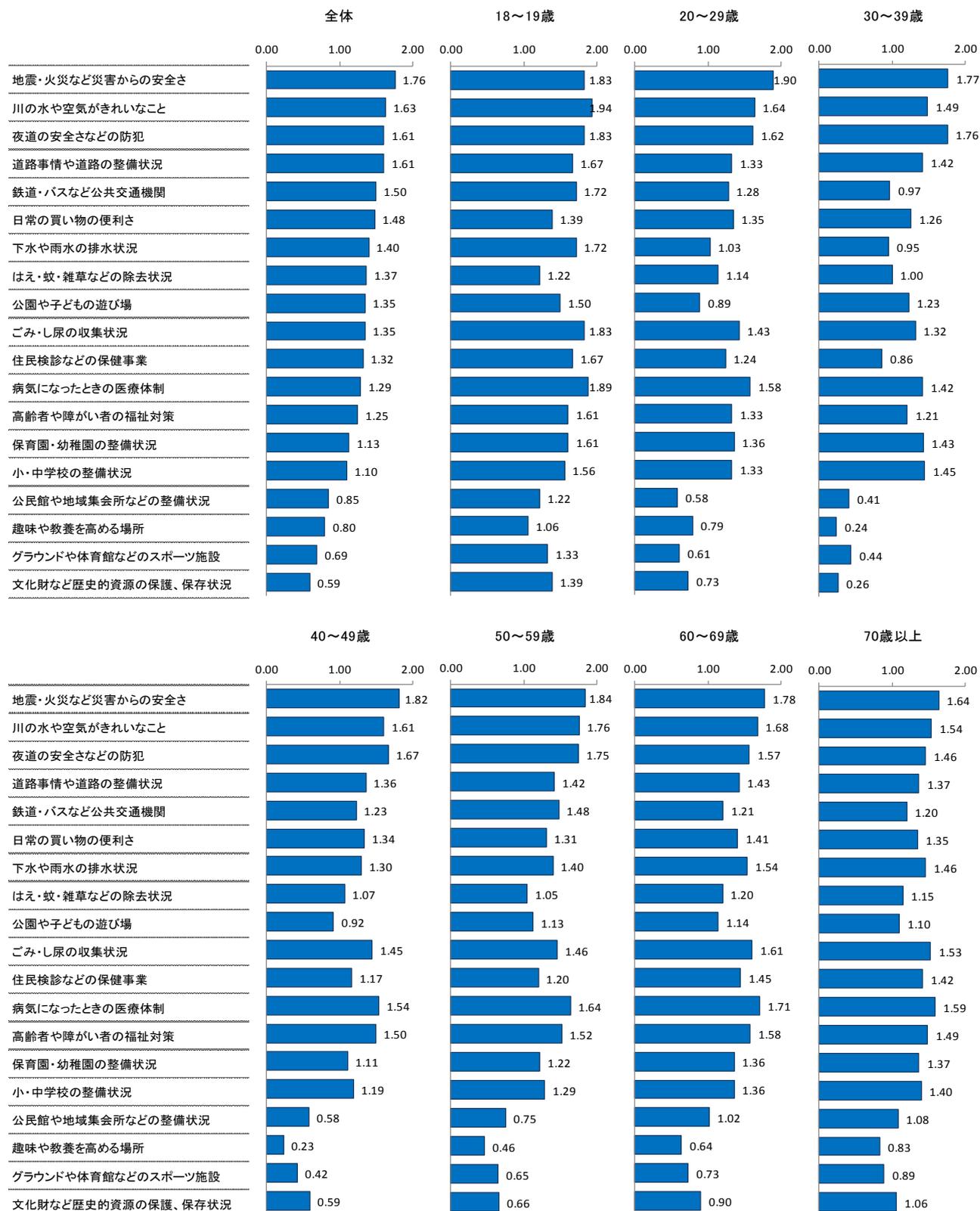
図表 27 垂井町の重要度（性別）



【年齢別】

年齢別にみると、18～19歳を除く各年代とも上位項目1位は「地震・火災など災害からの安全さ」となっており、2位には20～29歳、50～59歳で「川の水や空気がきれいなこと」、30～39歳、40～49歳で「夜道の安全さなどの防犯」、60歳以上で「病気になったときの医療体制」があがっている。また、18～19歳では1位に「川の水や空気がきれいなこと」、2位に「病気になったときの医療体制」となっている。

図表 28 垂井町の重要度（年齢別）



## 6) 満足度と重要度の評価

問4の各項目に関して、満足度と重要度の認識の差（優先度）について評価するため、以下の手順で数値を算出した。重要度が高く、満足度が低いほど優先度の数値の差が高くなる結果となる。

$$\text{重要度評価点} - \text{満足度評価点} = \text{満足度と重要度の認識の差（優先度）}$$

### □ 「バスなどの公共交通機関の整備」、「夜間や休日の医療体制」などで優先度が高い。

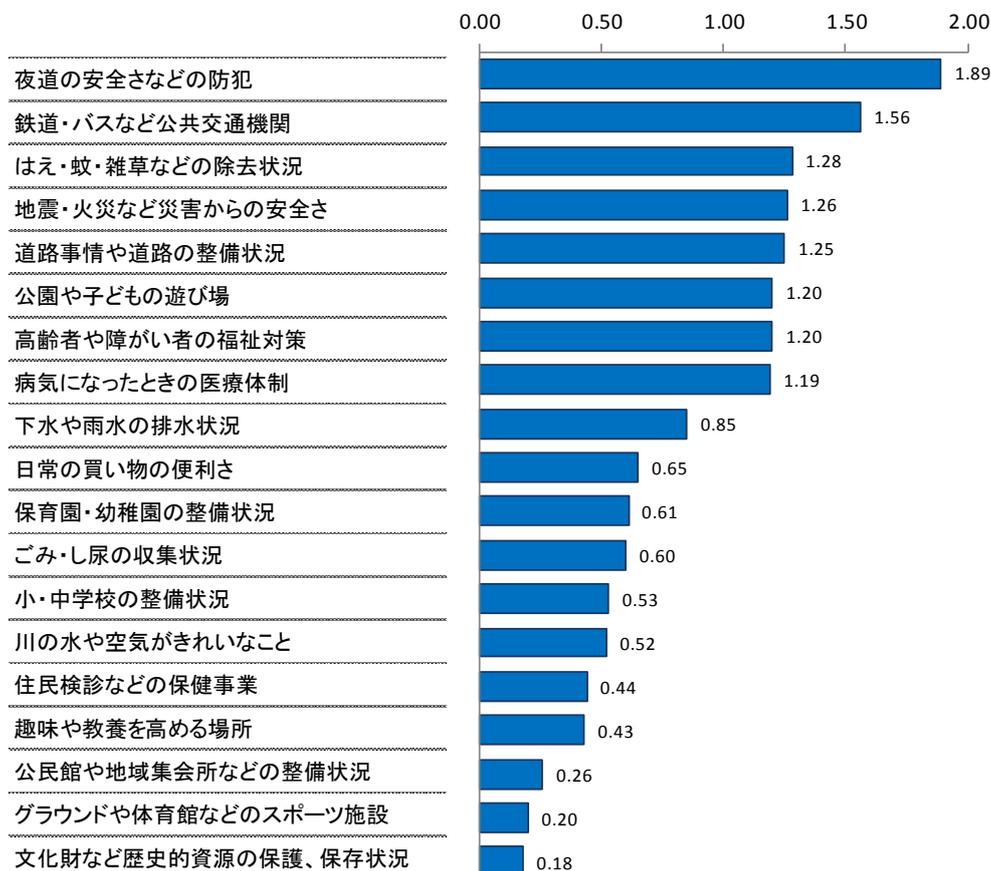
垂井町の取組みについて現在の満足度の評価点と重要度の評価点を19項目について算出した。

取組みの強化が望まれている優先度の高い項目は、「夜道の安全さなどの防犯」（1.89）、「鉄道・バスなどの公共交通機関」（1.56）、「はえ・蚊・雑草などの除去状況」（1.28）、「地震・火災など災害からの安全さ」（1.26）、「道路事情や道路の整備状況」（1.25）などとなっている。

図表 29 満足度・重要度・優先度5項目

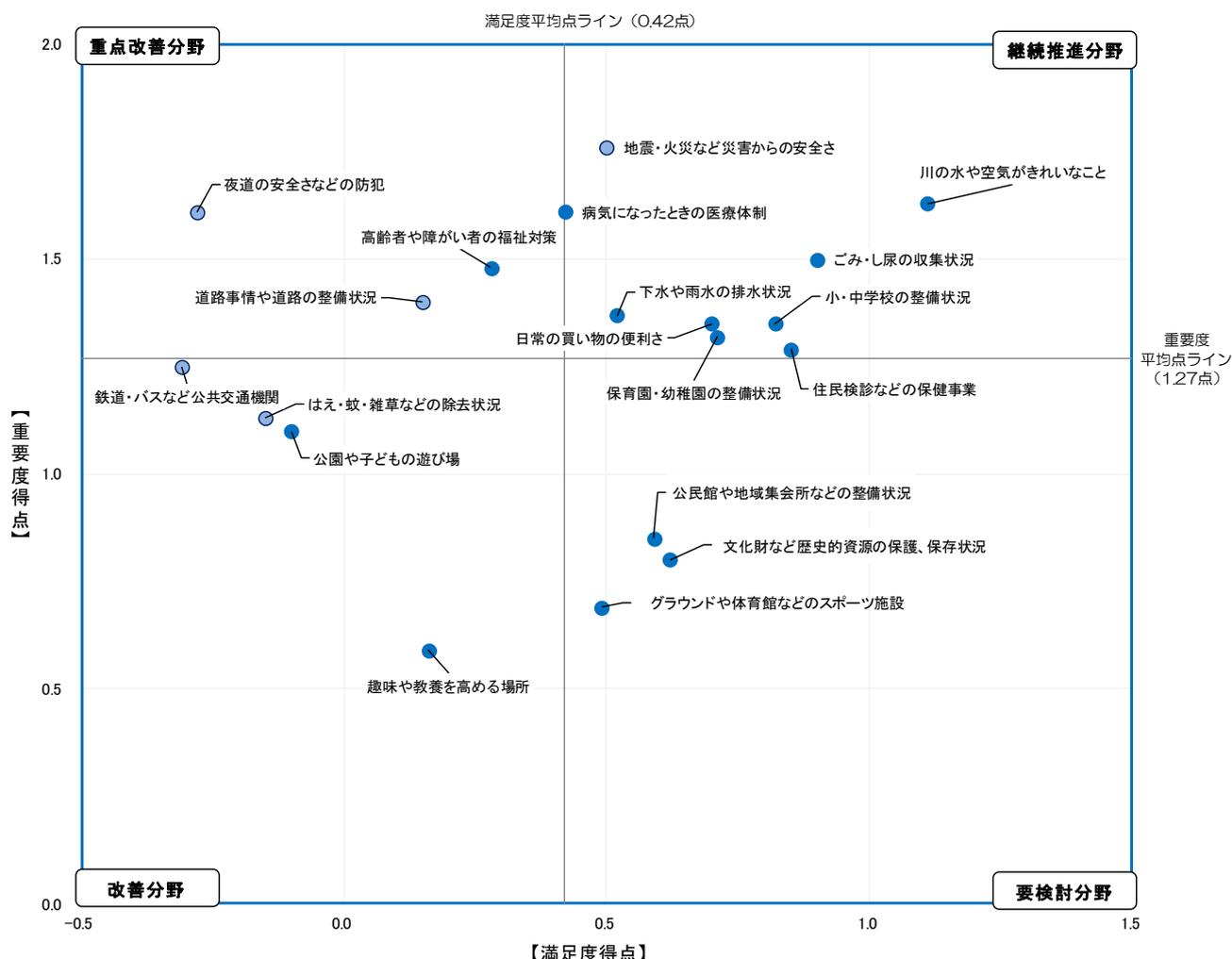
順位	満足度 下位5項目		重要度 上位5項目		優先度 上位5項目	
1	鉄道・バスなど公共交通機関	-0.31	地震・火災など災害からの安全さ	1.76	夜道の安全さなどの防犯	1.89
2	夜道の安全さなどの防犯	-0.28	川の水や空気がきれいなこと	1.63	鉄道・バスなど公共交通機関	1.56
3	はえ・蚊・雑草などの除去状況	-0.15	夜道の安全さなどの防犯	1.61	はえ・蚊・雑草などの除去状況	1.28
4	公園や子どもの遊び場	-0.10	病気になったときの医療体制	1.61	地震・火災など災害からの安全さ	1.26
5	道路事情や道路の整備状況	0.15	ごみ・し尿の収集状況	1.50	道路事情や道路の整備状況	1.25

図表 30 取組みの優先度（全体）



点数化した結果を下図の散布図に示し、座標上に表した。横軸が満足度、縦軸が重要度となっており、大きく4種類に分類した。それぞれの平均値は満足度が0.42、重要度が1.27となっている。

図表 31 満足度評価点と重要度評価点の散布図



<p><b>【継続推進分野】</b> 満足度も重要度も高い施策の方向性</p>	町民ニーズは大きい、ほぼそれに見合った行政サービスが提供されており、今後とも現在の水準を維持していく。
<p><b>【要検討分野】</b> 満足度が高く、重要度が低い施策の方向性</p>	町民ニーズはそれほど大きくないが、行政サービスは十分に提供されている。今後は、町民ニーズの動向に注視しながら、施策の力の入れ方の増減を図る必要がある。
<p><b>【重点改善分野】</b> 満足度が低く、重要度が高い施策の方向性</p>	町民ニーズは大きい、行政サービスがそれに追いついていない。今後は重点的に資源を投入していく必要がある。
<p><b>【改善分野】</b> 満足度も重要度も低い施策の方向性</p>	町民ニーズはそれほど小さくなく、満足度も低い。今後は施策の方向性や必要性、また、行政自らサービスすべきか、企業、地域、個人がすべきかなど、その役割分担について検討する必要がある。

## 2. まちの将来像について

### 1) 必要な取り組み

問5「垂井町第5次総合計画」では、「やさしさと活気あふれる 快適環境都市」を将来の町の姿と設定し、多様な施策を進めていますが、この町の姿を実現するためには、それぞれどのような取り組みが必要であると思いますか。以下の設問①～⑦に全てお答えください。

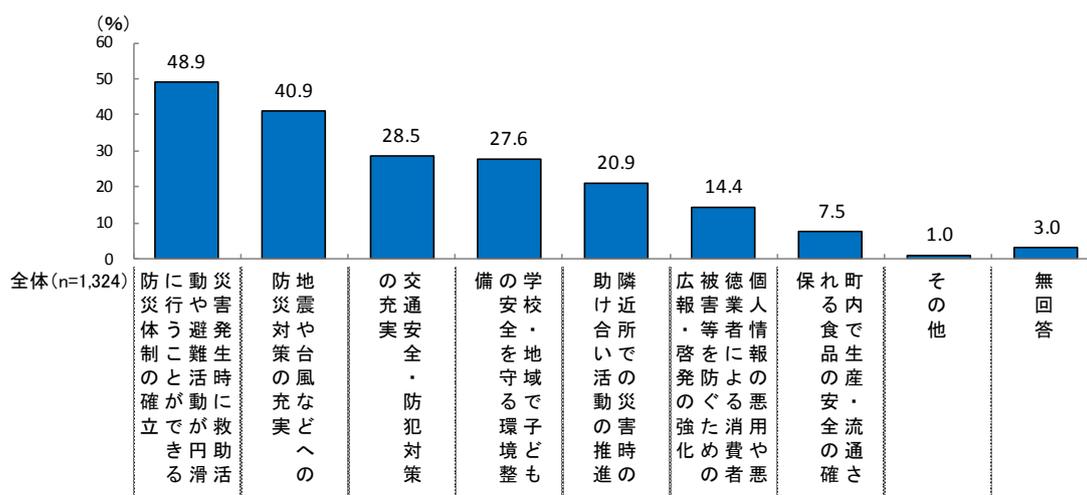
①「安全・安心」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

#### □ 安全・安心の分野には、“防災体制の確立”“防災対策の充実”などが重要

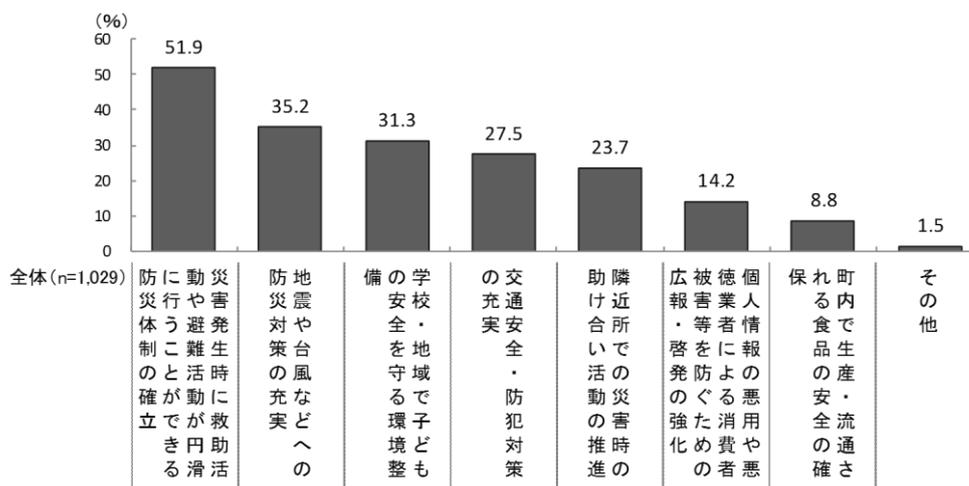
「安全・安心」の分野で重要と思われる取り組みについて、「災害発生時に救助活動や避難活動が円滑に行うことができる防災体制の確立」が48.9%で最も高く、「地震や台風などへの防災対策の充実」(40.9%)、「交通安全・防犯対策の充実」(28.5%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「地震や台風などへの防災対策」、「交通安全・防犯対策の充実」、「個人情報悪用の悪徳業者による消費者被害等を防ぐための広報・啓発の強化」がわずかに高くなっている。

図表 32 ①「安全・安心」の分野について (全体)



平成 24 年度調査 (後期基本計画策定業務)



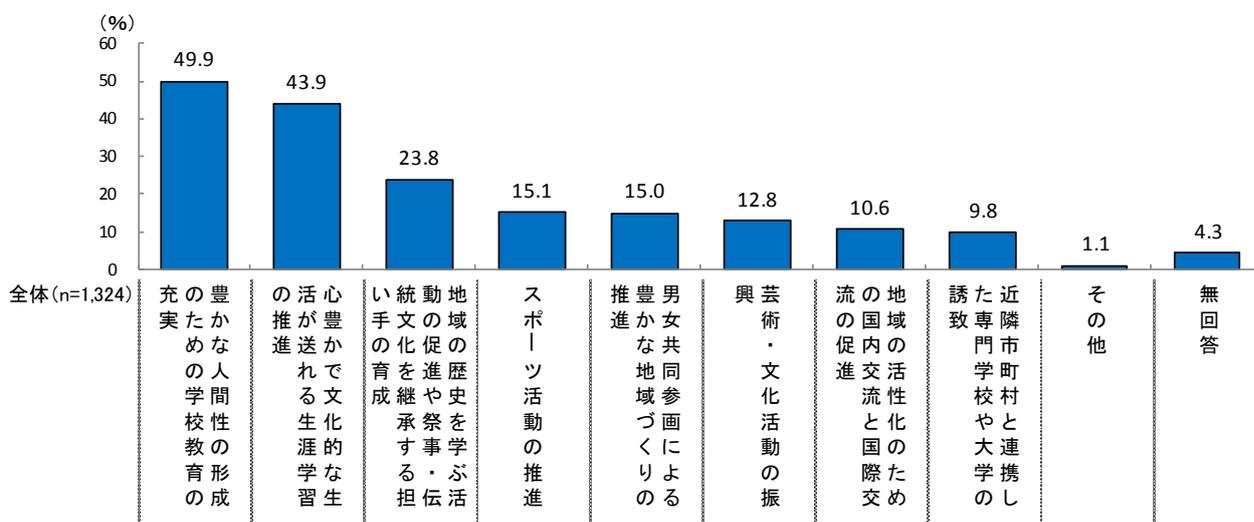
②「教育・生涯学習・文化」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ 教育・生涯学習・文化の分野には、“学校教育の充実”“生涯学習の推進”などが重要

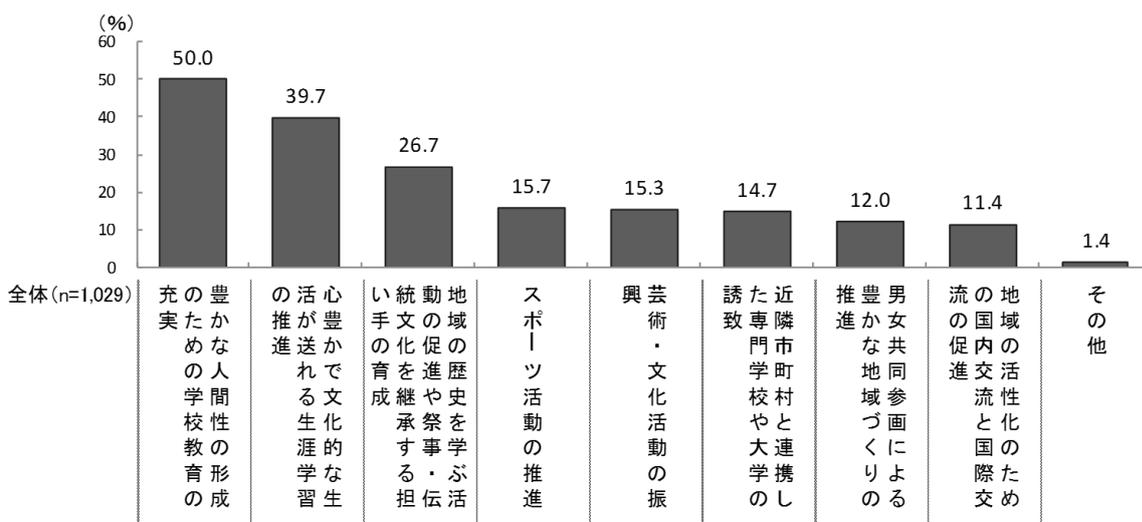
「教育・生涯学習・文化」の分野で重要と思われる取り組みについて、「豊かな人間性の形成のための学校教育の充実」が49.9%で最も高く、「心豊かで文化的な生活がおくれる生涯学習の推進」(43.9%)、「地域の歴史を学ぶ活動の促進や祭事・伝統文化を継承する担い手の育成」(23.8%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「心豊かで文化的な生活が送れる生涯学習の推進」、「男女共同参画による豊かな地域づくりの推進」がわずかに高くなっている。

図表 33 ②「教育・生涯学習・文化」の分野について（全体）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



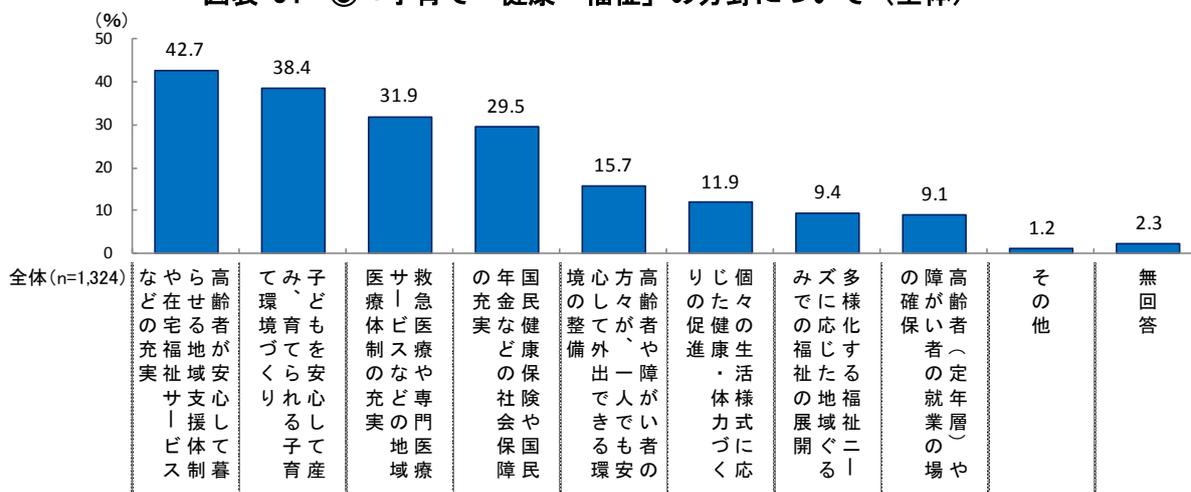
③「子育て・健康・福祉」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ **子育て・健康・福祉の分野には、“高齢者支援体制や在宅福祉サービス”“子育て環境づくり”などが重要**

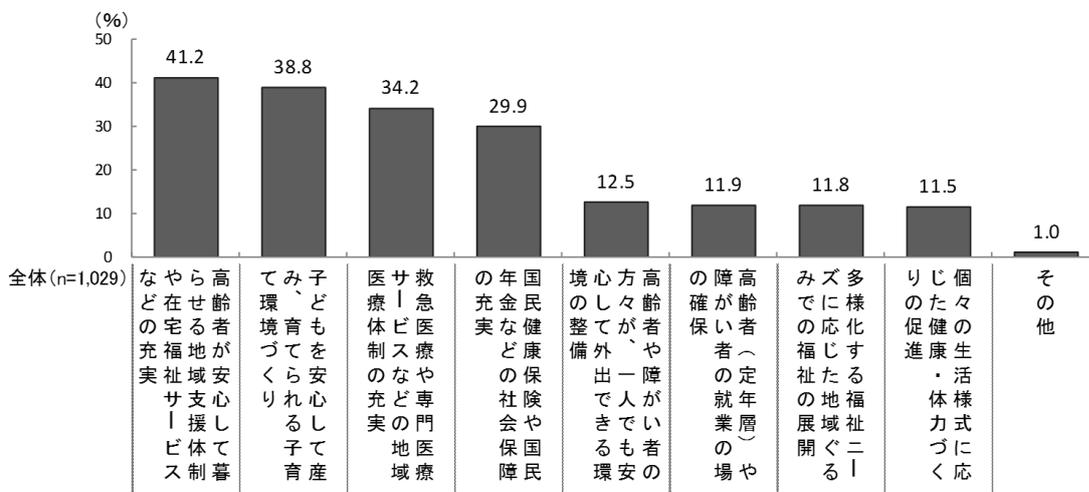
「子育て・健康・福祉」の分野で重要と思われる取り組みについて、「高齢者が安心して暮らせる地域支援体制や在宅福祉サービスなどの充実」が42.7%で最も高く、「子どもを安心して産み、育てられる子育て環境づくり」(38.4%)、「救急医療や専門医療サービスなどの地域医療体制の充実」(31.9%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「高齢者が安心して暮らせる地域支援体制や在宅福祉サービスなどの充実」、「高齢者や障がい者の方々が、一人でも安心して外出できる環境の整備」、「個々の生活様式に応じた健康・体力づくりの促進」がわずかに高くなっている。

図表 34 ③「子育て・健康・福祉」の分野について（全体）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



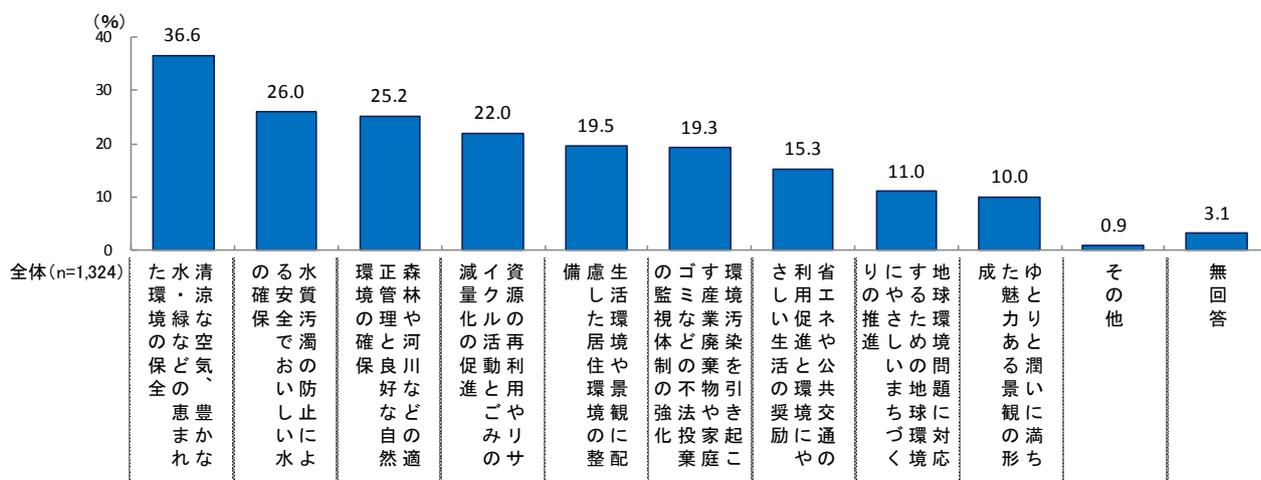
④「地域環境」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ 地域環境の分野には、“環境の保全”“水質汚濁防止”などが重要

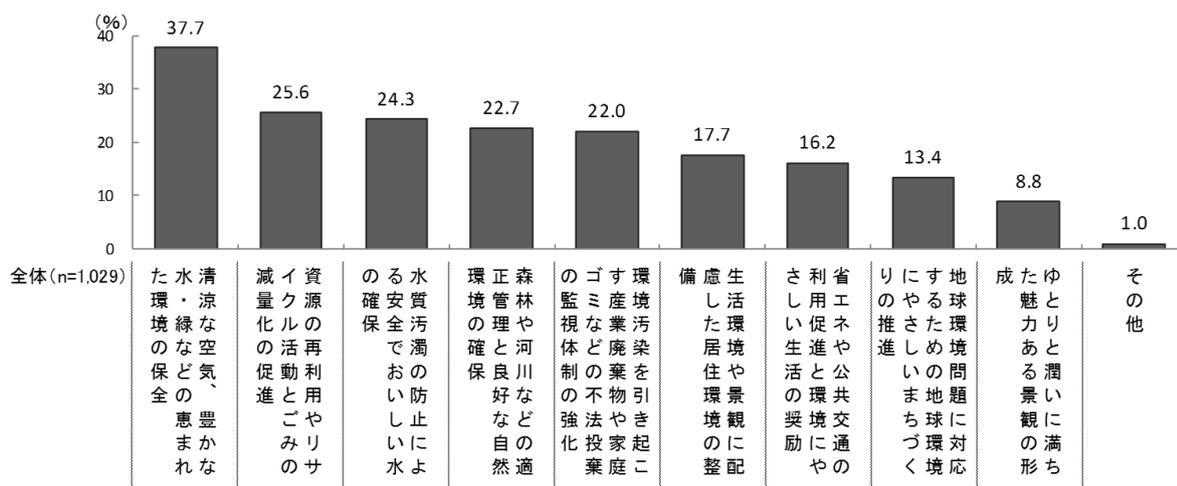
「地域環境」の分野で重要と思われる取り組みについて、「清涼な空気、豊かな水・緑などの恵まれた環境の保全」が36.6%で最も高く、「水質汚濁の防止による安全でおいしい水の確保」（26.0%）、「森林や河川などの適正管理と良好な自然環境の確保」（25.2%）の順となっている。

前回調査と比較すると、「水質汚濁の防止による安全でおいしい水の確保」、「森林や河川などの適正管理と良好な自然環境の確保」、「生活環境や景観に配慮した居住環境の整備」、「ゆとりと潤いに満ちた魅力ある景観の形成」がわずかに高くなっている。

図表 35 ④「地域環境」の分野について（全体）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



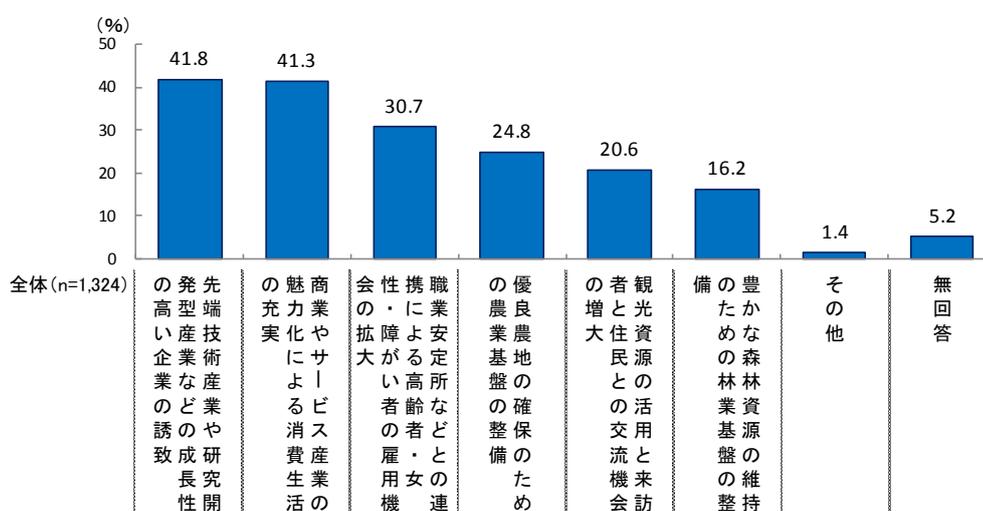
⑤「産業・交流」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ 産業・交流の分野には、“成長性の高い企業の誘致”“消費生活の充実”などが重要

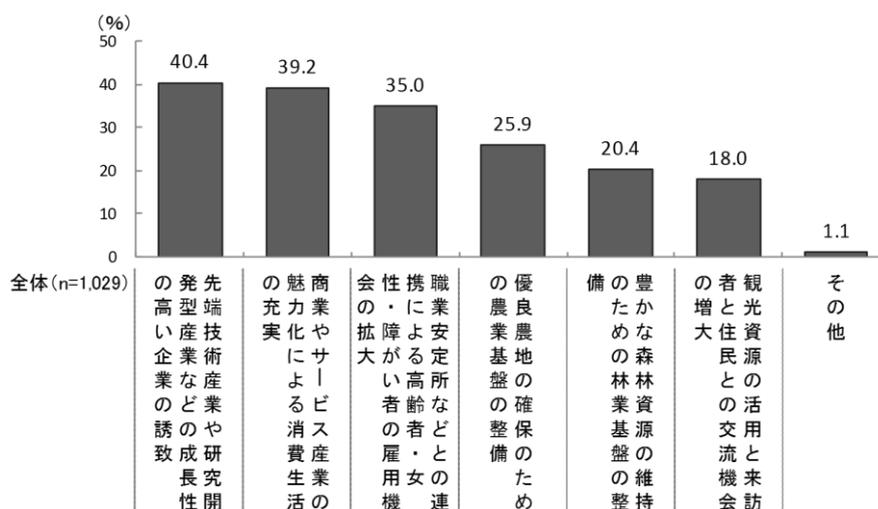
「産業・交流」の分野で重要と思われる取り組みについて、「先端技術産業や研究開発産業などの成長性の高い企業の誘致」が41.8%で最も高く、「商業やサービス産業の魅力化による消費生活の充実」(41.3%)、「職業安定所などとの連携による高齢者・女性・障がい者の雇用機会の拡大」(30.7%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「先端技術産業や研究開発型産業などの成長性の高い企業の誘致」、「商業やサービス産業の魅力化による消費生活の充実」、「観光資源の活用と来訪者と住民との交流機会の増大」がわずかに高くなっている。

図表 36 ⑤「産業・交流」の分野について (全体)



平成 24 年度調査 (後期基本計画策定業務)



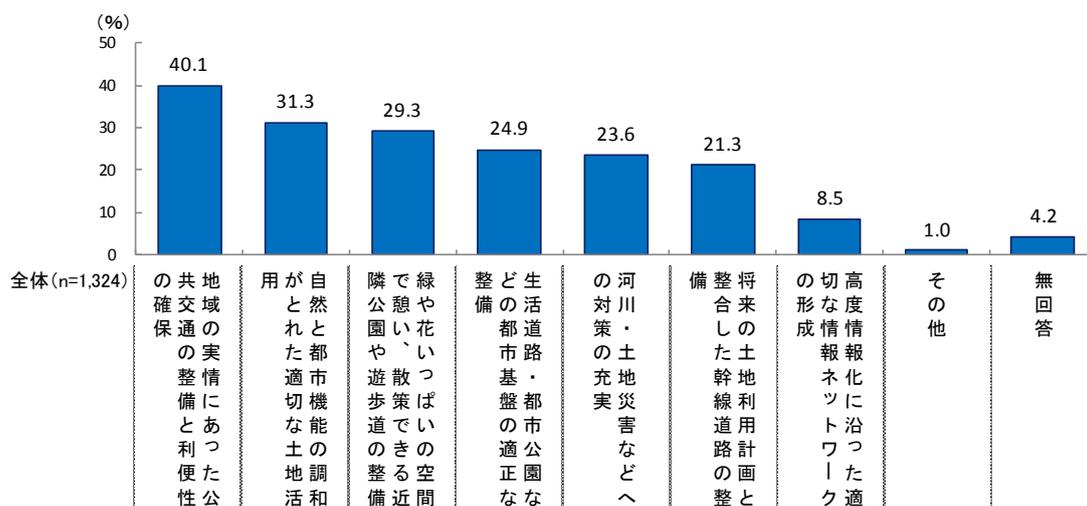
⑥「都市基盤」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ 都市基盤の分野には、“公共交通の整備”“適切な土地活用”などが重要

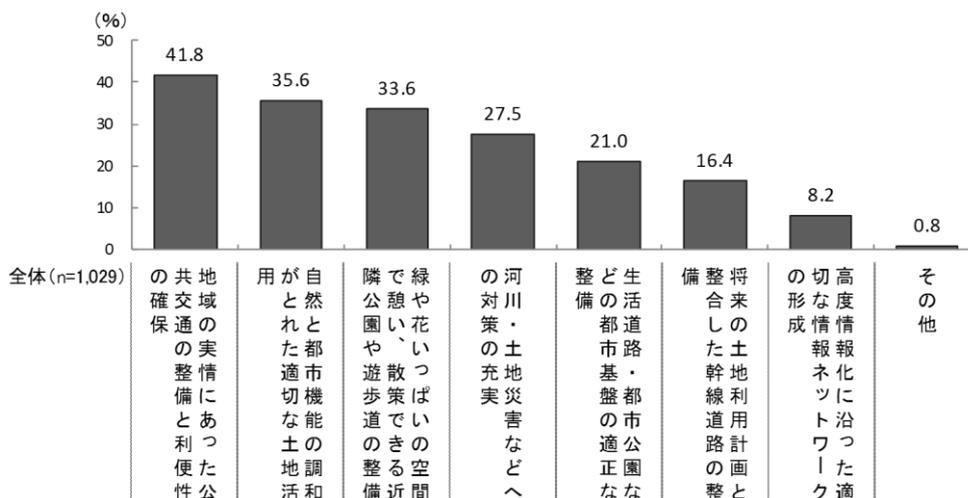
「都市基盤」の分野で重要と思われる取り組みについて、「地域の実情にあった公共交通の整備と利便性の確保」が40.1%で最も高く、「自然と都市機能の調和がとれた適切な土地活用」(31.3%)、「緑や花いっぱいの空間で憩い、散策できる近隣公園や遊歩道の整備」(29.3%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「生活道路・都市公園など都市基盤の適正な整備」、「将来の土地利用計画と整合した幹線道路の整備」、「高度情報化に沿った適切な情報ネットワークの形成」がわずかに高くなっている。

図表 37 ⑥「都市基盤」の分野について (全体)



平成 24 年度調査 (後期基本計画策定業務)



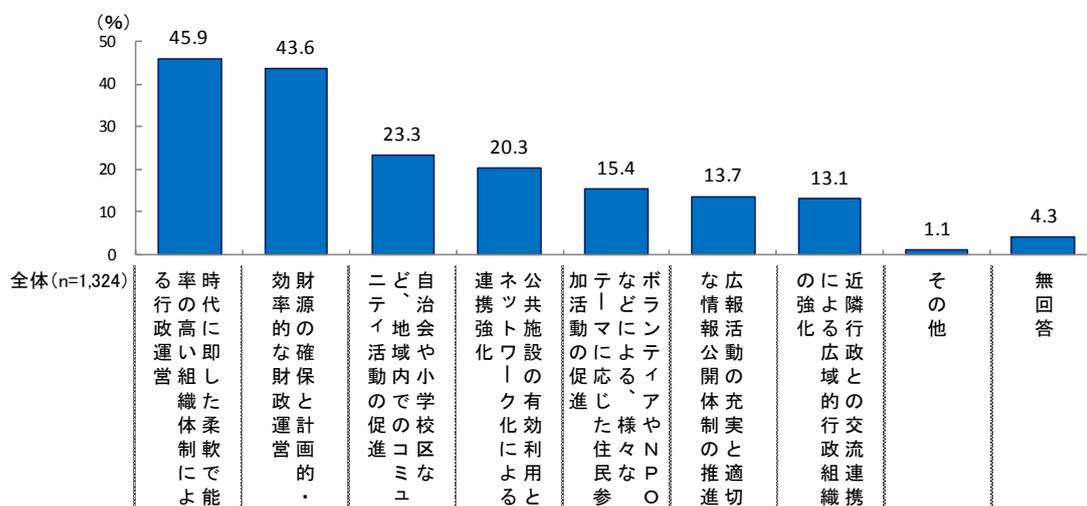
⑦「協働・行財政運営」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

□ 協働・行財政運営の分野には、“時代に即した行政運営”“財源確保と財政運営”などが重要

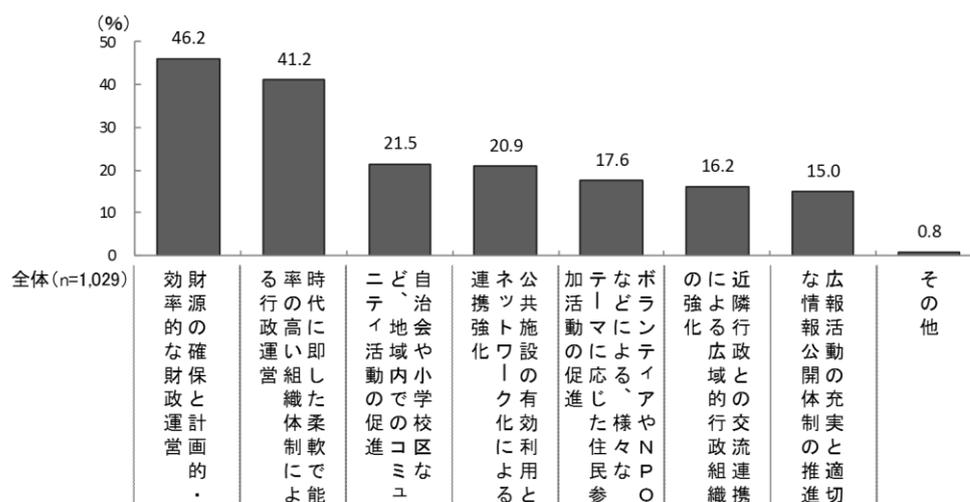
「協働・行財政運営」の分野で重要と思われる取り組みについて、「時代に即した柔軟で能率の高い組織体制による行政運営」が45.9%で最も高く、「財源の確保と計画的・効率的な財政運営」(43.6%)、「自治会や小学校区など、地域内でのコミュニティ活動の促進」(23.3%)の順となっている。

前回調査と比較すると、「時代に即した柔軟で能率の高い組織体制による行政運営」、「自治会や小学校区など、地域内コミュニティ活動の促進」がわずかに高くなっている。

図表 38 ⑦「協働・行財政運営」の分野について（全体）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



## 2) 将来の垂井町の姿

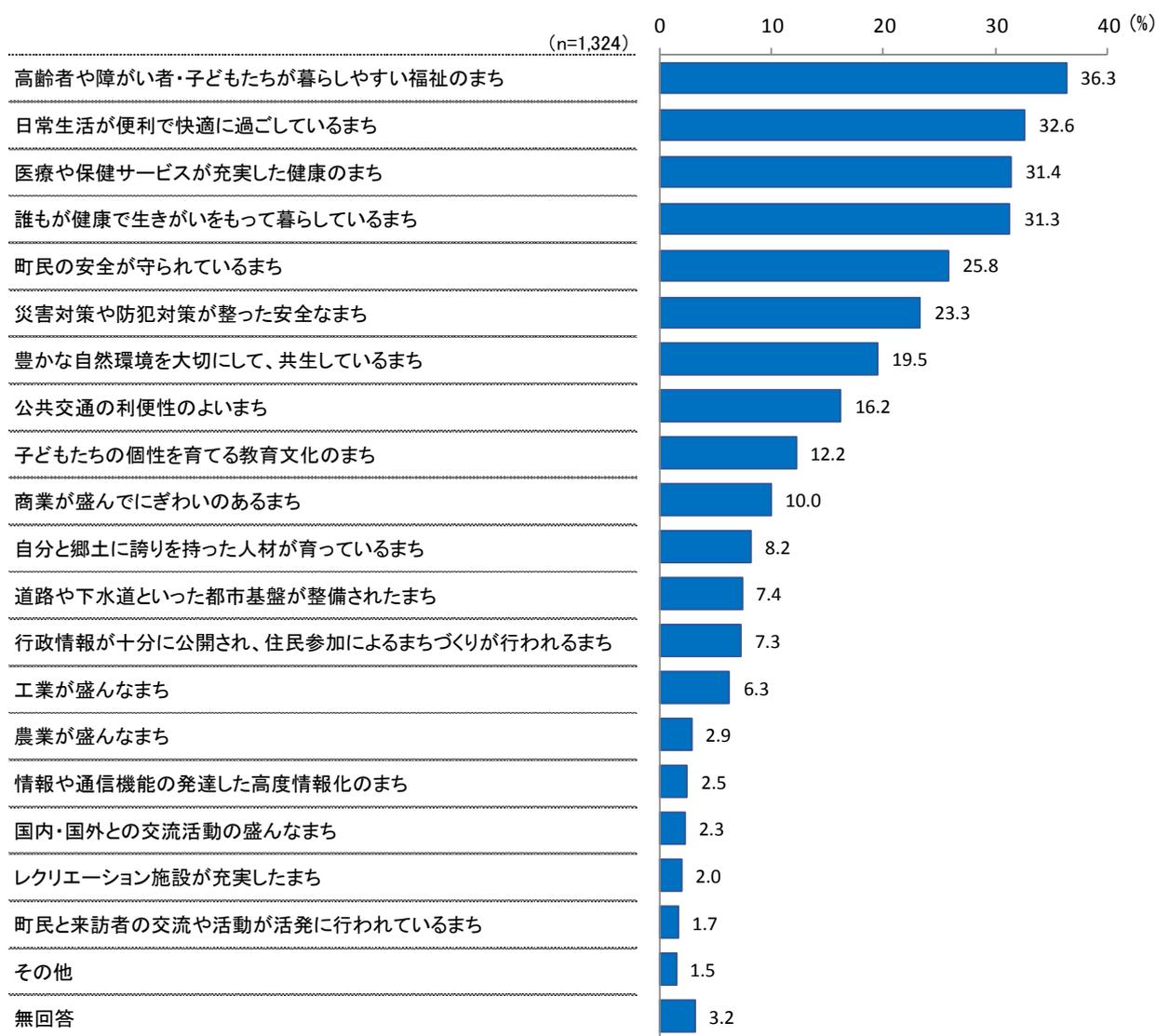
問6『問5①～⑦』への回答結果を踏まえ、垂井町は将来どのようなまちになっていけばよいと思われますか。あなたが望む将来の垂井町の姿を次の中から3つまで○をつけてください。このほかに、あなたが考えるまちの姿があれば、その他の欄に具体的にご記入ください。

### □ 将来望む姿は、“暮らしやすい福祉のまち”“便利で快適なまち”など

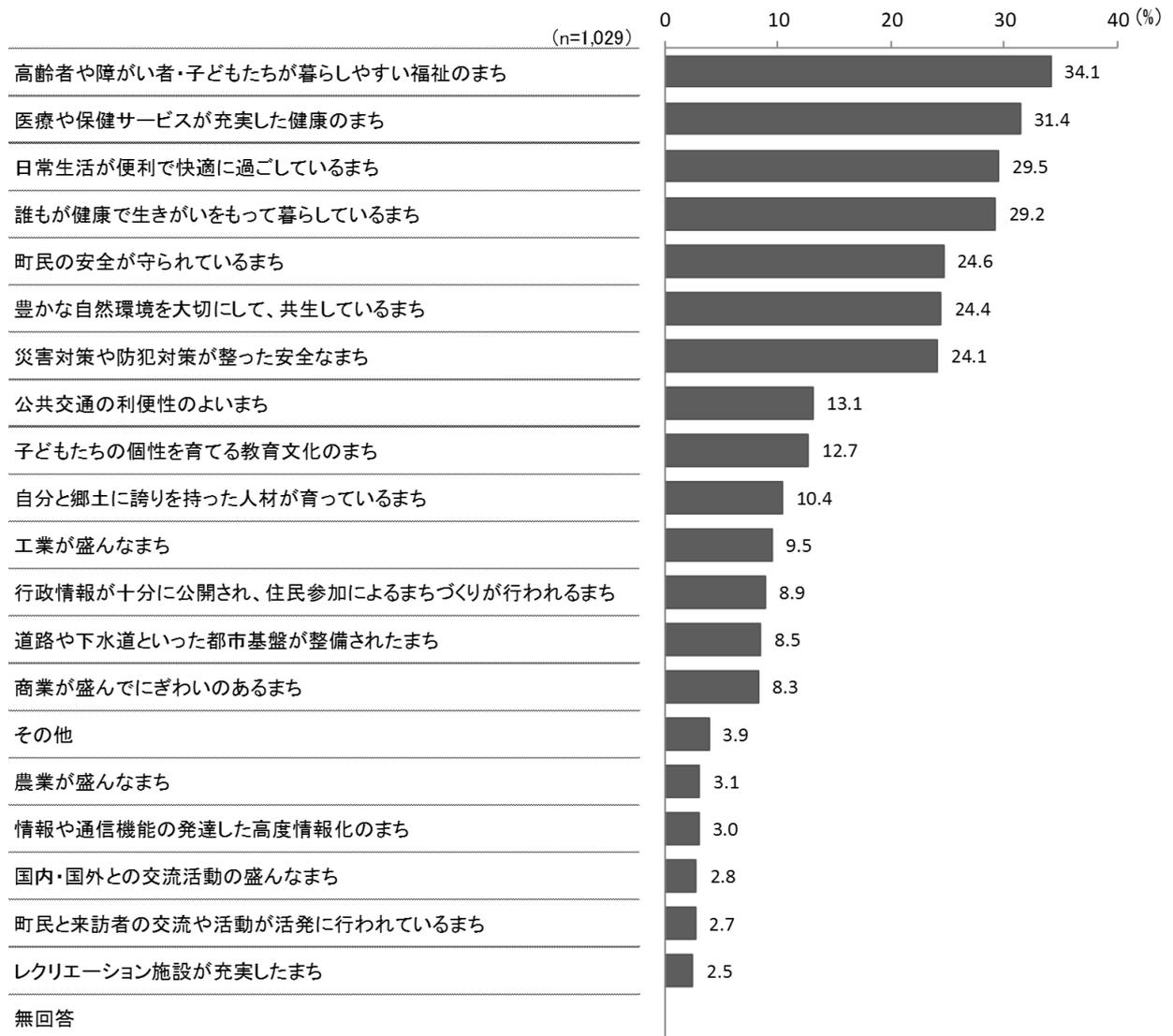
将来どのようなまちになることを望んでいるかについて、「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」が36.3%で最も高く、「日常生活が便利で快適に過ごしているまち」(32.6%)、「医療や保健サービスが充実した健康のまち」(31.4%)、「誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち」(31.3%)の順となっている。

前回調査と比較すると、上位項目の順位は多少異なるが、あまり大差はみられない。

図表 39 将来の垂井町の姿（全体）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



【性別】

性別にみると、男性は「日常生活が便利で快適に過ごしているまち」、「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」が上位にあがっており、女性は「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」、「医療や保健サービスが充実した健康のまち」が上位にあがっている。

前回調査と比較すると、女性の上位5項目の順位は多少異なるがあまり大差はみられない。一方、男性の上位5項目をみると、前回5項目に入らなかった「災害対策や防犯対策が整った安全なまち」があがっている。

将来の垂井町の姿 男女別上位5項目(平成28年度調査)

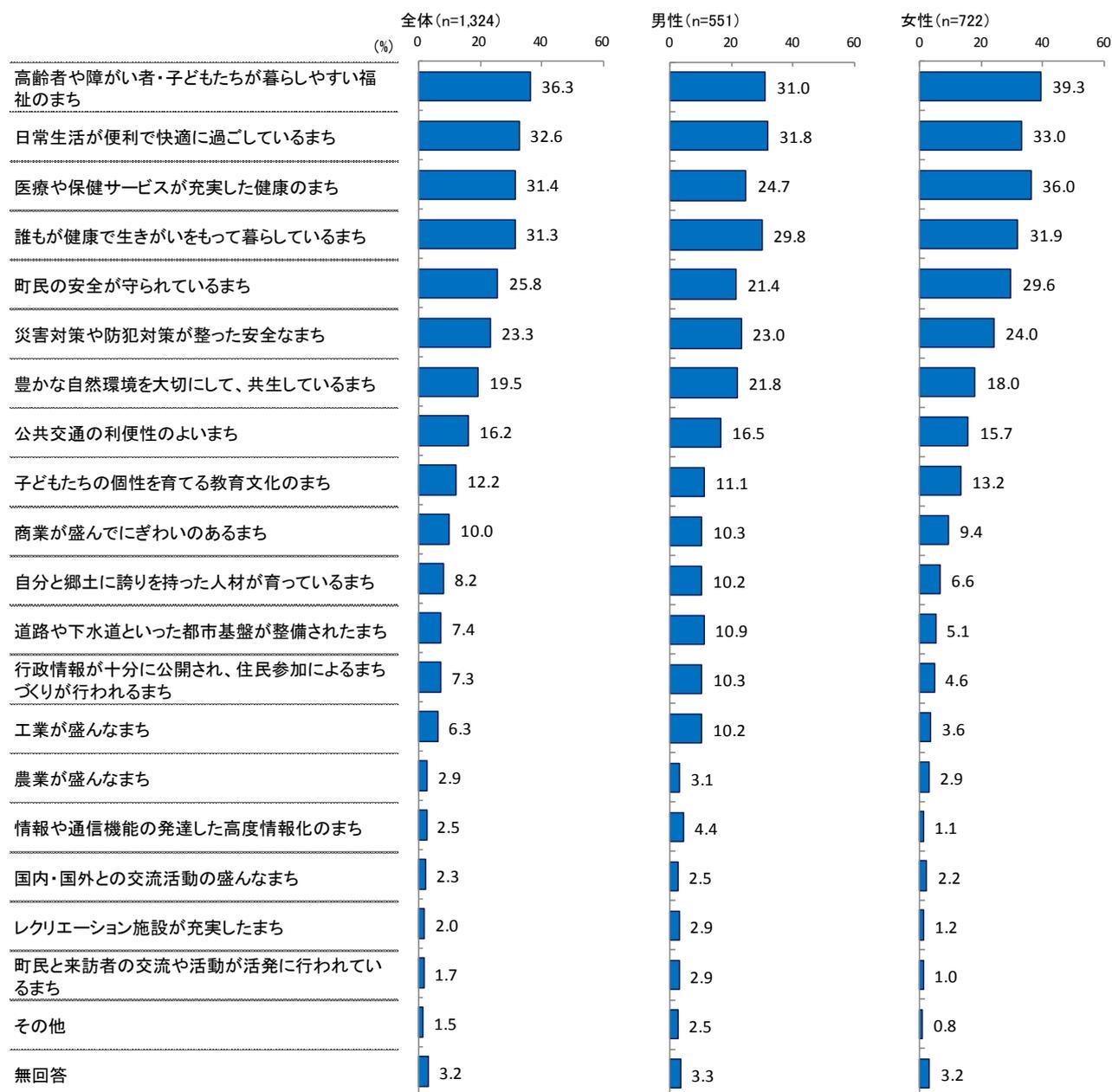
	1位	2位	3位	4位	5位
男性	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	災害対策や防犯対策が整った安全なまち
女性	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	町民の安全が守られているまち

平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）

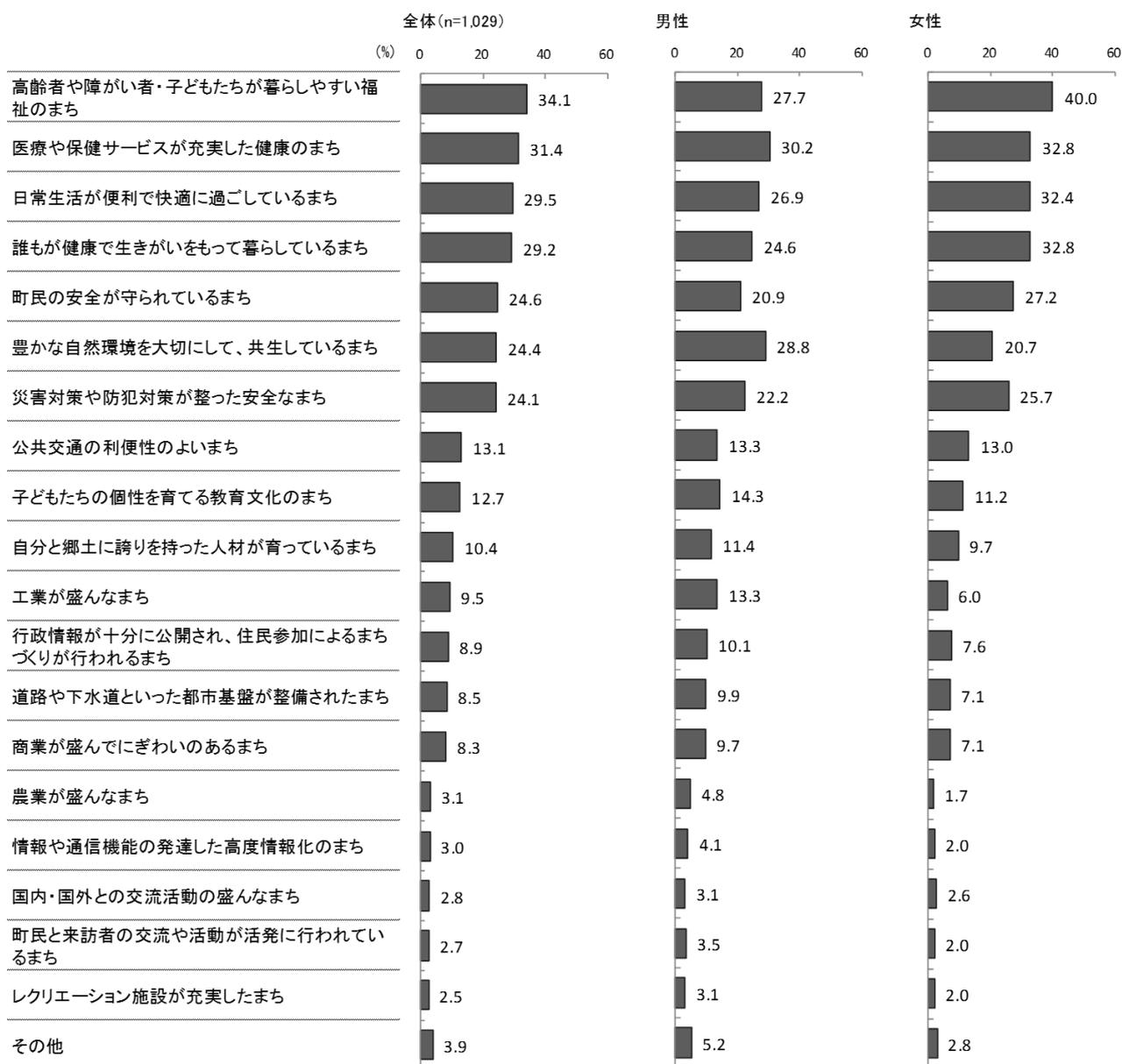
将来の垂井町の姿 男女別上位5項目(平成24年度調査)

	1位	2位	3位	4位	5位
男性	医療や保健サービスが充実した健康のまち	豊かな自然環境を大切にして、共生しているまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち
女性	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち		日常生活が便利で快適に過ごしているまち	町民の安全が守られているまち

図表 40 将来の垂井町の姿（性別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



【年齢別】

年齢別にみると、垂井町に将来望む姿の1位は18～19歳で「豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち」、20～29歳で「災害対策や防犯対策が整った安全なまち」、30～39歳で「日常生活が便利で快適に過ごしているまち」となっており、40～69歳では「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」、70歳以上では「誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち」となっている。

前回調査と比較すると、20代以降の上位5項目の順位は多少異なるがあまり大差はみられない。一方、10代の上位5項目をみると、「町民の安全が守られているまち」、「誰もが健康で生きがいをもってくらししているまち」、「日常生活が便利で快適に過ごしているまち」が新たにあがっている。

将来の垂井町の姿一年齢別上位5項目

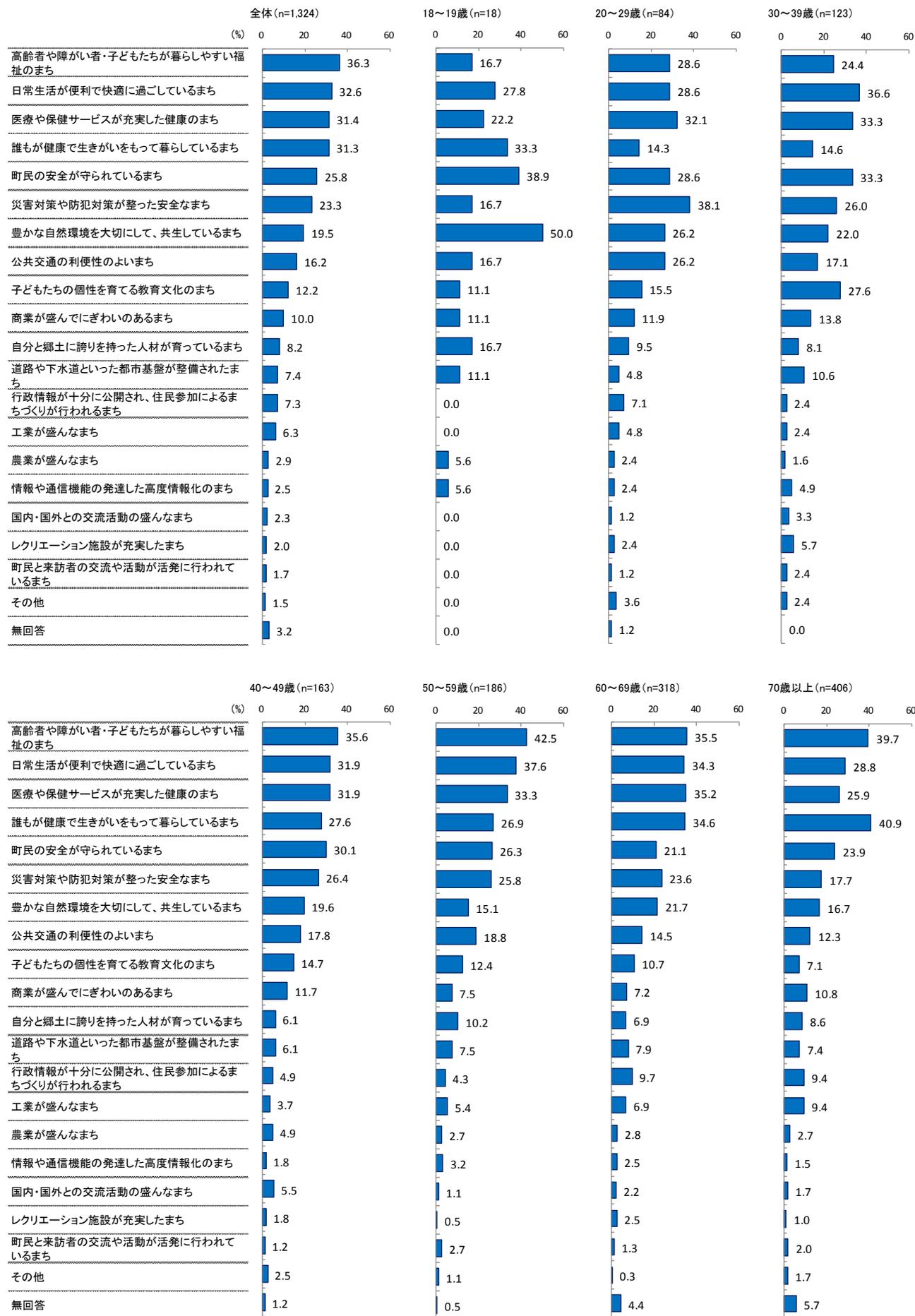
	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳	豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち	町民の安全が守られているまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち
20～29歳	災害対策や防犯対策が整った安全なまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	町民の安全が守られているまち 日常生活が便利で快適に過ごしているまち 高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち		
30～39歳	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	町民の安全が守られているまち 医療や保健サービスが充実した健康のまち		子どもたちの個性を育てる教育文化のまち	災害対策や防犯対策が整った安全なまち
40～49歳	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち 医療や保健サービスが充実した健康のまち		町民の安全が守られているまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち
50～59歳	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	町民の安全が守られているまち
60～69歳	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	災害対策や防犯対策が整った安全なまち
70歳以上	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	町民の安全が守られているまち

平成24年度調査（後期基本計画策定業務）

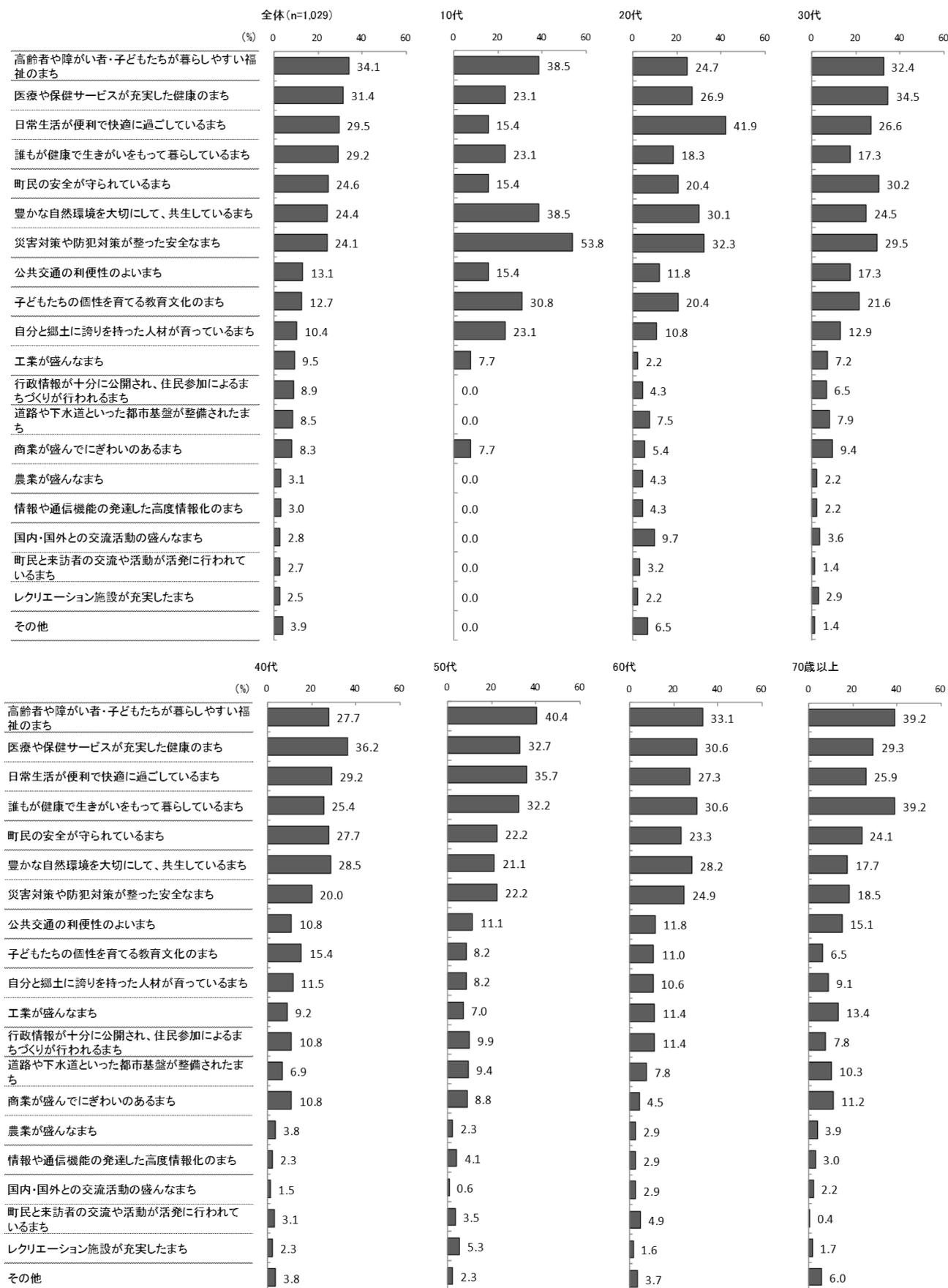
将来の垂井町の姿一年齢別上位5項目（平成24年度調査）

	1位	2位	3位	4位	5位
10代	災害対策や防犯対策が整った安全なまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち 豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち		子どもたちの個性を育てる教育文化のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち 自分と郷土に誇りを持った人材が育っているまち
20代	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	災害対策や防犯対策が整った安全なまち	豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち
30代	医療や保健サービスが充実した健康のまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	町民の安全が守られているまち	災害対策や防犯対策が整った安全なまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち
40代	医療や保健サービスが充実した健康のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち 町民の安全が守られているまち	
50代	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	町民の安全が守られているまち 災害対策や防犯対策が整った安全なまち
60代	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち		豊かな自然環境を大切にしてい、共生しているまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち
70歳以上	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち		医療や保健サービスが充実した健康のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	町民の安全が守られているまち

図表 41 将来の垂井町の姿（年齢別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



【地区別】

地区別にみると、垂井、表佐、栗原、府中では「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」が1位となっている。また、東では「日常生活が便利で快適に過ごしているまち」、宮代では「医療や保健サービスが充実した健康のまち」、岩手では「誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち」が1位となっている。

将来の垂井町の姿－地区別上位5項目

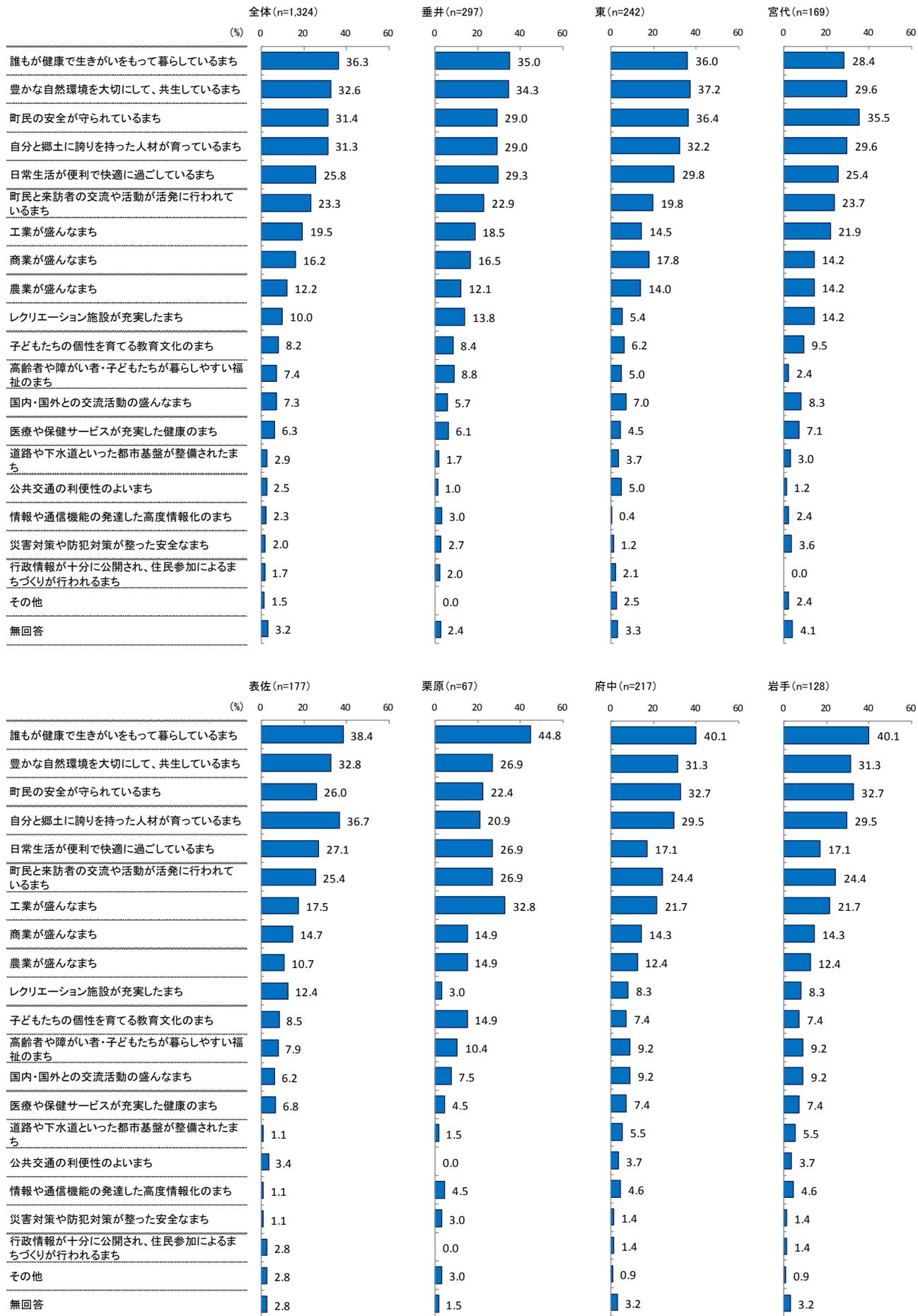
	1位	2位	3位	4位	5位
垂井	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	町民の安全が守られているまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち 医療や保健サービスが充実した健康のまち	
東	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	町民の安全が守られているまち
宮代	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち 日常生活が便利で快適に過ごしているまち		高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	町民の安全が守られているまち
表佐	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち	日常生活が便利で快適に過ごしているまち	町民の安全が守られているまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち
栗原	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	豊かな自然環境を大切に して、共生しているまち	町民の安全が守られているまち 日常生活が便利で快適に 過ごしているまち 災害対策や防犯対策が 整った安全なまち		
府中	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	日常生活が便利で快適に 過ごしているまち	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち
岩手	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	高齢者や障がい者・子ども たちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	医療や保健サービスが充実 した健康のまち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち

平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）

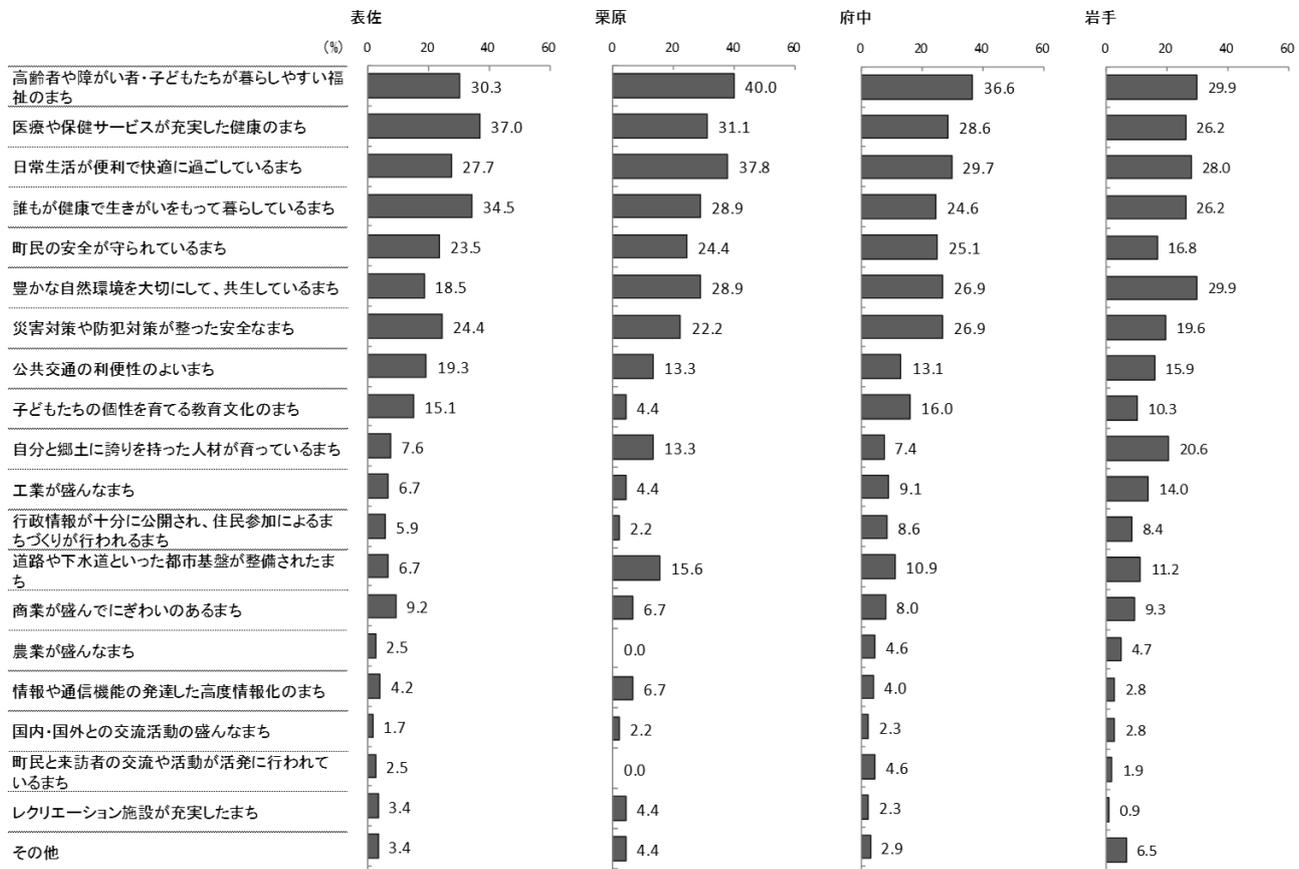
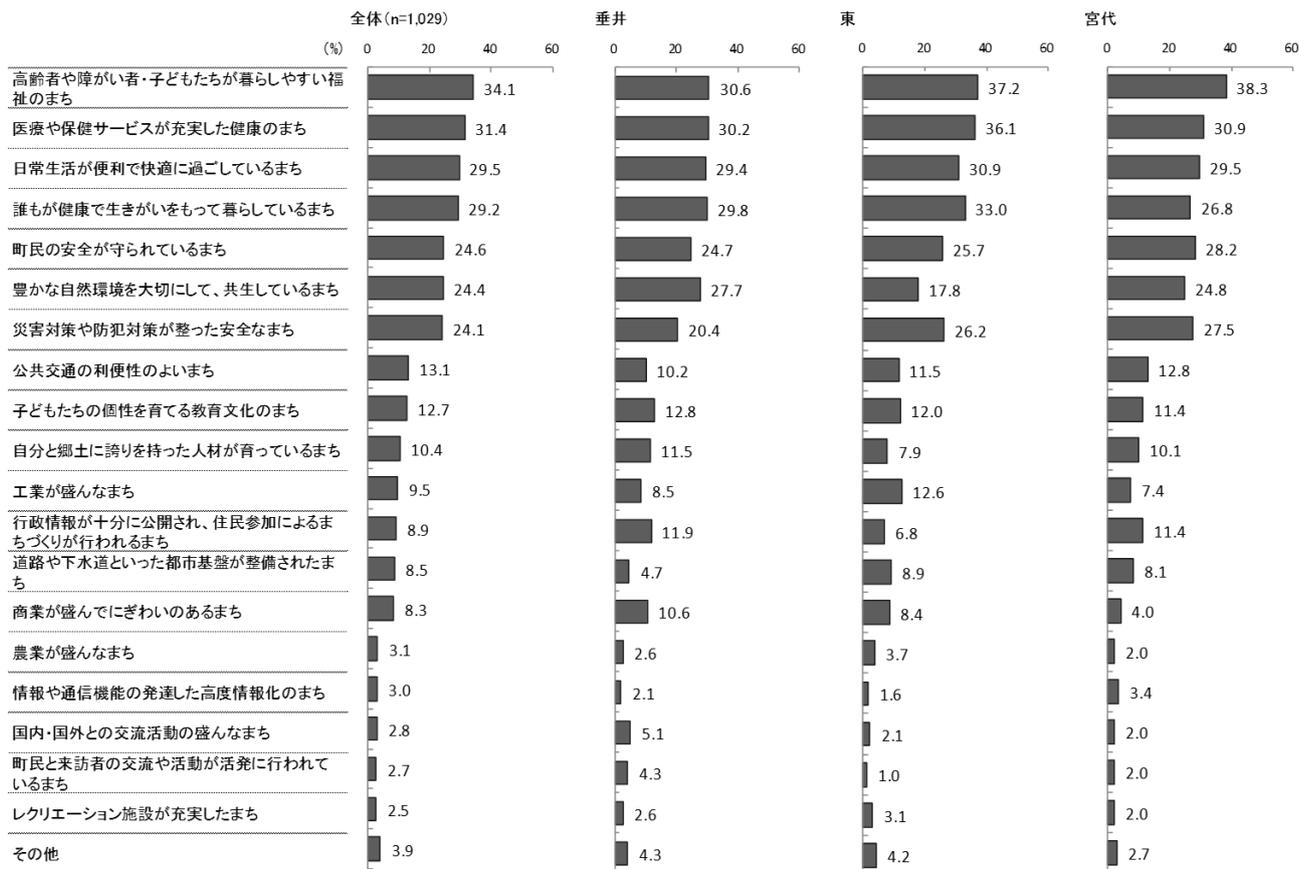
将来の垂井町の姿－地区別上位5項目（平成24年度調査）

	1位	2位	3位	4位	5位
垂井	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	豊かな自然環境を大切に して、共生しているまち
東	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち
宮代	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	医療や保健サービスが充実した健康のまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	町民の安全が守られている まち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち
表佐	医療や保健サービスが充実した健康のまち	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	高齢者や障がい者・子ども たちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち
栗原	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	医療や保健サービスが充実 した健康のまち	誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち 豊かな自然環境を大切に して、共生しているまち	
府中	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	医療や保健サービスが充実 した健康のまち	災害対策や防犯対策が整 った安全なまち 豊かな自然環境を大切に して、共生しているまち	
岩手	高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち	豊かな自然環境を大切に して、共生しているまち		日常生活が便利で快適に過 ごしているまち	医療や保健サービスが充実 した健康のまち
				誰もが健康で生きがいをも って暮らしているまち	

図表 42 将来の垂井町の姿（地区別）



平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



### 3. 今後の町政運営について

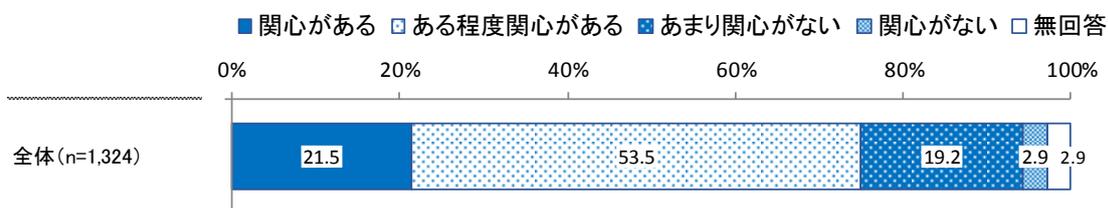
#### 1) まちづくりへの関心度

問7 あなたは、垂井町のまちづくり(町政)にどの程度関心がありますか。(〇は1つ)

##### □ まちづくりに“まちづくりに関心がある人”は75.0%

垂井町のまちづくりの関心度について、「関心がある」が21.5%、「ある程度関心がある」が53.5%とこの2つをあわせた“まちづくりに関心がある”は75.0%となっている。一方、「あまり関心がない」(19.2%)と「関心がない」(2.9%)をあわせた“まちづくりに関心がない”は22.1%となっている。

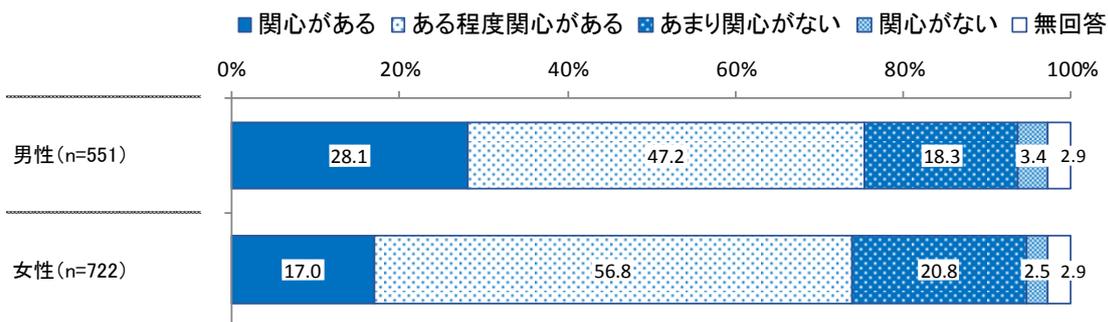
図表 43 まちづくりの関心度 (全体)



#### 【性別】

性別にみると、「関心がある」で男性(28.1%)が女性(17.0%)よりも11.1ポイント多くなっている。

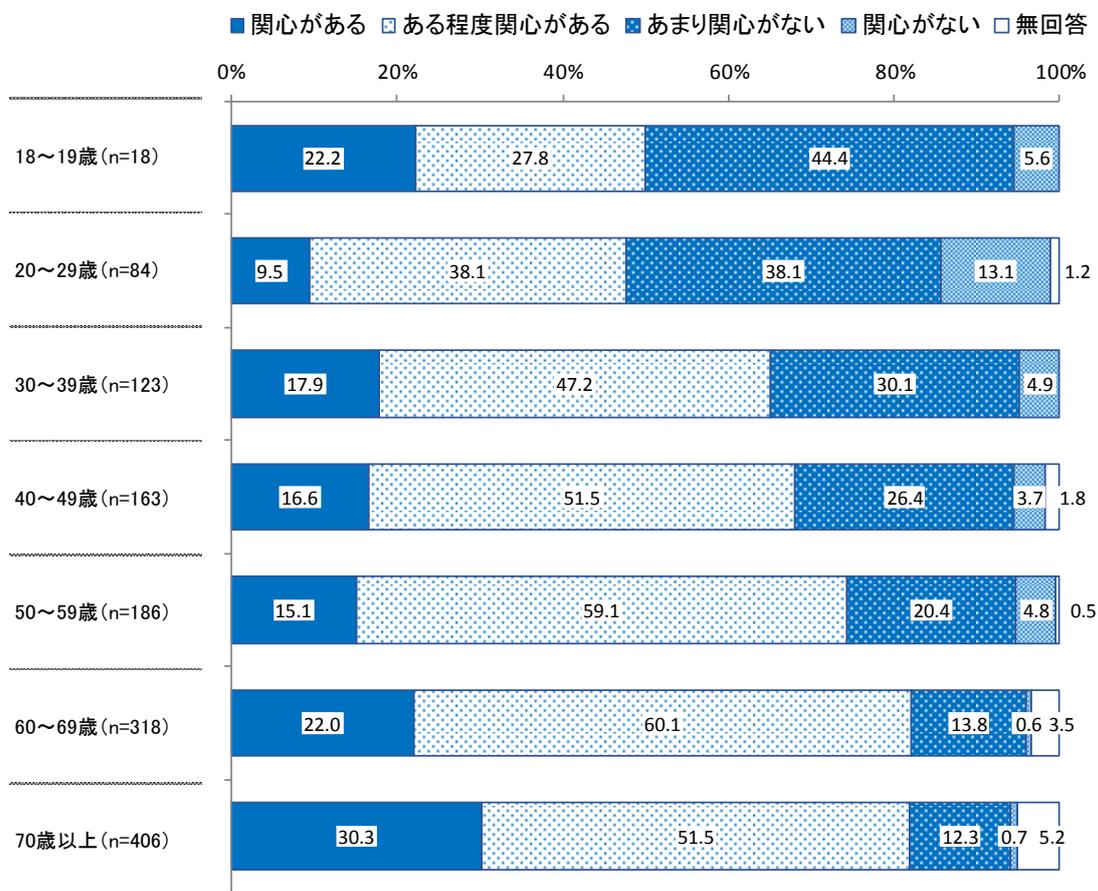
図表 44 まちづくりの関心度 (性別)



【年齢別】

年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて“まちづくりに関心がある”割合が高くなる傾向がみられる。

図表 45 まちづくりの関心度（年齢別）



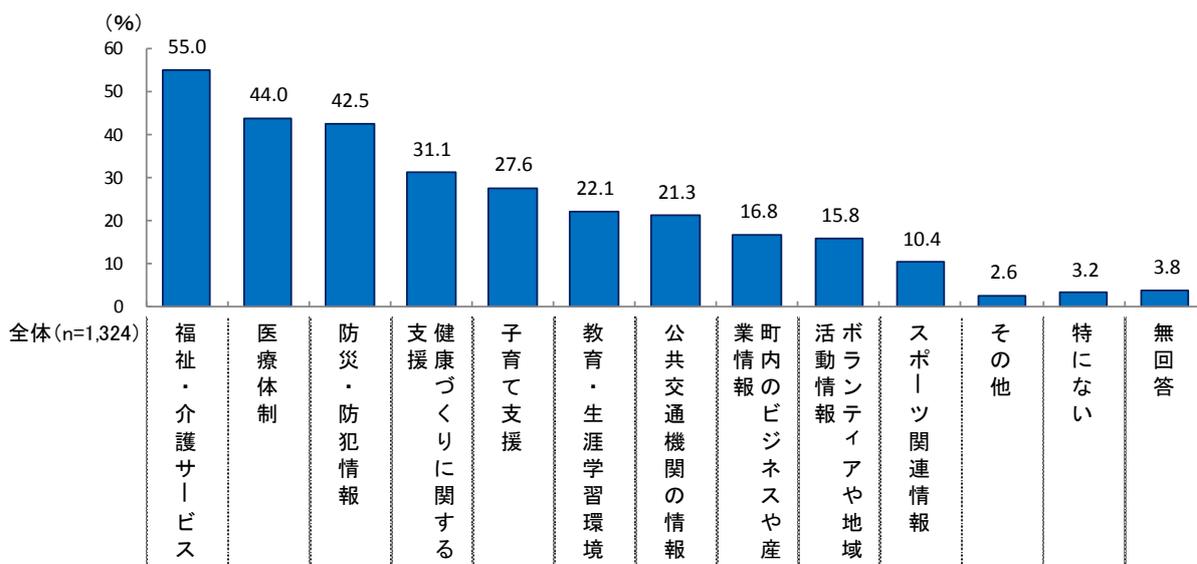
## 2) 関心のある町政情報

問8 あなたは、どのような町政の情報に関心がありますか。(今関心がない方は、どのような情報であれば関心をもてるとお考えですか。)(〇はいくつでも)

### □ 関心のある町政情報は、「福祉・介護サービス」、「医療体制」、「防災・防犯情報」など

関心のある町政の情報は、「福祉・介護サービス」が55.0%で最も高く、「医療体制」(44.0%)、「防災・防犯情報」(42.5%)、「健康づくりに関する支援」(31.1%)の順となっている。

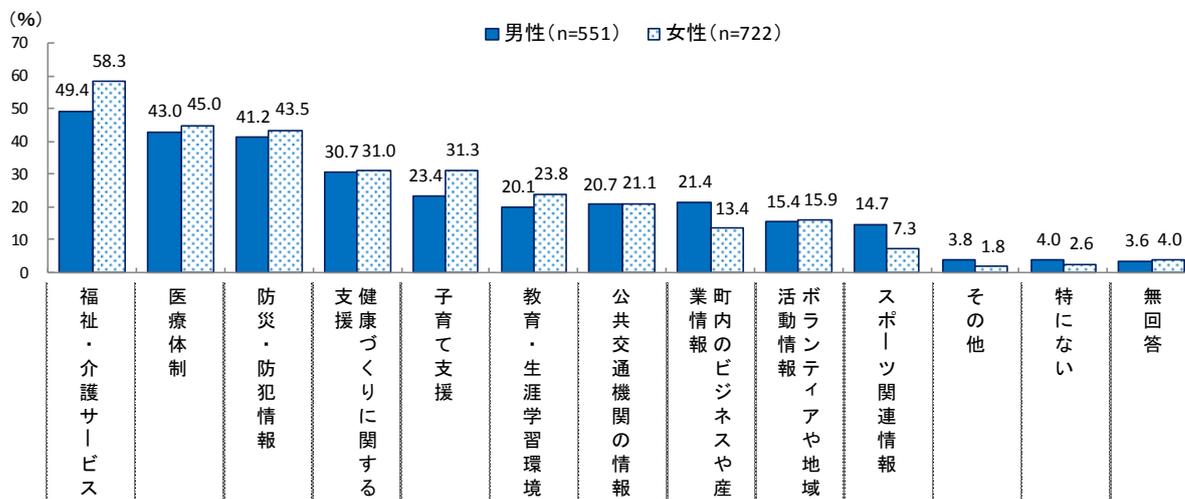
図表 46 関心のある町政情報 (全体)



### 【性別】

性別にみると、「福祉・介護サービス」で女性(58.3%)が男性(49.4%)よりも8.9ポイント多く、「町内のビジネスや産業情報」で男性(21.4%)が女性(13.4%)よりも8ポイント多くなっている。

図表 47 関心のある町政情報 (性別)



### 3) 町政情報の入手媒体

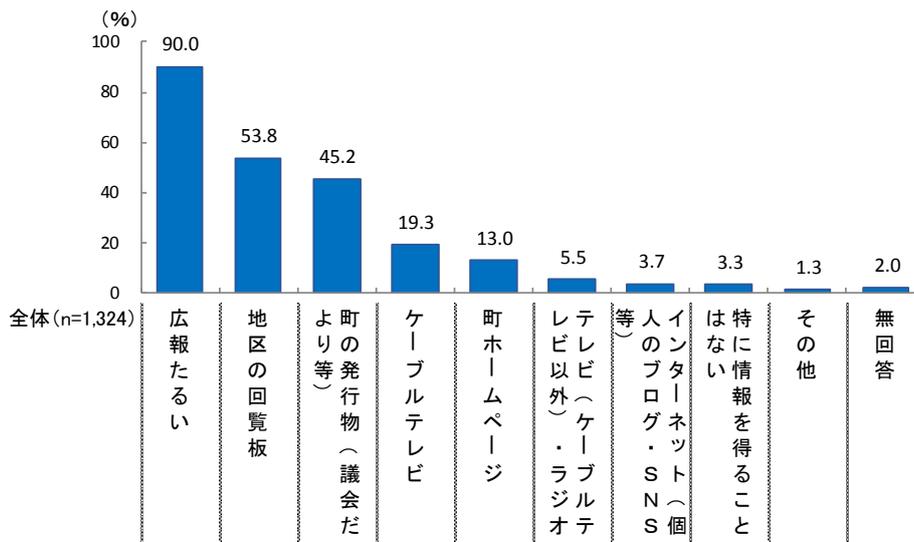
問9 あなたは、町政の情報をどのように入手しますか。(〇はいくつでも)

#### □ 町政情報の入手媒体は「広報たるい」が9割

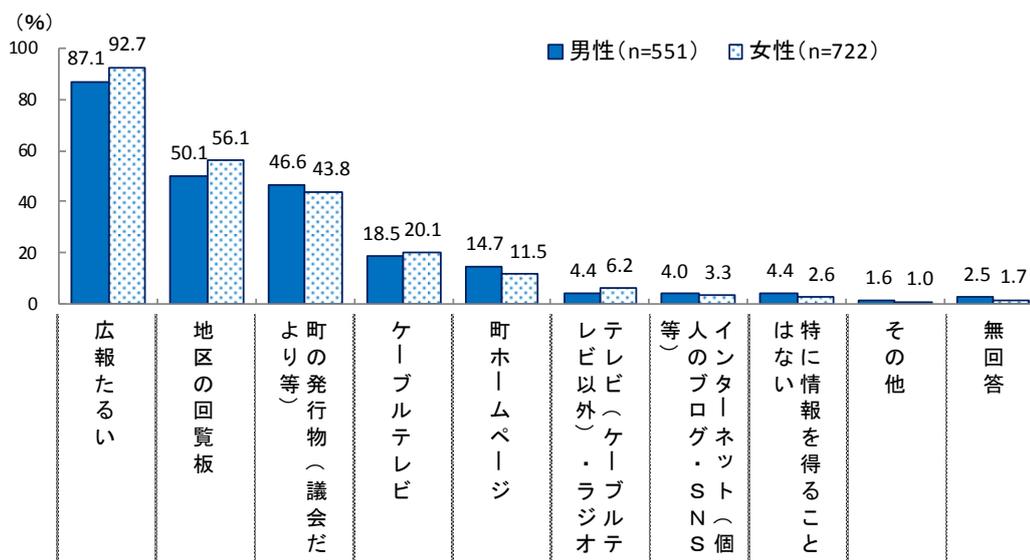
町政情報の入手媒体は、「広報たるい」が90.0%で9割を占めている。次いで「地区の回覧板」(53.8%)、「町の発行物(議会だより等)」(45.2%)の順となっている。

性別にみても、大きな差はみられない

図表 48 町政情報の入手媒体 (全体)



図表 49 町政情報の入手媒体 (性別)



## 4. 地域活動への参画について

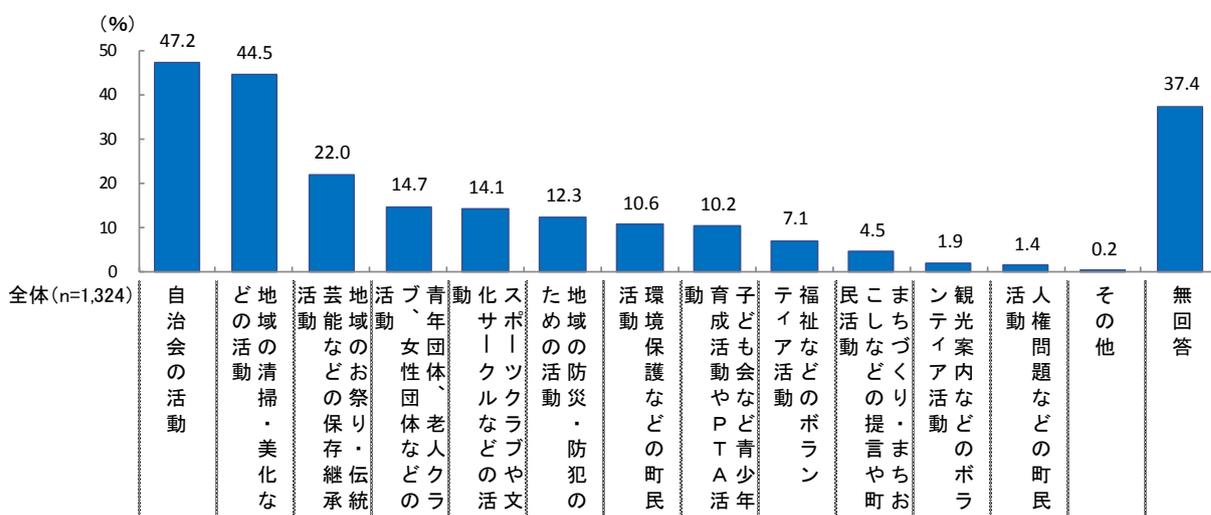
### 1) 1年間に参加した地域活動

問10 あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。次の中からそれぞれあてはまる箇所すべてに○をつけてください。

#### □ この1年間に参加した地域活動は、「自治会の活動」、「地域の清掃・美化などの活動」など

この1年間に参加した地域活動は、「自治会の活動」が47.2%で最も高く、「地域の清掃・美化などの活動」(44.5%)、「地域のお祭り・伝統芸能などの保存継承活動」(22.0%)の順となっている。

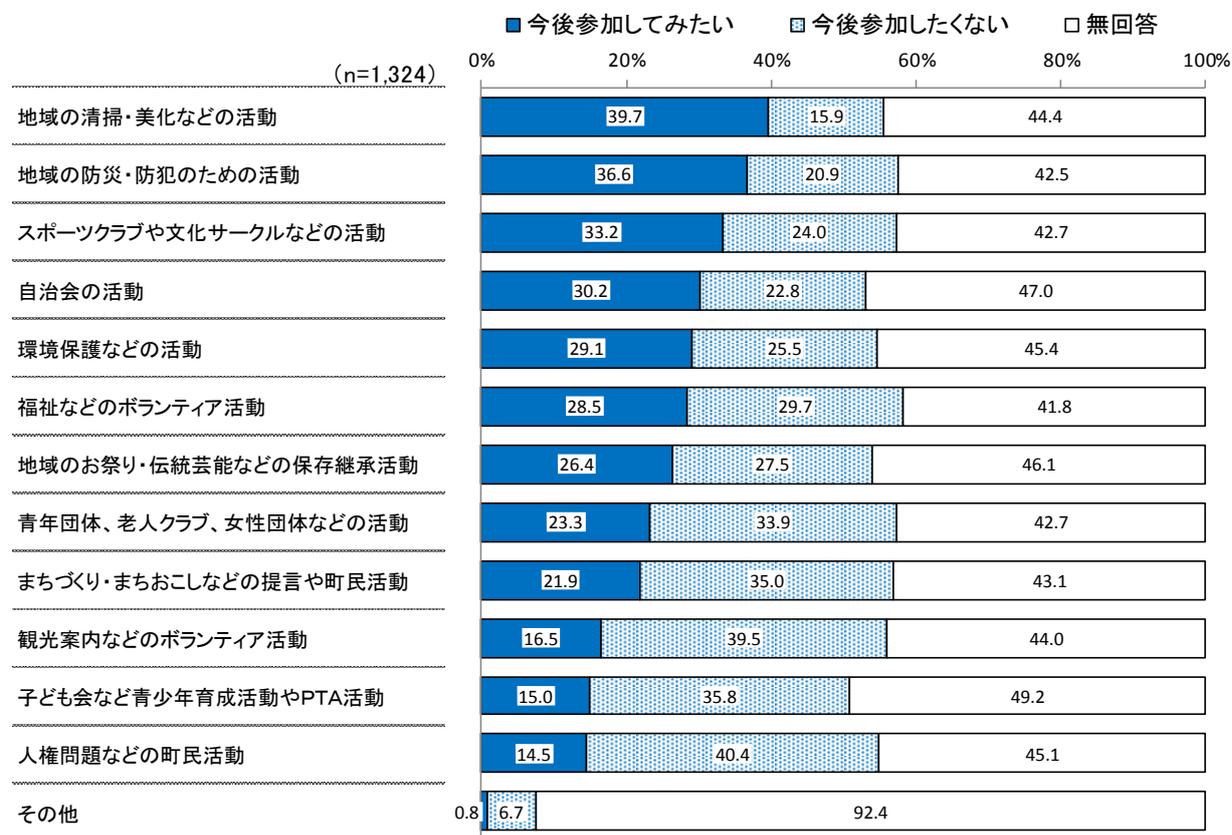
図表 50 1年間に参加した地域活動（全体）



□ 今後参加してみたい地域活動は、“美化活動”“防災・防犯活動”など

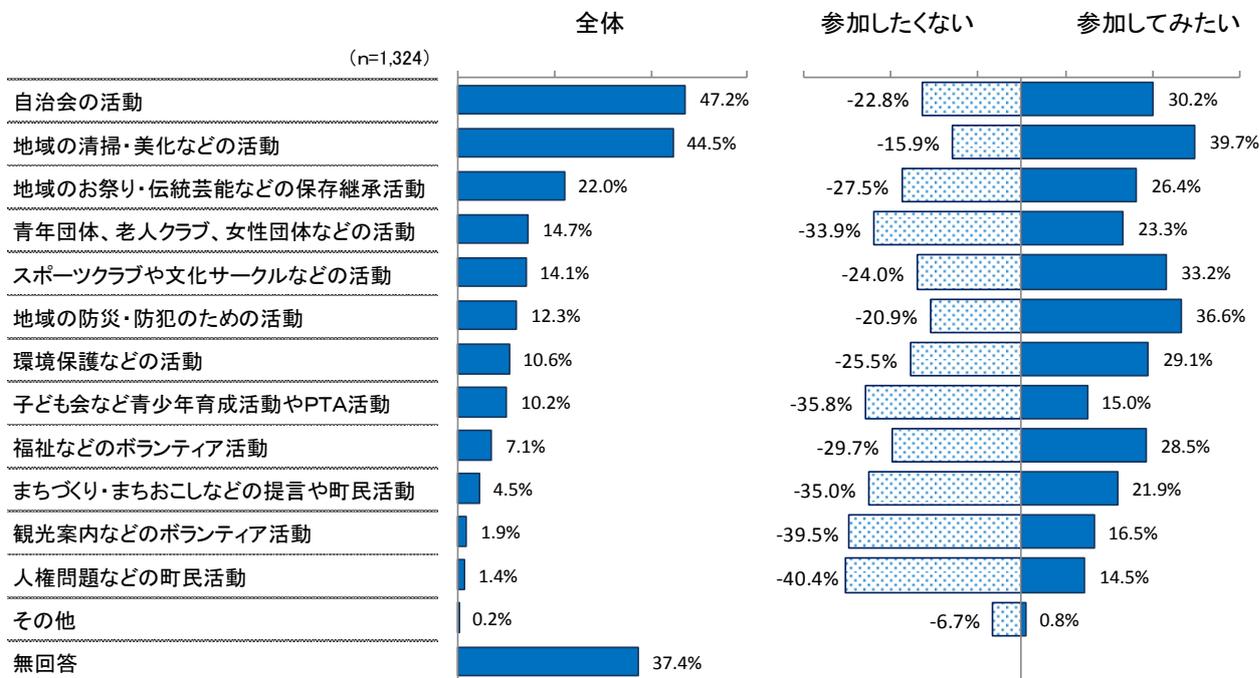
今後の地域活動への参加意向については、「地域の清掃・美化などの活動」が39.7%で最も高く、「地域の防災・防犯のための活動」(36.6%)、「スポーツクラブや文化サークルなどの活動」(33.2%)、「自治会の活動」(30.2%)の順となっている。

図表 51 今後の参加意向 (全体)

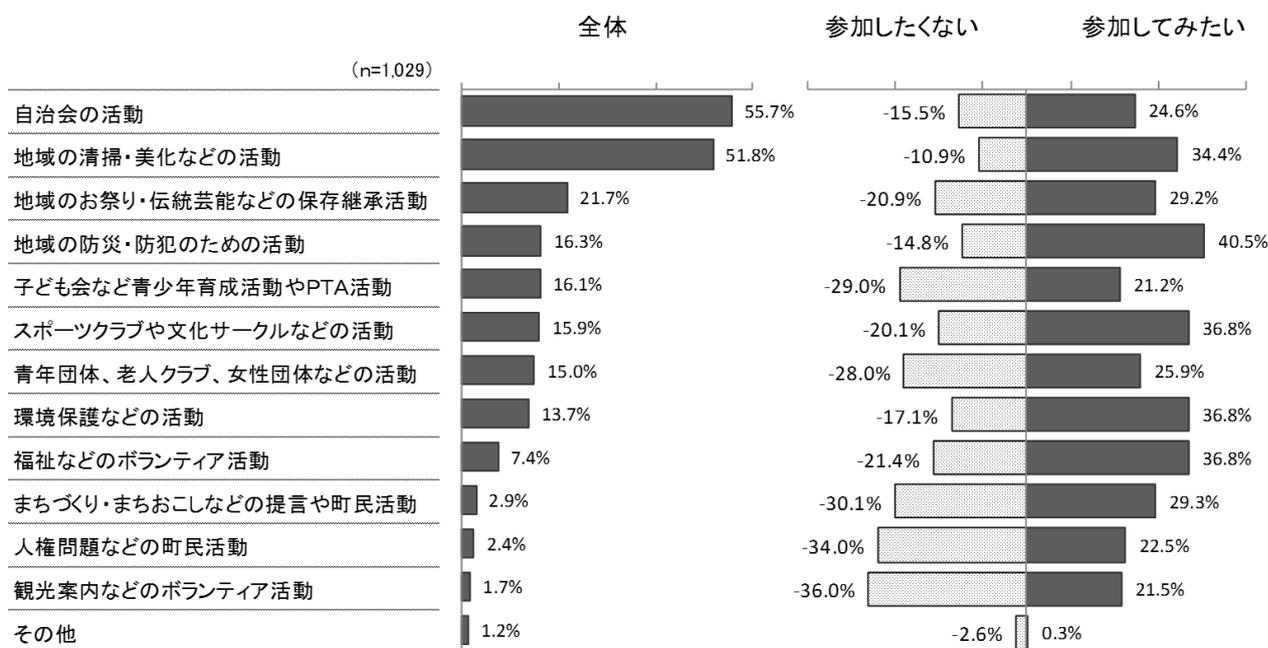


前回調査と比較すると、参加した地域活動については、全体的にわずかではあるが割合が高くなっている。参加してみたい活動については、「自治会の活動」、「地域の清掃・美化などの活動」が前回よりも割合が高くなっている。一方、参加したくない活動については、前回よりも全体的に割合が高くなっている。

図表 52 1年間に参加した地域活動と今後の参加意向（全体）



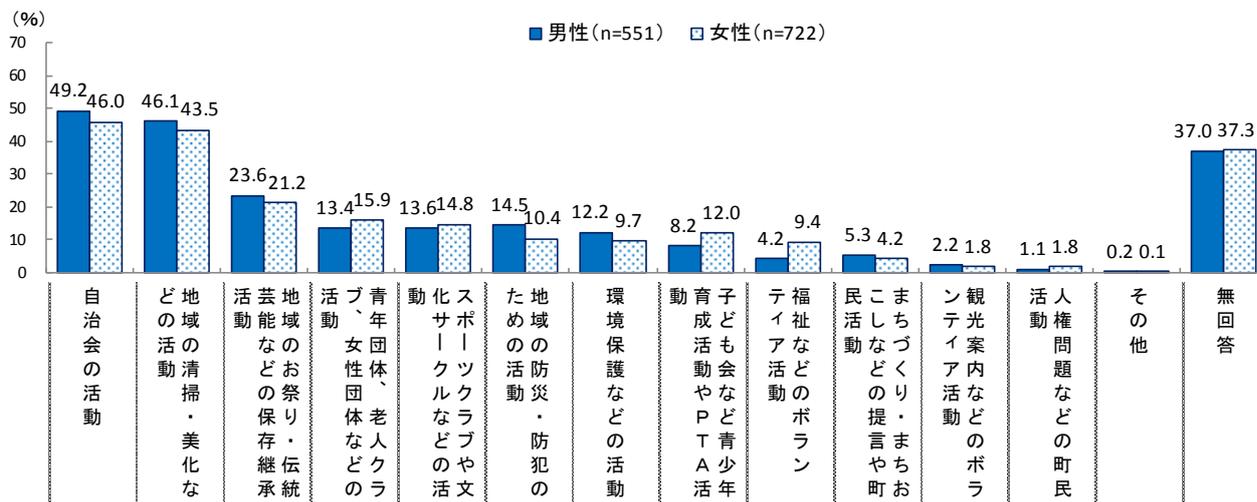
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



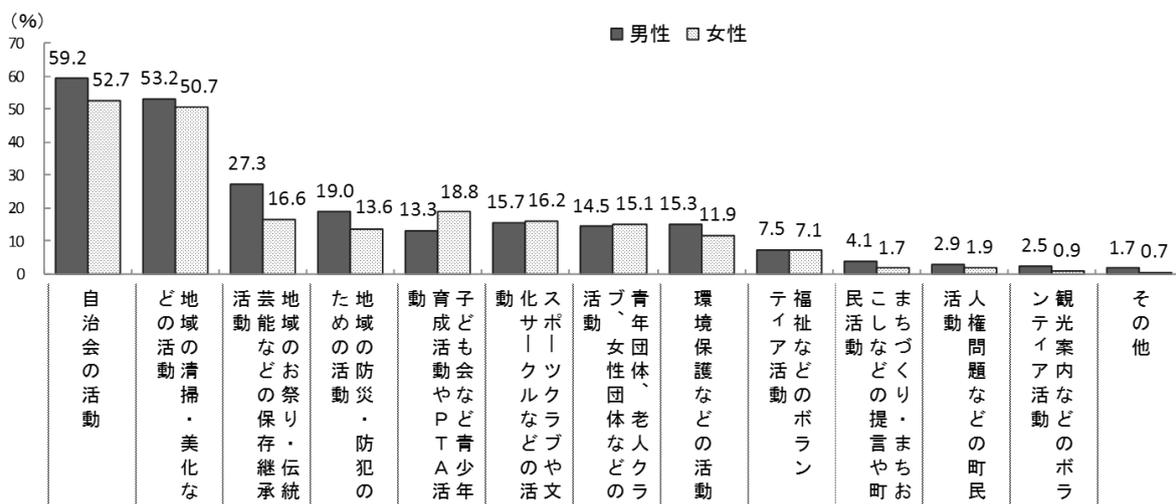
【性別】

1年間に参加した地域活動について、性別にみると、「自治会の活動」、「地域の清掃・美化などの活動」、「地域のお祭り・伝統芸能などの保存継承活動」、「地域の防災・防犯のための活動」、「環境保護などの活動」、「まちづくり・まちおこしなどの提言や町民活動」、「観光案内などのボランティア活動」において男性が女性よりも高くなっている。

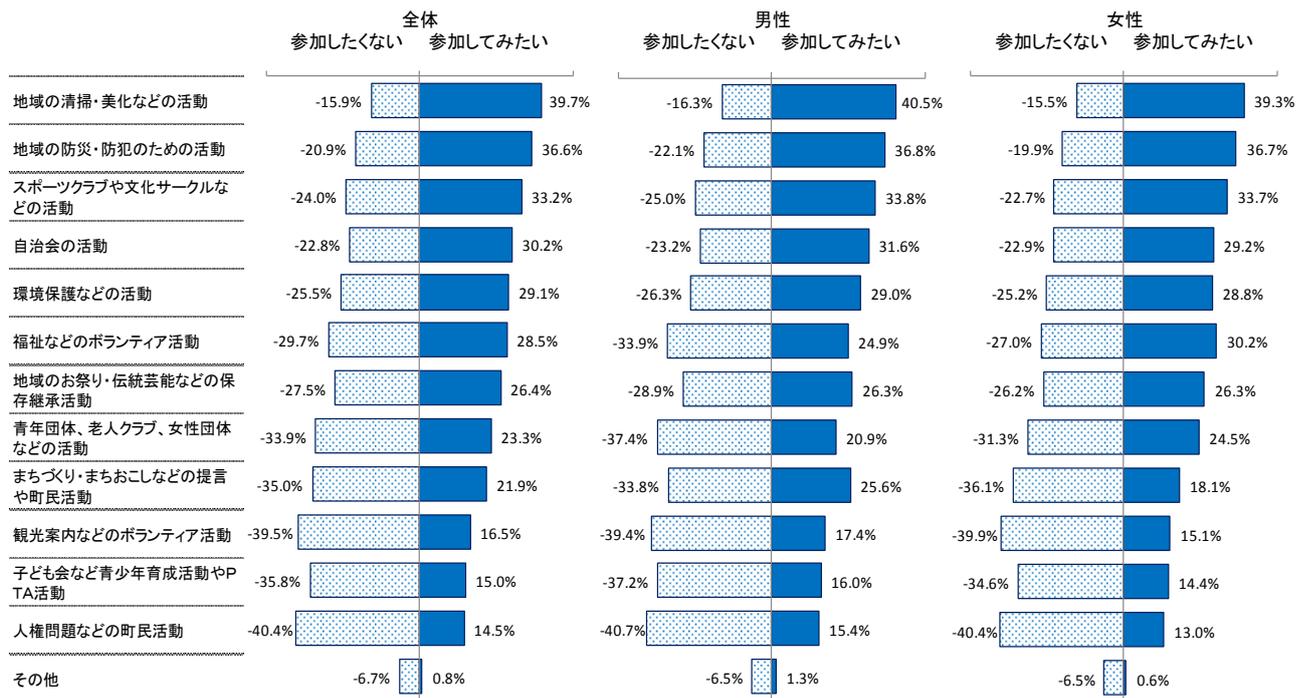
図表 53 1年間に参加した地域活動（性別）



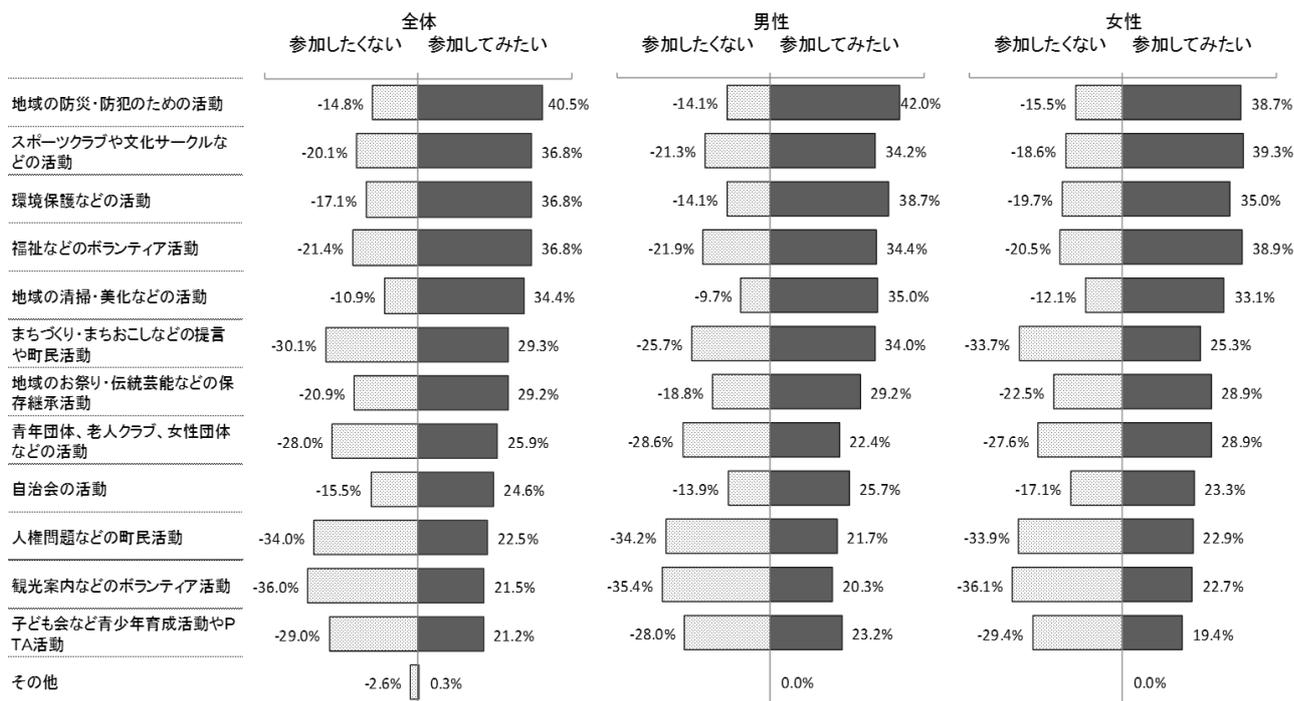
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



図表 54 今後の参加意向（性別）



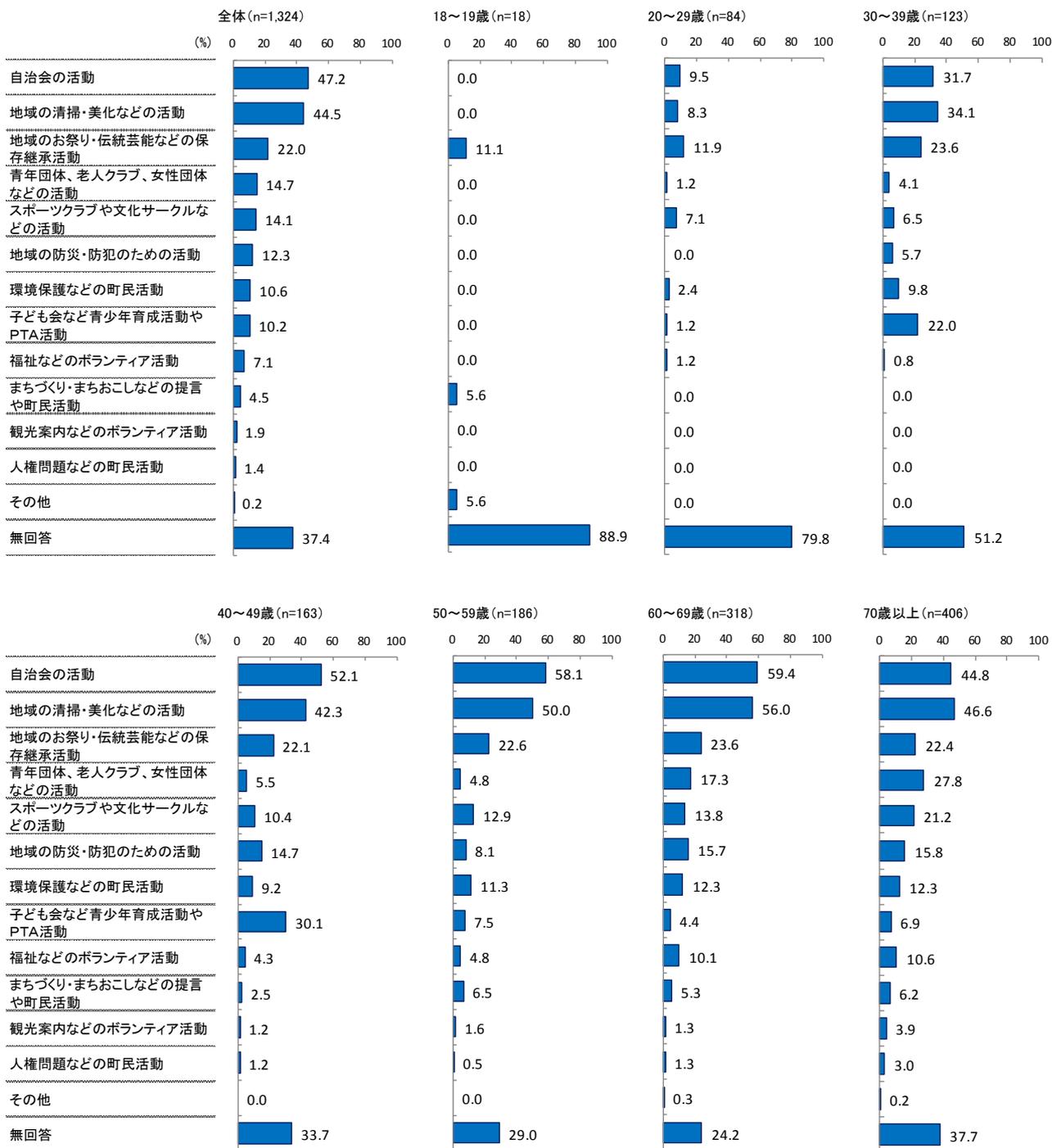
平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



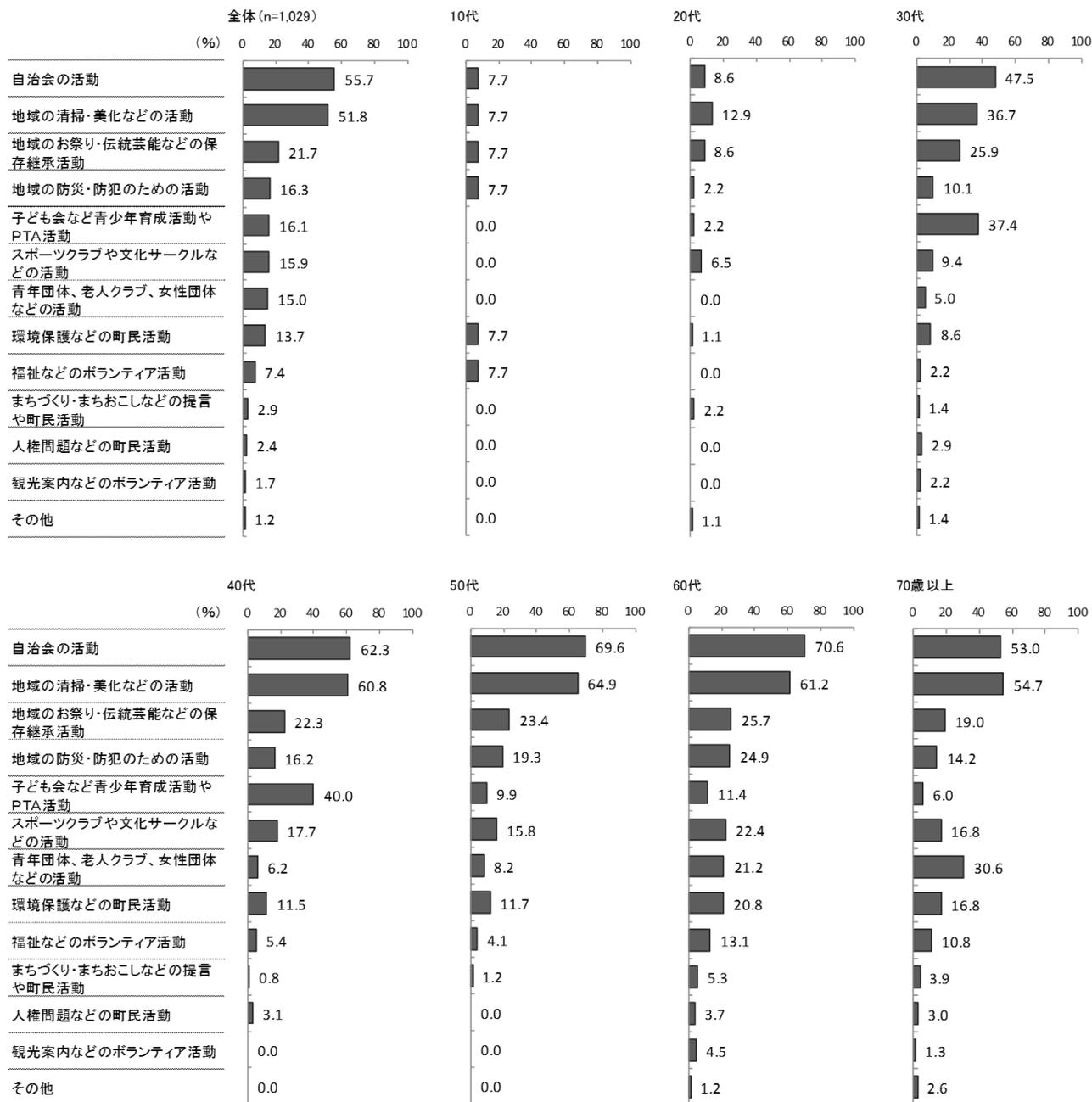
【年齢別】

1年間に参加した地域活動について、年齢別にみると、18～29歳までは全体的に参加の割合が少なく、40歳以上で「自治会の活動」、「地域の清掃・美化などの活動」の参加の割合が高くなっている。

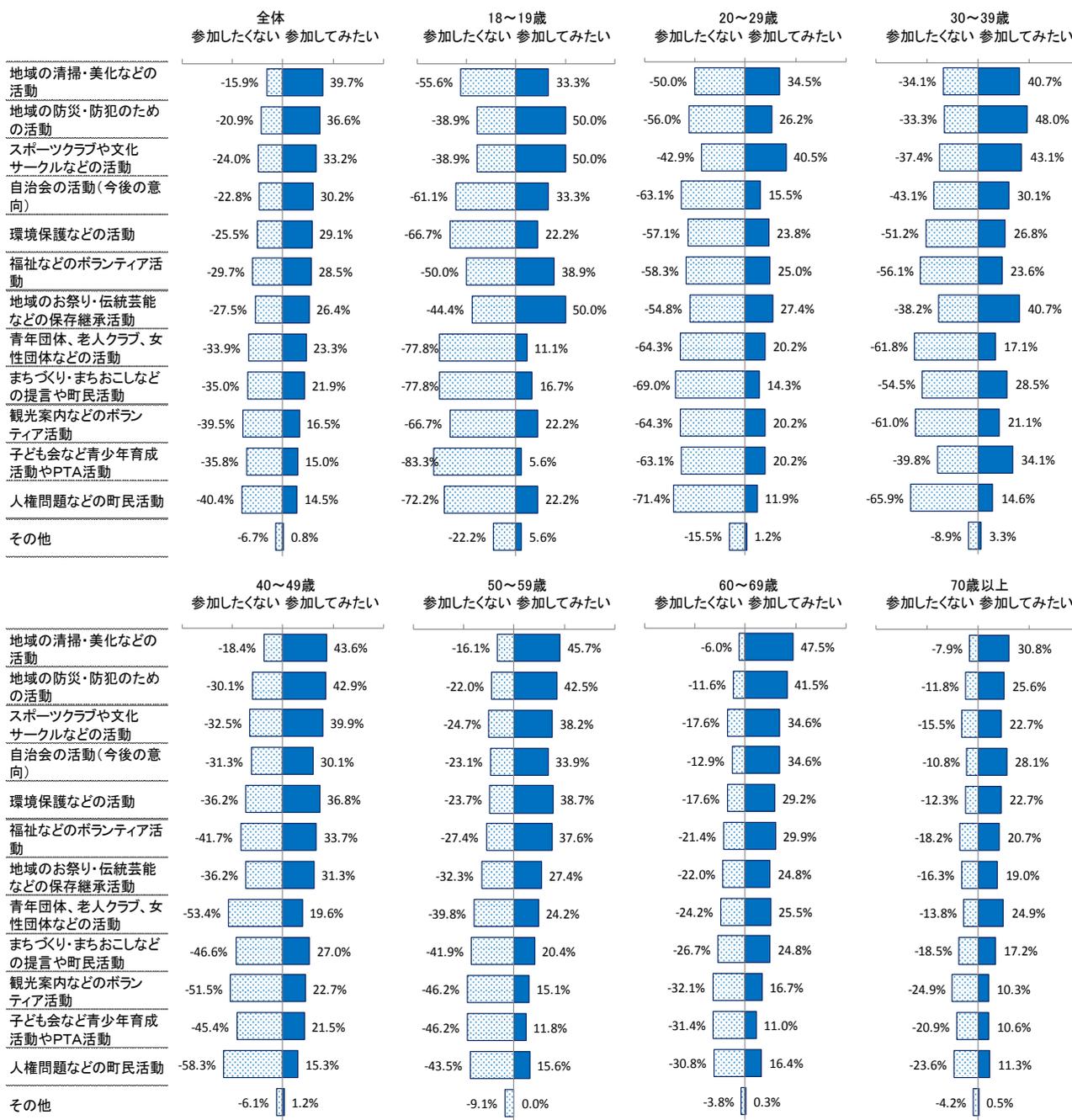
図表 55 1年間に参加した地域活動（年齢別）



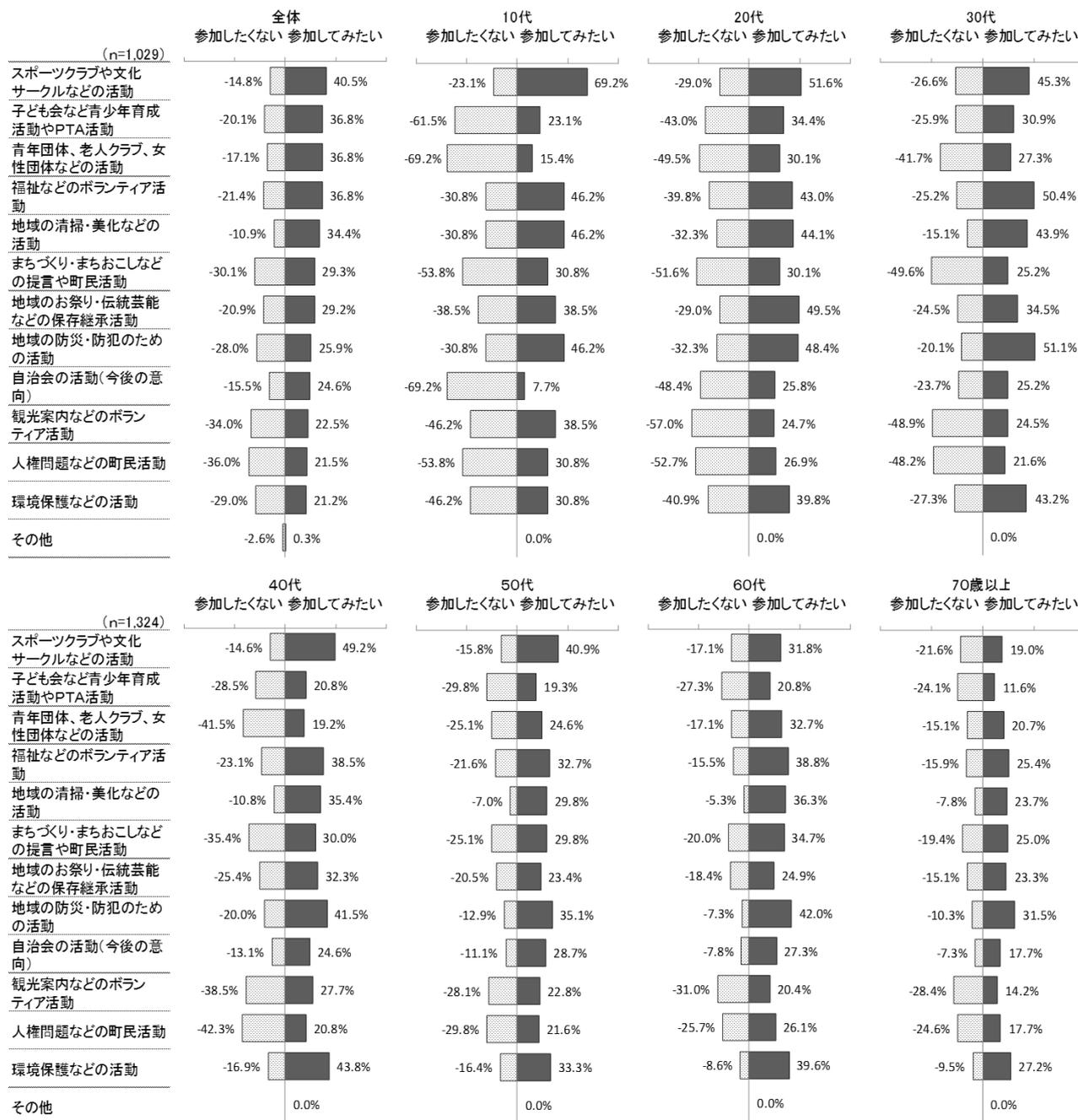
平成24年度調査（後期基本計画策定業務）



図表 56 今後の参加意向（年齢別）



平成 24 年度調査（後期基本計画策定業務）



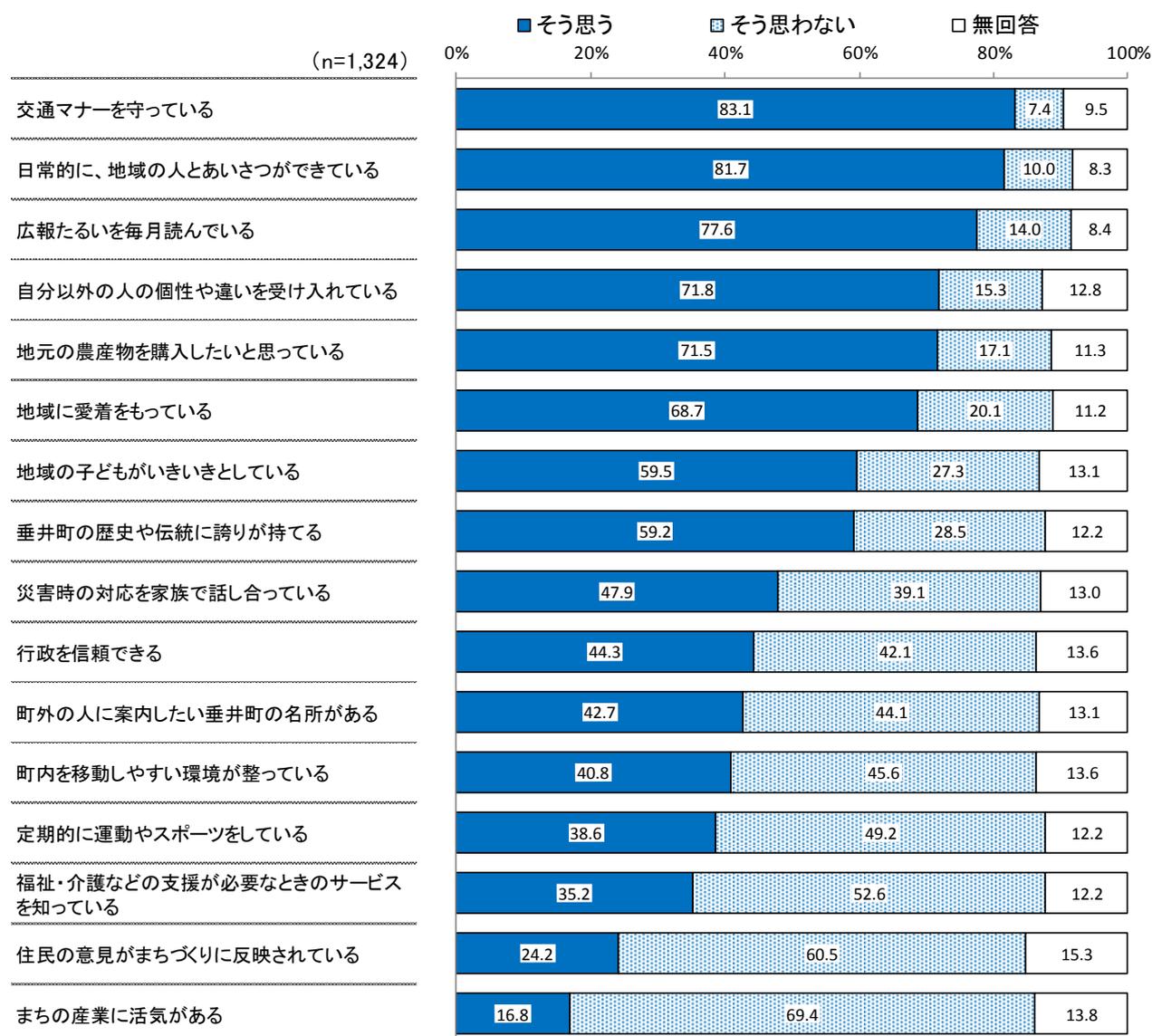
## 2) 日常生活の意識

問11 あなたの普段のまちとの関わり方や日常生活の意識についてお伺いします。(それぞれ○は1つ)

### □ 普段意識していることは、「交通マナー」「あいさつ」「広報たるいを読む」など

日常生活で普段意識していること（「そう思う」）は「交通マナーを守っている」が83.1%で最も高く、「日常的に地域の人とあいさつができている」（81.7%）、「広報たるいを毎月読んでいる」（77.6%）の順となっている。一方、普段意識していないこと（「そう思わない」）は「まちの産業に活気がある」（69.4%）、「住民の意見がまちづくりに反映されている」（60.5%）、「福祉・介護などの支援が必要なときのサービスを知っている」（52.6%）などがあげられる。

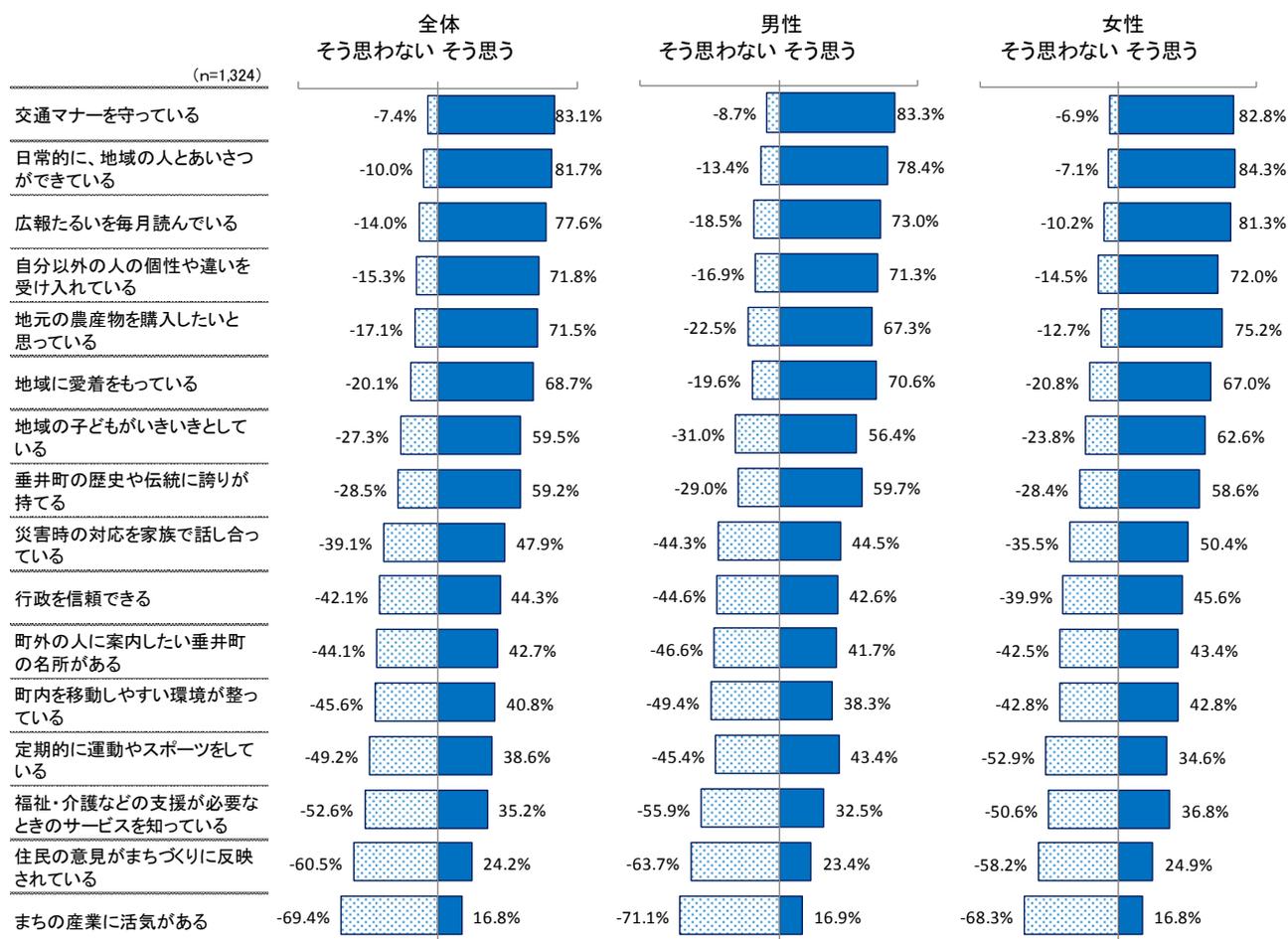
図表 57 日常生活の意識（全体）



## 【性別】

性別に日常で普段意識していることについてみると、「地域に愛着をもっている」、「定期的に運動やスポーツをしている」などで男性が女性よりも高く、「日常的に、地域の人とあいさつができています」、「地域の子どもがいきいきとしている」、「広報たるいを毎月読んでいる」などで女性が男性よりも高くなっている。

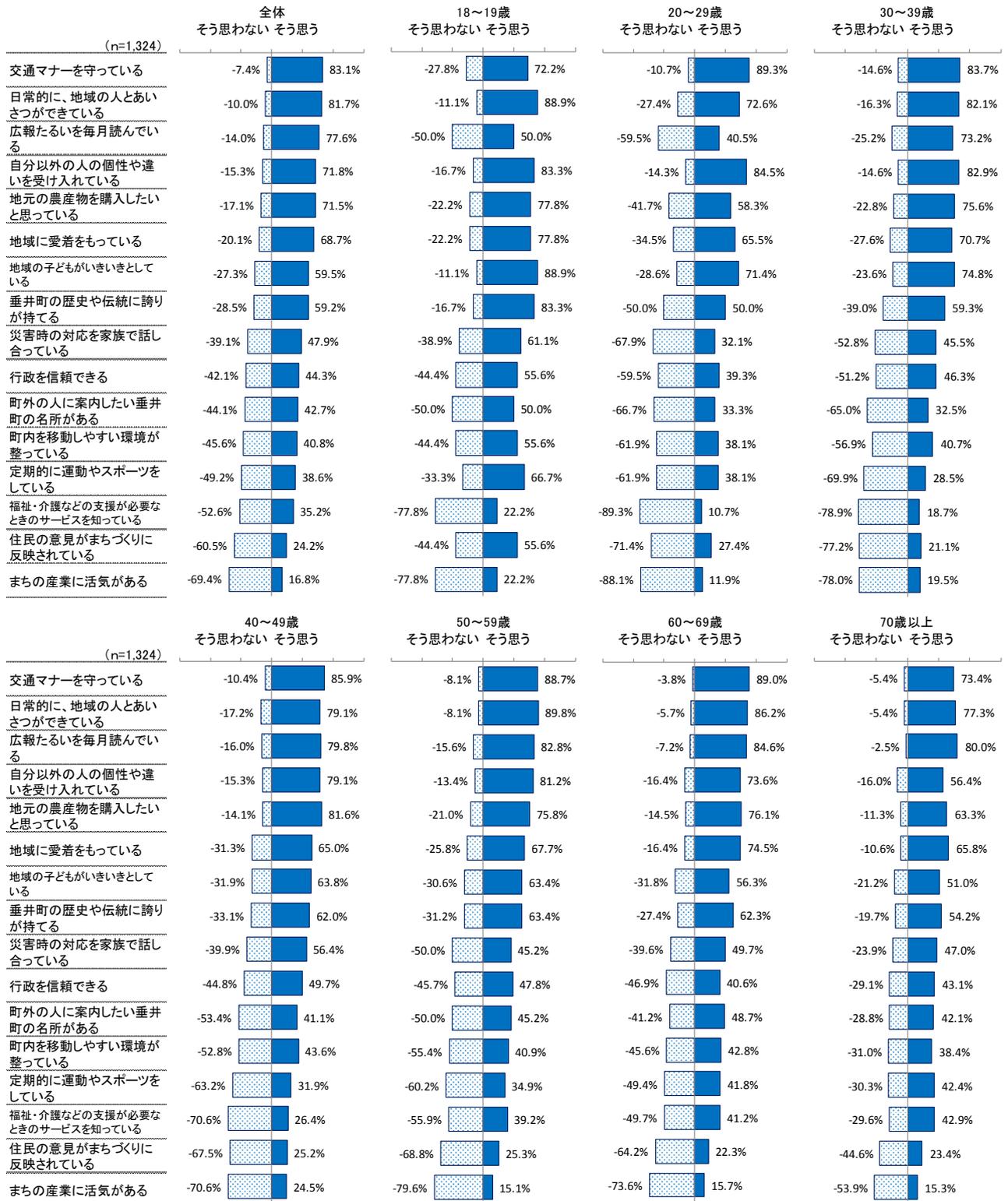
図表 58 日常生活の意識（性別）



【年齢別】

年齢別に日常で普段意識していることについてみると、18～19歳で「住民の意見がまちづくりに反映されている」、「定期的に運動やスポーツをしている」が高く、20～29歳で「広報たるいを毎月読んでいる」が低くなっている。

図表 59 日常生活の意識（年齢別）



・ ・ 高校生アンケート ・ ・





## I. 回答者の属性

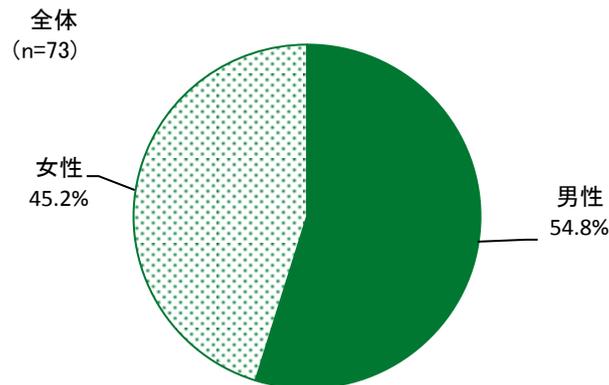
### 1. ご自身について

#### 1) 性別

問1 あなたの性別を教えてください

- 「男性」が 54.8%、「女性」が 45.2%

図表 60 性別

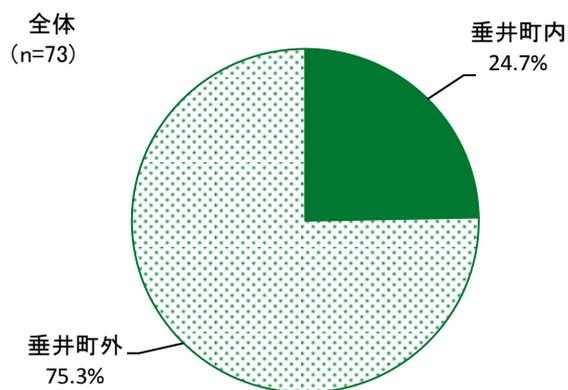


#### 2) 住まい

問2 あなたのお住まいを教えてください

- 現在の住まいは「垂井町内」が 24.7%、「垂井町外」が 75.3%

図表 61 居住地域



## II. 調査結果

### 1. 町の印象やイメージなど

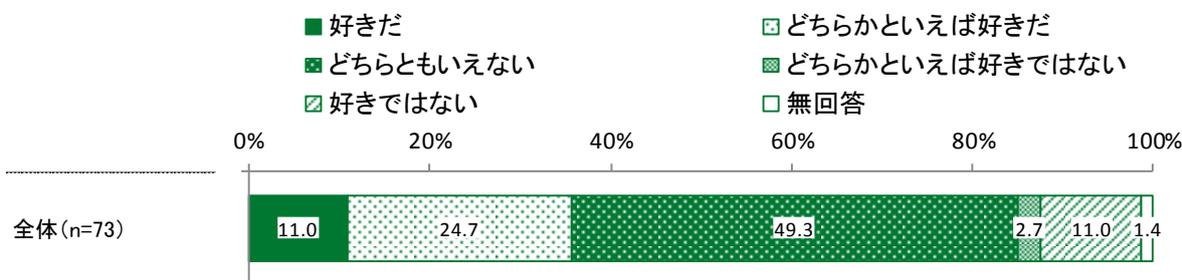
#### 1) 町の印象

問3 あなたは垂井町のことが好きですか。(○は1つ)

#### □ 垂井町が“好き”な人は 35.7%、“好きではない”人は 13.7%

垂井町の印象について、「好き」が 11.0%、「どちらかといえば好きだ」が 24.7%、この2つをあわせた垂井町が“好き”な人は 35.7%となっている。一方、「好きではない」が 11.0%、「どちらかといえば好きではない」が 2.7%でこの2つをあわせた“好きではない”人は 13.7%となっている。

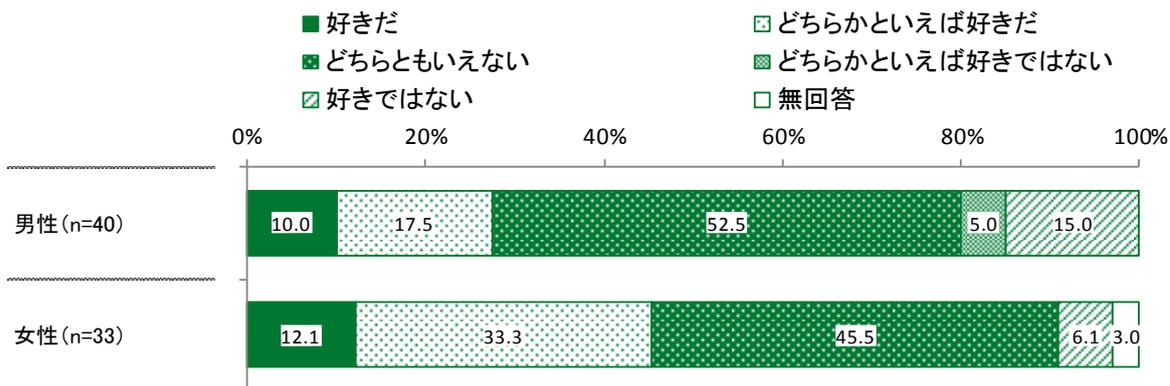
図表 62 町の印象 (全体)



#### 【性別】

性別にみると、“好き”な人は女性 (45.4%) が男性 (27.5%) よりも 17.9 ポイント高くなっている。

図表 63 町の印象 (性別)



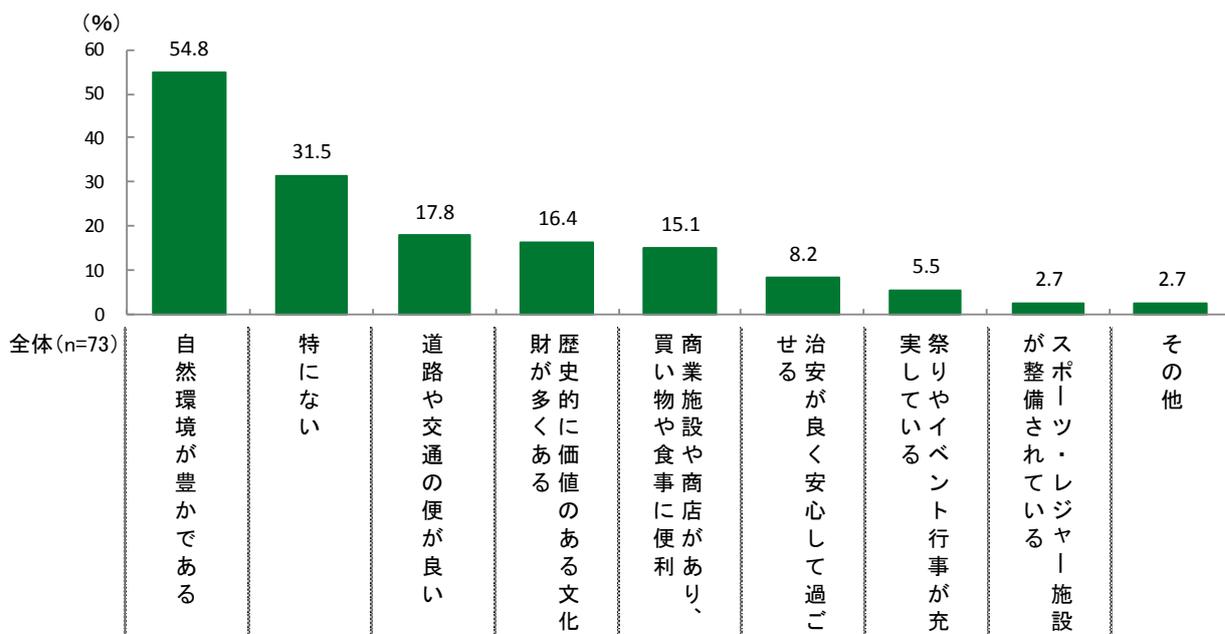
## 2) 町の魅力

問4 垂井町の魅力は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

### □ 垂井町の魅力は、「自然環境が豊かである」

垂井町に魅力について、「自然環境が豊かである」が 54.8%で最も高くなっているものの、次に多い回答は「特にない」(31.5%)となっている。

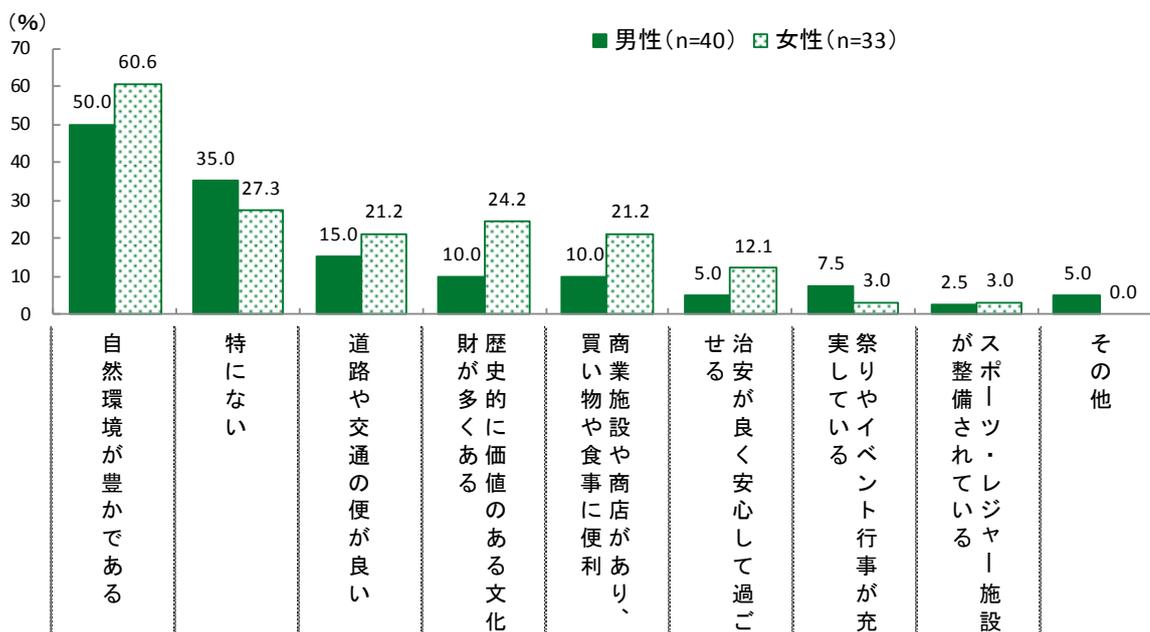
図表 64 町の魅力（全体）



### 【性別】

性別にみると、「自然環境が豊かである」、「歴史的に価値のある文化財が多くある」、「商業施設や商店があり、買い物や食事に便利」で男性よりも女性の割合が 10 ポイント以上高くなっている。

図表 65 町の魅力（性別）



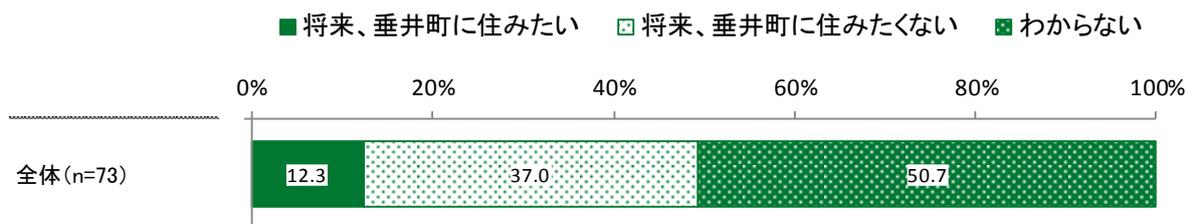
### 3) 定住意向

問5 あなたは将来、垂井町に住みたいと思いますか。(○は1つ)

#### □ 将来、垂井町に“住みたい”が 12.3%、“住みたくない”が 37.0%

将来の定住意向について、「わからない」が 50.7%で最も高く、「将来、垂井町に住みたくない」が 37.0%、「将来、垂井町に住みたい」が 12.3%となっている。

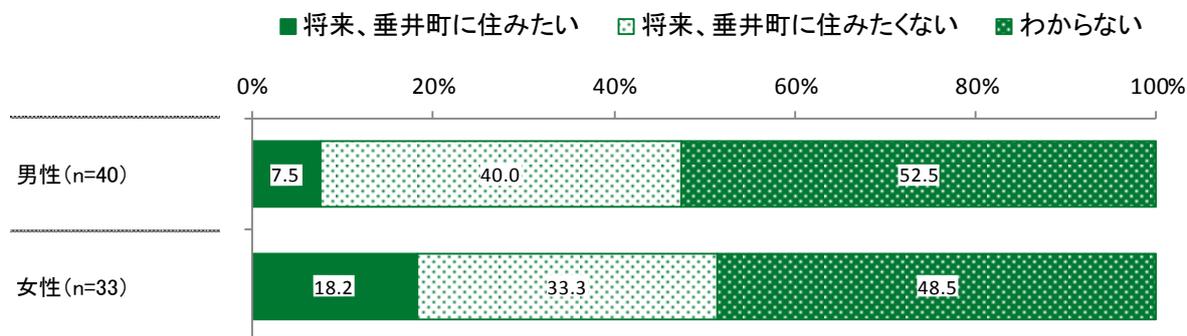
図表 66 定住意向（全体）



#### 【性別】

性別にみると、「将来、垂井町に住みたい」で男性（7.5%）よりも女性（18.2%）が 10.7ポイント高くなっている。

図表 67 定住意向（性別）



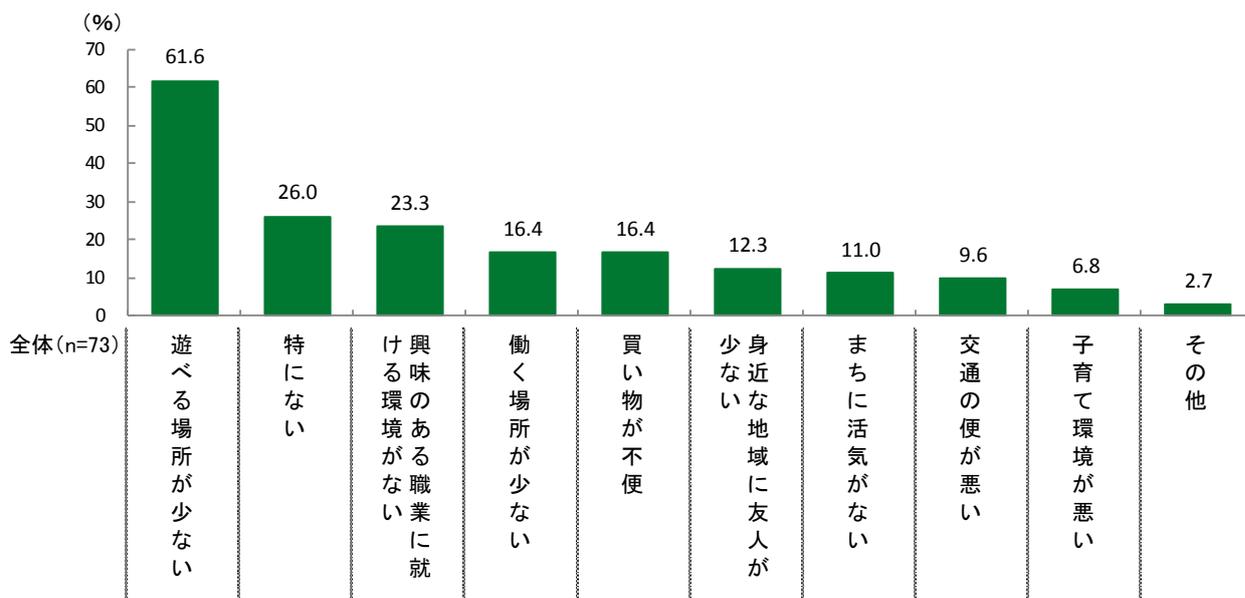
## 4) 将来の垂井町に感じる不満

問6 もし、あなたが将来、垂井町に住むことになったら、不満や不便を感じるものは何だと思いますか。(〇はいくつでも)

## □ 不便を感じる場所は「遊べる場所が少ない」が61.6%

将来、住むことになった時の不満について、「遊べる場所が少ない」が61.6%で最も高くなっている。次に回答の多い「特にない」(26.0%)を除いて、「興味のある職業に就ける環境がない」(23.3%)、「働く場所が少ない」(16.4%)の順で、就職に関する項目があがっている。

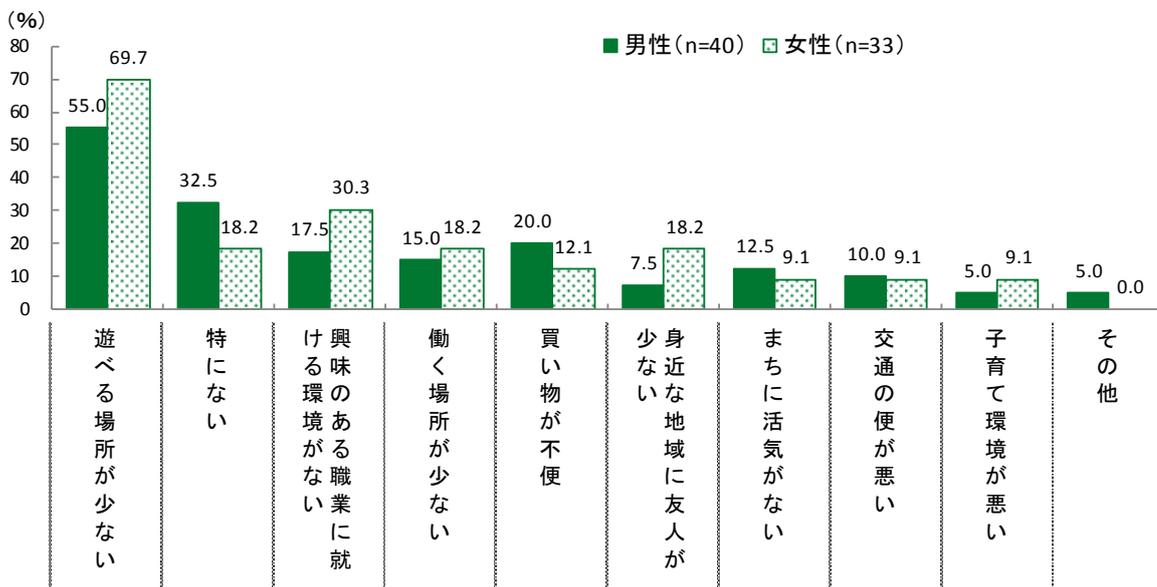
図表 68 将来の垂井町に感じる不満 (全体)



## 【性別】

性別にみると、「遊べる場所が少ない」、「興味のある職業に就ける環境がない」、「身近な地域に友人が少ない」で男性よりも女性の割合が10ポイント以上高くなっている。一方、「特にない」で男性が女性よりも10ポイント以上高くなっている。

図表 69 将来への不満 (性別)



## 5) 町のイメージ

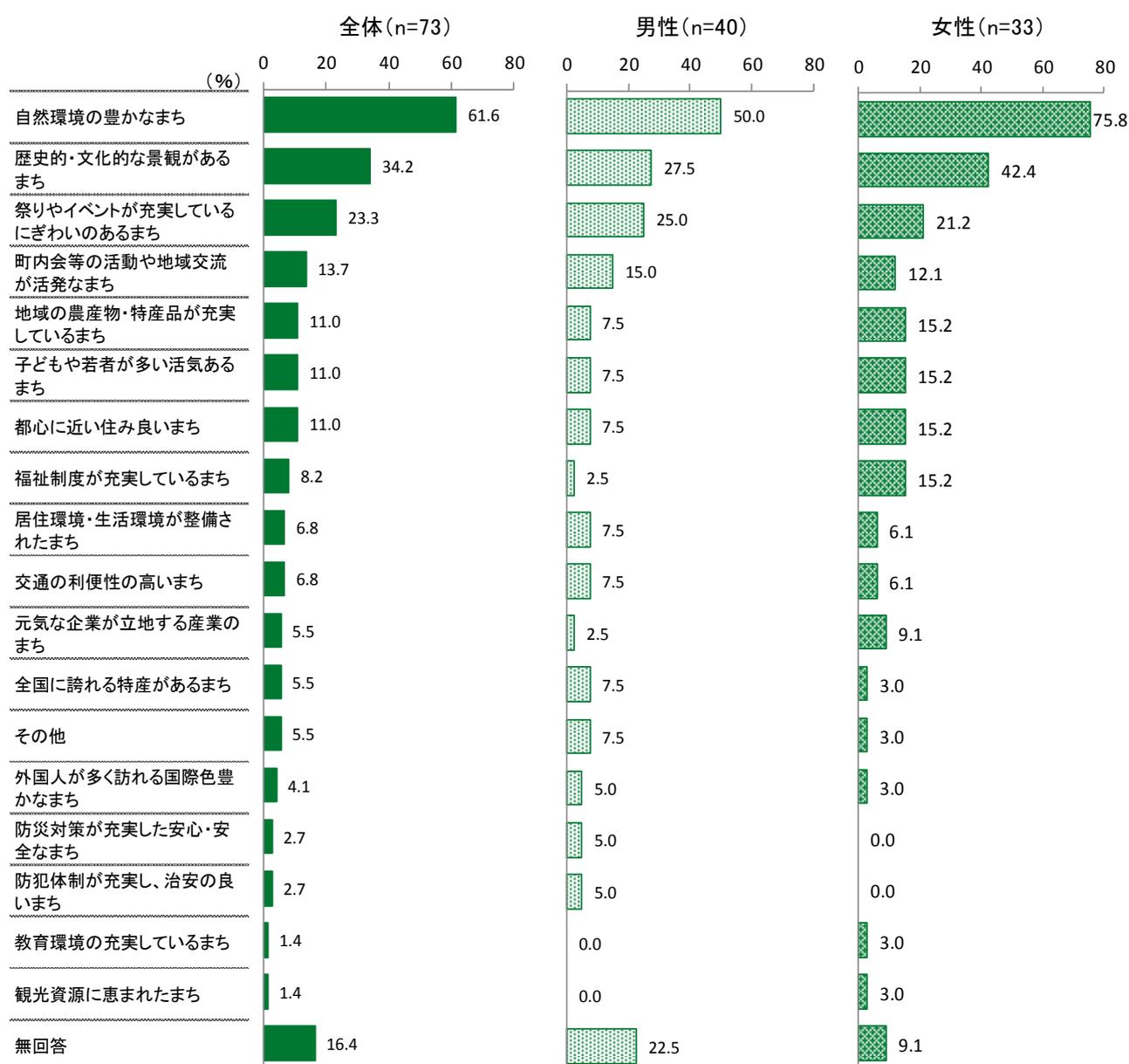
問7 現在の垂井町のイメージと、将来住みたいと思うまちのイメージについて、①～⑱のうちから選んでください。(〇はそれぞれ3つまで)

### □ 現在の垂井町のイメージは“自然環境が豊か”“歴史的景観がある”など

垂井町のイメージについて、現在のイメージは、「自然環境の豊かなまち」が61.6%で最も高く、「歴史的・文化的な景観があるまち」(34.2%)、「祭りやイベントが充実しているにぎわいのあるまち」(23.3%)の順となっている。

性別にみると、現在のイメージは「自然環境の豊かなまち」で男性(50.0%)よりも女性(75.8%)が25.8ポイント高くなっている。

図表 70 現在の垂井町のイメージ

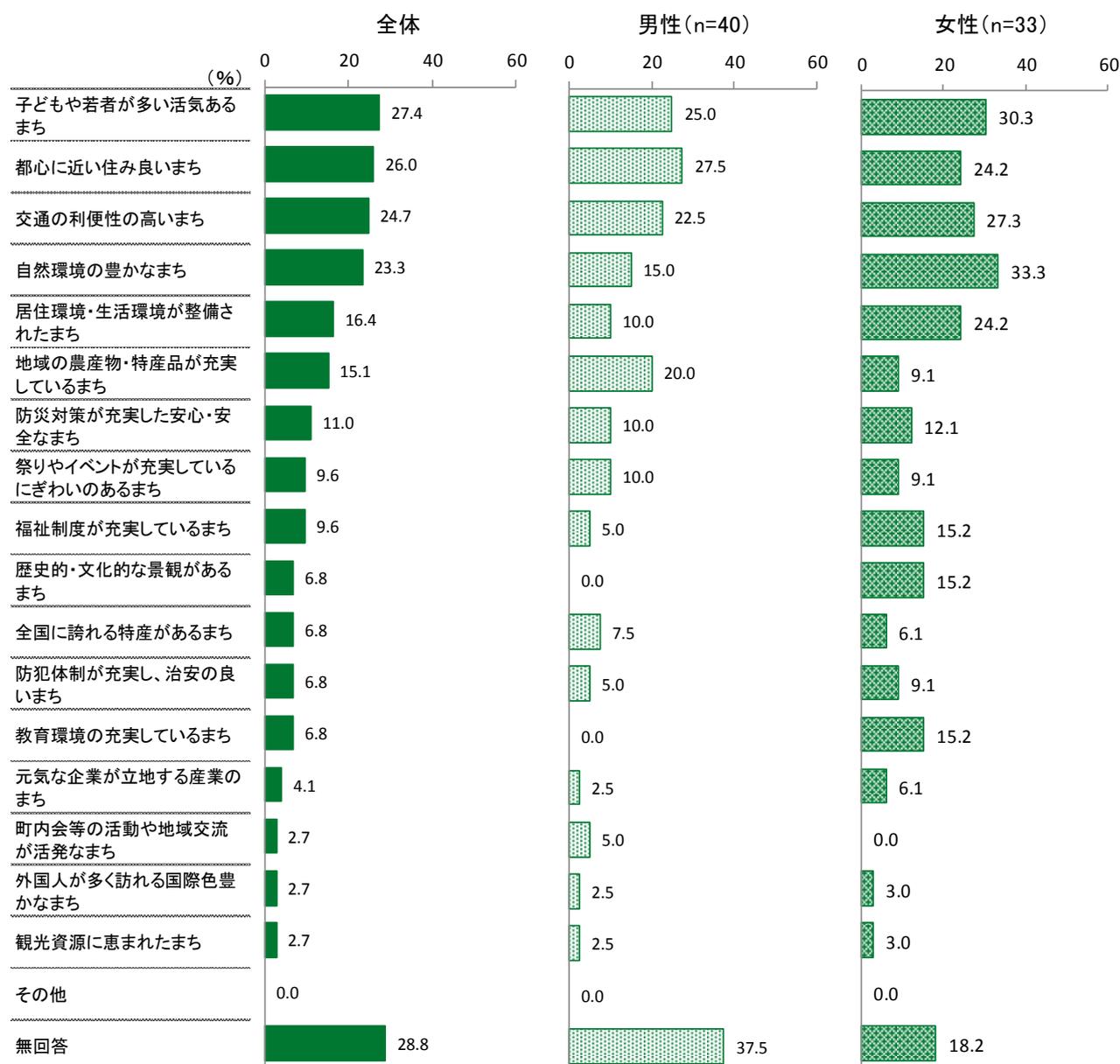


## □ 将来住みたいと思うまちのイメージは、“若者が多い”“都心に近い”“交通の利便性が高い”

将来住みたいと思うまちのイメージは、「子どもや若者が多い活気のあるまち」が27.4%で最も高く、「都心に近い住み良いまち」(26.0%)、「交通の利便性の高いまち」(24.7%)、「自然環境の豊かなまち」(23.3%)の順となっている。

性別にみると、女性では「自然環境の豊かなまち」、「歴史的・文化的な景観があるまち」、「居住環境・生活環境が整備されたまち」、「教育環境の充実しているまち」の割合が男性よりも10ポイント以上上回っており、男性では「地域の農産物・特産品が充実しているまち」の割合が女性よりも10ポイント以上高くなっている。

図表 71 将来住みたいと思うまちのイメージ



## 2. 垂井町の将来のまちづくりについて

### 1) 将来のまちづくりについて

問8 あなたが垂井町の町長になったら、一番にやってみたいことは何ですか。また、将来どのようなまちになったらいいと思いますか。ご自由にご記載ください。

- **町長になってやってみたいことは「有名人を呼ぶ」、「遊ぶところを増やす」など 将来に望む姿は「ショッピングモールが欲しい」、「安心して楽しく安全に暮らせる町」など**

町長になってやってみたいことは、「有名人を呼ぶ」(3件)、「遊ぶところを増やす」(2件)、などとなっている。

将来、どんなまちになってほしいかは、「ショッピングモールが欲しい」(4件)、「安心して楽しく安全に暮らせる町」(3件)、「活気あふれる元気な町」(2件)、「有名人がたくさん来る町」(2件) などとなっている。

図表 72 町長になったらやってみたいこと

内容	件数	内容	件数
・ 有名人を呼ぶ	3	・ 商店街を活気ある所にしたい	1
・ 遊ぶところを増やす	2	・ 垂井の中山道の通り(現シャッター通り)を活気のある通りにする	1
・ みんなに仕事を与える	1	・ 垂井町にも県立の学校を造ってください	1
・ 祭りを増やす	1	・ 町おこしに力を入れる	1
・ 行事を増やしたい	1	・ 不破高野球部の応援(地域全体で)	1
・ イベントをする	1	・ 小・中学校の水道からお湯が出るようにする	1
・ ごみひろい	1	・ 高校生までの医療費などの負担	1
・ 誰もが住みたいと思う町内づくり	1	・ 都市化	1
・ 町づくり	1	・ 大きいショッピングモールをつくる	1
・ 建物をたくさん建てる	1	・ 町長にならない・なりません	3

図表 73 将来、こんなまちになってほしい

内容	件数	内容	件数
・ ショッピングモールが欲しい	4	・ このままでいい	1
・ 安心して楽しく安全に暮らせる町	3	・ 楽しい町	1
・ 活気あふれる元気な町	2	・ 福祉のことを教える町づくりをしたほうがいい	1
・ 有名人がたくさん来る町	2	・ すばらしい町	1
・ ホームセンターが欲しい	2	・ カラオケをいっぱい作る	1
・ 街灯を増やす	1	・ 福祉設備をどうにかしてください	1
・ 平和	1	・ 学生の医療費無料(大学生含)	1
・ 若い人が増え活気のある町	1	・ 不破高校が生き残って欲しい	1
・ 昔の歴史が有名になり、活気あふれる町にしたい	1	・ 町から市にしてほしい	1
・ 若い人がたくさんくる町	1	・ 近隣住民たちが嫌悪な状態にならない	1
・ 住みやすい所	1	・ 交通の便を増やす	1
・ 生きてけるまちなら OK	1		

・ ・ 中学生アンケート ・ ・





## I. 回答者の属性

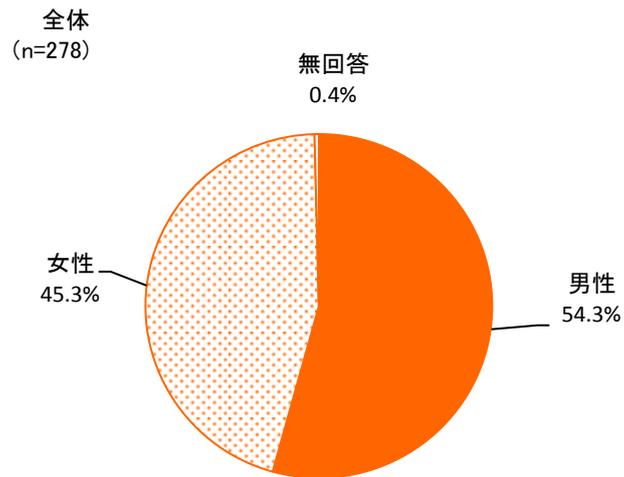
### 1. ご自身について

#### 1) 性別

問1 あなたの性別を教えてください

□ 「男性」が 54.3%、「女性」が 45.3%

図表 74 性別



## II. 調査結果

### 1. 将来の定住意向と不満

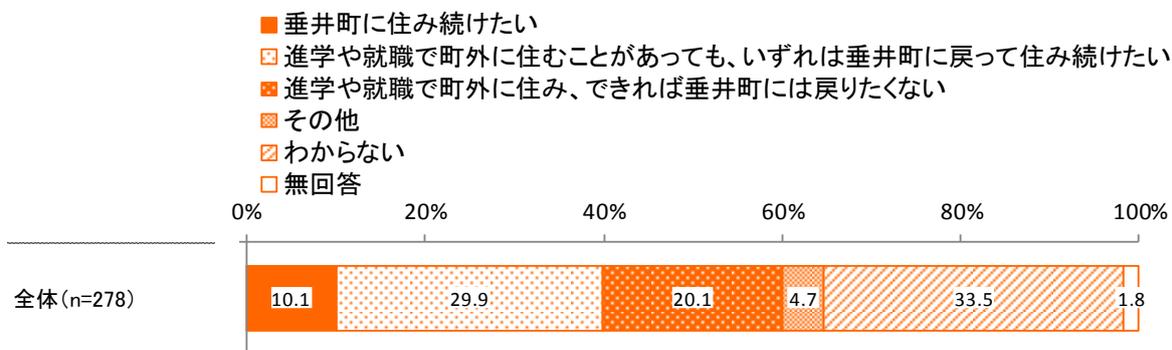
#### 1) 定住意向

問2 あなたは、将来(大人になって)も垂井町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

#### □ “住み続けたい”が 40%、“戻りたくない”が 20.1%

将来の定住意向について、「垂井町に住み続けたい」が 10.1%、「進学や就職で町外に住むことがあっても、いずれは垂井町に戻って住み続けたい」が 29.9%、この2つをあわせた垂井町に“住み続けたい”人は 40.0%となっている。一方、「進学や就職で町外に住み、できれば垂井町には戻りたくない」は 20.1%となっている。また、「わからない」は 33.5%となっている。

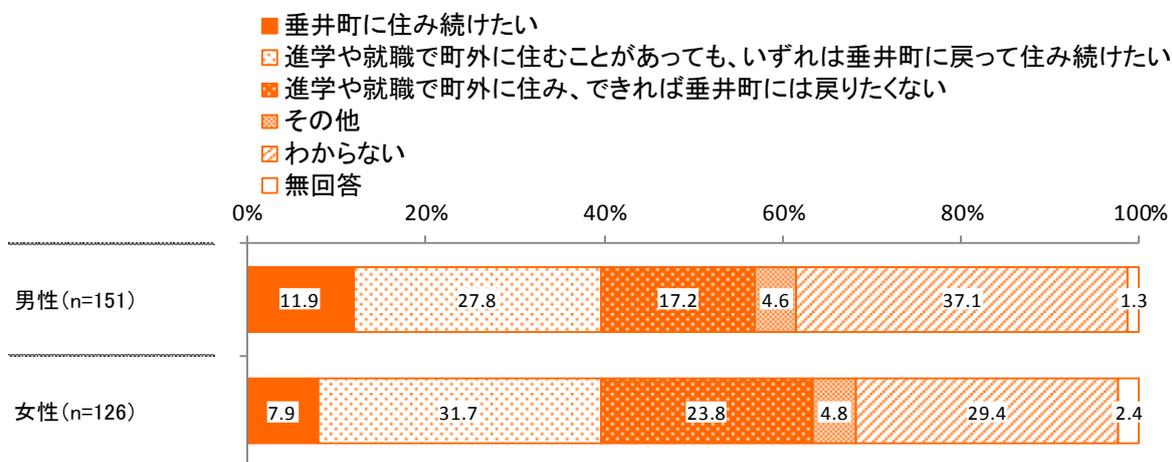
図表 75 定住意向 (全体)



#### 【性別】

性別にみると、“住み続けたい”人に差はないが、「進学や就職で町外に住み、できれば垂井町には戻りたくない」で男性（17.2%）よりも女性（23.8%）が 6.6 ポイント高くなっている。

図表 76 定住意向 (性別)



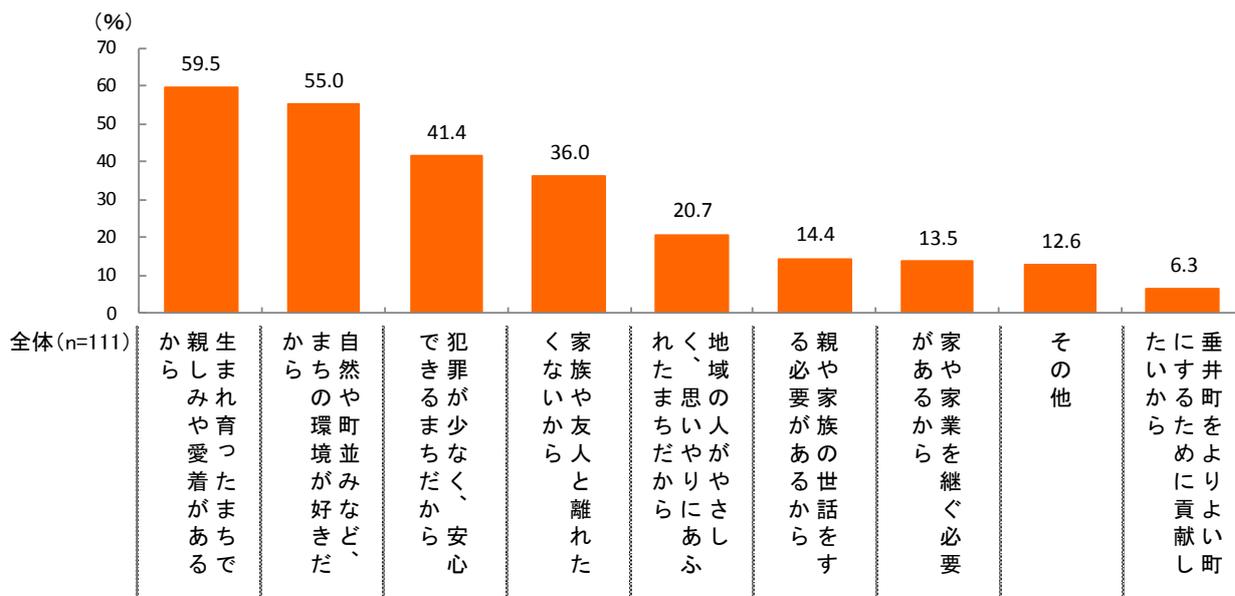
## 2) 住み続けたい理由

問3 住み続けたい主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

## □ 住み続けたい理由は「生まれ育ったまちで親しみや愛着があるから」

住み続けたい主な理由は、「生まれ育ったまちで親しみや愛着があるから」が59.5%で最も高く、「自然や町並みなど、まちの環境が好きだから」(55.0%)、「犯罪が少なく、安心できるまちだから」(41.4%)、「家族や友人と離れたくないから」(36.0%)の順となっている。

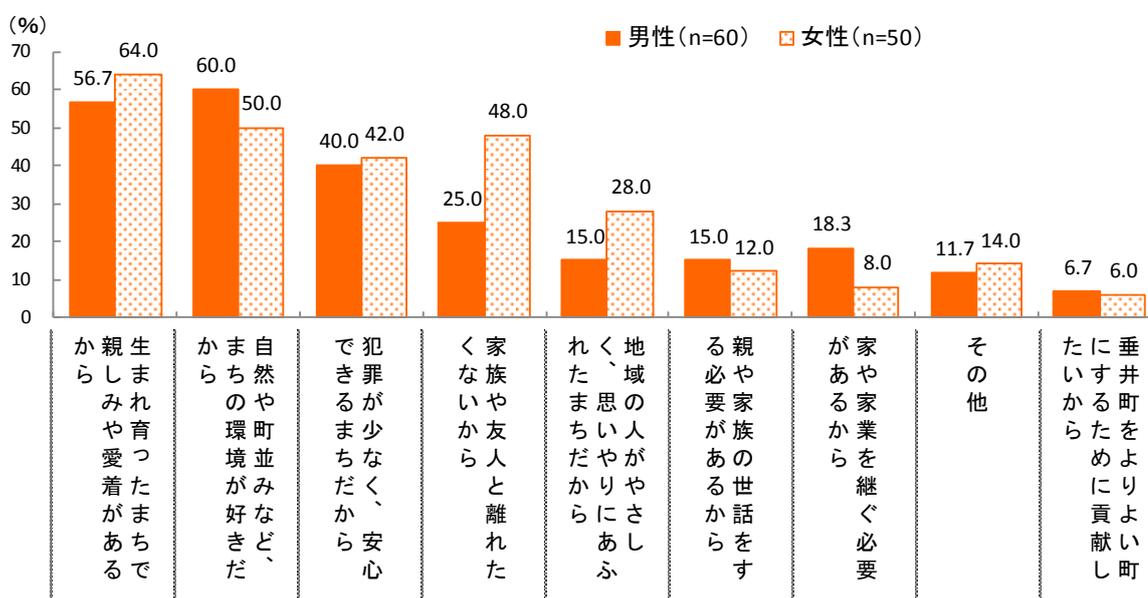
図表 77 住み続けたい理由 (全体)



## 【性別】

性別にみると、「家族や友人と離れたくないから」で男性(25.0%)よりも女性(48.0%)が23ポイント高くなっている。一方、「家や家業を継ぐ必要があるから」で女性(8.0%)よりも男性(18.3%)が10.3ポイント高くなっている。

図表 78 住み続けたい理由 (性別)



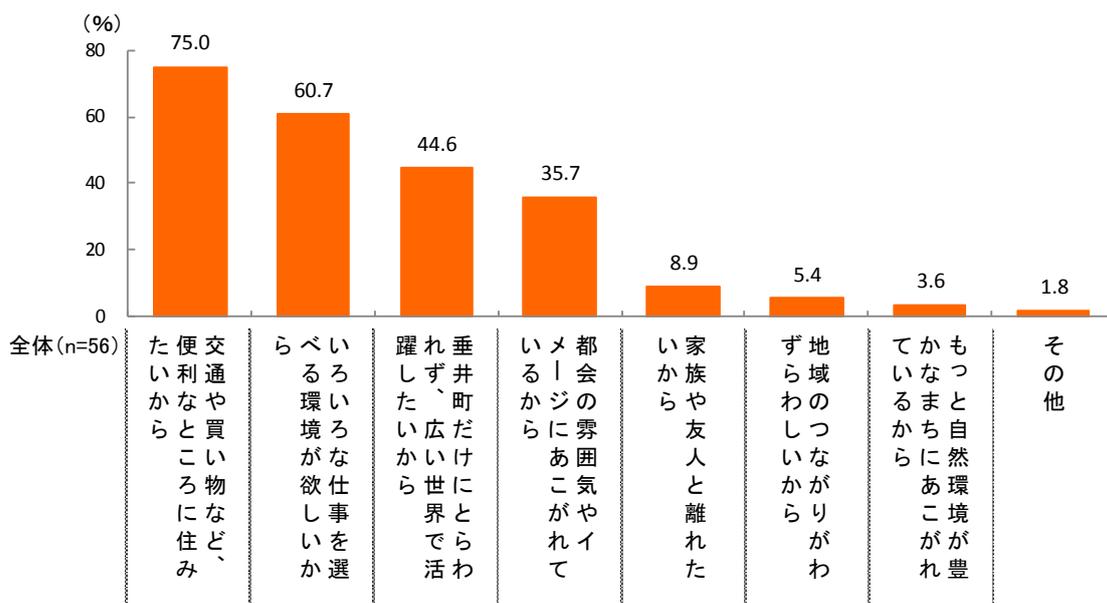
### 3) 町に戻りたくない理由

問4 町に戻りたくない主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

#### □ 町に戻りたくない理由は、「交通や買い物など便利なところに住みたいから」

町に戻りたくない理由は、「交通や買い物など、便利なところに住みたいから」が75.0%で最も高く、「いろいろな仕事を選べる環境が欲しいから」(60.7%)、「垂井町だけにとられず、広い世界で活躍したいから」(44.6%)、「都会の雰囲気やイメージにあこがれているから」(35.7%)の順となっている。

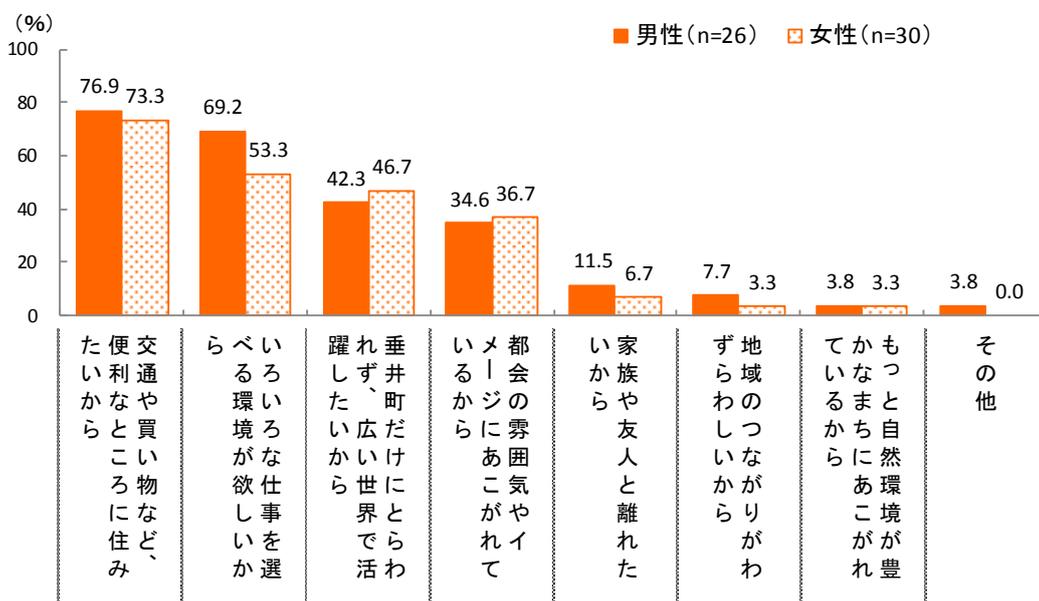
図表 79 町に戻りたくない理由（全体）



#### 【性別】

性別にみると、「いろいろな仕事を選べる環境が欲しいから」で男性(69.2%)が女性(53.3%)よりも15.9ポイント高くなっている。

図表 80 町に戻りたくない理由（性別）



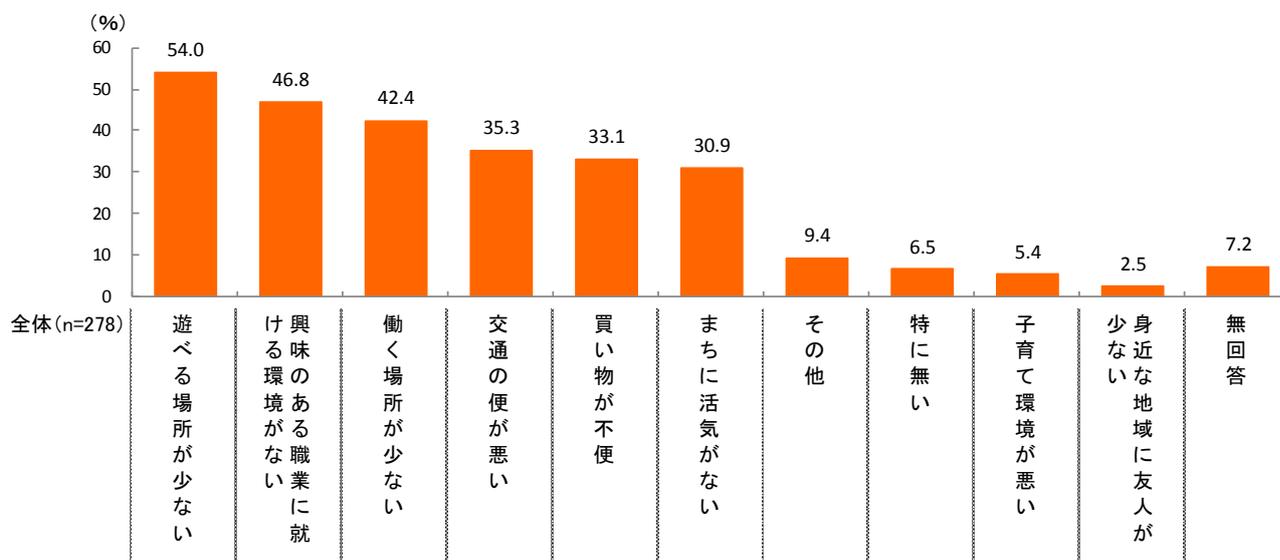
## 4) 将来の垂井町に感じる不満

問5 もし、あなたが将来垂井町に住み続けることになったら、不満や不便を感じるものは何だと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 将来の不満や不便を感じるものは、「遊べる場所が少ない」、「興味のある職業に就ける環境」、「働く場所」など

将来住み続けることになった時の不満について、「遊べる場所が少ない」が54.0%で最も高く、「興味のある職業に就ける環境がない」(46.8%)、「働く場所が少ない」(42.4%)の順となっている。

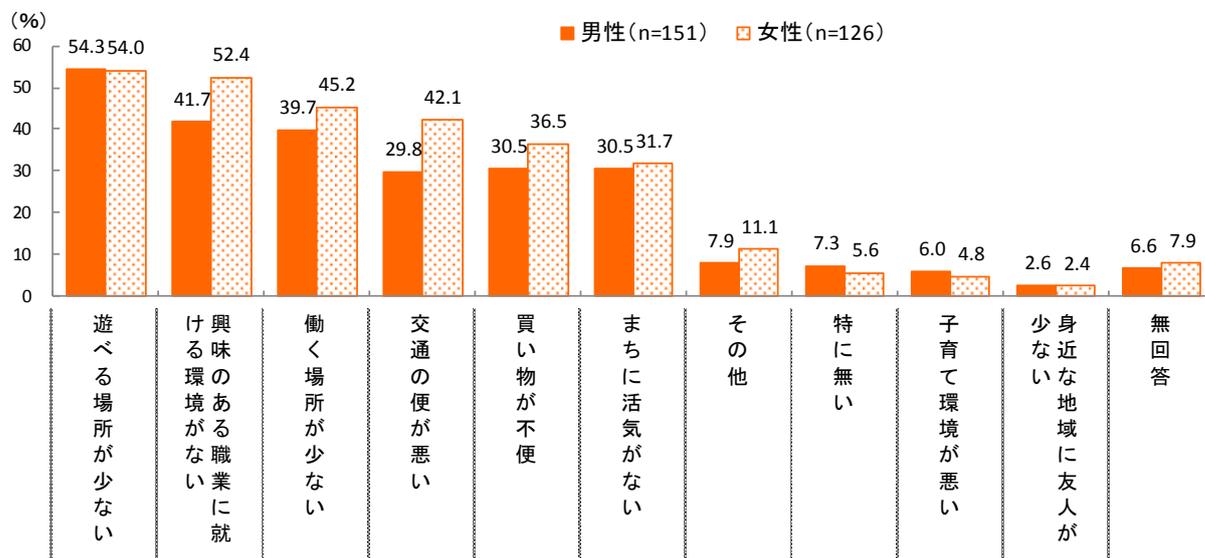
図表 81 将来の垂井町に感じる不満（全体）



## 【性別】

性別にみると、「交通の便が悪い」で女性(42.1%)が男性(29.8%)よりも12.3ポイント高くなっている。

図表 82 将来の垂井町に感じる不満（性別）



## 2. 垂井町の将来のまちづくりについて

### 1) 将来のまちづくりについて

問6 あなたが垂井町の町長になったら、一番にやってみたいことは何ですか。また、将来どのようなまちになったらいいと思いますか。ご自由にご記載ください。

**□ 町長になってやってみたいことは“娯楽施設”、“商業施設”の充実など  
将来に望む姿は“活気のある”、“自然環境がよい”まちなど**

町長になってやってみたいことは、「娯楽施設の充実」が32件で最も多く、「商業施設の充実」(23件)、「イベントの開催」(22件)、「町づくりをする」(21件)と続いている。

将来、どんなまちになってほしいかは、「活気のある町」が48件で最も多く、「自然環境がよい」(36件)、「商業施設の活性化」(32件)、「交通事情の改善」(26件)などが続いている。

図表 83 町長になったらやってみたいこと

内容	件数	内容	件数	内容	件数
・ 娯楽施設の充実	32	・ 町のPR	11	・ 交流できる施設を作る	4
・ 商業施設の充実	23	・ 教育の充実	10	・ 人口対策	3
・ イベント開催	22	・ 公園の充実	9	・ 商店街について	3
・ 町づくりをする	21	・ 労働環境の整備	9	・ 企業誘致をする	3
・ お店の充実	20	・ 公共施設の整備	8	・ スポーツ振興	2
・ 自然環境の整備	19	・ 子育て支援の充実	8	・ 災害対策の充実	2
・ 交通事情の改善	17	・ 土地開発をする	8	・ エコ活動	2
・ 観光の活性化	15	・ 住環境の整備	8	・ ごみ分別	2
・ 地域交流の活性化	14	・ 財政対策	6	・ その他	18
・ 学校設備の充実	13	・ 都市化	6		
・ 防犯対策の充実	12	・ 道路整備をする	4		

図表 84 将来、こんなまちになってほしい

内容	件数	内容	件数	内容	件数
・ 活気のある町	48	・ 公共施設の改善	9	・ 教育環境の充実	5
・ 自然環境がよい	36	・ 福祉サービスの充実	7	・ 土地開発をする	4
・ 商業施設の活性化	32	・ 働く場所がある町	7	・ イベントの町	4
・ 交通事情の改善	26	・ 都市化	7	・ 遊べる場所がある町	4
・ 安心・安全な町	23	・ 観光の町	7	・ 有名な町	4
・ 住みよい・暮らしやすい町	21	・ 住環境の改善	7	・ 愛着のある町	4
・ 楽しい町	15	・ 垂井町のPRをする	6	・ 少子高齢化を抑制する	3
・ 地域交流のある町	15	・ 人口問題	6	・ 建物を建設	3
・ 人のいる町	12	・ 子育て環境の整備	6	・ 思いやりのある町	3
・ 道路整備	12	・ 不便のない町	5	・ 栄えている町	3
・ 現状維持	11	・ 交通安全	5	・ 環境美化	3
・ 娯楽施設が欲しい	10	・ スポーツ振興	5	・ 挨拶ができる町	2
・ 労働環境の改善	9	・ イベントを増やす	5	・ 昔と今が融合した町	2
・ 明るい町	9	・ 観光客の取り込み	5	・ その他	9

・ ・ 保護者アンケート ・ ・





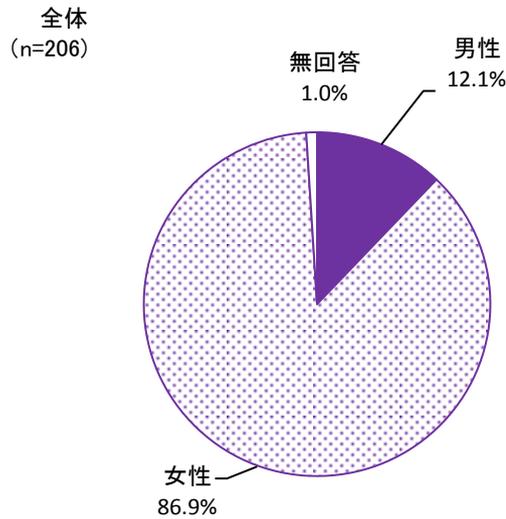
# I. 回答者の属性

## 1. ご家庭の状況について

### 1) 性別

- 「男性」が12.1%、「女性」が86.9%

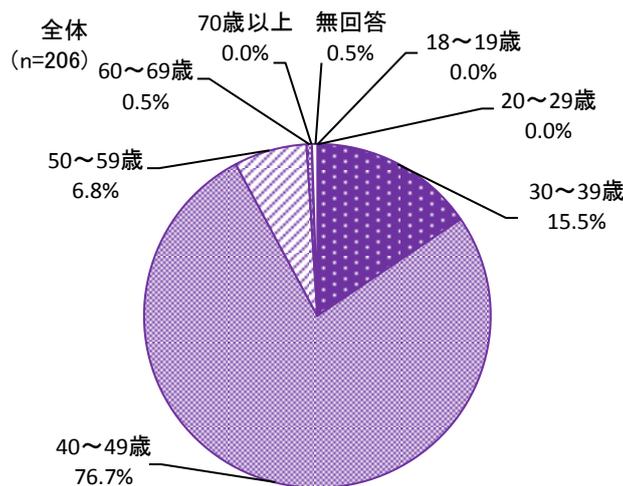
図表 85 性別



### 2) 年代

- 「40～49歳」が76.7%、「30～39歳」が15.5%など

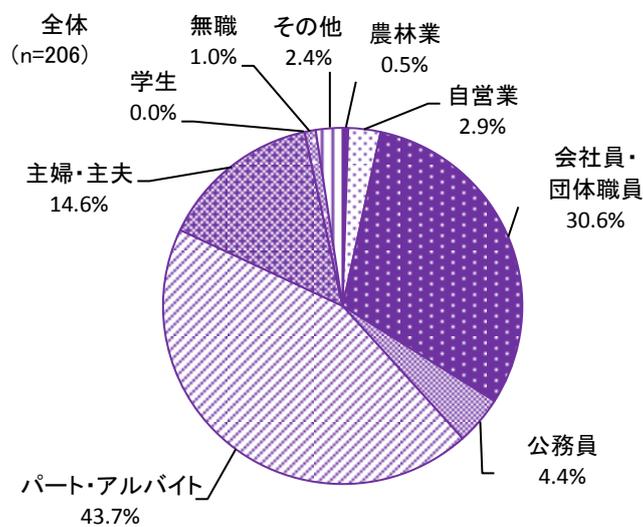
図表 86 年代



### 3) 職業

- 「パート・アルバイト」が43.7%、「会社員・団体職員」が30.6%など

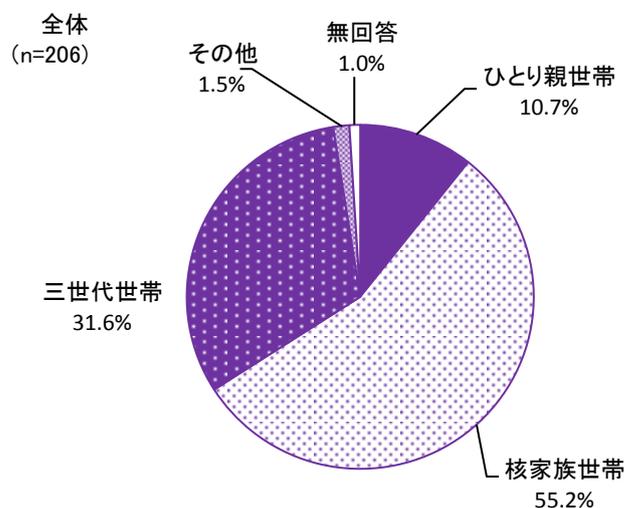
図表 87 職業



### 4) 世帯構成

- 「核家族世帯」が55.2%、「三世帯世帯」が31.6%、「ひとり親世帯」が10.7%

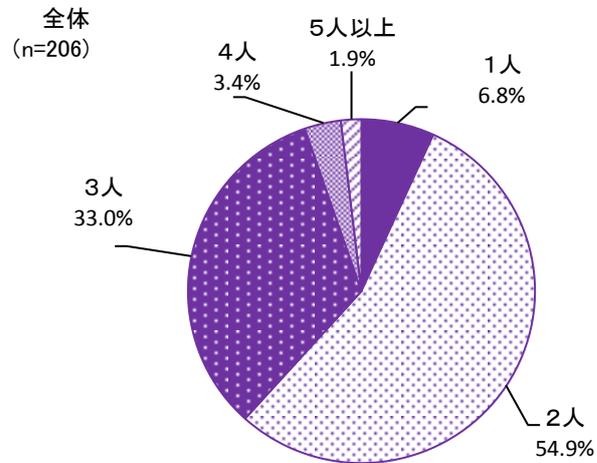
図表 88 世帯構成



## 5) お子さんの人数

- 「2人」が54.9%、「3人」が33.0%など

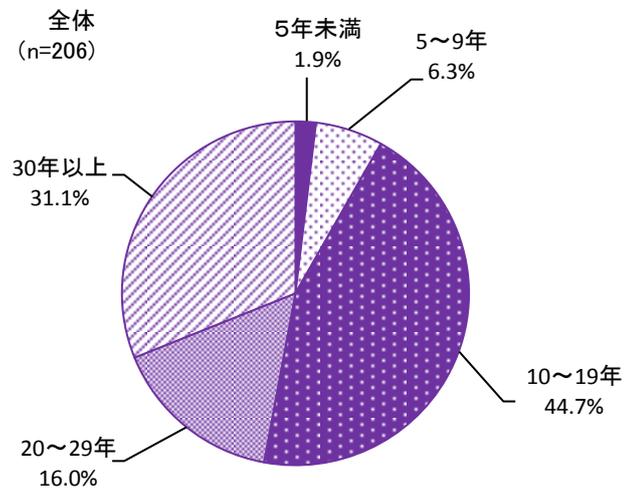
図表 89 お子さんの人数



## 6) 町内での居住年数

- 「10～19年」が44.7%、「30年以上」が31.1%など

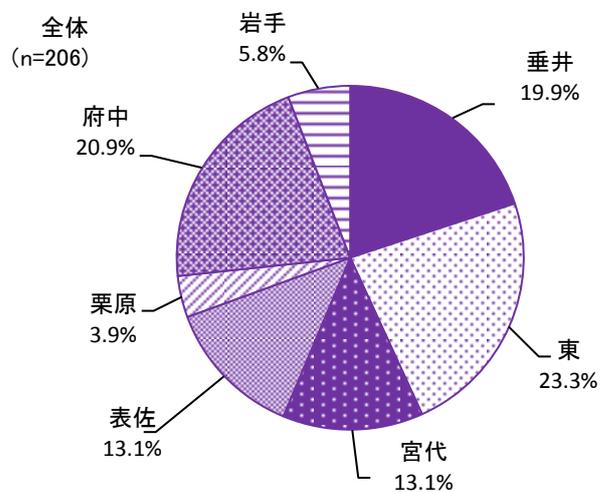
図表 90 町内での居住年数



## 7) 居住地区

- 「東」が23.3%、「府中」が20.9%、「垂井」が19.9%など

図表 91 居住地区



## II. 調査結果

### 1. 町の印象と定住意向などについて

#### 1) 町の印象

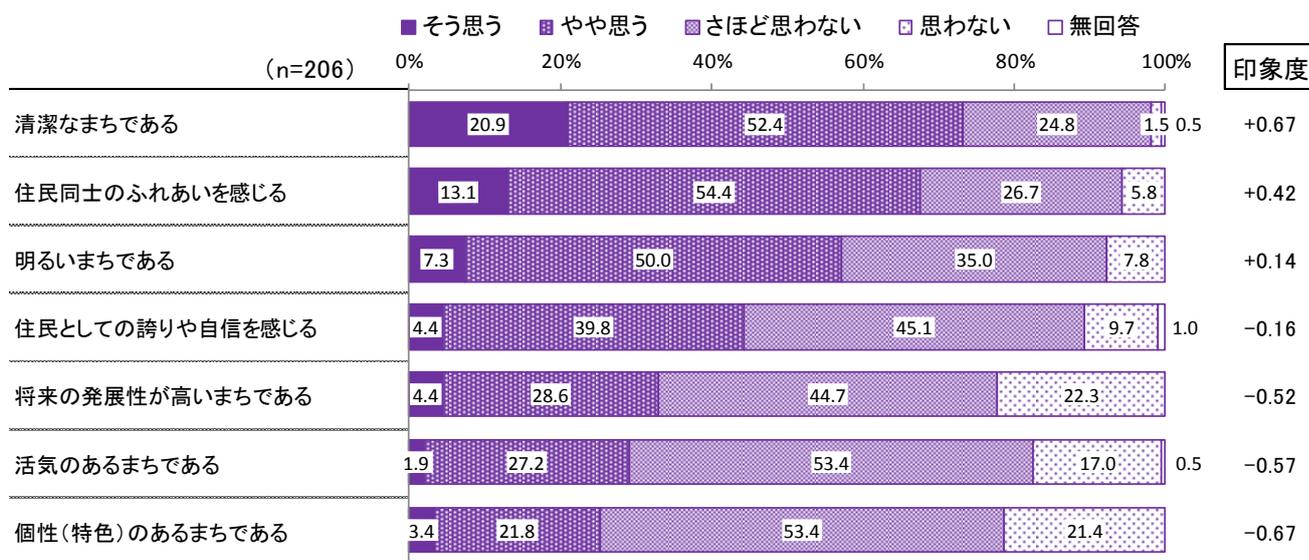
問1 あなたは次のような垂井町の印象についてどのように感じておられますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

垂井町の印象について、〔そう思う〕を+2点、〔やや思う〕を+1点、〔さほど思わない〕を-1点、〔思わない〕を-2点として項目ごとに印象度（評価点）を算出した。

#### □ 垂井町の印象は、“清潔なまち”“個性（特色）のないまち”など

垂井町の印象度について、「清潔なまちである」が+0.67点で最も高く、「住民同士のふれあいを感じる」(+0.42点)、「明るいまちである」(+0.14点)の順で“清潔で明るいまち”の印象の反面、「個性（特色）のあるまちである」が-0.67点で最も低く、「活気のあるまちである」(-0.57点)、「将来の発展性が高いまちである」(-0.52点)が続いており、“個性と活気のないまち”の印象も持ち合わせている。

図表 92 町の印象（全体）



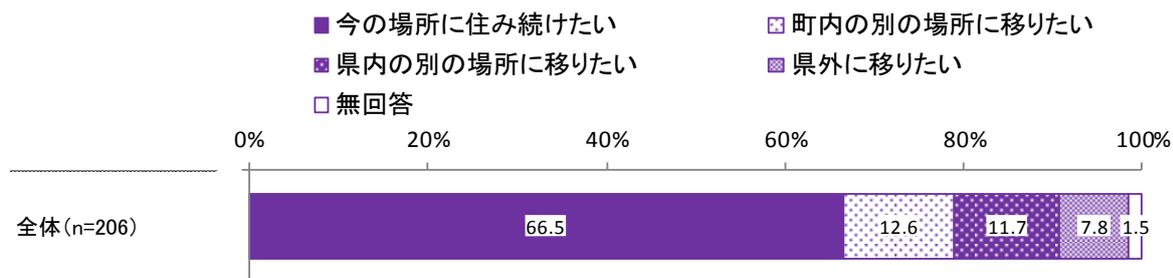
## 2) 定住意向

問2 あなたは将来も垂井町に住み続けたいと思われませんか。(○は1つ)

### □ 垂井町での定住意向は、「今の場所に住み続けたい」が66.5%

将来的な垂井町での定住意向は「今の場所に住み続けたい」が66.5%で最も高くなっている。また、垂井町以外（「県内の場所に移りたい」+「県外に移りたい」）に移りたいと思う人は19.5%となっている。

図表 93 定住意向（全体）



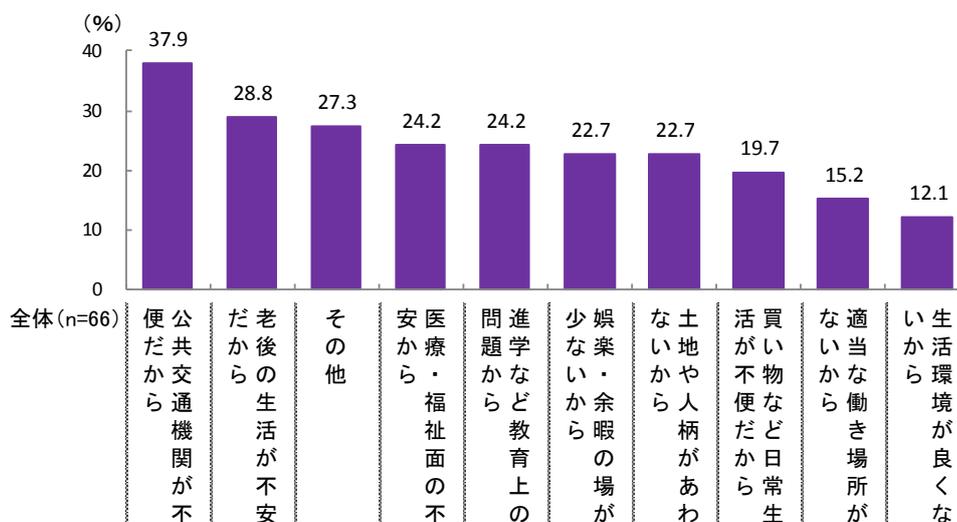
## 3) 移りたいと思う理由

問3 今の場所から移りたいと思われる主な理由はどのようなことでしょうか。(○はいくつでも)

### □ 移りたい主な理由は、「公共交通機関が不便だから」、「老後の生活が不安だから」など

移りたいと思う主な理由は「公共交通機関が不便だから」が37.9%で最も高く、「老後の生活が不安だから」(28.8%)、「その他」(27.3%)の順となっている。

図表 94 移りたいと思う理由（全体）



## 2. 垂井町での子育て環境について

### 1) 家庭をとりまく環境

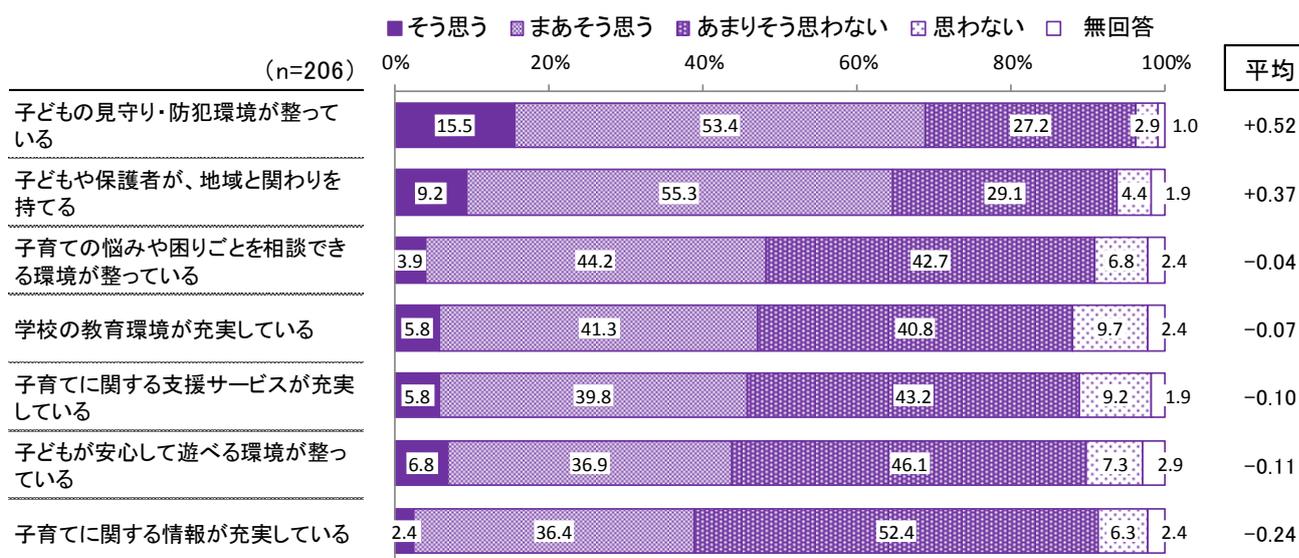
問4 垂井町の子どもや子育て家庭をとりまく環境について、どのように感じますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

垂井町の子どもや子育て家庭をとりまく環境について、[そう思う] を+2点、[まあそう思う] を+1点、[あまりそう思わない] を-1点、[思わない] を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

#### □ 家庭をとりまく環境で感じることは、“防犯環境整備”や“地域との関わり”など

家庭をとりまく環境について、「子どもの見守り・防犯環境が整っている」が+0.52点で最も高く、次に「子どもや保護者が地域と関わりを持てる」が+0.37点でプラスの値となっている。一方、「子育てに関する情報が充実している」が-0.24点で最も低く、「子どもが安心して遊べる環境が整っている」(-0.11点)、「子育てに関する支援サービスが充実している」(-0.10点)が続いており、子育てに関する支援や情報などの充実が望まれている。

図表 95 家庭をとりまく環境（全体）



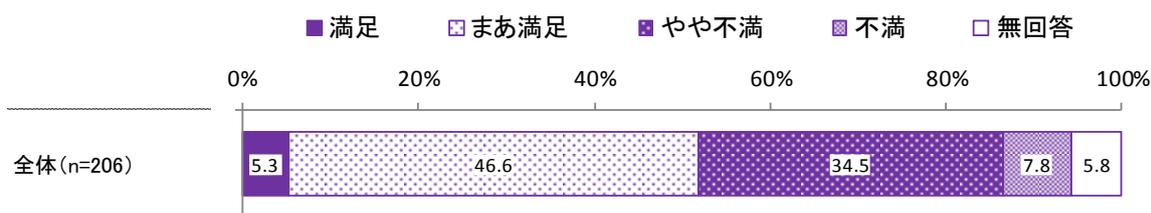
## 2) 子育ての満足・不満

問5 総合的にみて、垂井町は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ)  
また、満足／不満である理由は何ですか。(○はいくつでも)

### □ 子育てしやすいまちに“満足している”人は51.9%、

子育てしやすいまちかどうかについては、「満足」が5.3%、「まあ満足」が46.6%、この2つをあわせた“満足している”は51.9%となっている。一方、「不満」は7.8%、「やや不満」は34.5%でこの2つをあわせた“不満である”は42.3%となっている。

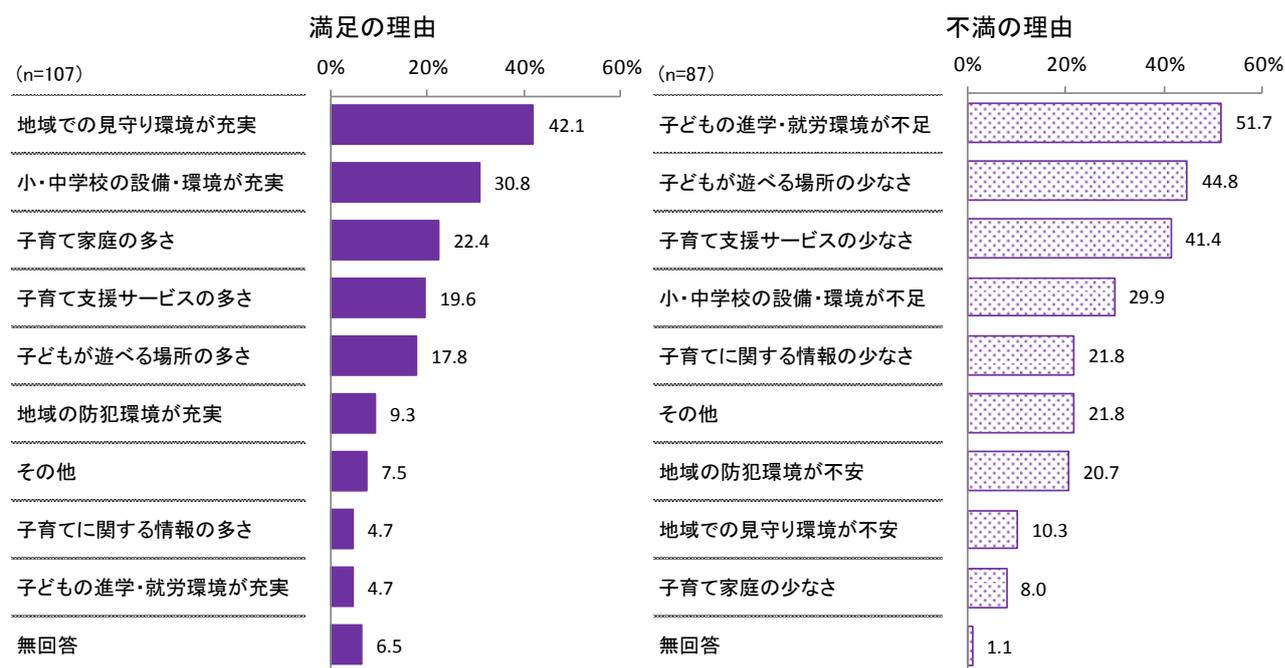
図表 96 子育てしやすいまちの満足度（全体）



### □ 満足している理由は“地域での見守り環境”、不満の理由は“子どもの進学・就労環境不足”など

満足と不満の理由をみると、満足の理由については「地域での見守り環境が充実」が42.1%で最も高く、「小・中学校の設備・環境が充実」(30.8%)、「子育て家庭の多さ」(22.4%)の順となっている。不満の理由については、「子どもの進学・就労環境が不足」が51.7%で最も高く、「子どもが遊べる場所の少なさ」(44.8%)、「子育て支援サービスの少なさ」(41.4%)の順となっている。

図表 97 満足と不満の理由（全体）



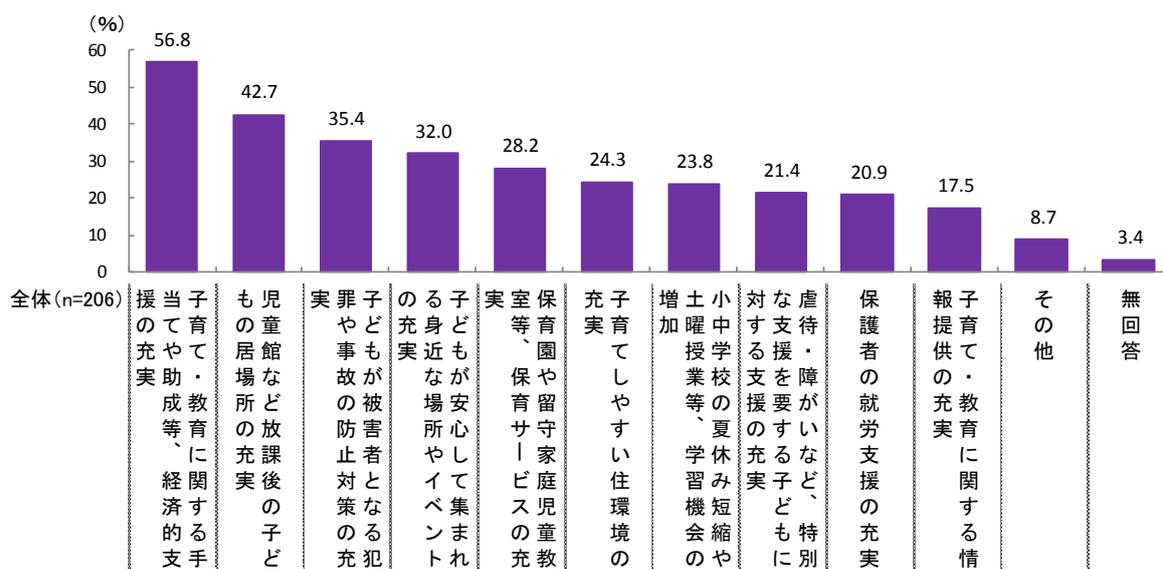
### 3) 力を入れるべきこと

問6 垂井町が子育てしやすいまちになるためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

#### □ 力を入れるべきことは、“経済的支援”“放課後の居場所”など

子育てしやすいまちになるために力を入れるべきことについては、「子育て・教育に関する手当てや助成等、経済的支援の充実」が56.8%で最も高く、「児童館など放課後の子どもの居場所の充実」(42.7%)、「子どもが被害者となる犯罪や事故の防止対策の充実」(35.4)の順となっている。

図表 98 力を入れるべきこと (全体)



### 3. 子どもの進路について

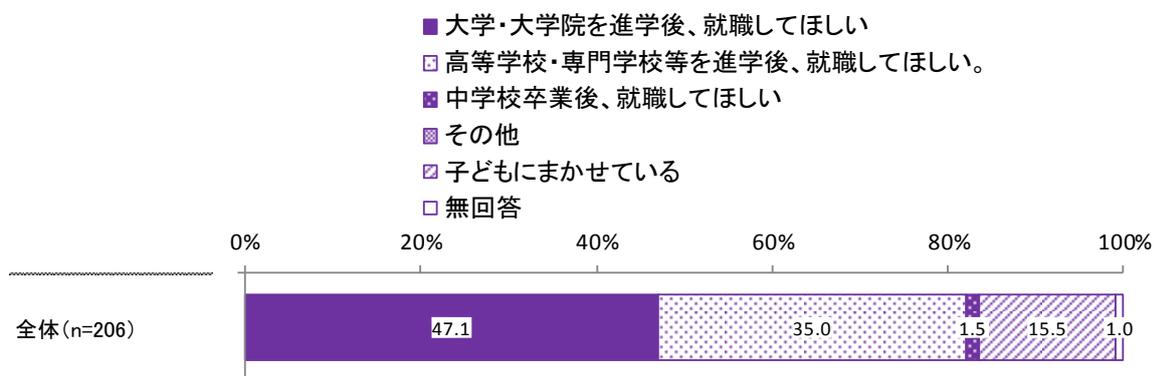
#### 1) 子どもの進路

問7 中学3年生のお子さんの進路について伺います。お子さんの進路の希望をどのようにお考えですか。(〇は1つ)

##### □ 子どもの進路希望は、“高卒以上”が8割以上

子どもの進路については、「大学・大学院を進学後、就職してほしい」が47.1%で最も高く、「高等学校・専門学校等を進学後、就職してほしい」が35.0%となっている。また、「子どもにまかせている」は15.5%となっている。

図表 99 子どもの進路（全体）



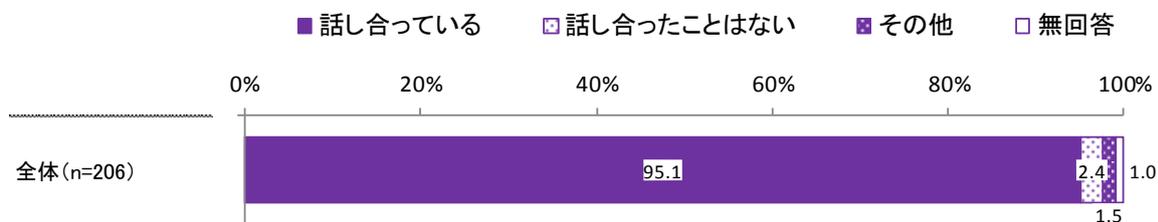
#### 2) 子どもの将来について

問8 お子さんの進路や将来の夢について、話し合っていますか。(〇は1つ)

##### □ 子どもの将来の夢について「話し合っている」が95.1%

子どもの進路や将来の夢について、「話し合っている」が95.1%、「話し合ったことはない」が2.4%となっている。

図表 100 将来の夢について（全体）



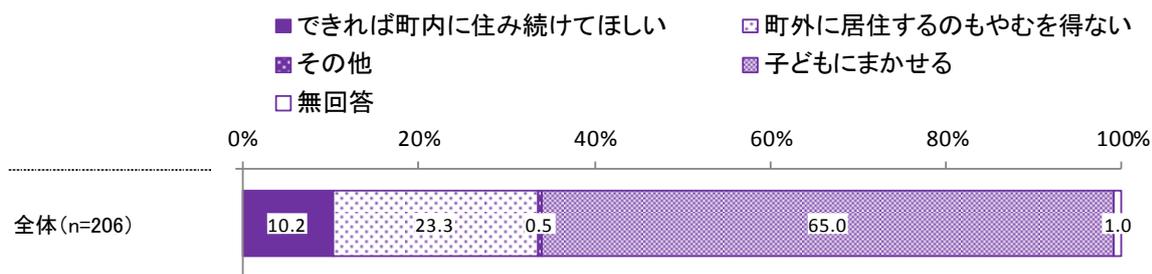
### 3) 子どもの将来の居住場所

問9 将来、お子さんが就労・結婚する際の居住場所について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

#### □ 子どもの将来の居住場所は「子どもにまかせる」が 65.0%

子どもの将来の居住場所については、「子どもにまかせる」が65.0%で最も高く、次いで「町外に居住するのもしやむを得ない」が23.3%となっている。また、「できれば町内に住み続けてほしい」は10.2%となっている。

図表 101 将来の居住場所（全体）





・ ・ 正職員アンケート ・ ・





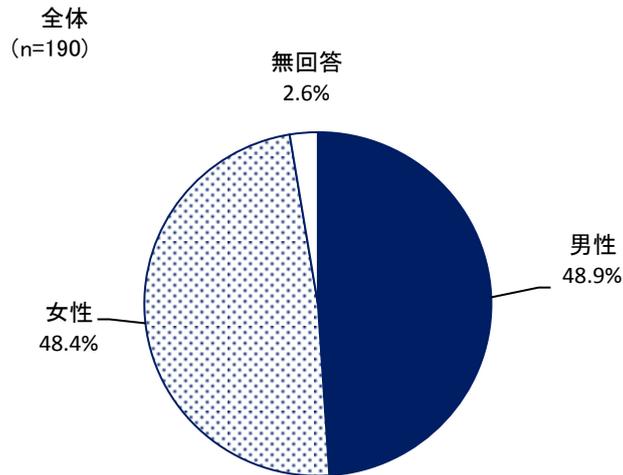
# I. 回答者の属性

## 1. ご自身について

### 1) 性別

- 「男性」が48.9%、「女性」が48.4%

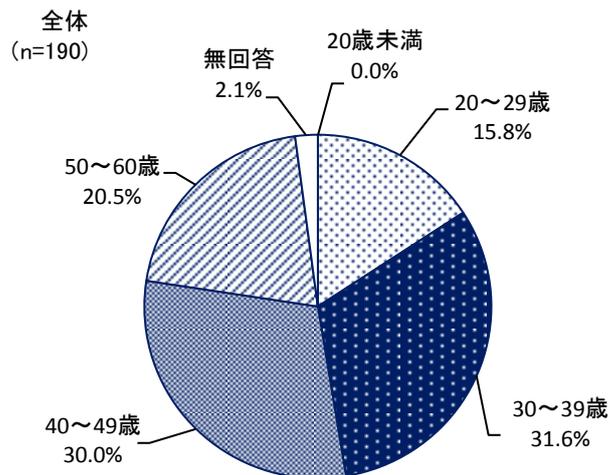
図表 102 性別



### 2) 年代

- 「30～39歳」が31.6%、「40～49歳」が30.0%、「50～60歳」が20.5%など

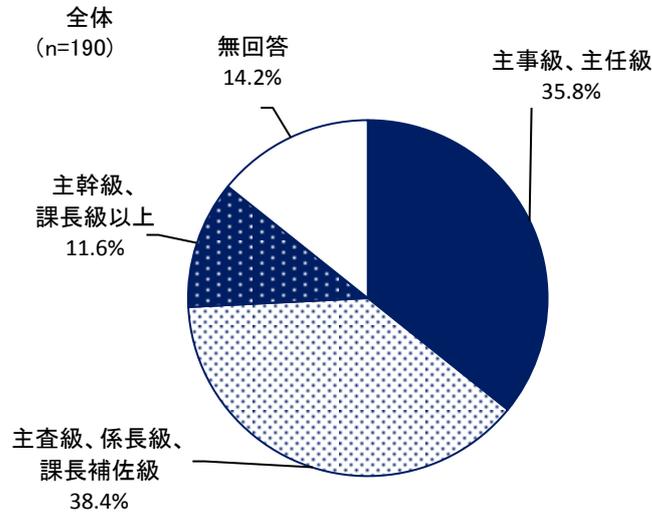
図表 103 年代



### 3) 職級

- 「主査級、係長級、課長補佐級」が 38.4%、「主事級、主任級」が 35.8%、「主幹級、課長級以上」が 11.6%

図表 104 職級



## II. 調査結果

### 1. 総合計画の認識と評価

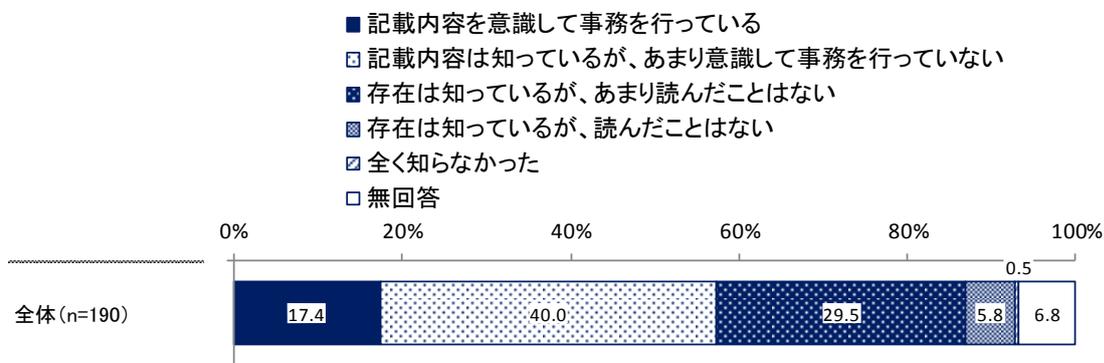
#### 1) 日頃の意識

問1 あなたは、日頃から「垂井町第5次総合計画」を意識した事務を行っていますか。(〇は1つ)

- **第5次総合計画は「記載内容は知っているが、あまり意識して事務を行っていない」が40.0%**

日頃から意識した事務について、「記載内容は知っているが、あまり意識して事務を行っていない」が40.0%で最も高く、「存在は知っているが、あまり読んだことはない」(29.5%)、「記載内容を意識して事務を行っている」(17.4%)の順となっている。

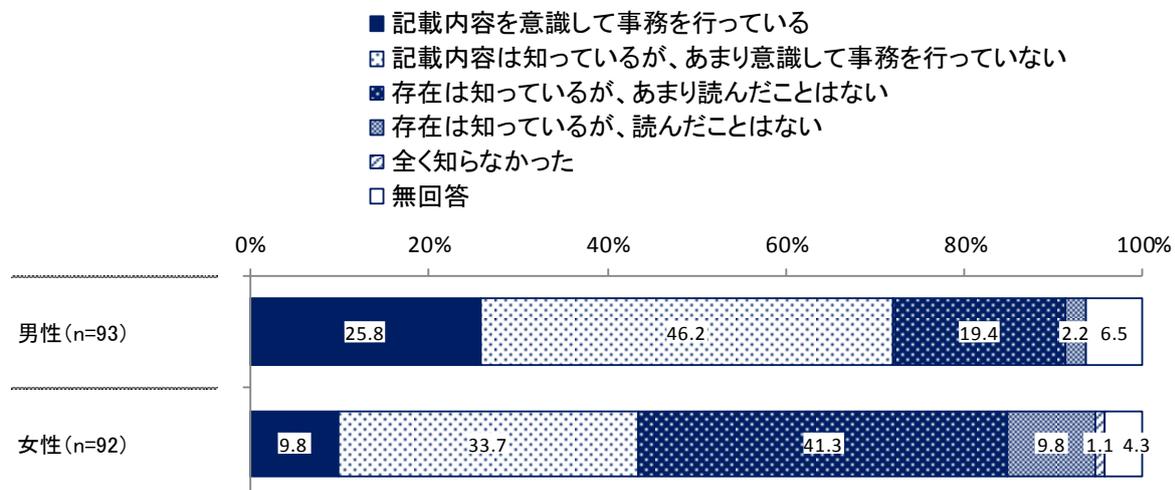
図表 105 日頃の意識 (全体)



#### 【性別】

性別でみると、「記載内容を意識して事務を行っている」で男性(25.8%)が女性(9.8%)よりも16ポイント高くなっている。また、「存在は知っているが、あまり読んだことはない」と「存在は知っているが、読んだことはない」をあわせた“読んだことはない”で「女性」(51.1%)が「男性」(21.6%)よりも29.5ポイント高くなっている。

図表 106 日頃の意識 (性別)



## 2. 第5次総合計画の評価

### 1) 目標の満足度と重要度

問2 総合計画で掲げている以下の「まちづくりの目標」について、どれくらい達成できていると思いますか。また、どれくらい重要だと思いますか。

垂井町のまちづくりの目標に関する満足度について、〔満足〕を+2点、〔まあ満足〕を+1点、〔やや不満〕を-1点、〔不満〕を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

#### □ 満足度プラス評価が34項目、マイナス評価が3項目、平均0.39点

項目別にみると、満足度がプラスになっている項目は34項目あり、満足度の高い項目から順に「いつも安全な水が供給されています。」(1.43)、「おいしい水や空気に恵まれ、豊かな自然が継承されています。」(1.23)、「消防力の充実したまちになっています」(0.99)、「防犯活動が充実した犯罪のないまちになっています。」(0.94)などとなっている。

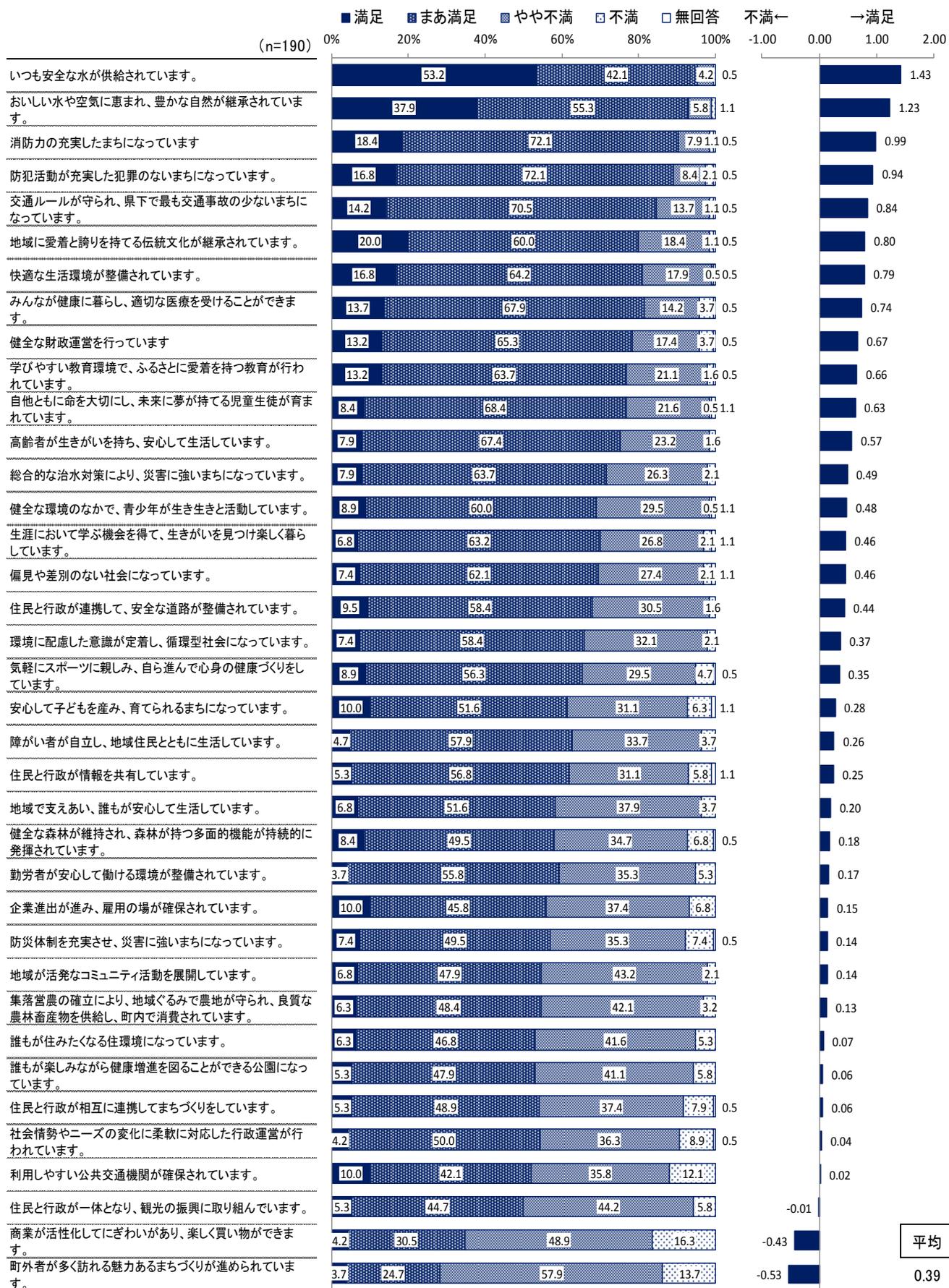
一方、満足度がマイナスになっている項目は、3項目あり、満足度の低い項目から順に「町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています」(-0.53)、「商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます」(-0.43)、「住民と行政が一体となり、観光の振興に取り組んでいます」(-0.01)となっている。

垂井町のまちづくりの目標に関する重要度について、〔重要〕を+2点、〔まあ重要〕を+1点、〔あまり重要でない〕を-1点、〔重要でない〕を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

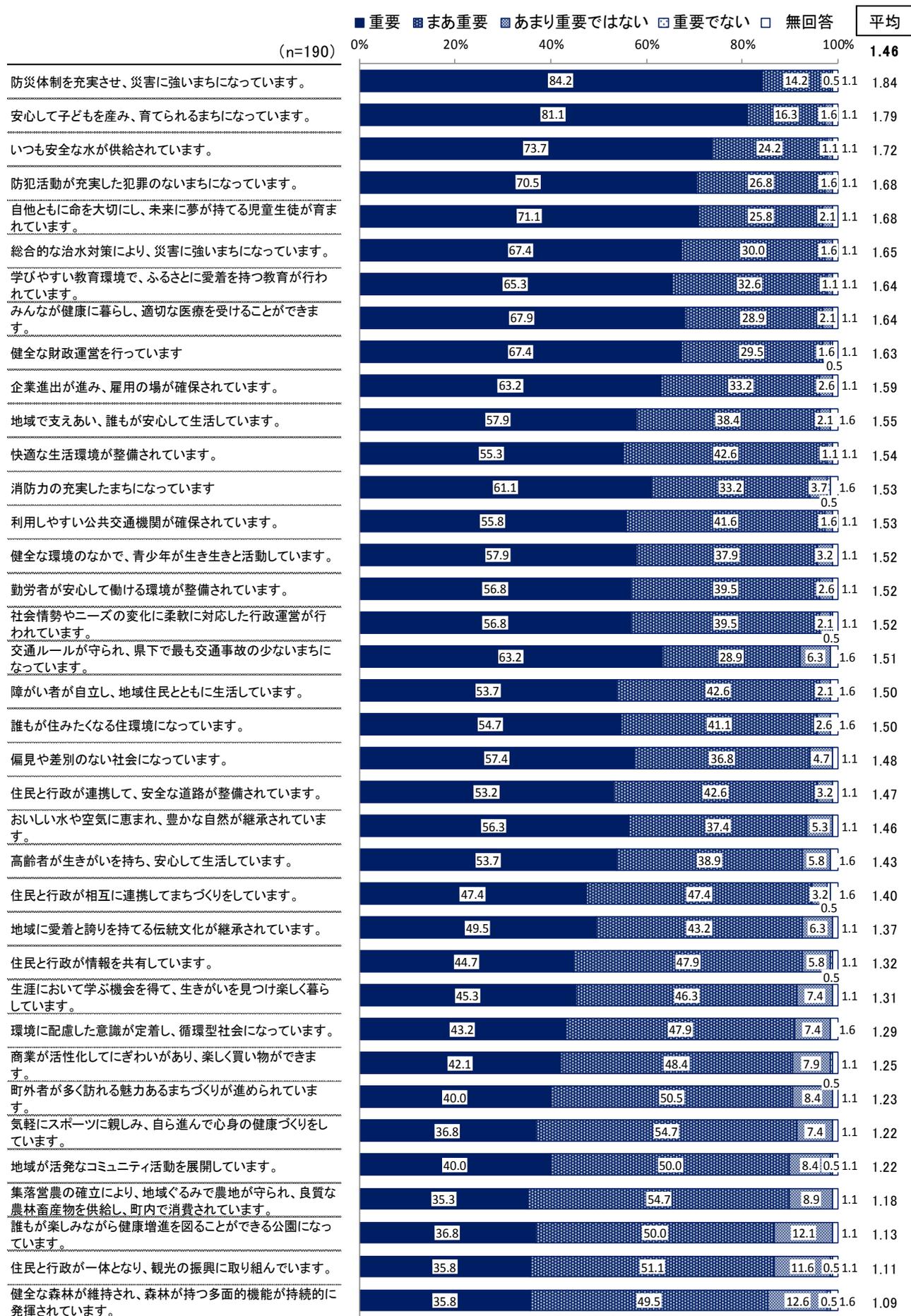
#### □ 全ての項目において重要度が1.00以上、平均1.46点

項目別にみると、重要度の高い項目から順に「防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています。」(1.84)、「安心して子どもを産み、育てられるまちになっています。」(1.79)、「いつも安全な水が供給されています。」(1.72)などとなっている。

図表 107 目標の満足度（全体）



図表 108 目標の重要度（全体）



## 2) 満足度と重要度の評価

問2の各項目に関して、満足度と重要度の認識の差（優先度）について評価するため、以下の手順で数値を算出した。重要度が高く、満足度が低いほど優先度の数値の差が高くなる結果となる。

$$\text{重要度評価点} - \text{満足度評価点} = \text{満足度と重要度の認識の差（優先度）}$$

### □ “町外者が多く訪れる魅力あるまちづくり”、“防災体制の充実”などで優先度が高い。

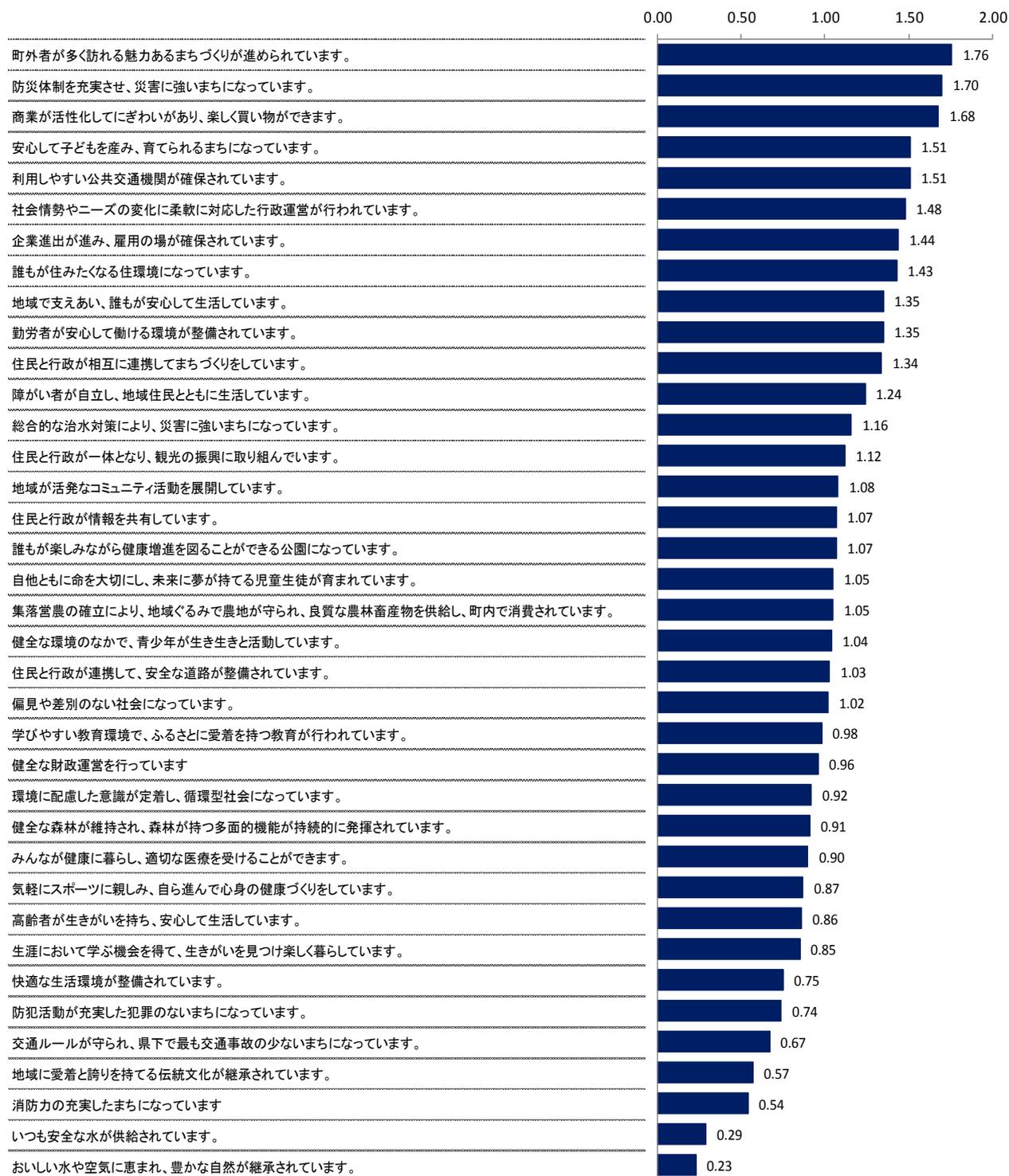
垂井町の取組みについて現在の満足度の評価点と重要度の評価点を37項目について算出した。

取り組みの強化が望まれている優先度の高い項目は、「町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています」（1.76）、「防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています」（1.70）、「商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます」（1.68）、「安心して子どもを産み、育てられるまちになっています」（1.51）、「利用しやすい公共交通機関が確保されています」（1.51）などとなっている。

図表 109 満足度・重要度・優先度5項目

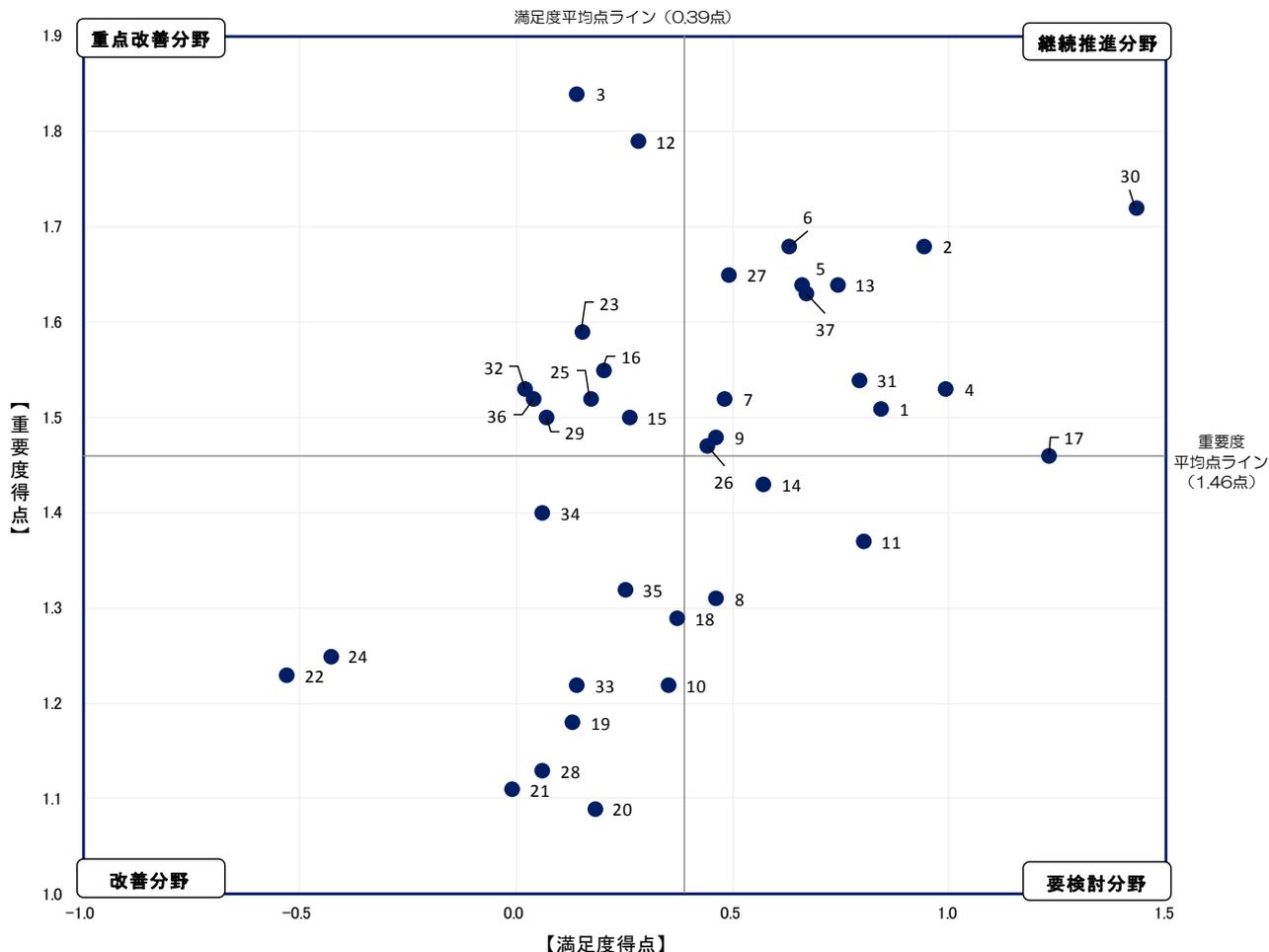
順位	満足度 下位5項目	重要度 上位5項目	優先度 上位5項目
1	町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています。 -0.53	防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています。 1.84	町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています。 1.76
2	商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます。 -0.43	安心して子どもを産み、育てられるまちになっています。 1.79	防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています。 1.70
3	住民と行政が一体となり、観光の振興に取り組んでいます。 -0.01	いつも安全な水が供給されています。 1.72	商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます。 1.68
4	利用しやすい公共交通機関が確保されています。 0.02	防犯活動が充実した犯罪のないまちになっています。 1.68	安心して子どもを産み、育てられるまちになっています。 1.51
5	社会情勢やニーズの変化に柔軟に対応した行政運営が行われています。 0.04	自他ともに命を大切に、未来に夢が持てる児童生徒が育まれています。 1.68	利用しやすい公共交通機関が確保されています。 1.51

図表 110 取組みの優先度（全体）



点数化した結果を下図の散布図に示し、座標上に表した。横軸が満足度、縦軸が重要度となっており、大きく4種類に分類した。それぞれの平均値は満足度が0.39、重要度が1.46となっている。

図表 111 満足度評価点と重要度評価点の散布図



<p><b>【継続推進分野】</b> 満足度も重要度も高い目標の方向性</p>	<p><b>【要検討分野】</b> 満足度が高く、重要度が低い目標の方向性</p>
<p><b>【重点改善分野】</b> 満足度が低く、重要度が高い目標の方向性</p>	<p><b>【改善分野】</b> 満足度も重要度も低い目標の方向性</p>

まちづくりの目標	
1 交通ルールが守られ、県下で最も交通事故の少ないまちになっています。	20 健全な森林が維持され、森林が持つ多面的機能が持続的に発揮されています。
2 防犯活動が充実した犯罪のないまちになっています。	21 住民と行政が一体となり、観光の振興に取り組んでいます。
3 防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています。	22 町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています。
4 消防力の充実したまちになっています。	23 企業進出が進み、雇用の場が確保されています。
5 学びやすい教育環境で、心るさに愛着を持つ教育が行われています。	24 商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます。
6 自他ともに命を大切に、未来に夢が持てる児童生徒が育まれています。	25 勤労者が安心して働ける環境が整備されています。
7 健全な環境のなかで、青少年が生き生きと活動しています。	26 住民と行政が連携して、安全な道路が整備されています。
8 生涯において学ぶ機会を得て、生きがいを見つけ楽しく暮らしています。	27 総合的な治水対策により、災害に強いまちになっています。
9 偏見や差別のない社会になっています。	28 誰もが楽しみながら健康増進を図ることができる公園になっています。
10 気軽にスポーツに親しみ、自ら進んで心身の健康づくりをしています。	29 誰もが住みたくする住環境になっています。
11 地域に愛着と誇りを持てる伝統文化が継承されています。	30 いつも安全な水が供給されています。
12 安心して子どもを産み、育てられるまちになっています。	31 快適な生活環境が整備されています。
13 みんなが健康に暮らし、適切な医療を受けることができます。	32 利用しやすい公共交通機関が確保されています。
14 高齢者が生きがいを持ち、安心して生活しています。	33 地域が活発なコミュニティ活動を展開しています。
15 障がい者が自立し、地域住民とともに生活しています。	34 住民と行政が相互に連携してまちづくりをしています。
16 地域で支えあい、誰もが安心して生活しています。	35 住民と行政が情報を共有しています。
17 おいしい水や空気に恵まれ、豊かな自然が継承されています。	36 社会情勢やニーズの変化に柔軟に対応した行政運営が行われています。
18 環境に配慮した意識が定着し、循環型社会になっています。	37 健全な財政運営を行っています。
19 集落営農の確立により、地域ぐるみで農地が守られ、良質な農林畜産物を供給し、町内で消費されています。	

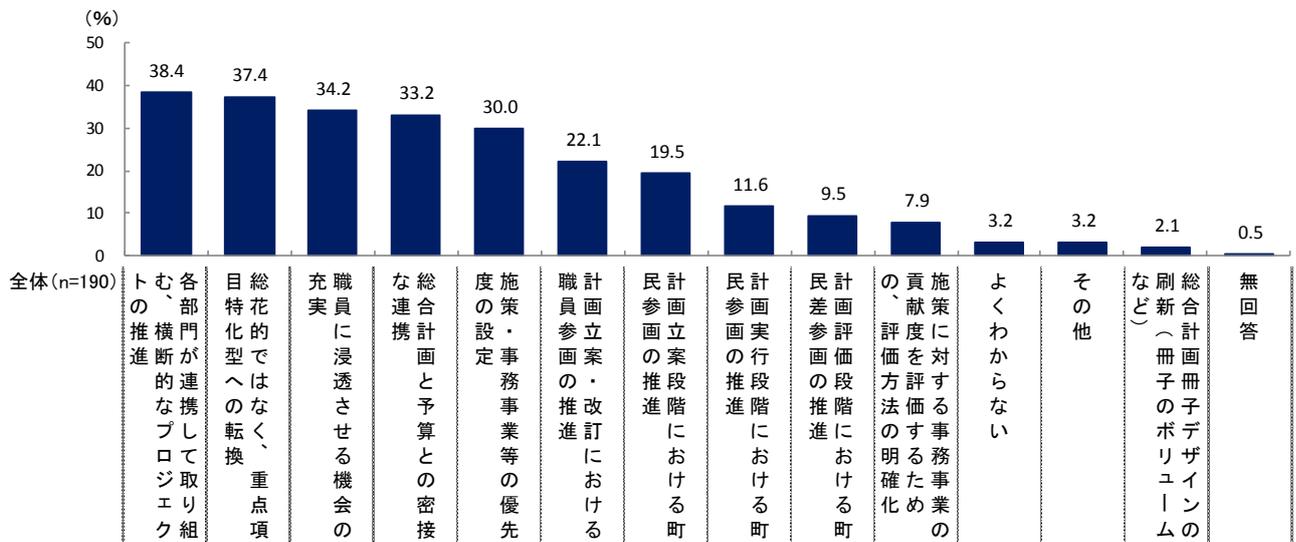
### 3) 改善すべき点

問3 総合計画をより使いやすく、機能的にするためにはどのように改善すべきだと思いますか。特に重要だと思う内容について、最大3つまで○をつけてください。

#### □ “各部門と連携した取り組み”“重点項目特化型への転換”“職員への浸透”など

総合計画をより使いやすくするために改善すべきことは、「各部門が連携して取り組む、横断的なプロジェクトの推進」が38.4%で最も高く、「総花的ではなく、重点項目特化型への転換」(37.4%)、「職員に浸透させる機会の充実」(34.2%)、「総合計画と予算との密接な連携」(33.2%)の順となっている。

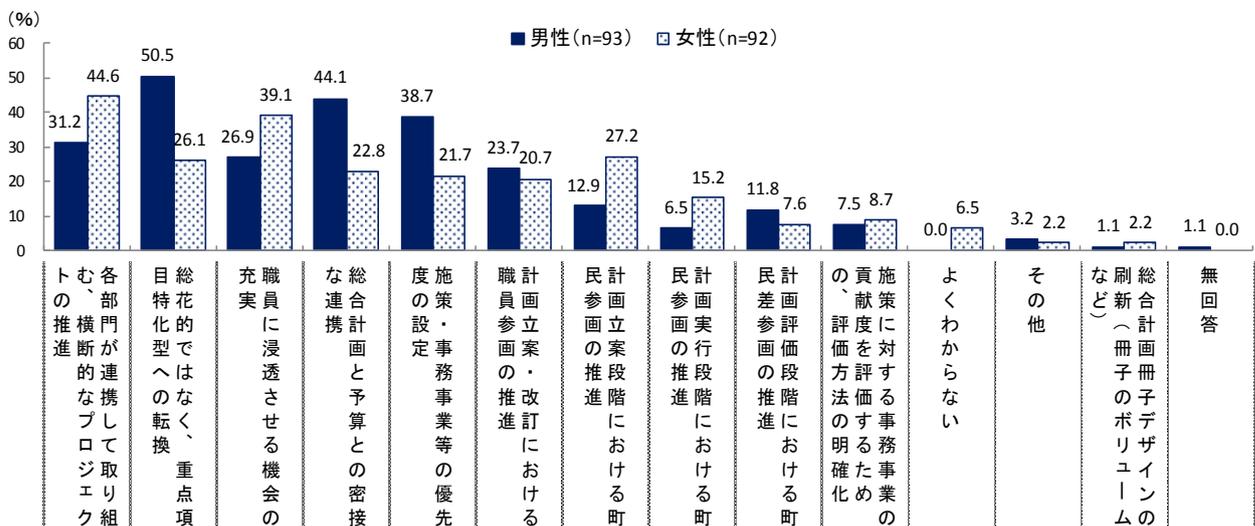
図表 112 改善すべき点 (全体)



#### 【性別】

性別にみると、「各部門が連携して取り組む、横断的なプロジェクトの推進」、「職員に浸透させる機会の充実」、「計画立案段階における町民参画の推進」、「計画実行段階における町民参画の推進」などで男性よりも女性の割合が高くなっている。

図表 113 改善すべき点 (性別)



・ ・ 臨時職員アンケート ・ ・





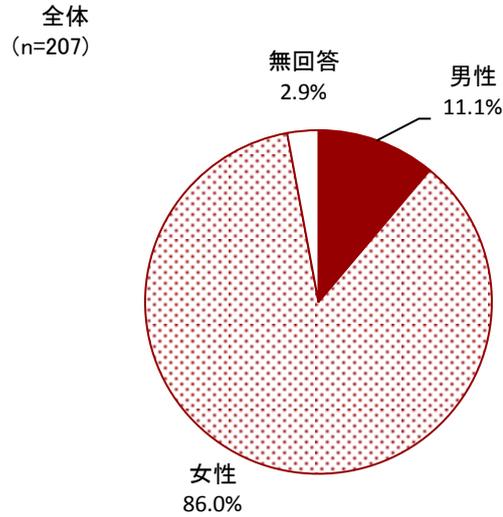
# I. 回答者の属性

## 1. ご自身について

### 1) 性別

- 「男性」が 11.1%、「女性」が 86.0%

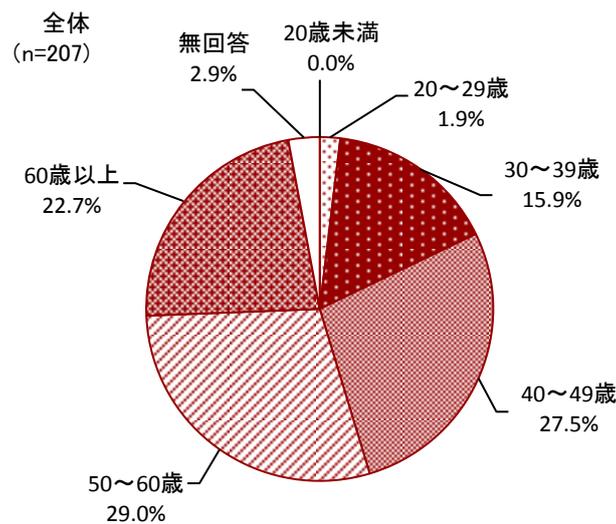
図表 114 性別



### 2) 年代

- 「50～60歳」が 29.0%、「40～49歳」が 27.5%、「60歳以上」が 22.7%など

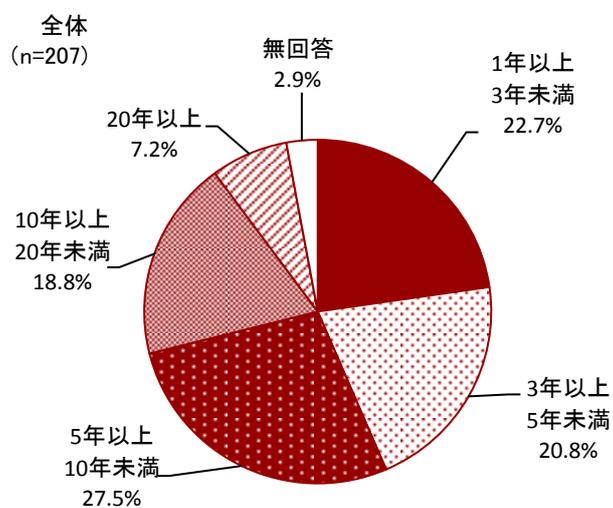
図表 115 年代



### 3) 勤続年数

- 「5年以上10年未満」が27.5%、「1年以上3年未満」が22.7%など

図表 116 勤続年数



## II. 調査結果

### 1. 総合計画の認識と評価

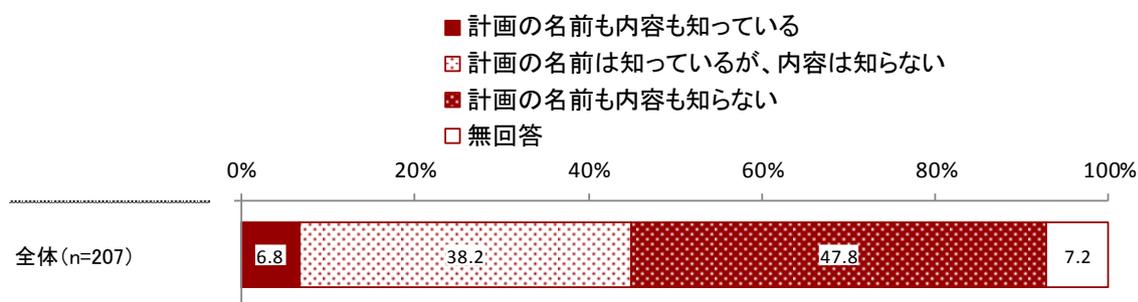
#### 1) 総合計画の認知

問1 あなたは、「垂井町第5次総合計画」について知っていますか。(○は1つ)

#### □ 「計画の名前も内容も知らない」が47.8%

総合計画の認知について、「計画の名前も内容も知っている」が6.8%、「計画の名前は知っているが、内容は知らない」が38.2%とこの2つをあわせた“総合計画の名前を知っている”人は45.0%となっている。一方、「計画の名前も内容も知らない」が47.8%で知っている人の割合を2.8ポイント高くなっている。

図表 117 総合計画の認知（全体）



## 2. 町の印象について

### 1) 取組みの満足度・重要度

問2 あなたのお宅のまわりのさまざまな面について、どれくらい満足されていますか。また、それぞれの取組みがどれくらい重要だと思われますか。次にあげる項目について、あなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

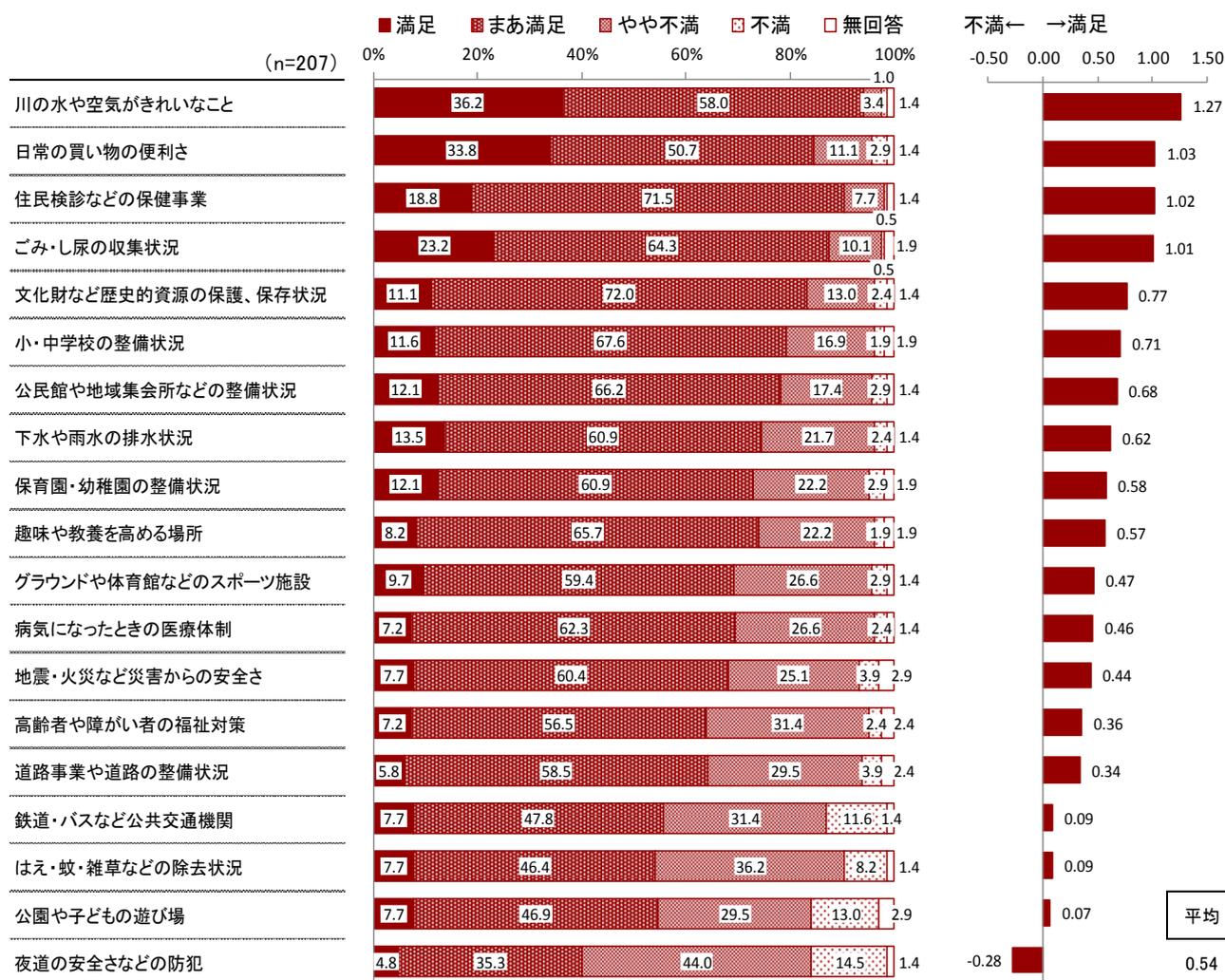
垂井町のまちづくりの取組みに対する満足度について、〔満足〕を+2点、〔まあ満足〕を+1点、〔やや不満〕を-1点、〔不満〕を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

#### □ 満足度プラス評価が18項目、マイナス評価が1項目、平均0.54点

項目別にみると、満足度がプラスになっている項目は18項目あり、満足度の高い項目から順に「川の水や空気がきれいなこと」(1.27)、「日常の買い物便利さ」(1.03)、「住民検診などの保健事業」(1.02)、「ごみ・し尿の収集状況」(1.01)などとなっている。

一方、満足度がマイナスになっている項目は、1項目あり、「夜道の安全さなどの防犯」(-0.28)となっている。

図表 118 垂井町の取組みの満足度（全体）

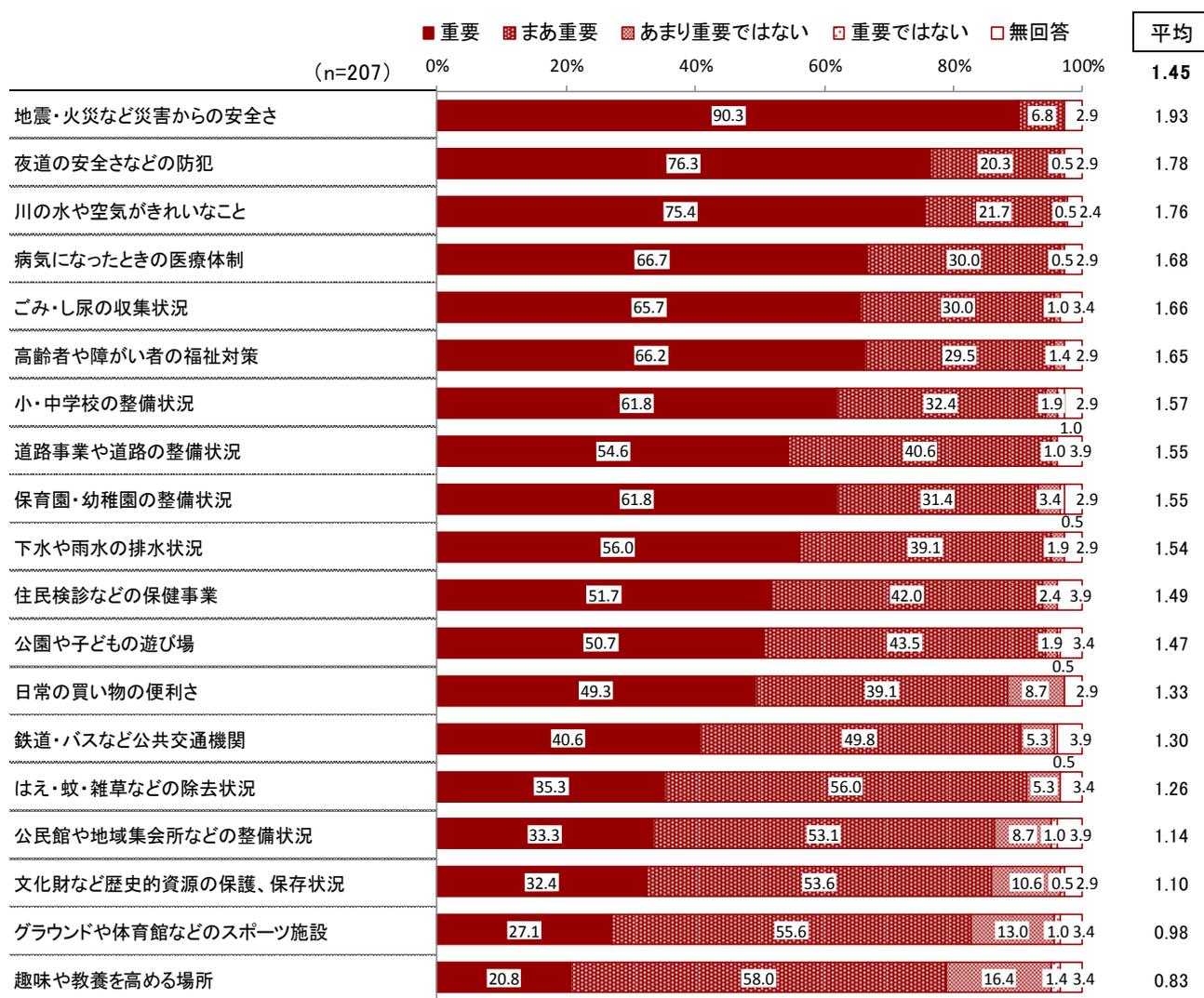


垂井町のまちづくりの取組みに対する重要度について、「重要」を+2点、「まあ重要」を+1点、「あまり重要でない」を-1点、「重要でない」を-2点として項目ごとに評価点を算出した。

□ 重要度 1.00 以上が 17 項目、1.00 未満が 2 項目、平均 1.45 点

項目別にみると、重要度が 1.00 以上になっている項目は 17 項目あり、重要度の高い項目から順に「地震・火災など災害からの安全さ」(1.93)、「夜道の安全さなどの防犯」(1.78)、「川の水や空気がきれいなこと」(1.76) などとなっている。

図表 119 垂井町の取組みの重要度 (全体)



## 2) 満足度と重要度の評価

問2の各項目に関して、満足度と重要度の認識の差（優先度）について評価するため、以下の手順で数値を算出した。重要度が高く、満足度が低いほど優先度の数値の差が高くなる結果となる。

$$\boxed{\text{重要度評価点}} - \boxed{\text{満足度評価点}} = \boxed{\text{満足度と重要度の認識の差（優先度）}}$$

- 「夜道の安全さなどの防犯」、「地震・火災など災害からの安全さ」などで優先度が高い。

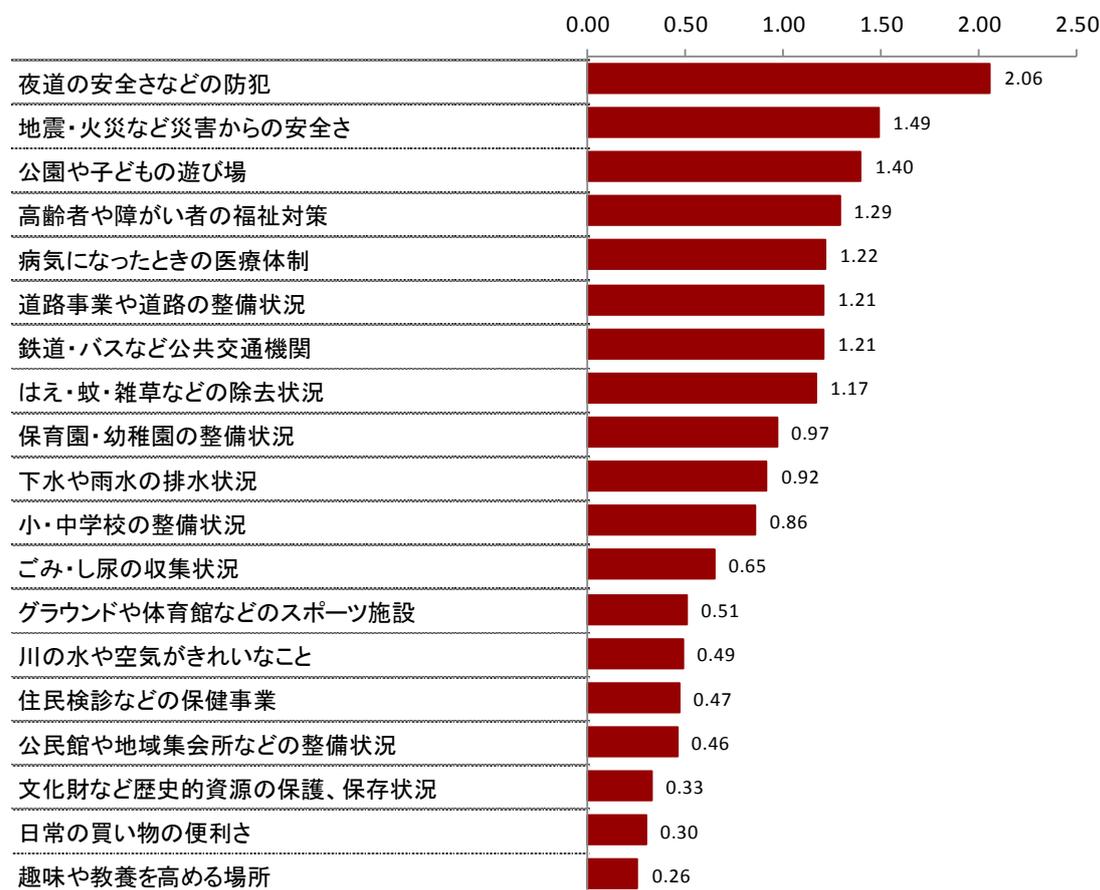
垂井町の取組みについて現在の満足度の評価点と重要度の評価点を19項目について算出した。

取組みの強化が望まれている優先度の高い項目は、「夜道の安全さなどの防犯」(2.06)、「地震・火災など災害からの安全さ」(1.49)、「公園や子どもの遊び場」(1.40)、「高齢者や障がい者の福祉対策」(1.29)、「病気になったときの医療体制」(1.22)などとなっている。

図表 120 満足度・重要度・優先度5項目

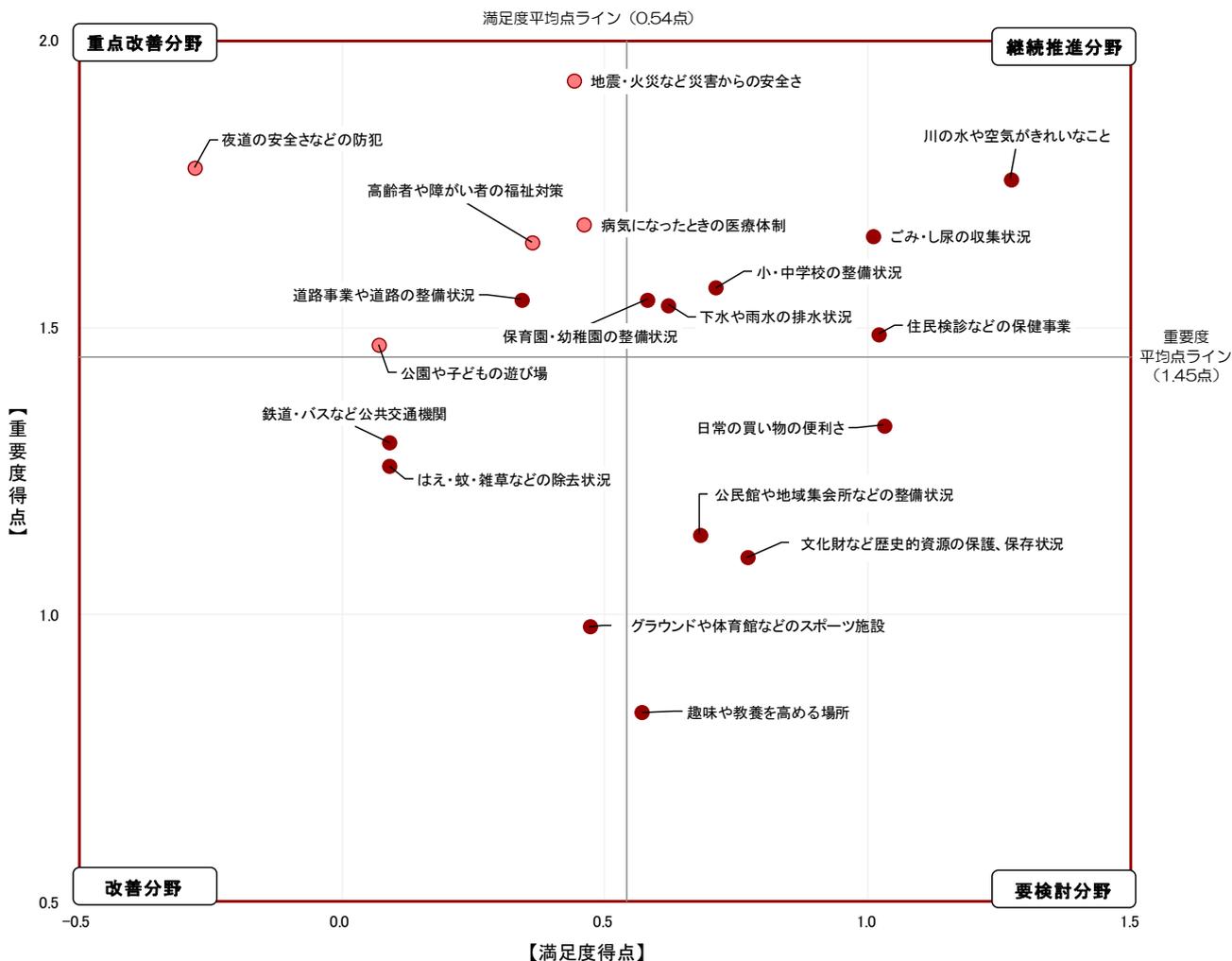
順位	満足度 下位5項目		重要度 上位5項目		優先度 上位5項目	
1	夜道の安全さなどの防犯	-0.28	地震・火災など災害からの安全さ	1.93	夜道の安全さなどの防犯	2.06
2	公園や子どもの遊び場	0.07	夜道の安全さなどの防犯	1.78	地震・火災など災害からの安全さ	1.49
3	鉄道・バスなど公共交通機関	0.09	川の水や空気がきれいなこと	1.76	公園や子どもの遊び場	1.40
4	はえ・蚊・雑草などの除去状況	0.09	病気になったときの医療体制	1.68	高齢者や障がい者の福祉対策	1.29
5	道路事業や道路の整備状況	0.34	ごみ・し尿の収集状況	1.66	病気になったときの医療体制	1.22

図表 121 取組みの優先度（全体）



点数化した結果を下図の散布図に示し、座標上に表した。横軸が満足度、縦軸が重要度となっており、大きく4種類に分類した。それぞれの平均値は満足度が0.54、重要度が1.45となっている。

図表 122 満足度評価点と重要度評価点の散布図



<p><b>【継続推進分野】</b> 満足度も重要度も高い施策の方向性</p>	<p>町民ニーズは大きいですが、ほぼそれに見合った行政サービスが提供されており、今後とも現在の水準を維持していく。</p>
<p><b>【要検討分野】</b> 満足度が高く、重要度が低い施策の方向性</p>	<p>町民ニーズはそれほど大きくないが、行政サービスは十分に提供されている。今後は、町民ニーズの動向に注視しながら、施策の力の入れ方の増減を図る必要がある。</p>
<p><b>【重点改善分野】</b> 満足度が低く、重要度が高い施策の方向性</p>	<p>町民ニーズは大きいですが、行政サービスがそれに追いついていない。今後は重点的に資源を投入していく必要がある。</p>
<p><b>【改善分野】</b> 満足度も重要度も低い施策の方向性</p>	<p>町民ニーズはそれほど大きくなく、満足度も低い。今後は施策の方向性や必要性、また、行政自らサービスすべきか、企業、地域、個人がすべきかなど、その役割分担について検討する必要がある。</p>

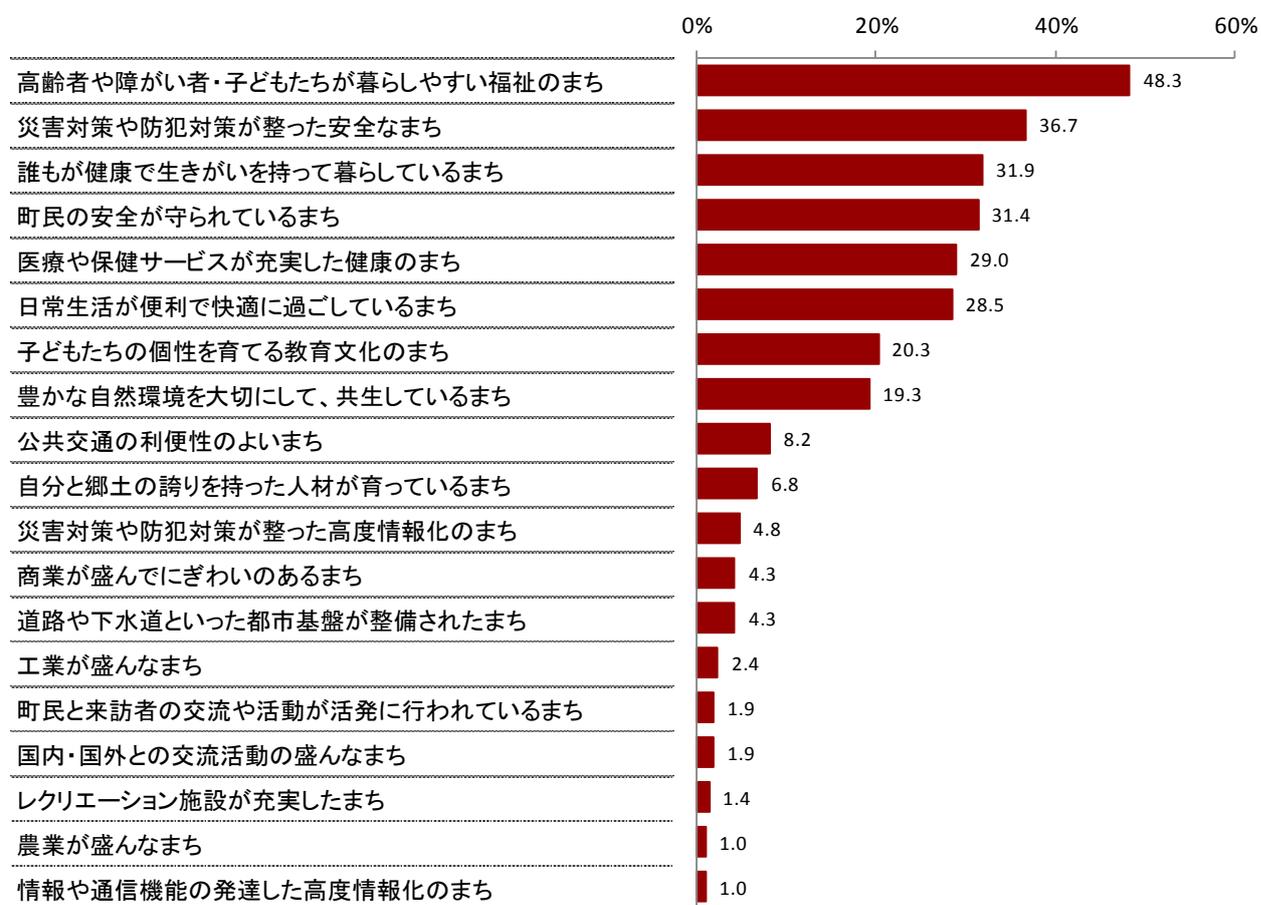
### 3) 将来の姿

問3 あなたが望む将来の垂井町の姿を次の中から3つまで○をつけてください。このほかに、あなたが考えるまちの姿があれば、その他の欄に具体的にご記入ください。

#### □ 将来望む姿は、“暮らしやすい福祉のまち”“災害・防犯対策の安全なまち”など

将来どのようなまちになることを望んでいるかについて、「高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち」が 48.3%で最も高く、「災害対策や防犯対策が整った安全なまち」(36.7%)、「誰もが健康で生きがいを持って暮らしているまち」(31.9%)、「町民の安全が守られているまち」(31.4%)の順となっている。

図表 123 将来の姿（全体）



· · 資 料 · ·





## I. 調査票

### 1. 町民アンケート

## 「第6次総合計画」策定に係る町民アンケート

### 【ご協力をお願い】

平素より町政に対しご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

垂井町では、平成20年3月に「垂井町第5次総合計画」を策定し、「やさしさと活気あふれる快適環境都市」を将来像としてまちづくりを進めています。

この総合計画は、平成20年度から平成29年度を計画期間とするまちづくりの指針であり、町民の皆様の生活全般に関わる様々な行政施策について、長期的な展望に基づいて策定したものです。

翌年の平成29年度は計画目標年度であるため、平成30年度以降のまちづくりの指針を新たに検討する必要が出てきています。

そこで、これまでの施策の達成状況を評価し、次期総合計画の策定に反映するため、町民の皆様のお考えやご意見をお聞きすることといたしました。

この調査は、平成28年11月1日現在で町内にお住まいの18歳以上の方の中から無作為に選んだ3,000の方を対象に実施します。調査は無記名で行い、調査の結果は統計的に処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいことと思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひ御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月 垂井町長 中川満也

### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 2 ご記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、代わってご家族の方がご回答ください
- 3 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 4 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。
- 5 ご記入いただいた調査票は、**11月28日(月)**までに、同封の返信用封筒に入れて(切手不要)投函してください。ご協力の程よろしくお願いいたします。

### 【お問い合わせ先】

垂井町 企画調整課

TEL : 0584-22-1151 (内線 289、217)

FAX : 0584-22-5180

Ⅰ ご自身についてお伺いします。

(1) 性別	1. 男性 2. 女性
(2) 年代	1. 18～19歳 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60～69歳 7. 70歳以上
(3) 職業	1. 農林業 2. 自営業 3. 会社員・団体職員 4. 公務員 5. パート・アルバイト 6. 主婦・主夫 7. 学生 8. 無職 9. その他( )
(4) 勤務先・通学先	1. 自宅 2. 垂井町内 3. 大垣市 4. 岐阜市 5. 名古屋市 6. その他( ) 7. 通勤・通学していない
(5) 町内での居住年数	1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20～29年 5. 30年以上
(6) 居住地区	1. 垂井 2. 東 3. 宮代 4. 表佐 5. 栗原 6. 府中 7. 岩手

## II 町の印象と定住意向などについて

**問1** あなたは次のような垂井町の印象についてどのように感じておられますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

	そう思う	やや思う	わない さほど思	思わない
1 明るいまちである	1	2	3	4
2 清潔なまちである	1	2	3	4
3 活気のあるまちである	1	2	3	4
4 個性（特色）のあるまちである	1	2	3	4
5 将来の発展性が高いまちである	1	2	3	4
6 住民同士のふれあいを感じる	1	2	3	4
7 住民としての誇りや自信を感じる	1	2	3	4

**問2** あなたは将来も垂井町に住み続けたいと思われませんか。（○は1つ）

1. 今の場所に住み続けたい
2. 町内の別の場所に移りたい
3. 県内の別の場所に移りたい
4. 県外に移りたい

＜問3は、問2で「2、3、4」を選択された方にお伺いします。＞

**問3** 今の場所から移りたいと思われる主な理由はどのようなことでしょうか。（○は2つまで）

1. 適当な働き場所がないから
2. 生活環境が良くないから
3. 買い物など日常生活が不便だから
4. 進学など教育上の問題から
5. 医療・福祉面の不安から
6. 娯楽・余暇の場が少ないから
7. 老後の生活が不安だから
8. 土地や人柄があわないから
9. 公共交通機関が不便だから
10. その他

問4 あなたのお宅のまわりのさまざまな面について、どれくらい満足されていますか。また、それぞれの取組みがどれくらい重要だと思われるか。次にあげる項目について、あなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

	満足度				重要度			
	満足	まあ満足	やや不満	不満	重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
例) 川の水や空気がきれいなこと	①	2	3	4	①	2	3	4
1 川の水や空気がきれいなこと	1	2	3	4	1	2	3	4
2 地震・火災など災害からの安全性	1	2	3	4	1	2	3	4
3 夜道の安全性などの防犯	1	2	3	4	1	2	3	4
4 道路事情や道路の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
5 鉄道・バスなど公共交通機関	1	2	3	4	1	2	3	4
6 日常の買い物の便利さ	1	2	3	4	1	2	3	4
7 下水や雨水の排水状況	1	2	3	4	1	2	3	4
8 はえ・蚊・雑草などの除去状況	1	2	3	4	1	2	3	4
9 公園や子どもの遊び場	1	2	3	4	1	2	3	4
10 ごみ・し尿の収集状況	1	2	3	4	1	2	3	4
11 住民検診などの保健事業	1	2	3	4	1	2	3	4
12 病気になったときの医療体制	1	2	3	4	1	2	3	4
13 高齢者や障がい者の福祉対策	1	2	3	4	1	2	3	4
14 保育園・幼稚園の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
15 小・中学校の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
16 公民館や地域集会所などの整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
17 趣味や教養を高める場所	1	2	3	4	1	2	3	4
18 グラウンドや体育館などのスポーツ施設	1	2	3	4	1	2	3	4
19 文化財など歴史的資源の保護、保存状況	1	2	3	4	1	2	3	4





⑥「都市基盤」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

1. 自然と都市機能の調和がとれた適切な土地活用
2. 生活道路・都市公園などの都市基盤の適正な整備
3. 緑や花いっぱいの空間で憩い、散策できる近隣公園や遊歩道の整備
4. 将来の土地利用計画と整合した幹線道路の整備
5. 地域の実情にあった公共交通の整備と利便性の確保
6. 高度情報化に沿った適切な情報ネットワークの形成
7. 河川・土砂災害などへの対策の充実
8. その他（ )

⑦「協働・行財政運営」の分野において特に重要と思われる取り組みを次の中から2つまで○をつけてください。

1. 自治会や小学校区など、地域内でのコミュニティ活動の促進
2. ボランティアやNPOなどによる、様々なテーマに応じた住民参加活動の促進
3. 時代に即した柔軟で能率の高い組織体制による行政運営
4. 公共施設の有効利用とネットワーク化による連携強化
5. 広報活動の充実と適切な情報公開体制の推進
6. 財源の確保と計画的・効率的な財政運営
7. 近隣行政との交流連携による広域的行政組織の強化
8. その他（ )

問6 『問5①～⑦』への回答結果を踏まえ、垂井町は将来どのようなまちになっていけばよいと思われませんか。あなたが望む将来の垂井町の姿を次の中から3つまで○をつけてください。このほかに、あなたが考えるまちの姿があれば、その他の欄に具体的にご記入ください。

1. 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち
2. 豊かな自然環境を大切にして、共生しているまち
3. 町民の安全が守られているまち
4. 自分と郷土に誇りを持った人材が育っているまち
5. 日常生活が便利で快適に過ごしているまち
6. 町民と来訪者の交流や活動が活発に行われているまち
7. 工業が盛んなまち
8. 商業が盛んでにぎわいのあるまち
9. 農業が盛んなまち
10. レクリエーション施設が充実したまち
11. 子どもたちの個性を育てる教育文化のまち
12. 高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち
13. 国内・国外との交流活動の盛んなまち
14. 医療や保健サービスが充実した健康のまち
15. 道路や下水道といった都市基盤が整備されたまち
16. 公共交通の利便性のよいまち
17. 情報や通信機能の発達した高度情報化のまち
18. 災害対策や防犯対策が整った安全なまち
19. 行政情報が十分に公開され、住民参加によるまちづくりが行われるまち
20. その他（



## V 地域活動への参画について

問10 あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。次の中からそれぞれあてはまる箇所すべてに○をつけてください。

	この1年間参加している	今後の意向	
		今後参加してみたい	今後参加したくない
例) 自治会の活動	○	①	2
1 自治会の活動		1	2
2 子ども会など青少年育成活動やPTA活動		1	2
3 青年団体、老人クラブ、女性団体などの活動		1	2
4 スポーツクラブや文化サークルなどの活動		1	2
5 地域の清掃・美化などの活動		1	2
6 環境保護などの町民活動		1	2
7 地域のお祭り・伝統芸能などの保存継承活動		1	2
8 福祉などのボランティア活動		1	2
9 地域の防災・防犯のための活動		1	2
10 人権問題などの町民活動		1	2
11 観光案内などのボランティア活動		1	2
12 まちづくり・まちおこしなどの提言や町民活動		1	2
13 その他 ( )		1	2

問11 あなたの普段のまちとの関わり方や日常生活の意識についてお伺いします。(それぞれ○は1つ)

	(どちらかに○)	
	そう思う	そう思わない
例) 日常的に、地域の人とあいさつができています	①	2
1 日常的に、地域の人とあいさつができています	1	2
2 地域の子どもがいきいきとしている	1	2
3 地域に愛着をもっている	1	2
4 住民の意見がまちづくりに反映されている	1	2
5 広報たるいを毎月読んでいる	1	2
6 災害時の対応を家族で話し合っている	1	2
7 福祉・介護などの支援が必要なときのサービスを知っている	1	2
8 定期的に運動やスポーツをしている	1	2
9 地元の農産物を購入したいと思っている	1	2
10 自分以外の人個性や違いを受け入れている	1	2
11 まちの産業に活気がある	1	2
12 垂井町の歴史や伝統に誇りが持てる	1	2
13 交通マナーを守っている	1	2
14 町内を移動しやすい環境が整っている	1	2
15 町外の人に案内したい垂井町の名所がある	1	2
16 行政を信頼できる	1	2



## 2. 高校生アンケート

### 垂井町の将来に関する高校生アンケート

#### 【ご協力をお願い】

垂井町では、将来どのような姿を目指してまちづくりを進めていくかを定める目標となる「垂井町第6次総合計画」をつくっています。この目標は、垂井町に関わる多くの方々の意見を聞きながら、決めていくものです。

そこで、将来を担っていただく高校生の皆さんの意見を伺いたいと考えています。住みたいまちや理想とするまちに関するイメージや意見をぜひお聞かせください。

皆さんからいただいた貴重な意見は、今後のまちづくりの参考として活用させていただきます。

平成 28 年 1 1 月 垂井町長 中川満也

#### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 2 記入内容が、学校の成績や進路指導に使われることはありません。
- 3 アンケートの結果は「“はい”と回答した人が何人」という形で整理します。アンケート結果から誰の回答か特定されることはありません。
- 4 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 5 答えたくない質問や分からない質問は、飛ばしていただいて構いません。
- 5 ご記入いただいたアンケートは、担任の先生にお渡しください。

#### 【お問い合わせ先】

垂井町 企画調整課

TEL : 0584-22-1151 (内線 289、217)

FAX : 0584-22-5180

## I ご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたのお住まいを教えてください

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 垂井町内 | 2. 垂井町外 |
|---------|---------|

問3 あなたは垂井町のことが好きですか。(○は1つ)

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1. 好きだ         | 4. どちらかといえば好きではない |
| 2. どちらかといえば好きだ | 5. 好きではない         |
| 3. どちらともいえない   |                   |

問4 垂井町の魅力は何だと思いますか。(○はいくつでも)

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| 1. 自然環境が豊かである           | 6. 治安が良く安心して過ごせる    |
| 2. 道路や交通の便が良い           | 7. 祭りやイベント行事が充実している |
| 3. 商業施設や商店があり、買い物や食事に便利 | 8. その他 ( )          |
| 4. スポーツ・レジャー施設が整備されている  | 9. 特にない             |
| 5. 歴史的に価値のある文化財が多くある    |                     |

問5 あなたは将来、垂井町に住みたいと思いますか。(○は1つ)

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 将来、垂井町に住みたい   | 3. わからない |
| 2. 将来、垂井町に住みたくない |          |

問6 もし、あなたが将来、垂井町に住むことになったら、不満や不便を感じるものは何だと思いますか。(○はいくつでも)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 働く場所が少ない         | 6. 遊べる場所が少ない    |
| 2. 興味のある職業に就ける環境がない | 7. まちに活気がない     |
| 3. 交通の便が悪い          | 8. 身近な地域に友人が少ない |
| 4. 買い物が不便           | 9. その他 ( )      |
| 5. 子育て環境が悪い         | 10. 特にない        |



## II 垂井町の将来のまちづくりについて

問8 あなたが垂井町の町長になったら、一番にやってみたいことは何ですか。また、将来どのようなまちになったらいいと思いますか。ご自由にご記載ください。

【町長になったらやってみたいこと】

【将来、こんなまちになってほしい】

ご協力ありがとうございました。

### 3. 中学生アンケート

## 垂井町の将来に関する中学生アンケート

### 【ご協力をお願い】

垂井町では、将来どのような姿を目指してまちづくりを進めていくかを定める目標となる「垂井町第6次総合計画」をつくっています。この目標は、垂井町に住んでいる多くの方々の意見を聞きながら、決めていくものです。

そこで、垂井町の将来を担っていただく中学生の皆さんの意見を伺いたいと考えています。住みたいまちや理想とするまちに関するイメージや意見をぜひお聞かせください。

皆さんからいただいた貴重な意見は、今後のまちづくりの参考として活用させていただきます。

平成 28 年 1 1 月 垂井町長 中川満也

### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 2 記入内容が、学校の成績や進路指導に使われることはありません。
- 3 アンケートの結果は「“はい”と回答した人が何人」という形で整理します。アンケート結果から誰の回答か特定されることはありません。
- 4 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 5 答えたくない質問や分からない質問は、飛ばしていただいて構いません。
- 5 ご記入いただいたアンケートは、担任の先生にお渡しください。

### 【お問い合わせ先】

垂井町 企画調整課

TEL : 0584-22-1151 (内線 289、217)

FAX : 0584-22-5180

## I ご自身についてお伺いします。

問1 あなたの性別を教えてください

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたは、将来（大人になって）も垂井町に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- |   |
|---|
| 1. 垂井町に住み続けたい ⇒問3へ                          |
| 2. 進学や就職で町外に住むことがあっても、いずれ垂井町に戻って住み続けたい ⇒問3へ |
| 3. 進学や就職で町外に住み、できれば垂井町には戻りたくない ⇒問4へ         |
| 4. その他（ ） ⇒問5へ                              |
| 5. わからない ⇒問5へ                               |

<問3は、問2で「1、2」を選択された方にお伺いします。>

問3 住み続けたい主な理由は何ですか。（○はいくつでも）

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 家や家業を継ぐ必要があるから           |
| 2. 親や家族の世話をする必要があるから        |
| 3. 家族や友人と離れたくないから           |
| 4. 生まれ育ったまちで親しみや愛着があるから     |
| 5. 自然や町並みなど、まちの環境が好きだから     |
| 6. 犯罪が少なく、安心できるまちだから        |
| 7. 地域の人がやさしく、思いやりにあふれたまちだから |
| 8. 垂井町をよりよい町にするために貢献したいから   |
| 9. その他（ ）                   |

<問4は、問2で「3」を選択された方にお伺いします。>

問4 町に戻りたくない主な理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家族や友人と離れたいから
2. 都会の雰囲気やイメージにあこがれているから
3. もっと自然環境が豊かなまちにあこがれているから
4. 交通や買い物など、便利なところに住みたいから
5. いろいろな仕事を選べる環境が欲しいから
6. 垂井町だけにとらわれず、広い世界で活躍したいから
7. 地域のつながりがわずらわしいから
8. その他 ( )

問5 もし、あなたが将来垂井町に住み続けることになったら、不満や不便を感じるものは何だ  
と思いますか。(〇はいくつでも)

1. 働く場所が少ない
2. 興味のある職業に就ける環境がない
3. 交通の便が悪い
4. 買い物が不便
5. 子育て環境が悪い
6. 遊べる場所が少ない
7. まちに活気がない
8. 身近な地域に友人が少ない
9. その他 ( )
10. 特に無い

## II 垂井町の将来のまちづくりについて

問6 あなたが垂井町の町長になったら、一番にやってみたいことは何ですか。また、将来どのようなまちになったらいいと思いますか。ご自由にご記載ください。

【町長になったらやってみたいこと】

【将来、こんなまちになってほしい】

ご協力ありがとうございました。

## 4. 保護者アンケート

### 「第6次総合計画」策定に係る保護者アンケート

#### 【ご協力のお願い】

平素より町政に対し格別のご理解ご協力をいただきまして、まことにありがとうございます。

垂井町では、平成20年3月に「垂井町第5次総合計画」を策定し、「やさしさと活気あふれる快適環境都市」を将来像としてまちづくりを進めています。

この総合計画は、平成20年度から平成29年度を計画期間とするまちづくりの指針であり、町民の皆様の生活全般に関わる様々な行政施策について、長期的な展望に基づいて策定したものです。

翌年の平成29年度は計画目標年度であるため、平成30年度以降のまちづくりの指針を新たに検討する必要が出てきています。

そこで、これまでの施策の達成状況を評価し、次期総合計画の策定に反映するため、町民の皆様のお考えやご意見をお聞きすることといたしました。

この調査は、平成28年11月1日現在、中学3年生のお子さんをもつ保護者の方を対象として実施します。調査は無記名で行い、調査の結果は統計的に処理いたしますので、ご迷惑をおかけすることはございません。

お忙しいことと思いますが、調査の趣旨をご理解いただき、ぜひ御協力いただきますようお願い申し上げます。

平成28年11月 垂井町長 中川満也

#### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- 2 ご記入は、中学3年生のお子さんの保護者の方をお願いいたします。
- 3 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 4 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印や案内にそってお答えください。
- 5 ご記入いただいた調査票は、**11月30日（水）**までに、封筒に入れて、お子さんを通じて学校に提出をお願いします。ご協力の程よろしくをお願いいたします。

#### 【お問い合わせ先】

垂井町 企画調整課

TEL：0584-22-1151（内線 289、217）

FAX：0584-22-5180

**I ご家庭の状況についてお伺いします。**

以下の内容は、ご記載いただく保護者様ご自身のことをご記載ください

(1) 性別	1. 男性 2. 女性
(2) 年代	1. 18～19歳                      5. 50～59歳 2. 20～29歳                      6. 60～69歳 3. 30～39歳                      7. 70歳以上 4. 40～49歳
(3) 職業	1. 農林業                              6. 主婦・主夫 2. 自営業                              7. 学生 3. 会社員・団体職員                8. 無職 4. 公務員                              9. その他(                              ) 5. パート・アルバイト
(4) 世帯構成	1. ひとり親世帯 2. 核家族世帯 3. 三世帯世帯 4. その他(                              )
(5) お子さんの人数	1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上
(6) 町内での居住年数	1. 5年未満 2. 5～9年 3. 10～19年 4. 20～29年 5. 30年以上
(7) 居住地区	1. 垂井 2. 東 3. 宮代 4. 表佐 5. 栗原 6. 府中 7. 岩手

## II 町の印象と定住意向などについて

問1 あなたは次のような垂井町の印象についてどのように感じておられますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

	そう 思う	やや 思う	わな いな い	さほ ぼし 思 わ な い	思 わ な い
1 清潔なまちである	1	2	3	4	
2 住民同士のふれあいを感じる	1	2	3	4	
3 明るいまちである	1	2	3	4	
4 住民としての誇りや自信を感じる	1	2	3	4	
5 将来の発展性が高いまちである	1	2	3	4	
6 活気のあるまちである	1	2	3	4	
7 個性（特色）のあるまちである	1	2	3	4	

問2 あなたは将来も垂井町に住み続けたいと思われませんか。（○は1つ）

1. 今の場所に住み続けたい
2. 町内の別の場所に移りたい
3. 県内の別の場所に移りたい
4. 県外に移りたい

<問3は、問2で「2、3、4」を選択された方にお伺いします。>

問3 今の場所から移りたいと思われる主な理由はどのようなことでしょうか。（○はいくつでも）

1. 買い物など日常生活が不便だから
2. 老後の生活が不安だから
3. 適当な働き場所がないから
4. 医療・福祉面の不安から
5. 娯楽・余暇の場が少ないから
6. 生活環境が良くないから
7. 土地や人柄があわないから
8. 進学など教育上の問題から
9. 公共交通機関が不便だから
10. その他

### III 垂井町での子育て環境について

問4 垂井町の子どもや子育て家庭をとりまく環境について、どのように感じますか。次の中からあなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

項目	そう思う	まあそう思う	あまり思わない	思わない
例) 子どもが安心して遊べる環境が整っている	①	2	3	4
1 子どもが安心して遊べる環境が整っている	1	2	3	4
2 子どもや保護者が、地域と関わりが持てる	1	2	3	4
3 子育てに関する支援サービスが充実している	1	2	3	4
4 子どもの見守り・防犯環境が整っている	1	2	3	4
5 子育ての悩みや困りごとを相談できる環境が整っている	1	2	3	4
6 子育てに関する情報が充実している	1	2	3	4
7 学校の教育環境が充実している	1	2	3	4

問5 総合的にみて、垂井町は子育てしやすいまちだと思いますか。(○は1つ) また、満足/不満である理由は何ですか。(○はいくつでも)

(満足度)

1. 満足	3. やや不満
2. まあ満足	4. 不満



『満足の理由』	『不満の理由』
1. 子どもが遊べる場所の多さ	1. 子どもが遊べる場所の少なさ
2. 子育てに関する情報の多さ	2. 子育てに関する情報の少なさ
3. 子育て支援サービスの多さ	3. 子育て支援サービスの少なさ
4. 子育て家庭の多さ	4. 子育て家庭の少なさ
5. 小・中学校の設備・環境が充実	5. 小・中学校の設備・環境が不足
6. 子どもの進学・就労環境が充実	6. 子どもの進学・就労環境が不足
7. 地域の防犯環境が充実	7. 地域の防犯環境が不安
8. 地域での見守り環境が充実	8. 地域での見守り環境が不安
9. その他 ( )	9. その他 ( )





## 5. 正職員アンケート

### 「第6次総合計画」策定に係る職員アンケート (正職員用)

#### 【ご協力をお願い】

みだしの件につきまして、現行の「垂井町第5次総合計画」は、平成29度を計画目標年度として定めており、現在、平成30年度以降の「垂井町第6次総合計画」の策定を進めています。

これまでの施策の達成状況を評価し、次期総合計画の策定に反映するため、町職員の意識調査を実施します。

調査は無記名で行い、調査の結果は統計的に処理しますので、個人を特定したりすることはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

#### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、所属・氏名を記入しないでください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、**11月28日(月)**までに、担当課で取りまとめて、企画調整課までお届けください。ご協力の程よろしくお願いいたします。

## I ご自身についてお伺いします。

(1) 性別	1. 男性 2. 女性
(2) 年代	1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～60歳
(3) 職級	1. 主事級、主任級 2. 主査級、係長級、課長補佐級 3. 主幹級、課長級以上

## II 総合計画の認識と評価

問1 あなたは、日頃から「垂井町第5次総合計画」を意識した事務を行っていますか。(○は1つ)

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. 記載内容を意識して事務を行っている</li><li>2. 記載内容は知っているが、あまり意識して事務を行っていない</li><li>3. 存在は知っているが、あまり読んだことはない</li><li>4. 存在は知っているが、読んだことはない</li><li>5. 全く知らなかった</li></ol> |
|---|

## II 第5次総合計画の評価

問2 総合計画で掲げている以下の「まちづくりの目標」について、どれくらい達成できていると思いますか。また、どれくらい重要だと思いますか。

	満足度				重要度			
	満足	まあ満足	やや不満	不満	重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
例) 交通ルールが守られ、県下で最も交通事故の少ないまちになっています。	①	2	3	4	①	2	3	4
1 交通ルールが守られ、県下で最も交通事故の少ないまちになっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
2 防犯活動が充実した犯罪のないまちになっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
3 防災体制を充実させ、災害に強いまちになっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
4 消防力の充実したまちになっています	1	2	3	4	1	2	3	4
5 学びやすい教育環境で、ふるさとに愛着を持つ教育が行われています。	1	2	3	4	1	2	3	4
6 自他ともに命を大切に、未来に夢が持てる児童生徒が生まれています。	1	2	3	4	1	2	3	4
7 健全な環境のなかで、青少年が生き生きと活動しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
8 生涯において学ぶ機会を得て、生きがいを見つけ楽しく暮らしています。	1	2	3	4	1	2	3	4
9 偏見や差別のない社会になっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
10 気軽にスポーツに親しみ、自ら進んで心身の健康づくりをしています。	1	2	3	4	1	2	3	4
11 地域に愛着と誇りを持てる伝統文化が継承されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
12 安心して子どもを産み、育てられるまちになっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
13 みんなが健康に暮らし、適切な医療を受けることができます。	1	2	3	4	1	2	3	4

	満足度				重要度			
	満足	まあ満足	やや不満	不満	重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
14 高齢者が生きがいを持ち、安心して生活しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
15 障がい者が自立し、地域住民とともに生活しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
16 地域で支えあい、誰もが安心して生活しています。	1	2	3	4	1	2	3	4
17 おいしい水や空気に恵まれ、豊かな自然が継承されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
18 環境に配慮した意識が定着し、循環型社会になっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
19 集落営農の確立により地域ぐるみで農地が守られ、良質な農林畜産物を供給し、町内で消費されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
20 健全な森林が維持され、森林が持つ多面的機能が持続的に発揮されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
21 住民と行政が一体となり、観光の振興に取り組んでいます。	1	2	3	4	1	2	3	4
22 町外者が多く訪れる魅力あるまちづくりが進められています。	1	2	3	4	1	2	3	4
23 企業進出が進み、雇用の場が確保されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
24 商業が活性化してにぎわいがあり、楽しく買い物ができます。	1	2	3	4	1	2	3	4
25 勤労者が安心して働ける環境が整備されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
26 住民と行政が連携して、安全な道路が確保されています。	1	2	3	4	1	2	3	4
27 総合的な治水対策により、災害に強いまちになっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
28 誰もが楽しみながら健康増進を図ることができる公園になっています。	1	2	3	4	1	2	3	4
29 誰もが住みたくする住環境になっています。	1	2	3	4	1	2	3	4





## 6. 臨時職員アンケート

### 「第6次総合計画」策定に係る職員アンケート (臨時職員用)

#### 【ご協力をお願い】

みだしの件につきまして、現行の「垂井町第5次総合計画」は、平成29度を計画目標年度として定めており、現在、平成30年度以降の「垂井町第6次総合計画」の策定を進めています。

これまでの施策の達成状況を評価し、次期総合計画の策定に反映するため、町の臨時職員の意識調査を実施します。

調査は無記名で行い、調査の結果は統計的に処理しますので、個人を特定したりすることはありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

#### 【回答にあたってのお願い】

- 1 調査票には、所属・氏名を記入しないでください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号に○をつけてください。また、「その他」を回答した場合には、具体的にその内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、**11月28日(月)**までに、担当課で取りまとめて、企画調整課までお届けください。ご協力の程よろしくお願いいたします。

## I ご自身についてお伺いします。

(1) 性別	1. 男性 2. 女性
(2) 年代	1. 20歳未満 2. 20～29歳 3. 30～39歳 4. 40～49歳 5. 50～59歳 6. 60歳以上
(3) 勤続年数	<input type="text"/> 年（※1年未満の方は「1」とご記入ください）

## II 総合計画の認識と評価

問1 あなたは、「垂井町第5次総合計画」について知っていますか。（○は1つ）

- |  |
|--|
| 1. 計画の名前も内容も知っている<br>2. 計画の名前は知っているが、内容は知らない<br>3. 計画の名前も内容も知らない |
|--|

## II 町の印象について

問2 あなたのお宅のまわりのさまざまな面について、どれくらい満足されていますか。また、それぞれの取組みがどれくらい重要だと思われるか。次にあげる項目について、あなたのお考えに最も近いものを、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。

	満足度				重要度			
	満足	まあ満足	やや不満	不満	重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
例) 川の水や空気がきれいなこと	①	2	3	4	①	2	3	4
1 川の水や空気がきれいなこと	1	2	3	4	1	2	3	4
2 地震・火災など災害からの安全さ	1	2	3	4	1	2	3	4
3 夜道の安全さなどの防犯	1	2	3	4	1	2	3	4
4 道路事情や道路の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
5 鉄道・バスなど公共交通機関	1	2	3	4	1	2	3	4
6 日常の買い物の便利さ	1	2	3	4	1	2	3	4
7 下水や雨水の排水状況	1	2	3	4	1	2	3	4
8 はえ・蚊・雑草などの除去状況	1	2	3	4	1	2	3	4
9 公園や子どもの遊び場	1	2	3	4	1	2	3	4
10 ごみ・し尿の収集状況	1	2	3	4	1	2	3	4
11 住民検診などの保健事業	1	2	3	4	1	2	3	4
12 病気になったときの医療体制	1	2	3	4	1	2	3	4
13 高齢者や障がい者の福祉対策	1	2	3	4	1	2	3	4
14 保育園・幼稚園の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
15 小・中学校の整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
16 公民館や地域集会所などの整備状況	1	2	3	4	1	2	3	4
17 趣味や教養を高める場所	1	2	3	4	1	2	3	4
18 グラウンドや体育館などのスポーツ施設	1	2	3	4	1	2	3	4
19 文化財など歴史的資源の保護、保存状況	1	2	3	4	1	2	3	4

**問3** あなたが望む将来の垂井町の姿を次の中から3つまで○をつけてください。このほかに、あなたが考えるまちの姿があれば、その他の欄に具体的に記入ください。

1. 誰もが健康で生きがいをもって暮らしているまち
2. 豊かな自然環境を大切にして、共生しているまち
3. 町民の安全が守られているまち
4. 自分と郷土に誇りを持った人材が育っているまち
5. 日常生活が便利で快適に過ごしているまち
6. 町民と来訪者の交流や活動が活発に行われているまち
7. 工業が盛んなまち
8. 商業が盛んでにぎわいのあるまち
9. 農業が盛んなまち
10. レクリエーション施設が充実したまち
11. 子どもたちの個性を育てる教育文化のまち
12. 高齢者や障がい者・子どもたちが暮らしやすい福祉のまち
13. 国内・国外との交流活動の盛んなまち
14. 医療や保健サービスが充実した健康のまち
15. 道路や下水道といった都市基盤が整備されたまち
16. 公共交通の利便性のよいまち
17. 情報や通信機能の発達した高度情報化のまち
18. 災害対策や防犯対策が整った安全なまち
19. 行政情報が十分に公開され、住民参加によるまちづくりが行われるまち
20. その他 ( )

**その他、今後のまちづくり等に対するご意見などがありましたらお書きください。**


ご協力ありがとうございました。

「第6次総合計画」策定に係るアンケート 調査結果報告書

平成29年3月

垂井町役場 企画調整課

岐阜県不破郡垂井町1532番地の1 垂井町役場

TEL : 0584-22-1151 (内線 289) FAX : 0584-22-5180